

[civilsociety-forum:15199]ラジオ関西 時間です！林編集長 (2017/1/31)
矢野宏 瀧本邦慶さんの言葉「国は嘘をつく」を語る&MBSラジオ
上泉雄一のええなあ 北丸雄二 アメリカは銃のない内戦状態

2017/1/31, Tue 17:30

永岡です、ラジオ関西の、時間です！林編集長に新聞うずみ火代表でジャーナリストの矢野宏さんが出られました。

アメリカのトランプ大統領の大統領令の無効の訴えで、ワシントン州の企業の多くに移民がいるとして、しかしトランプ大統領は司法長官を解任、矢野さん、強引に首を切るのは疑問と言われて、アメリカはインディアンから、移民が作った多様性の国で、これを否定＝建国の理念否定と言われて、そしてトランプ大統領はT P P 離脱手続きで、菅長官はアメリカにT P Pを理解してもらおうというのです。また、有効求人倍率が増えても非正規の値で、正規雇用は増えていないと矢野さん言われました。

その間に、MBSラジオの、上泉雄一のええなあ、にてジャーナリストの北丸雄二さんのお話でアメリカの現状、混乱が尽きないのであり、「武器のない内戦」、プラカードなどで、空港で言葉の応酬・主張を全米でやっており、入国制限を15州&DCの司法長官が違憲として、アメリカ合衆国、州＝国であり、憲法は国、州を見ても違憲、市民もプラカードを持つての闘いで、上泉さん、ブレーンはいないのかと聞かれて、北丸さん、ブレーンはいない、大臣が決まっておらず、トランプ氏と側近で全部やり、また公約を全部やるなど、細部を詰めて、職員への通達など数ヶ月かかるのに、今回はそれらの根回しなしでやって、連邦の職員はそれに従わざるを得ず、行政の長は、軍と職員への命令はできても法律は作れず、従わないといけないのは行政官のみ、入管手続きの際の職員の判断にゆだねられて、係官はそこしかやらず、その段階で109人拘束され、それ以前に搭乗するのも拒否、300～400人の拒否は、入国させないのに、どういうビザが有効か決めておらず、ところがトランプ氏はそれらを無視して大統領令で、現場は分からず、係官は先で手続きがややこしいので、JALもANAも向こうでアカンというしかなく、国務省などがいつから施行するか決めるべきものを、トランプ氏とバノン氏、フリン氏、クシュナー氏とイヴァンカ氏のみでやっており、待ったをかける規制が大統領令にはなく、大臣がいなかったため、大臣が決まったら少しはまともになり、しかし司法長官は首で副長官が代行でも、大統領令は違憲で擁護できないとし

て司法長官が首になり、北丸さんがトランプ政権の状態がどうなっているか聞きたいくらい。

就任式で 15 人いるべき閣僚が 2 人しか決まらず、今回の長官指名は、トランプ氏が知り合いを持たず、共和党の反主流派であり、政権が発足しておらず、各省庁も何をしたいかわからない。

他方、トランプ氏を熱狂的に支持していた人はどうなのかと上泉さん聞かれて、北丸さん、トランプ氏の支持率は 36%、コアな支持者は 10%ほど、トランプ氏のやり方は素人で、ビジネスの根回しもせず、空振りに終わり、オバマ政権からどう変えたか、打ち上げ花火で大統領令をいくつも出して、オバマ氏も出したものの、前政権の否定ではなく、こんなムチャクチャは初。スタバは、CEO が LGBT を支援して、各国の首脳も、アメリカの会社の経営者も、アメリカは移民なしで成り立たず、北丸さん、トランプ氏のツイートで、先住民にも出て行けと言うものの、トランプ氏はドイツ系の移民で、アメリカは移民の国であり、今アメリカは混乱であると、北丸さん締めくくられました。上泉さん、日本では一般の生活で三権分立を意識しないものの、アメリカでは大統領令は違憲とアメリカではその日のうちに決めることへの驚嘆、戦争に進んで欲しくないとの声がありました。

再び、ラジオ関西の内容、トランプ大統領の暴走、難民&入国禁止について、矢野さん、宗教&国籍での差別は憲法違反、企業、国家にとっても損失で、イスラム教徒への憎しみを煽り、テロの火種を巻いている=逆効果と言われて、中東 7 か国はイスラム教徒が多く、しかしビン・ラディンはサウジアラビアで、トランプ氏がビジネスをしている国は 7 か国に入っていないのも差別であり、林さんも、家族が引き裂かれた、難民受け入れの凍結も、国連から 2 万人の難民が困っていると弁務官が批判しており、人権高等弁務官も国籍による差別は批判、卑劣と批判していると紹介されて、しかし味方になる国とは仲良くすると言うものの、矢野さん、目先の利益だけでこの国はいい国だとかいうのは大損失と言われました。

今日の東証は、トランプ氏の入国禁止で 300 円以上下げています。

官僚の天下り問題、矢野さん、根本的な解決は、キャリア組は事務次官になれても、それ以外は去らないとならない、解決のためには 65 歳まで働けるものを省庁も用意すべきと言われて、その改善が必要だと言われました。

火曜日に矢野さんの出演は珍しく、前回は共謀罪のことを語られて、今回も共謀罪とかかわりのある、新聞うずみ火で DVD を作った、うずみ火の講座、知ることから始めてほしい、

12/10 に 95 歳の瀧本邦慶さんを講師にして、この番組にも出られて、1921 年生まれ、原首相暗殺の年、時代が戦争に向かい、兵士が白木の箱に入り亡骸で、母親が泣いたら、なぜ泣くのだ、非国民と言われる時代であり、その時代、お国のために、と 17 歳で海軍に志願して、真珠湾攻撃に空母、飛龍で参加して、一番荒れる 11 月に出撃、アメリカ軍に知られないため、見張りしていた同僚は高波にさらわれて死んだ航海で、そして真珠湾攻撃、半年後にミッドウェー海戦、それまで勝っていたと思っていた日本軍はぼろ負け、飛龍の 1500 人の乗員の 1000 人死亡、空母は全滅で、この情報は今までの特定秘密、大本営発表は 1 隻のみ沈んだと嘘を言い、瀧本さんは負傷して病院に入れられても、外部との接触を禁止されて、要するに本当はぼろ負けなのを国民に知られないため、国に騙されたと思い、秘密を知る瀧本さんはトラック諸島、ミクロネシアに生かされて、大半が戦死ではなく餓死、補給なし & 空襲で飛行機も、武器も弾薬も食料もなく、お国のために志願したのに、なぜ餓死させられるのかと、同僚は殺されていき、何のための戦争かと、国に騙された、そして生き残り、自分は生かされたとして、10 年前から戦争体験を語り、しかしそれも、昨年ある中学校での講演を、でんでん政権の批判はアカンとされて、語り部を止めようかと思っていた時期に、矢野さんは瀧本さんに講演を依頼、瀧本さんは足も悪く、大阪近辺しか行けず、命ある限り子供たちに体験を、として、うずみ火で DVD を制作、06-6375-5561、まで欲しい人は連絡してください。林さんも、瀧本さんの思いを知ってほしいと締めくくられました、以上、矢野さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15211]

朝日放送おはようコール (2017/1/31) 小西克哉がトランプ大統領の 入国禁止措置のゴタゴタと安倍総理の情けなさ、阪南市での教育委員 のゴタゴタ他を語る

2017/1/31, Tue 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、今日もアメリカ関係が多く、朝日は J A L、A N A がアメリカ

入国禁止で搭乗拒否、ヨーロッパでも同様のことがあり、産経もアメリカ入国拒否、日経もアメリカの入国制限、アップルやスタバが異議、読売は日米自動車の協議、毎日には福島原発事故での2号機の燃料デブリのことです。

その、トランプ大統領による入国禁止令のこと、世界に混乱で、イスラム圏の一部の市民の入国禁止に空港で拘束される方も相次ぎ、イラン→アメリカに観光ビザでの入国を拒否などあり、裁判所が市民団体の提訴でこれを止める仮釈放もあり、全米で数万人の抗議デモ、しかし今も拘束されている人が続き、トランプ大統領はイスラム教徒の入国禁止ではなくテロ対策と嘯き、フリーバス氏は永住権があったら入れると言うものの、永住権があっても拒否された方も複数あり、司法長官が入国禁止の大統領令を否定、どころか共和党内でも異論で、多くの企業もトランプ大統領を批判して、トランプ大統領はツイッターで拘束されたのは少数と嘯き、世界でパニックで、これについて小西さん、対応は空港でも違い、大統領令はアバウトで、細かいところは書いておらず現場の係官がやるのでぐちゃぐちゃになり、テロリスト対策と言っても無政府状態で、7か国を指定しても、本当のテロリストはイラクやイラクではなく他の穏健国パスポートを使い、そこではトランプ氏がビジネスをしており、アップルの創業者はイランからで、大統領令は署名した日から発行するのではなく、素人のデタラメであり、日本でも、ANA、JALが指定された7か国の搭乗を拒否して、世界のトップが批判しても、でんでん総理はノーコメント、小西さんもでんでん総理の立場ならしんどいが言語道断、首脳会談も控えているが、人権問題を大事にしていないと言ったのと同じであり、安倍政権も歴代の自民と同じくノーコメントで、イギリスのメイ首相も会談は文句を言わず、ところがメディアに批判されて文句を言い、メルケル首相は難民の受け入れは先進国の義務と言うのに、日本はノーコメント、アメリカに日本は文句を言えず、日本の首相は情けない状態だと言われました。

そして、日航と全日空は、該当する7か国の人間の搭乗を政府関係者以外は断ることになり、アメリカ政府の要請ではなく、国際航空運送協会の要請で、小西さんは乗客の判断に任せるべきと言われて、裁判所も大統領令は違憲とも出す可能性や、議会の反対もあり、小西さんはいつもANAに乗り、引き返す可能性を示唆される場合もあり、今回は拘束される可能性もあるが、乗客に判断させるべきで、本来は自己責任とはこういう時に言うべきと言われました。

大阪・阪南市で、教育委員全員が辞任して、不在の状態が2か月続いており、昨年7つの幼稚園、保育園の総合こども園への統合問題で、市長にはそれに反対の水野氏が当選して、

ところが 5 人の教育委員会が全員辞任して一人もおらず、学校の方針を決める会議が、委員 4 人と委員長の退任で、市民も唖然であり、教育委員の退任した理由は、その一人はたまたまと言うものの、総合こども園は市民の反対で、白紙撤回の市長が選ばれて、しかし教育委員は全員総合こども園に賛成でトズラ、任期はバラバラで、方針の一貫性を保つために任期をずらしており、教育委員会の役割は、市長から独立して教育をやるのに、辞任した一人は市長が気に入らずであり、これについて小西さん、教育委員を教育すべきで、任期がバラバラなのは、一人の市長が全員を任命すると、市長からの独立性がなくなり、アメリカ的な権力の分散をして、ところが教育委員にはその緊張感がなく、本来教育委員の役割を果たしておらず、教科書の選択など、政治の介入を防ぐやり方をどうしているのかと言われました。

東京でタクシーの初乗り運賃の値下げ、短距離の需要開拓であり、距離により値上げの場合もあり、タクシーのドライバーからも困惑の声があり、小西さん、家に帰るのに坂なので乗る、利用者は多いと言われて、東京オリンピックに向けて外国人観光客向けで、日本はデフレで物は安いのに、タクシーは高く、大阪も安くしたら需要は増えると言われました。

本日の気になる新聞記事、毎日の 25 面の記事、受動喫煙の規制で、多くの人が使う場所を 3 段階で規制、罰金も科すもので、学校だと校門の外に出てタバコを吸わないといけななど、飲食店は喫煙室で、これについて小西さん、外からわからないように、これは日本が一番厳しい、路上で吸っており、オリンピック対策で、飲食店は微妙、タバコを吸う客が多いと売り上げは下がり、厳しいと言われて、毎日の 26 面の記事、セブンイレブンで高校生がバイトを休んだら罰金で、労基法違反にて指導、店は休む代わりに働く人を見つけなかったペナルティー、小西さん、完璧な法律違反で、コンビニもフランチャイズで変わり、これについて言いたいことは山ほどあると指摘されてました、以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15199]

報道するラジオ (2017/1/30) 大企業を揺るがす世界の原発事業の趨勢、闇、町田徹さんのお話

2017/1/30, Mon 21:02

永岡です、第 229 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

先にお知らせいたしました、映像'17の沖縄関係の映像が you tube 公開がありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=S29cY84vYgI&sns=fb>

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

福島原発事故の 2 号機を中心部にカメラが入り、核燃料デブリと思われるものを発見、圧力容器の底を破り、デブリになっており、金属の熔けた写真が格納容器にこびりついて、一部は下に落ちており、金網状のところ、どれだけ落ちているかは不明、熔けた核燃料の位置などは把握されず、廃炉に障害になっています。

今回は原発のことで、日本を代表する企業、東芝が倒産の危機に瀕するほど、原因は原発事業であり、しかし世界の原発企業の一角を日本企業が占めており、それでも日本は原発を輸出するとしており、世界で原発事業はどうなっているのか、経済ジャーナリストの町田徹さんのお話がスタジオでありました。町田さんは、トランプ大統領にも言及されます。

福島原発事故のデブリについて、町田さん、燃料がどこまで落ちているのか、原子炉を突き破っているのか、チャイナシンドロームか、どこで止まっているかで、最悪の事態は回避できて、このあたりで止まってほしいと言われても、どの一部が止まっているのか、金網を突き抜けており、それにより廃炉にかかる年月も変わり、チャイナシンドロームだと天文学的な費用になり、しかし 6 年近くでようやくデブリの把握、しかし 1 号機はさらに苦戦で、進まないよりはまし、という段階であり、こんなことをいくつもやらないといけないので、避けたいと言われるのです。

本題は、原発事業の闇、そもそも原発を事業として見て、東芝が経営危機であり、原発ビジネスの世界的な潮流を今回は町田さんにお話を聞くのです。

町田さんのお話、東芝が倒産の危機であり、具体的にどうか、「経営破綻になる懸念はある」、今年の利益 1500 億出る予定が、7000 億！ の損失！ 利益なしだけでなく、持っている資本を食いつぶして、債務超過、資産より（知的財産も含む）借金が多いものであり、手持ちの資産で返せないと、普通の銀行は取引せず、つまり破綻であり、7000 億の損失は、一昨年買収した会社に損失であり、リスナーより、東芝の巨額損失の意味を教えてください、アメリカの原発で 100 億の損失が 7000 億の意について、町田さん、のれん代、企業買収

の際に、買収価格と、企業の価値の差をのれん代と言ひ、余分に高く買ったら、ブランド代で、これも償却の必要があり、これを何年でやるか、一昨年買収した核関係の会社が、100億で済むと思ったら、メディアのスクープで数千億と分かり、東芝はこれを否定して、ところが、その後これを認めざるを得なくなったのが昨年末、そして取引銀行に数千億だと、内緒で伝えたと新聞にすっぱ抜かれて、先週は金額を確定せず、それでも、ウェスティンハウス周りで7000億の損失があると認めており、それで、7000億の損失だと債務超過、東芝の倒産の危機がある。

東芝の資産は3000億を切り、のれん代100億ならともかく、1500億の利益が出たらカバーできて、今は債務超過の危機にあり、いかに厳しいか、メディアが分かりやすく報じるなら、東芝は2000億の借金で危機と書くべきで、東芝は危機を回避するために、政策投資銀行からの融資、そして、半導体メモリーの会社を分社化して、肝心の部品、スマホにも使えて、これからも稼いでくれて、東芝の利益の8割を稼ぐもので、町田さん、間違いで、儲からない核での損失を金の卵の半導体でカバーするのは、今年は乗り越せても、来年は核は厳しくなり、核を売り飛ばす、閉鎖で、半導体の会社として生き残るべきであり、東芝は去年、医療の東芝メディカルを売却してしまい、それで再生と思ったら、核で破綻、残った資産を切り売りで、医療のように100%は売らない、20%でやると言うものの、それでも誰も核に投資してくれず、損失を先週まで公表しなかった、損失額が確定していないと、相手を買ってくれない=裏の交渉が大変で、これは6月に発表すると言うものの、交渉は大変で、3月期末は目の前、東芝は半導体を売るので、株主総会の理解が必要で、これを3月にやる→招集通知が必要で、その際にプランが確定しないとだめ、1か月しか時間はない。

儲からない原子力と町田さん言われて、しかし核を守り、半導体をなぜ売なのか、なぜ東芝は核を手放さないのか、2000~2010年は原子力が地球温暖化で花開き、地球温暖化のない、再生可能エネルギー、核が注目されて、1950年代から日本は核に取り組み、2000~2000年は核が30%強核の電気で、原子カルネサンスと言われて、それでもっと儲かると思ったら、福島原発事故が起きて、原子力マフィアの責任も問われず、その中で核を残さないといけないとならないドツポにはまった。

2006年に東芝はウェスティンハウスを買収して、しかしその前にアメリカはスリーマイル、またチェルノブイリ事故があったと水野さん指摘されて、町田さん、アメリカとヨーロッパに原発の新設は当時できず、そして福島原発事故で致命傷、単に原発が危険だけでなく、安全対策に膨大な費用がかかるようになり、7,8倍、事故以前には3000億/一基で、アレバの資産が1兆円→アレバを監督するEU委員会が足りない、1.2兆安全にかかるようになり、そんな金をかけたら核が安いと言うのは大ウソとわかってしまい、太陽光発電他に勝

でず、発電所に 7,8 倍になってしまう & 最終処分場もあり、日本だけでなく、アメリカ、ヨーロッパはおろか、新興国、G20 の国もそんなお金をかけられず、典型はベトナム、日本とロシアへの原発の発注を中止してしまい、ベトナムは日本の核産業のお得意様のはずが、キャンセルされて、代わりに日本の商社が石炭火力発電になり、トルコも日本やロシアから原発を買くと、でんでん総理のトップセールスもむなしく、高騰して、シリアでの内戦があり、トルコもテロで、トルコでは核をやれないと破綻して、もう外国への核の売り込みはアウト、イギリスと、インド、中国以外に原発は新設できず、中国は日本、アメリカ、フランスを中国が追っており、こちらもアウト、インドは原子力協定の問題があり、これも簡単に行かず、インド以外に売るところは無くなった。

フランスの大企業のアレバも、大変で、12 月決算で、赤字転落 & 最終赤字、2 月の決算で 2 兆の最終赤字、6 期連続最終赤字の危機になり、もんじゅの後継機のアストリットに乗るとしても、政府も文科省も、アレバは危機で、増殖炉をフランスとやると言うのは日本政府のデタラメで、また別の大きな問題になる。

国内はおろか、世界も核ビジネスは破綻、東芝も粉飾決算をやって 2000 数 10,000,000,000 水増し、東芝の最高幹部は、それでも核は成長産業と言う始末で、もうアカンと経営トップは認識せず、2006 年のウェスティンハウス買収後、悪いところを東芝は見ず、なぜこんなことになったのか、人間は聞きたくない話を聞きたがらず、取材はオフレコでやっても、町田さんの質問に血相変えて起こっており、町田さんにもっと勉強しろという始末で、状況が悪くなっているのを認識せず、このトップに逆らったら首を切られるのです

リスナーより、ドイツ、台湾は脱原発なのに、これ以上原発輸出は無理かと質問で、町田さん、ジーマンス、ドイツの電機会社、日本の発電を買ったところも脱原発、アレバに売り飛ばして逃げて、経営では大正解、しかしアレバは破綻で、ドイツは政府が脱原発なのが大きく、日本も脱原発だったら、東芝もつぶれることはなく、2000 年代の原子カルネサンスの夢を追って破綻。安倍政権は原発輸出を成長戦略としても、現実としては、主力の輸出商品にはならず、イギリスが原発を作ると言っても、日本が日立のジェービックで支援しているが、それが 1 兆円規模であり、しかしイギリスは原発を増やすのではなく、10 数か所にある原発を減らす方向で、最後の原発で稼いで、あとは廃炉のための費用稼ぎであり、原子カルネサンスは来ない、もう最後。

世界の潮流は変化して、東芝は原発輸出を止める方向になり、社長も最重要部門として核をやる位置付けを見直して、2/14 に決算発表で、それへの対応で、誰にいくら出してもら

うか、核にいつまでもこだわるのではなく、日本国内ではデブリの話があり、どこに落ちているのか、対処するロボットなど必要で、そばに人間は近づけず、廃炉技術の会社として生き残り、伊方原発はあり、再稼働には耐震強度も必要で、国内に新設はなく、再稼働と廃炉しか道はなく、海外も、燃料棒の処分などのビジネスのみ、最重要ではなく、尻拭いのみで、東芝も遅ればせながら、しかし間に合うか、であり、リスナーより、東芝が債務超過なら、国は税金で助けるかと質問で、町田さん、それはあり得て、東電は 5 兆面倒、日航も 6 兆だが、それは出せず、東電は関東の電気を、日航は空の足のためとして、政府がお金を出しやすく、しかし東芝にそんな大義名分はなく、福島原発のロボットくらいしか国は金を出せず、国が税金を出す、経産省は喜ぶが、しかし東電や日航のようなことにはならない。

時間はなく、リスナーより、技術流出、雇用への危惧があり、町田さん、それは会社存続のために仕方ないと言われて、またリスナーより、原発を輸出して、事故なら誰が責任かとあり、町田さん、日本が責任を取らないとならず、トルコだと、安倍総理のセールス、日本に GE が売るときに、事故で GE の責任は追及できず、しかし今回は日本政府に請求されかねず、いい加減な輸出をしたら、日本のためにならず、そして 3・11 の事故で、日本の原発は、事故時の賠償は払わないとならず、輸出商品として、原発に頼るべきではなく、しかし原子力カマフィアが世界的な潮流にどれだけ沿っているか、町田さん、メーカーより電力会社、40 年の寿命も 1 回のみ 20 年延長、これは原子炉で儲けるとまだいう電力株式会社の幹部もいる。

町田さん、会社は自分の都合のいい情報にのみ耳を傾けるのは、特に核だと大変で、自然も含めて、何万人避難であり、それを真摯に見るべきで、町田さんは順次核の比率を減らすべきとして、しかし原子力カマフィアはこういう声を聞かないのです。

その他のニュースも上田さんの担当でした。

トランプ大統領の入国禁止で、109 人拘束、各国の首脳から批判で、メルケル首相は人種での一括りに批判も、イギリスのメイ首相も同意できず、でんでん総理はノーコメント、批判、混乱の収まらないうちに、トランプ大統領は審査制度をやると態度を軟化させて、南部のバージニアなど、強制送還を裁判所が認めず、民主党の人材が大統領令を違法としています。

安倍総理はトヨタの会長と会談の予定で、トランプ大統領との会談、日米の自動車で、菅長官も同席して、アメリカ車の日本販売の不振を日本のせいにして、これについて町田さん、イスラム圏からの入国禁止、為替操作国と言うなら、二国間の話し合いで過ごせると思ったが、人道主義、民主主義に。こんなことをする人に日本は協力してはいけない、距離を取る

べき、何年も会えなかった家族と会えない人を放置できず、安倍総理もそれ以上踏み込んでいいか、日本人としての判断が問われると言われました。

東芝への損失で、信託銀行か^o、東芝の粉飾決算により、三菱東京UFJ銀行を提訴になり、10億提訴、三井住友も提訴を予定して、東芝は他にも提訴されており、敗訴したら大変で、リスナーより、こんな、銀行が企業を訴えることはあるのかとあり、町田さん、粉飾決算をやっていたら、違法行為で、被害なら銀行は提訴することになり、企業と言えど、粉飾決算での損失で、銀行は訴えるべき、やらないと銀行が逆に訴えられると言われました。

カナダで、ケベック州のモスクでテロ、6人死亡、警察は容疑者二人を拘束しても、詳細は不明です。

沖縄の普天間飛行場のオスプレイが千葉の木更津基地で整備、防衛省、米軍、富士重工は覚書を取り交わし、オスプレイは昨年事故の後も飛んでいます。

安倍総理は共謀罪に理解を求めて、民進党の質問に、今の法律では対応できないと、ハイジャックをチケットの予約で逮捕できると詭弁を弄しています（でんでん総理、日本が安全だからオリンピックなのと違うのですか？）

今週の特集、私も聞いていて頭に来て、まさに、太平洋戦争末期の大日本帝国であり、リスナーより、これからは自然エネルギーへの転換を、オールジャパンで取り組むべきとあり、町田さん、世界をリードできるかは不明だが、再生可能エネルギーにはそれしか道はなく、しかし世界と異なり、日本は人口が減るので、電力消費量は減るので、対処は可能と言われました。水野さん、我々は福島原発事故で何を学んだのかと言われて、町田さん、小泉元総理は、脱原発の統一候補を立てたら、自民党に勝てると言っているほどだと締めくくられました。この内容、いくらでも拡散してください。この、町田さんの意見を聞かなかった東芝のトップ、私もヤクザや右翼の経営していた神戸製鋼で同じ手合いを見て、この会社がつぶれたら困る神戸市や兵庫県のテコ入れで支えられているのと同じ、この内容、いくらでも私に無断で拡散してください、こんなことを繰り返したら日本は、世界は破滅です！

[civilsociety-forum:15199]

毎日放送 VOICE (2017/1/30) 阪南市教育委総辞職&関空の危機

2017/1/30, Mon 19:01

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、まず、大阪府阪南市での、こども園問題で、教育委員会が総辞職になり、教育長や委員がいなくなり、新しい委員は、市長が選び、3月の議会で承認されたら、というもので、ここでは保育園などを廃止して、一つのこども園に統合する計画が、市長の交代で白紙になり（市民が猛反対して、市の計画を止めさせた）、これについて、司会の西靖さん、教育は政治に左右されないように、というもので、大阪市も平松市長→橋下市長に替わっても変更なく、これは異常な事態ということを語られました。

さらに、特集の憤懣本舗では、違法建築のことが取り上げられましたが、それより深刻なのが、関空で、ご存知のように、LCC専用の国際ターミナルが開場して、にぎわっていますが、これはアジア向けの話で、ヨーロッパ向けは、全体の2%にも満たないのですが、それが今まで週33便→22便に減少、これはルフトハンザ航空やエアフランスの撤退があり、さらに、トルコ航空もテロの影響で撤退であり、この結果、ヨーロッパ便は週に18便になり、取材された三澤肇デスクも、ダイヤを見てビックリであり、これは、関空がアジアの一本足打法であることと、そしてヨーロッパ便は成田、羽田の一極集中のためであり、そして、ヨーロッパ便は減っても、ヨーロッパから関空に来る人は減ったわけではなく、要するに、便が減ったら、料金が上がり、利用者に支障ともいうのです。日大の岩井さんは、関空からヨーロッパに行く人は、韓国のインcheon国際空港を使う、その分の、関空の危機と指摘されました。

アジアには、今も春節祭で、中国からの方がたくさん来られていますが、しかし関空にはヨーロッパのお客さんも多く、一昨年京都に行って地下鉄に乗ったら、烏丸駅（阪急電車と京都市営地下鉄の連絡のところ）で乗ったら、ヨーロッパから来たと思われる観光客の皆さんが団体で乗っていてビックリ！ 皆さん、北大路の駅（大きなバスターミナルのあるところ）で降りられて、これは関空で日本に来られて、JRカバで京都に来られた人たちであり、これはちょっと、エライことだと思いました。松井さん、吉村さん、賭場に関わっているうちに、大阪が減んだらどうしますか？ 以上、VOICEの内容でした

[civilsociety-forum:15199]

毎日放送ちんぷいぷい (2017/1/30) 前嶋和弘 トランプ大統領を語る&TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ! 青木理 ふさげるな公安調査庁、そのデタラメな実態を語る

2017/1/30, Mon 17:03

永岡です、まず、毎日放送のちちんぷいぷい、トランプ大統領のことが取り上げられました。

イスラム諸国 7 か国の入国禁止、世界の空港で禁止により、109 人入国拒否、トランプ氏は 15 の大統領令を乱発して、就任 1 週間で暴走しており、ビデオメッセージでトランプ氏は自画自賛、そして週末に各国の首脳と電話会談、でんでん総理も 2/10 にアメリカに行くことになり、司会のヤマヒロ（山本浩之）さんも、大統領になっても暴走と語り、アドバルーンか、本気か、スタジオでも不安の声があり、実際にゴリゴリだとの、日大の岩井さんは大統領令は議会の承認もいると言われて、これについて上智大学の前嶋（まえしま）和弘さんがコメントされて、前嶋さん、トランプ大統領の真意について、わからない、選挙時に言ったことを公約実行でガッツポーズ、しかし議会に止められる可能性もあるということ、メキシコとの壁について、下にもトンネルを作られないものであり、スタジオでも啞然で、猛獣もいるところで、T P P 離脱も、岩井さん、本気でやると、石田英司さんは二国間と言われて、そして 120 日間難民の受け入れ停止、これで大リーガーにも支障もあり、イスラム教ではなく、7 か国を指定して拒否、しかし難民はトランプ氏の暴走に N O、ヤマヒロさんはアメリカの三権分立は機能していると言われて、カナダの首相が難民を受け入れるとしており、ノーベル平和賞のマララさんも、胸が張り裂けそうだと語り、ダルビッシュ有の父ファルサさんはイラン出身で、息子の応援に行けないので残念で、これが無効になることを願うと語り、ファルサさんはこれで平和拒否とコメントされて、これについて前嶋さん、アメリカも、まさかこんなに暴走するかと思い、斜め上であり、ただし大統領令が司法で違憲とされず、まだ混乱する、司法の取り組みは今回早く、しかし違憲判断には時間もかかり、憲法裁判の行方は不明で、そして市民も反対しており、今後のトランプ氏のやり方、アメリカはテロリストを出さないとやめると言うものの、イランは報復措置と語り、またアメリカ国内のテロはこの 7 か国以外も多く、有効とは言えないし、トランプ氏の応援団へのアドバルーンとも言われて、石田さん、アメリカ国内の反トランプを刺激すると指摘されて、前嶋さん、世界でのテロを危惧されて、そして石田さんがイスラエルの大使館移転のことを問われて、前嶋さん、大変だと言われて、エルサレムに移す = 首都と認める = イスラエルの応援であり、各国の首脳との付き合い方も、ヤマヒロさん硬派と軟派を使い分けていると言われて、メキシコは壁を公の場で話さないとしても、前嶋さん、これで収まらず、日本列島に匹敵する壁、トランプ氏は作らざるを得ず、妥協点を見出すのは困難、どちらも譲歩

できない、メキシコに 20%の関税をかけたら、アメリカの企業がメキシコに進出しており、アメリカが困り、そして難民受け入れ停止をフランスは批判しても、前嶋さん、フランスは人権に厳しくこういう対応をしても、トランプ氏に打撃なし、オランド氏に人気がなく、選挙で極右の進展もあり得るもので、ドイツはNATOの重要性を確認して、前嶋さん、トランプ氏の言葉はころころ変わり、沖縄の在日米軍の認識も変わり、NATOも同じ、ロシアは、友好関係を見せようとして、ミサイル防衛についても本音が見えないと言われて、スタジオでもトランプ氏の姿勢がコロコロ変わることに言及があり、前嶋さん、ウクライナのことをトランプ氏がどう思っているか、認識しているのか疑問と言われて、そして日本はどうか、2/10 に会談、前嶋さん、重要なのは 2 点、(1)安保は尖閣で何かあったら米軍が守ると言うものの、96 年にモンデール大使が必ずそうでないと語り、これがうまく行かないと、日米同盟が崩壊する、今までの政権は合意して、最重要、岸田外相も問題視し、(2)TPP が二国間交渉になったら日本には全てマイナスで、トランプ氏に安倍総理はNOと言えるか、日本は我慢してTPPをまとめて、そしてこれがトランプ氏にどう出るか、未知数で、トランプ氏の言うことは全部ハツタリに聞こえても、やってしまうのが怖く、まずハツタリをかましてその後妥協とする模様なのです、以上、ちちんぷいぷいの内容でした。

なお、日刊ゲンダイに、トランプ氏が入国拒否した国に、サウジやトルコが含まれておらず、理由はトランプ氏とビジネスで深いつながりがあるためと報じられています。

<http://www.nikkan-gendai.com/articles/view/news/198503>

元外務省の天木直人さんは、トランプ氏のご都合主義が命取りになると指摘されています。

続いて、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングは武田一顕さんが、参院の予算委と、千代田区長選について報告されました。国会でもトランプ氏のことに取り上げられており、まず参院予算委でもトランプ氏の移民問題、武田さん、日本の政治の主役もトランプ氏と言われて、これを民進党の蓮舫氏が追及して、でんでん総理、例により文章化不可能な回答で（ヲイ！ 総理の答弁を書いている官僚、日本語で答弁を書け！ もちろんふりがなも忘れずに！（笑））、蓮舫氏はでんでん総理のコメントなしを批判、働き方改革を蓮舫氏、長時間労働について糺しても、でんでん総理

は明言せず、質疑の後で蓮舂氏は鈍いと批判しています。

千代田区長選、現職 vs 与謝野氏、現職に小池氏が応援、与謝野氏に仲晃氏が応援して、自民分裂、これだけ大物がテコ入れする区長選は珍しく、全国から注目されて、理由は、今小池氏 vs 自民都連、内田ドン氏の対立があり、代理戦争が千代田区であり、しかしメディアが煽っても、どちらも自民党で、自党内紛に第 3 の候補、小泉政権で郵政で対立したのと同じ、コップの中の嵐で、争点は、区長選であり大きなものではなく、千代田区長選は有権者が 48000 人、投票率から 25000 人しか投票せず、与謝野氏が惨敗 = でんでん政権に打撃、小池氏が大差で勝つのか、僅差で勝つのか問題であり、区長選は短く、2/5 に投開票、来週には結論が出ており、そして夏の都議選の前哨戦と言われるが、武田さん、前哨戦の前哨戦、小池氏を目の敵にしている内田氏の地元ゆえに注目されているだけだと、武田さん締めくくられました。

デイ・キャッチ! のニュースランキング 1 位も、トランプ大統領令を裁判所も否定して、アメリカは大混乱であり、大統領令の正当性が司法で争われる、また州により問題になっており、市民の大規模デモに数万人が参加しており、CNN はネットの情報を開示しないと外国から国内に入れなことを検討していると報じており、これについて青木さん、大統領令が憲法違反とされる件、トランプ氏のやり方はムチャクチャで、名指された国はアメリカのテロと無関係→憎悪の対象、偏見を強くするだけで、しかしアメリカ国内でも批判されて、グーグルの CEO はインド出身で批判、フェイスブック、アップルのトップも批判して、青木さん、移民の否定 = アメリカの否定と言われて、そして強啓さん、先の日刊ゲンダイの記事から、排斥は、トランプ氏のビジネス相手は対象外ということを紹介されて、青木さん、トランプ大統領のことは、とてつもなくけしからんことで、各国の首脳も批判して、オランド氏やドイツの報道官、どころかメイ首相の報道官も批判、カナダも多様性が必要と言ひ、で、でんでん総理は… (本当に、青木さんてんでんと言われました)、青木さん、おかしい時にはおかしいと言うべきなのに、でんでん総理はコメントせず、そもそも日本は難民の受け入れに冷淡で、日本はトランプ氏を批判する資格があるのかと言われました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんが、東京オリンピックに向けて増員される公安調査庁について語られました。公安調査庁は、かつて噂の真相がよく記事にしていました。

青木さんのお話、法務省の外局で、ふさげるな公安調査庁と青木さんはタイトルにしたいと、情報機関ではなく、破防法適用のための組織、左翼や共産党の弾圧のための組織が、集会・結社の自由に抵触するのに、破防法適用の申請をする、何でも調べていいのではなく、

過去に破壊活動をしたもののみ調べられるのに、破防法には批判があり、半世紀申請ができず、オウムで出来ても、これだと組織は腐るもので、スポーツ紙のコピーを取るだけで、オウムも危険がなくなり破防法は却下されて、もう公安調査庁は要らないと言われて四半世紀…が、最近青木さん、共同通信で取材して、沖縄タイムスから青木さんに取材、公安調査庁は治安のまとめに公に出しており、2017年の最新版は、中国の動静を分析して、中国と交流した沖縄の学生を、沖縄独立勢力と見なして、沖縄で中国に有利な世論を作ろうとしていると、完璧にネトウヨの世界で、しかし青木さん、中国とは対立しても交流はあるべきで、沖縄の分断と言うのは、役所のちゃんとした報告書であり言語道断、沖縄では怒って独立の声があるものの、それで日本国内の分断とは、青木さん呆れられて、クソであり、さらに、もっとひどいものがあり、青木さんに朝日新聞から取材、公安調査庁が人員を増やしている、2019年度までにテロ対策で増員、発足時は1000数百人、一時1500人に減り、しかしオリンピックを大義名分に増やす、予算も増やすもので、テロ対策と言ったら、公安調査庁が勢力を伸ばすものの、公安調査庁はテロ対策の役所ではなく、何をしているのか、過去の活動実態、沖縄ヘイトの役所を存続すべきかであり、青木さんはふざけるな、公安調査庁と言われるゆえんで、それでこのメールのタイトルは青木さんの要望に沿い、しかし、オウムのことでも、公安調査庁は何の役にも立たなかった、トップは法務省の検事で、質の低い、能力のない役所がムチャクチャをしていると、青木さん警告されました、以上、ちちんぷいぷいとデイ・キャッチ！の内容でした。

[civilsociety-forum:15199]

毎日放送 映像'17 (2017/1/30) 沖縄 さまよう木霊 ～基地反対運動の素顔～

2017/1/30, Mon 10:17

永岡です、毎日放送テレビの、映像'17が昨夜深夜放映されて、沖縄がテーマで、お知らせいたします。

沖縄で、北部のやんばるの森、夜明けから収穫される男性、やんばるの森を守るために、行かなくてはならないところがあり、高江での北部訓練場の反対のためで、ネット右翼は反対する人たちを誹謗中傷しており、しかしこれは沖縄の皆さんの生死を関係するものです。

米軍の訓練場で、機動隊と向き合うのは、ネットで過激派と言われている男性、正当な反対なのに、ネットでは、基地反対派が救急車を襲撃したなどのデマが、山間に座り込む皆さんを傷つけて、木霊のように、繰り返されています。

沖縄、高江、那覇から車で3時間、140人の集落、やんばるの森、多種多様な動植物の宝庫、ここに米軍最大の訓練場があり、ベトナム戦争の際に、米軍は沖縄の皆さんをベトナム人に見立てて訓練し、96年に、北部訓練場の返還の美名で、高江にヘリパッドという欺瞞、政府は工事を再開して、政府は工事を急ぎ、全国から1000人の機動隊員を動員して、高江の現場は緊迫し、工事期間を短縮させるため、自衛隊のヘリも動員しており、東村のとなりで農業をされる男性、農薬なしでやられる方、儀保さん夫妻、このまともに上をオスブレイが飛び、高江のヘリパッドが出来たらもっと悲惨になり、工事の始まった10年前から、農作業の間に座り込む、儀保さん夫妻は身寄りのない子供たちも養子として育てており、しかし抗議活動で逮捕されないか、奥様は心配されて、しかし反対活動に行けない人もあり、反対運動の最前線に立つ儀保さんに政治的との批判もあったものの、それが何だと、儀保さんは戦う、ものを言わないと、政治的ではないと言われます。

ヘリパッド建設を止める前に、朝ゲート前に座り込みされて、儀保さんは警察車両の前に真っ先に座り、ここでは他府県の機動隊員の来るのは当たり前になり、住民の皆さんは他府県から来た機動隊に批判の声を上げて、ゲート前のテントで、手製のおにぎりを儀保さん仲間に配られて、新たなヘリパッド建設に必要な砂利を運ぶダンプが毎日来て、住民はダンプを、体を張って止められて、ダンプが近づくと、500人近い機動隊員が座り込む住民をカブくで排除、ヘリパッドの建設現場への、唯一の道をふさぐため懸命な沖縄の皆さん、砂ぼこりを上げるダンプが、反対する住民の前に、この日は60台/3時間も来て、儀保さんは仲間からの連絡で、向かってくるダンプに車で立ち向かわれて、警察に先導されたダンプが何台も来て、牛歩戦術、止まったらあかんで、遅らせる闘いをされて、警察は止めろと威圧的に来て、ダンプを誘導して、ゲートに入ったダンプが入る道は閉鎖されて、抵抗する住民に、機動隊員が去年土人とヘイト発言であり、小説家の目取真俊さんが土人発言を浴びせられて、すぐには理解できず、土人は使われない言葉であり、後から考えたら、珍しいことではなく、沖縄への差別の中で自然に出たと言われて、隊員は処分を受けても、基地反対派の運動が土人発言を引き出したと、松井大阪府知事が罵詈雑言を沖縄の皆さんに浴びせており、目取真俊さん、自分の抗議はトラックに対するもので、差別ヘイト発言を引き出して、挑発したのではない、当事者ではないから松井氏はあんな暴言を吐くのだと批判されます。

反対派住民が悪いと、沖縄で反対派を誹謗中傷するデモが100人大阪であり、福岡の市議、小坪氏が、反対派に沖縄の人はいない、本土の人間がやっていると言っているものと嘯くものであり、人

数としての多数より、組織としての結果などに小坪氏は、本土から来た過激派がやっているというのです。反対派は本土の過激派と、ネットでは挙げられており、その中のおひとり、機動隊員への抵抗をされている方、多数いる機動隊員は仕事としてやっており、それに感情として手を出しても、住民としての意味を説かれます。

普天間飛行場、この付近の病院にこの方泰さんは勤務されて、認知症の方もケアして、沖縄戦のことも高齢者から聞き、当初反対には加わらなかったものの、2012年にオスプレイの配備問題で、警官に守られてのものを見て、にらみ合い、これで抗議に参加して、怖かったが、自分より年上の方が抵抗しており、放っておけないとして、この方は高江、辺野古に頻繁に向かって抵抗して、しかし仕事の病院に、脅迫の手紙などが来て、成田闘争に加わった過激派だと言われて、しかし、静かな沖縄の上を、オスプレイを飛ばすなというのです。

ネット空間で、沖縄で反対する人たちを誹謗中傷、お金目当て、座り込みに2万出るとかのデマがあり、基地反対派＝過激と、土人発言をきっかけにネットで沸いて、大阪のテレビ番組で沖縄出身の弁護士が、反対の人間は沖縄の人ではないとテレビで発言して、これにMBSが取材したら、映像の使用を拒否、高江には行っていないとムチャクチャを言い、同席した神戸学院大学の中野雅至さんがこれを批判したら、ネットで叩かれて、選挙では基地反対の世論が高いと発言したらネットで叩かれたというもので、これを機に、中野さん、沖縄の現状と、ネット空間について授業で取り上げるようになり、学生さんも、その人が実際に見たものなのかと批判されて、座り込み、署名などの人間的なもので何とかならず、デモになり、大きいものに立ち向かうものが、攻撃的なものに見えるとの指摘もあり、中野さんはデモとは国家権力に対抗するもので、若者は豊かな世代で、デモに関する意見が異なるのもいうのです。

デマ動画には、反対派が救急車を襲撃したものの、広く拡散されて、暴力集団と認識されて、MBSはこれを発信した男性のところにも取材です。

高江の、中峯区長、防衛省への陳情、反対住民の支援、炊き出しなどして、取材中もヘリの爆音が響き、高江での暴虐に賛成する住民は一人もいないというのです。

住民が反対して、警察の検問が厳しくなり、それで、県道を使う村にも影響で、SNS発信で、医療従事者から、救急車が反対派に止められたともものもあり、この発信の3日後、音声をかぶせた誹謗中傷の動画がネットで発信されて、ところが、この救急車は広島尾道のもので、デマですが、しかし視覚効果は絶大で、高江の救急隊員から、こんな行為はなかったと聞き取りもあり、SNS発信の人物は伝聞だとして、謝罪したものの、なぜ発信したのか、その人物にMBSは電話取材、そんなことを許せないとしても、事実かと確認することなく発信した、誰から聞いたかは、相手のことがあり言えないものの、今は反省していると

いい、しかし一旦流布された情報は、ネットで拡散されて、反対派を傷つけて、しかし東村の方は、逆に自分の車が止められたと反対派による救急車の妨害行為とは、デマで、沖縄では、トップのものも嘘をつくと言い、地元の消防本部も、救急車が反対派に邪魔されたことはない、MBSの取材に証言しています。

ところが、この救急車襲撃の動画は、例のMXテレビのニュース女子で紹介されて、レポーターは高江にも行っていないのに、誹謗中傷、放映後、市民が批判の行為で、MBSはMXテレビに質問状を送っても、事実上回答なしの、無責任なことです。

中峯さんは、このニュース女子のデマについて、啞然であり、何が事実で何がデマか、わからないくらい、沖縄で生活する皆さんを茶化しているのは心外と言われます。

温度差はあっても、高江の皆さんはヘリパッドに反対、中峯さん、生活が懸かっており、全国には高江の事実を知ってほしいと言われて、そして沖縄にオスプレイの爆音が響き、2016/12/13、オスプレイが墜落、大破して、米軍は不時着と発表、沖縄全体が反対したオスプレイの大惨事に住民は不安、泰さんは、ついに来たかと言われて、米軍の重大事故では、警察も近づけず、翁長知事も遠巻きに見るしかなく、高江の6つのヘリパッドは完成して、ここを拠点に、オスプレイの訓練が苛烈になるのです。

北部訓練場の返還式典が、オスプレイの事故から数日に、盛大に行われて、沖縄で反対する住民をネットで誹謗中傷し、テロリストとする人たち、先の小坪氏は、左翼にはテロでの規制が入り、あんな他国の基地の反対をする国家は日本だけだと言い、これは弾圧しないとイケない流れに日本がなると言い、国会ではテロ対策の美辞麗句で共謀罪が強行されて、共謀罪は過去3回廃案、しかし今回は、この矛先を、誰に向けるのか、なのです。

北部訓練場の返還式典の日に、オスプレイの抗議式典に、翁長知事が出席、儀保さんが演壇に立って、返還式典に翁長知事が出なくて良かった、高江は沖縄のものだと強調されて、これを許す気はない、米軍により、砂利が運び込まれた高江の森は、元に戻らず、政府に殺された、儀保さんは基地のある限り、直接行動で、基地を阻止すると言われて、拍手を受けました。

工事が終わっても、泰さんはゲート前に立ち、沖縄の歌を歌われて、そこをオスプレイが蹂躪して、泰さんは、オスプレイをにらみ続けられます。挑発とも見えて、高江は建設終了、政府は辺野古に全力を注ぎ、政府の暴政と、抵抗する沖縄の闘いは、72年前の沖縄戦から続き、ヤマトンチュは、沖縄の闘いに寄り添うべきなのです。

この番組のディレクターは齊加尚代さん、一昨年も、百田尚樹氏らの暴言に対して、沖縄タイムス、琉球新報の取材、特集番組の制作をされた方で、齊加さんは2012年に当時の橋下市長に30分間ブチ切れされながらも闘い続けられた方です。

報道するラジオの案内の、平野幸夫さんは、でんでん総理の経済失政をブログで批判されています。

http://ameblo.jp/hirano-yukio/entry-12242527880.html?frm_src=favoritemail

この番組、市民の評価は高く、皆さんもぜひ、全国放映してほしいと、JNN系列に働きかけてください。また、ネット右翼のMBSへのいやがらせも予想されて、たね蒔きジャーナル以来、3・11以降の市民のために活動するMBSを応援しましょう！以上、映像'17の内容でした。

[civilsociety-forum:15196]

朝日放送おはようコール (2017/1/30) 伊藤惇夫が トランプ大統領のムチャクチャとそれに対する安倍総理の土下座外交批判を語る

2017/1/30, Mon 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、アメリカ関係で、朝日はアメリカ入国禁止、読売もアメリカ入国禁止が100人を超えたこと、毎日が入国拒否280人、裁判所は強制送還を認めず、産経もアメリカの入国拒否、日経はトランプ-プーチン電話会談です。

その、トランプ大統領によるアメリカ入国禁止に各国首脳から批判で、大統領令でイスラム圏7か国からの入国禁止、世界の空港で混乱であり、トランプ大統領に抗議するデモもニューヨークにあり、イスラム圏7か国の入国禁止をしても、NGOがニューヨークの連邦裁判所に訴えてトランプ氏の処置禁止の仮釈放、アメリカの国土安全省は飛行機の搭乗を禁止、イランは猛反発、イスラム諸国への侮辱&テロリストを喜ばせるだけと批判して、

イランに来るアメリカ人に対抗措置として、オランド氏もトランプ氏を批判し、難民は民主主義を守るために受け入れよと言い、トランプ大統領は空にも壁で、メイ首相、メルケル首相も批判したものの、トランプ大統領は国境をやると言い、これについて伊藤さん、メキシコに壁と言い、一種のパフォーマンス、こんなことをしても意味はなく、アメリカは自由と移民の国で、全面禁止で、これによりテロが誘発され、イスラム圏全体を敵にする→反米感情を煽り、アメリカや、世界各国へのテロを産むのに、これをトランプ氏は分かっているのかと言われて、こんなムチャクチャなやり方をどう世界は止めるか、安倍総理は何も言わず、アメリカの議会は二元代表制、大統領と議会の相互チェックがあり、議会が大統領を止められるか、メキシコに壁も議会が予算を承認しないとだめであり、議会のチェック機能に、アメリカの民主主義が問われて、共和党もトランプ氏に全面的に賛成ではなく、議会のチェック機能が問われると言われました。

ところが、でんでん総理は、そのトランプ大統領と 2 月に首脳会談であり、一昨日電話会談(6 番目)、同盟関係、トランプ氏が日本の自動車不公平と言ったことへのフォロー、トランプ大統領の日米安保への問題、日米 F T A について話すと言い、日米電話会談、当初 15~30 分の予定が 40 分、近くで聞いていた政府関係者が、この二人は合うと言い、安倍総理は自動車産業のアメリカへの寄与を語り、在日米軍の経費は 100%日本が負担であり、トランプ大統領は二つの顔を使い分けて、協力(イギリスなど)、対立(メキシコなど)であり、伊藤さん、安倍総理の周囲は、トランプ氏に初めて会って二人の仲がいいと言うものの、その際で馬が合うとわかるはずはなく、そういうことを言うからおかしくなる、伊藤さんが不安なのは、安倍氏はプーチン氏の場合も、首脳同士が仲良ければいいと思っている節があるが、外交はそんな甘いものではなく、国益のための駆け引きが必要で、伊藤さん、安倍氏はトランプ氏の理解を求めると言い、これは弱腰、メイ首相もメルケル首相も批判することはしており、恐れず、でんでん総理も言うべきことは言うべきで、対米追従が深刻化しており、日本車に関税がかかり、アメリカ車には日本では関税のないことをちゃんと説明すべきと言われました。

インフルエンザが全国で流行、都内のクリニックは日曜日も診察でも予約で一杯、東京ではインフルエンザの警報が出て、患者は前の週の 2 倍になり、警報レベルを超えているのは 38 の都道府県であり、乳児もかかり、乾燥していると流行しやすく、患者は 160 万人、流行のピークはこれからで、スタジオでもインフルエンザにやられた方の声があり、気象予報士の正木明さん、乾燥は続き、近畿も明日乾燥注意報、日本海側は雪でも、暖房で湿度が

下がっていると言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の 7 面で、トランプ大統領、壁の建設をイスラエルのネタニヤフ首相が絶賛したというもの、イスラエルも壁を作っており、しかしイスラム圏から批判されて、毎日の 7 面の記事で、ドイツのベルリンのミュラー市長は壁を批判しており、ベルリンは壁での分断の大変さを知っているため、スタジオでも壁を作るのが世界で波及していることに危惧があり、これについて伊藤さん、万里の長城は意味がなかったことをトランプ氏は知るべきと言われて、毎日の 7 面の記事で、台湾の蔡総統のツイッター発信が炎上、日本に春節祭の祝辞を日本語で書いて、中国からなぜ日本語で書いたかと叩かれて、伊藤さん、蔡総統は独立派、トランプ氏とも会談して、中国が神経質になり炎上するのは大人げないと言われて、朝日の 33 面の記事で、親族間の暴行がこの 10 年で激増しており、DVへの社会的な関心が増えて、伊藤さん、警察はかつて民事不介入から、方針が変わってきたと言われました。以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15190]

ネットワーク 1・17 (2017/1/29) 阪神・淡路大震災 22 年、震災体験を引き継ぐ、神戸・駒ヶ林中学校の取り組み、嶋田美希さんの報告

2017/1/29, Sun 05:59

永岡です、災害と防災を考えるネットワーク 1・17 第 1052 回、今週はフリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。いつものメイン司会の千葉さんはインフルエンザで休演です。

毎日放送ラジオの、しあわせの五・七・五 (2017/1/28) での、近藤勝重さんの、しあわせの風景、近藤さんの愛読した藤沢周平さんが亡くなられて 20 年、三越で展示会があり、藤沢さんのエッセイで、日曜に散歩して、夕焼け小焼けの音楽が流れて、子供たちは家に帰ろう、明日もまた素晴らしい 1 日であろうというものがあり、この言葉の意味を考えて、自分は老いて、子供たちの元気を祈るのみと言うもので、近藤さんもこういう夕焼け小焼けを知らせる放送は良く聞かれて、見届けるだけだというもの、見続けられない、この時代が

良くなるとは思えないというもの、大雑把に見たら、世の中のトランプ化現象、言いたい放題、人の意見は聞かない、今まで言葉にできなかったことを、アメリカの大統領が平気で言い、世の中も、人間社会に建前と本音があり、しかし建前がどこかに行っているのかと、トランプ氏のことで思い、世の中にトランプ化現象、近藤さん 3・11 の責任を誰も取らずに来て、何となく常識で、平和が大事と思っていた憲法が変えられて、経済も中流階級を産んでいたのが、格差社会になり不満を生み出し、我々が願いとして、希望を持っていたものが怪しくなり、平和をどう守るのか、地球環境の異変でスーパー台風も来る、また大地震もあり、今までだとそのうちに良くなると思えたのが、近藤さんそんな気分になれず、日々の幸せの風景、子供たちが公園で遊んでいる、好天でおじいさんおばあさんがいる、そういう風景はいつまでも続くと思われなくなり、今日と言う 1 日の意味を考えないとならなくなり、この国をおかしくしたのは 3・11、人間として何を問われているかを考えず、思考力の水準の低下があり、選挙に行けばいい、投票率を上げようではどうにもならないものであり、水野さんも選挙ではどうにもならないと言われて、近藤さんトランプ化現象はアメリカだけではなく、社会秩序と逆の、権力者がデタラメで、雑誌の見出しも毒々しく、今問われていることを、日々立ち止まって考えるべきと近藤さん言われて、しあわせの風景、水野さんも今自分のいることの意味を知るべきと言われて、近藤さん、現在はどこへ行こうとしているのか、考える時代と言われて、それに川柳は考えるのに役に立つ、また元気になり考える時代だと、近藤さん締めくくられました。

先週の放送での、震災体験の継承を取り上げて、リスナーより、阪神・淡路大震災時に 40 代、滋賀にいて、他人事のように感じて、この番組で震災を風化させないとあり、野村さん、これからどうやって体験を継ぐのかと、他人事と思っていた人が関心を持つことが必要とあり、また先週の番組での学生の取り組みと、伝えることの理想と現実を感じたともあり、野村さんも伝える、伝わるへの難しさを語られて、今日も伝える、伝わるを考えるのです。

阪神・淡路大震災 22 年の 1 月 17 日、長田区の駒ヶ林中学校（JR 新長田の西、鉄人 28 号モニュメントのすぐ隣）では震災の授業もしており、今年は震災当時の先生を招いて授業をして、取材された嶋田美希記者が報告をされました。震災を経験していない子供たちの取り組みを嶋田さん取材されて、JR 新長田駅前での灯籠の取り組み、1 年生がペットボトルのろうそくを並べる準備で、1・17 神戸に灯りを、の取り組みであり、毎年 1 年生がろうそくも 12 月に手作りで作るもので、野村さんも 1 月 17 にここに行き、生徒さんたちの募金があったと言われて、大人の方や、障害者の炊き出しもあり、駒ヶ林中学校のあたりは火災も大きく、グラウンドに 3 本の亀裂、北側の家が燃えてガラスが溶けており、被災者の

避難所はこのあたりでここだけであり、中学生は震災のことを、家庭で聞いているか、子供たちに嶋田さん取材されて、母親がタンスの下敷きになった、祖母の家は建て直した、などあり、聞いたら、当時のことを思い出すので、あまり聞かない、あるいは体験したことはないが、自分には耐えられず、当時の人たちはすごい、話を聞いて深く知りたいともあり、父親からはあまり話を聞かない、などで、野村さん、親に聞きにくいと言う声が気になったと言われて、嶋田さん、両親、祖父母が被災して、当時のつらいことを思い出させるのがためられるともいうことで、日常生活の中で聞きにくく、ろうそくのことや、震災の授業がきっかけになり、それで親や周囲の人に聞きやすくなり、去年は熊本大地震で、親に聞いた人もあり、震災のことを知るきっかけがあったら知るものであり、神戸はどうであったか、であるのです。

駒ヶ林中学校では震災を伝える授業、東日本大震災も取り上げて、被害と、町の復興について学ぶものであり、地震も各地で起こっており、今年も当時、中学校の2年の担当の加藤先生を招いて講演してもらい、中学生はすごい力を持ち、戦力になったと言われて、震災当日の午後、祖母の手を引いて避難所に連れて行く生徒がいる、埋もれている人を助けるためにスコップを借りる、祖父母の家を回って何が必要かを聞いて自発的に行動し、あるいは、親が家のことで大変で、小さい子供たちの面倒を見ている中学生もいて、当時の中学生はどうしてこういうことができたか、ありがとうという言葉が重要で、中学生は思春期、自分の言葉を伝えるべく、だんだん大人になる年頃で、ありがとうと声をかけたら素直になり、次の行動になる、こんなことで役に立てると、中学生に自信になるもので、それが原動力になり、ありがとうの積み重ねで、行動が一人→二人→三人となり、仮設で行動するなどのことになり、子供たちの活動に被災者も助けられて、加藤先生も、中学校の頑張り、成長で先生も元気をもらったというのです。

この、子供たちの自発的な活動は、ボランティア委員となり、自主参加に全校生徒の1/3が参加して、募金、掃除などの地域の取り組みをして、熊本大地震について、自分も何かしたいので、募金活動に参加して、やりがいもあると言い、さらに駒ヶ林中学校のライブ、震災で元気を無くした人たちのために、震災の翌年が駒ヶ林中学校の50年で、式典時には避難所は解消されても、使っていたドラム缶を使って太鼓にするなどであり、今は普通の太鼓を地域の支援で持ち、毎年秋の文化祭でライブをしており、22年前の中学生の自発的な行動になり、震災を経験していない子供たちも、当時のことをわからなかったが、ありがとうという言葉が大事と知り、南海トラフ地震対策も必要で、亡くなった方の代わりにできることを、ろうそく並べるのに意欲、伝統を受け継ぎたいという生徒もあり、自分も災害時にはいろいろな人たちを助けたいとの声もあり、嶋田さん、これを通して震災を知るきっかけに

なり、1月17日は最大のきっかけになり、大切な意味を持っているのです、以上、嶋田さんの報告でした。

リスナーより、質問で、これから防災グッズを揃えるのに何が必要かともあり、嶋田さん、災害時の食品は、備蓄は今まで3日あったと言われていたが、南海トラフ地震だと1週間必要で、どこまで、どれだけ必要か、非常食はあっても値段は高く、普段から食べるものでも、缶詰、フリーズドライの味噌汁なども役に立つというもので、こういうものを定期的には買うローリングストックで、備蓄は可能になり、入れ替えもできて、震災で電気が止まったら、冷凍食品の自然解凍、水は1人3リットル、4人家族で18本入り、水も普段から買い足すのが必要だというもので、災害時の対策は番組HPにもあるのです。

また、簡易トイレ、以前にも番組で紹介したもので、携帯トイレがあり、市販されており、大人が1日6回の3日分、自宅のトイレにも設定できて、凝固剤もセットになっており、おむつ、生理用品、新聞を切ったものも有効なのです。以上、今週のネットワーク1・17でした。

[civilsociety-forum:15185]

辛淑玉さん&李信恵さん MXテレビの沖縄ヘイト番組批判

2017/1/28, Sat 16:11

永岡です、今朝も SESSION22 の内容をお知らせいたしましたが、東京MXテレビで放映されたニュース女子なる番組の沖縄ヘイト内容について、誹謗中傷された辛淑玉さん、支援されている李信恵さんの見解をお送りいたします。

辛淑玉さんの、沖縄タイムスの記事、

http://news.line.me/issue/oa-okinawatimes/1hrmiu9r5b2w4?utm_source=Twitter&utm_medium=share&utm_campaign=none&share_id=dgZ85583980499

東京MXテレビの番組「ニュース女子」に対する辛淑玉（シンスゴ）さんの見解は次の通り。

1月2日に放送されたTOKYO MX「ニュース女子」は、とにかくひどかった。

見ている、こみ上げる怒りを抑えるのがこれほど難しかった経験はかつてなかった。胃液があがってきて、何度も吐いた。その後も、何げない会話の中で突然涙が出てきたり、幾日も眠れぬ夜を過ごし、やっと眠れたと思えば悪夢にうなされた。

私が、この番組の放つ悪意に冷静に向き合えるようになるまでには、時間が必要だった。友人や報道陣からの問い合わせに簡単な返信すらできなかったことを、この場を借りておわびしたい。

いま、可能な限り、私の思いを言葉にしてつづりたいと思う。

「ニュース女子」の手口は、基地反対運動について、徹底的に二セの情報を流すというものだ。

現場にも行かず、当事者にも取材をしない一方で、反基地運動によって迷惑をこうむっているという二セの「被害者」を登場させる。そして、「沖縄の反基地運動はシンスゴという親北派の韓国人が操っている。参加者はカネで雇われたバイトで、その過激な行動で地元の沖縄人は迷惑している」というデマを流して視聴者の意識を操作する。

これは、沖縄の人々の思いを無視し、踏みにじる差別であり、許しがたい歪曲（わいきょく）報道である。また、権力になびく一部のウチナンチュを差別扇動の道具に利用して恥じない「植民者の手法」でもある。

多くの報道で、「ニュース女子」が取材もせずに番組を作ったことが指摘されていたが、彼らは取材能力がないためにネトウヨ情報を検証もせずに垂れ流してしまったのではない。この番組は、「まつろわぬ者ども」を社会から抹殺するために、悪意をもって作られ、確信

犯的に放送されたのだ。

だから、間違いを指摘されても制作会社はコメントを拒否し、MXテレビは「議論の一環として」放送したと開き直っただけだった。公共の電波を使った放送を担う企業としての体をなしていない。

為政者にとって、自分になびかない者の存在は、自らの優越性を否定されるため最も憎い存在であり、だから国家体制を批判する者には「非国民」のレッテルを貼り、他の国民が寄ってたかって攻撃するよう仕向ける。その手先としてメディアを使う。そこにあるのは「愚かな国民など、この程度のことを吹聴しておけば簡単にだませる」という国民蔑視だ。

国家権力の素顔を見抜き、闘いを挑んでくる「生意気な非国民ども」に対しては、ただつぶすだけでは飽き足らず、嘲笑して力の差を見せつけた上で、屈辱感を味わわせようとする。「ニュース女子」が、年始特番の、しかも冒頭で私を名指しして嘲笑したのは、私が怒って抗議してくると想定した上でのことだろう。感情的になって抗議してくればそれを笑い飛ばす、抗議してこなければ、「抗議してこないのは、報道内容が正しかったからだ」と宣伝材料に利用できる。どっちにころんでもおいしいというわけだ。

私も、沖縄の人々も、平和を希求する者は、一方的に攻撃されているのに、それが被害であること、ヘイト・スピーチであることを、被害者の側が実証しなければならないという理不尽な立場に立たされる。私は、毎日仕事をしながら、家族の介護をしながら、シェルターを運営しながら、怒りを抑えて問題を冷静に見つめ、膨大な時間を費やしてBPOに提出する文書を書かねばならない。

その必要がなければできたはずの、睡眠時間や、家族・友人との大切な時間、幸せ、楽しみといった人生本来の意味をも、一方的に奪われている。相手を嫌でも闘わざるを得ない立場に追い込み、休息する権利、声を上げる権利を奪うのは、それ自体が人権侵害なのだ。そしてこれは私だけのことでなく、沖縄の人々が置かれている状況も同じだ。

私はなぜ、在日への差別だけでなく、さまざまな差別に声を上げるのだろうか…。

時に、自分でも不思議に感じる時がある。お金も、時間も、体力も、あらゆるものを犠牲

にして、どうしてここまでやるのかと。もっと楽な生き方ができたはずなのと言われたことも、一度や二度ではない。

確かなのは、被差別の歴史に共感する胸の痛みがあるということだ。

歴史や文化は異なっているが、ウチナンチュも在日朝鮮人も、日本の国家体制によって植民地支配を受け、人間としての権利を保障されず、排除・差別されてきた。

ウチナンチュは日本国籍を付与された一方で島ごと奪われ、沖縄戦では「国体」や本土の日本人を守るための捨て石にされた。敗戦後は膨大な米軍基地を押し付けられ、いまも命・生活・人間の尊厳など多くを奪われ、抑圧されている。

朝鮮人は、頼んでもいないのに帝国臣民にされ、日本兵の下請け・弾よけとして最も危険できつい労役につかされた揚げ句、敗戦後は日本国籍を一方的に剥奪され、国籍がないことを理由に戦後補償の対象から外され、「外国人」として排除、差別を受けてきた。

経緯に違いはあっても、植民地支配の対象とされてきた点では同じ位置に立たされている。

そして、私は「殺せ」と言われ、沖縄の友人たちは「ゴキブリ」「ドブネズミ」「売国奴」「土人」と言われ、まとめて「反日・非国民」とくくられている。沖縄で起きていることは、私にとって他人事ではないのだ。

彼らの痛みは私の痛みでもある。在日としてこの国に生を受けた以上、見て見ぬふりは許されないと私は思っている。

「どんな発言にも表現の自由はある」と「中立公平」を装い、サイレント・マジョリティーの位置を確保して高みの見物（これこそが特権である）をする人々の沈黙によって、「在日」も「オキナワ」も、孤立無援の状態では表現の自由を奪われている。

差別と闘う責任は、被差別の側ではなく、差別構造を作り出し温存する側にこそある。この国の主権者は、自らの社会から差別をなくすために払う努力を、主権を奪われたままの在

日に押し付けてはならない。同様に、沖縄に押し付けてもいけない。

新しい基地をつくらせないという闘いは、ヤマトンチュ自らが政治の中枢部でなすべきであり、そうしなければ根本的な解決には至らない。

いまこそ、マジョリティーが矢面に立って闘わなければ構造は変わらない。自分に火の粉が降りかからない限り動かない者が多数派の社会に、未来はないのだ。

デマを流し、政権の先兵として憎悪扇動を行うこの番組を、決して許してはならない。あらためて、それだけは言っておきたい。

李信恵さんの LOVE PIECE CLUB の内容、

http://www.lovepiececlub.com/news/mobile/rishine/2017/01/28/entry_006483.html

1月2日に放送されたTOKYO MXの「ニュース女子」91。この日は「沖縄・高江のヘリパッド問題は怎么样了？ 過激な反対派の実情を井上和彦が現地取材！」と題した沖縄・高江の報告がなされた。ひとこと言えば、デマばかり。最初に観た時は、絶句した。そして残ったのは怒りしかなかった。原稿を書くのに再度視聴したが、今度はすごく辛く、悲しくなって涙がこぼれそうになった。自分が受けたヘイトスピーチと重なって、フラッシュバックを起こした。

沖縄県東村高江では、米軍のヘリパッド建設に反対する市民が抗議行動を行っている。私も沖縄には昨年9月と12月に訪れた。9月は台風の影響もあったため、名護まで。12月には高江での抗議集会に参加した。車がなければ不便ではあるけど、現地の友人の車に同乗させてもらって現地まで何事もなく行けた。

集会が開催される前には参加者の歌などもあり、とても和やかなものだった。運動は怒りだけでは続かないものだから、そう云った笑いも取り入れることってとても大切だ。集会では

女性議員が「私たちは戦後70年間、沖縄でずっと闘ってきた。2か月、3か月の話ではない」というスピーチをした。その言葉が、胸に刺さった。沖縄の市民がヘリパット建設に反対するのは、自分たちの尊厳が踏みにじられているからだ。戦後70年、ずっとだ。沖縄も、在日も。マイノリティの中では、戦争はまだ終わってないと思う。

12月に沖縄に行くすこし前に、たまたま辛淑玉オンニ（朝鮮語でお姉さんの意味）と電話で話した。のりこえネットが沖縄の高江へ市民特派員を派遣しており、交通費として5万円を支給するという告知を見ていたこともあって、「のりこえネットの市民特派員、フリーライターじゃだめ？」と尋ねた。書くことを職業にしているから、プロでも市民特派員になれるのかなと思ったからだ。淑玉オンニは「どうだろう。一度のりこえネットに問い合わせてみたら？」と返事があった。なので、市民特派員に応募した。フリーランスなので、取材は交通費との闘いでもある。いつもこの戦いには負けている。

結果は無事に合格で、2泊3日で沖縄に滞在した。大阪からで、さらにLCCを利用。初日は名護のゲストハウス、翌日は沖縄の友人宅に泊めて貰ったので若干安く行けたとはいえ、名護から那覇まで長距離バスにも乗ったし、食費もかかる。

しかし「ニュース女子」は、「反対派は日当を貰っている！」「反対派を扇動する黒幕の正体は！？」として、外国人である辛淑玉がお金を集めて、日当を払って運動員を沖縄に送り込んでいる、と報道した。嘘ばかり。私はまた2月上旬にも沖縄に再度行く予定なので、交通費だけですでに5万円以上。日当どころではなく大赤字だ。

沖縄のことはこれまで内地ではほとんど報道されてこなかった。だから「のりこえネット」は2016年11月に沖縄の状況を報告する市民特派員を募った。また、市民特派員を応援するために募金を呼びかけた。結果的に17人がのりこえネットに集められた市民からのお金で沖縄に行った。私もその内の一人だ。

反差別、反ヘイトスピーチの活動に参加してきた人たちは、いち早く沖縄の問題にも目を向

けた。そして、沖縄へと向かった。それは、沖縄で起こっていることもまた差別であり、この日本の社会で立ち向かわなければいけない自分自身の問題であると感じたからだ。「ニュース女子」は、そんな普通の市民の思いも踏みにじった。

番組の説明は「タテマエや綺麗ごとは一切なし！本音だらけのニュースショー！！今話題のニュースを女性とともに考え、面白くわかりやすく解説する、大人の社交界型ニューストーク番組」とあった。

権力には露骨に媚びるのに、沖縄で声を上げて戦う名もなき人たちのことはまともに検証もせず、あざ笑う。本当にひどい番組だ。「今話題のニュースを女性とともに考え」とあるが、「どこが？」と思う。お飾りのように若い女性を並べ、この国のマジョリティの象徴ともいえる日本人の男性たちが、彼女らに教えるというような構成だ。対等には到底見えなかった。黙ってうなずく、自分の話を尊敬のまなざしとともに聞いてくれる女性の方が、都合がいいからだろうな。

これと同じような番組を、自分はどこかでずっと前から見たことがある。それは、「(たかじんの) そこまで言って委員会」だ。この番組も「ニュース女子」と同じく、権力と対峙するという報道のあるべき姿を忘れ、右傾化する日本社会をそのまま体現し、ヘイトスピーチに近い(ほぼヘイトスピーチといってもいいかも)言説を垂れ流す番組だ。大阪府警が沖縄で「土人」発言をした背景には、こういう番組を垂れ流すという土壌が大阪にあったからではないのかとも思う。

そして、私が怖いのは、これらの番組の内容自体はもちろんだけど、その主張にうなずく視聴者がこの社会には多く存在するということだ。その姿は見えないからこそ、不安になる。

1月16日、MXテレビ側が見解を発表した。「1月2日に放送しました沖縄リポートは、様々な沖縄基地問題をめぐる議論の一環として放送致しました。今後とも、様々な立場の意

見を公平・公正にとりあげてまいります」

デマや偏見を垂れ流すこと、沖縄や在日の差別を煽ることは議論じゃない。弱者の側に立つこと、名もなき人の声を拾い上げるのが報道の役割だ。権力の公報になり下がっているメディアは、いつか自分で自分の首を絞めることになる。

同番組でヘイトスピーチを受けた、のりこえねっとの共同代表の淑玉オンニは1月27日、BPO放送人権委員会に人権を侵害されたとして救済を申し立てた。1月22日、淑玉オンニは自身のFacebookで、今回の件についての投稿をした。

読んでいて、辛くて涙が出た。淑玉オンニの魂の叫びのようで、嗚咽のようにも感じた。踏みにじられたのは、オンニだけじゃない。私も心を殺された。在日であること、そして女性であるからこそ、そして声を上げるからこんな被害に遭う。「ニュース女子」は、ひどい発言をした男性をたしなめることも批判することもなく、笑っている若い女性たちがいた。「なぜ韓国人が沖縄に？」眉をひそめながら、ヘイトスピーチに加担する彼女たち。今そこで自分たちの尊厳も踏みにじられていることが、これっぽっちも分かっていないように見えた。

「ニュース女子」は、複合差別を行った。私はこの番組を許さないし、抗議する。そして、淑玉オンニを支援する。オンニは、矢面にいつも立ってくれている。女が、マイノリティが声を上げると壮絶なバッシングを受ける。けれど、黙っていると差別はなかったことにされる。社会も変わらない。だから淑玉オンニは傷つきながらも、ずっとずっと闘ってくれている。それは、女性が闘わなくてもいい社会を作るためでもあり、マイノリティの誰かを守るためでもある。

淑玉オンニは「いまこそ、マジョリティが矢面に立って闘わなければ構造は変わらない。自分に火の粉が降りかからない限り動かない者が多数派の社会に、未来はないのだ」と記した。27日の記者会見でも、毅然と発言する淑玉オンニに勇気を貰った。けれど、淑玉オンニは

今にも倒れそうにも見えた。私たちは淑玉オンニを支えなきゃ。デマは、いつかはマイノリティを殺す。そんな悲しい歴史、過去を知っているからこそ、今ここで食い止めなければならぬと思う。未来を作るために、一緒に闘おう。

なお、この件について、ジャーナリストの西岡研介さんは、例の百田尚樹氏の純愛にからむ人脈の関与を連続ツイートされており、リンクを載せます。

<https://twitter.com/i/moments/825165046007287809>

西岡さんの結論、「つまりあのクソ番組は我がのためには平気で嘘をつき、事実を捻じ曲げ、他者を貶める「チーム殉愛」が作っているわけです。そんな番組、マトモなわけがおまへんがなというお話でした。」なのです。

こんなヘイト番組を放置したら、日本の民主主義も言論の自由も無くなります！絶対に許してはなりません！

[civilsociety-forum:15183]

TBSラジオ 荻上チキ SESSION22 (2017/1/27) 渡辺豪 MXテレビ沖縄ヘイト番組への抗議報告

2017/1/28, Sat 10:07

永岡です、昨夜のTBSラジオの、荻上チキ SESSION22 にて、1月2日に東京MXテレビで放映されたニュース女子なる番組が、完璧な沖縄ヘイト内容であり、市民団体がBPOに提訴した件、元沖縄タイムス記者でジャーナリストの渡辺豪さんの報告がありました。この件はすでに新聞では大きく取り上げられており、テレビだと先週のおはよう朝日ですの水曜日で取り上げていました。琉球新報に、誹謗中傷されたのりこえネットの辛淑玉さんの談話も乗りました。

<http://ryukyushimpo.jp/news/entry-434266.html>

SESSION22 の内容、

<https://radiocloud.jp/archive/ss954/>

ニュース女子問題でDHCシアターの、沖縄の反対派が金で雇われているなどの事実無根の内容で、テレビで辛淑玉さんを国家の敵、叩いていいと、嘘とデマというものに、辛淑玉さん反撃するのは大変、あのテレビを何回もみるのは大変で、BPOに出す資料を、時間を割いて作られた、BPOは3か月以内なので、早く整理する必要がある、大変だと言われて、辛さんはマイノリティーだけでなくマジョリティの問題、辛淑玉さんはネット右翼に罵詈雑言を浴びせられて、沖縄の皆さんもゴキブリ、ドブネズミ、土人と言われて、閣議決定で差別でないと言われて、これはレイシズム、変えるのはマジョリティ、日本の報道が問われている、日本人がこんな社会でいいのかと問われていると言われます。

渡辺豪さん、スタジオでのお話で、MXテレビのヘイト番組の問題、MXテレビの制作ではなく、DHCシアターと、ボーイズ（そこまで言って委員会の制作会社）の2社による制作で、MXテレビは放映したのみ、問題は指摘したらキリがなく、マスコミの報道しない真実と詐称して基地反対の方への誹謗中傷、軍事ジャーナリストを称する人間が、進むと襲撃されるなど、もちろん嘘、渡辺豪さんが問題とされるのは、シルバー部隊、逮捕されても支障のない高齢者をテロリストと称して、内容はネットに書いてあるデマ、反対派は日当をもらってやっていると言われ、2万と書かれた封筒を出しているのだが、それだけで検証なし、渡辺さんも取材して、反対の方、労組より、実費が払われるだけで、この封筒を出した人も日当と言っていないという始末。

のりこえネットは人種差別に反対する団体で、市民特派員を交通費を出して（それで足りない、おはよう朝日です、でも石田純一さんが、これは那覇－高江は遠く、交通費が必要なのをニュース女子は曲買いしていると批判されていました）いるもので、辛淑玉さんへの個人攻撃、実名を挙げて黒幕などと言う始末、韓国人が反対する理由など、事実無根のことをテロップで出して、北朝鮮に近いなどあった。

ニュース女子の性質と構成について、渡辺さん、男性陣、ジャーナリスト、元官僚、モデルなどの若い女性が視聴者代表として出るもので、女性の反応が視聴者に伝わるものであり、基地反対派が金で動いている、暴力性の団体と誹謗中傷で、のりこえネットは沖縄と東京をつないで記者会見、今回、会見した理由は、BPOに申し立てしたこと、会見の前に明らかになったこと、ニュース女子をネットしている8曲のうち、宮城テレビで問題の回以

降放映を中止しており、会見を開いてこのような動きが広がるか、であり、電波による罵詈雑言や誹謗中傷がマイノリティーへの攻撃、またMXテレビもDHCシアターも謝罪も訂正もしておらず、HP上で開き直りであり、反対派の取材の必要は不要、DHCシアターは不法行為をしている連中の取材の必要などない、であり、渡辺さん、これへの問題、番組を見たが、沖縄関係以外のニュース女子も見て、それには娯楽番組で問題なく、沖縄、在日のみこのような誹謗中傷だと、一般の視聴者はこれを信じてしまうのが怖いと言われて、基地反対派はデモをして、ところがトランプ氏も反対派は金をもらっていると言い、相手陣営を貶める&自分たちが正しいと、金目当ての反対と罵詈雑言のためのデマと荻上さん言われて、渡辺さん、本土の後ろめたさを解消したい意図もあると言われて、テレビ局のMXテレビの姿勢に注目されて、BPOには3つの委員会があり、人権と放送倫理で取り上げて、虚偽があり、明確な判断の出ることを期待して、渡辺さんのお話は終わりました。

これは、私もライターをしたことがあり、批判する相手を取材しないというのはジャーナリズムの根幹を否定（もちろん、ニュース女子はジャーナリズムではありませんが）、また沖縄を取材した井上和彦氏なるジャーナリストは、朝日放送の正義のミカタという番組で、沖縄で翁長知事の誕生を喜んでいるのは中国などとヘイト発言をして、これもBPOにかけられており、要するに、安倍政権にたてつくものは事実無根で誹謗中傷してもかまわないという姿勢で、これは沖縄や在日の皆さんだけでなく、日本全体に波及するもので、確かに、関西でのそこまで言って委員会や正義のミカタにはこれに近い内容もあるものの、こんなものを放置したら日本の民主主義の根幹にかかわり、またこの回の司会は東京新聞の長谷川幸洋氏で、デタラメを発信した責任を長谷川氏は取るべきです。以上、SESSION22の内容と、例により私の補足でした。

[civilsociety-forum:15179]

サンテレビニュースPORT (2017/1/27) 徹底報道 共謀罪の危険性

2017/1/27, Fri 21:52

永岡です、サンテレビのニュースPORT、最終金曜日の徹底報道、今回は共謀罪のこと

が取り上げられました。

サンテレビのデスク、永谷和雄さんの報告で、通常国会で共謀罪が提出されて、内心が処罰されるもので、二人以上で犯罪について話したら、犯罪になるというもので、日本の刑法は既遂を処罰するもので、ただし、窃盗でも未遂でも処罰、例外でも、殺人は未遂の前の予備でも処罰できて、そして共謀罪は未遂の前の計画段階でも処罰できて、過去 3 回廃案になり、なぜ今出てきたのか、一昨年のパリのテロがきっかけで、谷垣氏がテロ対策で共謀罪がいるとして、そして東京オリンピックに、テロ等準備罪名前を変えても、600 以上の犯罪に適用されて、しかし成立要件は共謀と準備、凶器を買っても対象になり、犯罪の対象を 300 にするかと検討しているものの、共謀罪は犯罪の実行なしで処罰できて、反対してきた弁護士会の意見もあり、一昨日の国会で、自由党の山本太郎氏がきびしく「等」について、テロ以外にも適用できると質問しても、でんでん総理は共謀罪でないと詭弁を弄して、兵庫県弁護士会は過去 3 度共に猛反対して、今回の 4 度目の提出で、弁護士会は危険と語り、準備行為の内容があいまいと、道上明弁護士が解説して、犯罪のためにお金を下ろしたとみなされても、一般市民の処罰が可能になり、でんでん総理の詭弁は嘘と言い、元共同通信のジャーナリストの青木理さんは、盗聴の拡大を危惧されて、潜入捜査が拡大されて、また自白が重視される捜査になるとも警告、また自白で証言したら減刑→密告社会になると警告されます。

共謀罪が出来たら、道上さんは、一旦法律が出来たら悪い方向に拡大解釈されて、戦前の治安維持法も同じであり、思想が処罰されると危惧されて、その危険性（思想統制）を語られて、国会での論戦には注目されて、こんなものが必要なのか、から慎重な審議が必要だと締めくくられました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:15178]

毎日放送 VOICE (2017/1/27) 中国と神戸、大阪

2017/1/27, Fri 19:03

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、神戸、大阪と中国との結びつきに関するニュースがありました。

まず、神戸にて、中国残留孤児の皆さんが、お墓がないと言われるのです。残留孤児の皆

さんが、帰国者が高齢になり、日本で亡くなってもお墓を用意できず、神戸市長に、共同墓地でいいから用意してほしいと要請して、久元神戸市長はこれを快諾し、これは残留孤児の皆さん、お金もなく、生活も大変で、高齢の親が認知症になるなど大変であり、これは行政が前向きであったのですが、毎日新聞の与良正男さんは、この原因は満州開拓団の棄民政策にあり、国が国民を捨てたので、国としても責任があると言われました。帰国事業は81年に開始されて、しかし日本に帰国されても、大変なのです。

そして、辻憲太郎さんの報告で、明日は中国の旧正月、春節祭で、これを日本で楽しみたい中国の観光客の方もあり、大阪の八尾南高校では、春節祭のための踊りをするクラブもあり、部長さんは中国からの方で、この高校では毎年中国からの留学生を10人ほど受け入れて、部長さんは母と妹と日本に来て、日本で母親が水餃子を作るのだそうです。

そして、大阪の天王寺（環状線の南端、あべのハルカスのある場所）で春節祭のイベントがあり、中国から来られた皆さんは、母国とは違うお正月を楽しみたく、大阪でも様々な中国の料理が楽しめて、また中国の文化もあり、中国から来られた皆さんも、さすがに爆竹での大騒ぎは禁止ですが、日本を楽しんでおられて、神戸、大阪と中国は、神戸だと南京町という中華街もあり、中国の方も経営されて、そもそも日本の企業で、大企業は言うに及ばず、中小企業でも中国に生産拠点のないところはほとんどなく、いくらヘイト勢力が跋扈しようと、民間で中国も、韓国とも仲良くなるべきと思いました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:15177]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ (2017/1/27) 金子勝 アメリカの自由と民主主義の崩壊、オルタナティブ・ファクトは現代の大本営発表、を語る

2017/1/27, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。パートナーは作家の室井佑月さんでした。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話、日本でも流行語大賞になる、現代用語の基礎知

識、オックスフォードのド・オブ・ザ・イヤー、ポストトルース、オルタナ右翼、トランプ氏と安倍総理の似ているのはそれで、トランプ氏の就任式の人数が少なかったら、スパイサー氏が史上最大と反論もさせず、テレビで質問を受けた閣僚が、150万がオルタナティブ・ファクト、安倍総理の新しい判断、デフレ脱却も道半ばと言うのと同じであり、大統領選挙はクリントン氏が300万多く、これをトランプ氏は不法移民が投票したとわめき、正当性なし、人気なしでの言い逃れでのもので、それでメキシコに壁で話題をそらすものの、全く真実性なし。

世界一権力を持つ人間がこんなことを言うと、とんでもないことになり、アマゾンでオーウェルの1984が6位にあり、これは共産主義社会の全体主義を批判する小説が、オルタナティブ・ファクト、新しい極右が1984をもたらすとしてベストセラーになり、これは日本で村上春樹さんの元にもなり、しかし元ネタを知らない人が多く、オーウェルはもう故人で、しかし1984が売れるほどの恐怖で、日本ではトランプ氏をメディアが叩くものの、みんないちいちトランプ氏に批判しており、アメリカがグローバル化の結果生まれた貧困層が、これを追い出したら雇用が生まれると言うのが、オルタナティブ・ファクトでトランプ氏を選び、しかしアメリカ全土で数百万反トランプデモ、しかし日本だとメディアで安倍総理が將軍様のように持ち上げられて、金子さん、戦後の秩序が終わり、第2次大戦後、アメリカがドイツと日本を倒して世界のリーダーになり、しかしこれをアメリカは投げ捨てて、新たな戦前、世界はアメリカがトップであることを認めるのか、アメリカは自由と民主主義で成り立つものの、戦争は自由と民主主義に反して、イラクを民主化するとしてあの結果で、室井さん、これはいい方向にならないかと言われて、戦後の失敗の反省にならないかと言われて、金子さん、アメリカにヒトラーが生まれたようなもの、ドイツはファシズムに行ったのに、今はメルケル氏が移民を受け入れて、それをトランプ氏が叩き、トランプ氏が保護主義を主張して、中国が自由貿易を主張して、中国が元を安くしていると言うものの、中国は元安をやり、アメリカと中国の言うことが逆、パレスチナに反対して、トランプ氏はイスラエルに接近し、イスラエルはパレスチナに虐殺であり、アメリカの自由、民主主義の価値観が崩壊して、その先の秩序の生まれるまでに大変なことになり、国際協調、移民や女性に寛容なものが勝つべきで、しかし日本はリーダーシップを取れず、安倍総理もオルタナティブ・ファクトでデタラメ、オルタナティブ・ファクト=大本営発表、株も、トランプ氏がウォール街を巻き込んでの上昇で、危ないと締めくくられました。以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15173]

市民のための自由なラジオ（第 44 回）（2017/1/27） 青木恵子さんのお話 冤罪被害者の闘いを語る、取調べの可視化が必要&小出先生 原子カマフィアの責任をしっかりと問うべき、当たり前なのが原子カマフィアには通らない！

2017/1/27, Fri 11:23

永岡です、市民のための自由なラジオ LIGHT UP！ 第 44 回、今週はジャーナリストの今西憲之さんの司会で大阪から放送されました。今西憲之の毎度おおきに、です。大阪・関西の新年はえべっさん、今西さんリスナーの皆さんのためにも手を合わせて、そして大阪地裁に傍聴に行かれて、今週のゲストは大阪の東大阪での発火を冤罪の殺人事件とされた冤罪被害者の青木恵子さんでした。なぜこんなことになり、再審無罪を勝ち取るまでのことについてお話されました。ラジオフォーラムでも志布志の冤罪事件について取り上げています。

青木さんのお話、刑務所から出られて 2 回目の正月、一人暮らしで、両親のところにも行かれて、東大阪での事件、青木さんの長女が亡くなられて、青木さんと内縁の夫の朴さんが放火で逮捕、無期懲役の判決であったのに、弁護団と支援者の支援で 2015 年に再審を勝ち取り、無罪で、この火事は、朴さんが火を見つけ、青木さんがびっくりして、水と云うので、娘は入浴中、桶の水をかけたら燃え上がり、119 番して、娘さんが出てこず、8 歳の息子を表におんぶして連れ出し、突然の出来事で動揺して、朴さんは近所に消火器を借りに行き、消防署に娘を助けてもらえらと思ったら、まだであり、風呂場の壁を破って助け出しても手遅れで、今西さんも当時の取材で、よくある放火と思いきや、その後お二人逮捕、娘さんの保険金&お二人の借金と警察がストーリーを書いて逮捕で、逮捕されて青木さん、任意同行の意味も分からず、警察が火災の原因を調べてくれたと思ったら、たくさんの警官で、朴さんに手錠なしをありがたく思えと言われて、東大阪の警察では初めから犯人扱いで、やっていないと言ったら刑事は大声で、9 月 10 日はお前がやったと言いつけられて、逮捕された日の午前中は主張しても、朴さんが娘さんに性的な虐待をしていたと聞かされて、そんなことは夢にも思わず、言葉で表現できない衝撃であり、青木さんの知らなかったことを言われて、自分の中で頭が一杯、それが本当なら地獄の日々であり、そして裁判で実刑判決になった理由が、取調べの際に自供、自分が犯人だと認めたものであり、これは拷問と朴さんのことで書かざるを得ず、息子さんが朴さんが火をつけたのを見たなど嘘を言われて、自暴

自棄になり、自白したら刑事がやさしくなり、知らない間に自白したことになり、殺人事件なら裁判で死刑もあり得るのに、脅しの文言があり、朴さんは認めているから、青木さん認めないと情状酌量にならないとか脅されて、このままだと死刑になると言われて、青木さん死刑でいいとしてしまい、青木さん2回自白、朝も昼も拷問で、刑事に虐待されて、ところが夜になると急に優しくなり、助けられなかったのは殺したのと同じと言われて、これは青木さんに一番きつい言葉であり、精神的にも追い詰められて、白い紙にこれを書いたら、取調べ室から出してやると、死んで娘のところに行きたいと、実質の拷問。青木さんは否認に転じても、求刑は無期懲役、青木さん裁判所で無実を訴えたらわかってもらえると思い、しかし裁判所はやっていないのに有罪にされてしまい、裁判とは何かと、青木さんは思われて、そして青木さんの長い長い闘いが始まるのです。

LIGHT UP！ジャーナル、今週は小出先生が柏崎刈羽原発と米山隆一新潟県知事のことについて語られました。

今回の小出先生のお話、正月は一杯飲まれて（笑）、昨年暮れに泉田さんにゲストで、今回も柏崎刈羽について、米山知事は東電と会談して、福島事故の原因究明、事故が与えた住民への影響、柏崎刈羽で事故の際の避難について検証しないと、再稼働は認めないと言った件は、小出先生にとっては当然のことを言っており、当然のことを言ってニュースになるのは異常で、川内原発、高浜原発、伊方原発の再稼働をそれをせずにやったのは問題。泉田さんが知事の際にも、東電は炉心溶融と使わないようにしており、小出先生、事故の様子を見たら炉心溶融はわかり、そんなことのわからない会社に核を扱う資格なし、東電は炉心溶融と使わないように緘口令をして、マスコミも暴けず、泉田さんの手でわかり、泉田さんはごく当たり前のことをしてくれた。

泉田さん、米山知事はちゃんとやっているものの、他の自治体はどうか、自治体は住民を守るべきと小出先生言われて、米山知事は福島事故の健康被害をはっきりさせて、避難計画もちゃんと有効なのかとしており、住民の安全は避難計画にかかっているのに、規制委は避難は知らない、自治体でやれと呆れたことで、電力会社や自治体には責任があり、今西さん、福島事故の原因も分からずに、国は帰還困難区域に早く返したく、しかしその中で米山知事は健康への影響を言っており、小出先生、福島では甲状腺がんが医学の常識の数十倍で、しかし福島だと調査したら住民を不安にさせるとして調査そのものをやめさせる、あきれた国、自治体と言われて、今西さん、この検証には3~4年かかり、その間の再稼働は無理で、小出先生は米山氏が今の姿勢を貫き、泉田さんも身を脅かされて撤退と言われて、そんなことが米山知事にないようにと言われて、ところが東電の会長は、世論がどうなるかわからな

いと、原子カマフィアの圧力で再稼働させるというもので、いつになったら原子カマフィアは自分たちの罪を認識するのか、たくさんの人たちに被害を与えており、米山知事が同意しないなら、世論で圧力をかける原子カマフィアのやり方への批判で、今回の小出先生のお話は締めくくられました。

ここで音楽、青木さんは冤罪で 20 年とらわれて、それに関する曲、加藤登紀子さんが獄中のパートナーを歌った、一人寝の子守歌です。ライブ映像が

<https://www.youtube.com/watch?v=m7cvZTzH1eo>

青木さんの、後半のお話、一番の大阪地裁で無期懲役であり、2004 年の大阪高裁で控訴棄却、今西さんもこれを傍聴されて、青木さんが裁判所に文句を言われて、判決の前から、判決理由を認めたらダメであり、裁判官に自分たちの出した判決は間違いで、一生心に残すためであり、弁護団も退廷と当初しても、最高裁があり、職務怠慢と言うだけ言って、そして青木さん退廷させられて、裁判官にスリッパを投げたかったが、刑務官に投げなくて良かったと言われて（傷害罪に問われる）も、2006 年に和歌山刑務所に収監されて、そして再審の請求、2011 年になぜ火災が起こったか、燃烧実験をしたら、放火ではなく自然発火であり、朴さんがガソリンをまいて火をつけたと警察は主張しても、そんなことはできず、朴さんの車からガソリンが漏れて、それで自然発火であり、これを刑務所で青木さん聞かれて、これで勝てると思い、燃烧実験の結果を弁護団が提出して、2012 年に再審を決めても、検察が即時抗告であり、青木さん、出られると思っていて、再審開始決定でいつ釈放されるのか、刑の執行停止になると思い、金曜に刑務所の工場から抜けて、後 10 分で、職員から釈放できなくなったと言われてショックで、土壇場で執行停止が認められず、天国→地獄であり、釈放扱いの際も 17 年拘束されており、社会が怖かった、事件を覚えている方からどんな言葉が浴びせられるか、もあり、悔しくて、泣いて、親にも手紙を書いて、このままこんなところにいるのかとなり、工場に行ったら、みなさん青木さんのことを理解してくれて、そしてこれを乗り越えて、即時抗告を乗り越えることで、高裁も再審を認めて、しかし検察も燃烧実験をしたら、結果は同じであり、しかし燃烧実験は警察がしていたら、青木さんの冤罪はなかったもので、控訴審で再現実験をしてくれと訴えても聞いてくれず、警察も実験を危ないからやんとせず、本当なら正式な実験をすべきで、警察は正式な実験ではなく、青木さんたちの罪を証明するためのもので、青木さん、最初の捜査、火災の原因がわからない

ならそこで終わるべきで、何が何でも犯人を挙げないと、という警察のメンツであり、無罪確定後、青木さん、当然として何の感情もなく、無罪は分かっており、それより自白の排除に注目されて、不当な取調べで自白させられて、裁判所の言葉は難しいが、弁護士より排除されたと聞かされてうれしく、排除されなかったら裁判官に文句をいうつもりであり、その上に裁判官が被告人と言っていたのが、青木さんと言ひ、これで娘殺しの母親から解放されて、しかし後で裁判所に謝罪しろと言えなかったものの、警察の不当な取調べをやっとわかってもらった。

青木さんの、失われた 20 年、無罪になってよかったではなく、青木さんは国賠訴訟も提起されて、しかしなぜ娘子供のものにしたてられたのか、刑事は青木さんが今でも犯人だと思っていると、テレビ局の取材に答えており、警察は自分たちの捜査が間違っているとも、もちろん謝罪もなく、警察の調べたことを検察もちゃんと検証せず、検察も裁判所もチェックできず、警察、検察、裁判所の違法性を国賠訴訟で糺したい。

冤罪は今も続き、志布志事件、村木さんの事件もあり、なぜ冤罪は無くならないか、警察はちゃんと捜査せず、初めの捜査からの間違いで、取調べに問題があり、取調べは全面可視化すべきで、取調べに弁護士も立ち会うべきであり、それに警察も対抗するかもしれないが、それでマシになり、裁判所は無実を訴えている被告に耳を傾けてほしい。

名古屋での鈴鹿事件、青木さんは傍聴されて、アリバイもあるのに、裁判所が有罪ありきの姿勢であり、袴田さんのことなど、ずっと続いており、これを無くさないといけない、青木さんは無罪を勝ち取り、獄中の皆さんのためにも、国賠訴訟を大変でも闘うものであり、自由になっても、冤罪事件に取り組みされて、刑務所、拘留所に長く拘束されて、刑務所の中は毎日同じ、自分の時間はなく、今自分のために時間を使えて、社会に出たら、物忘れがひどくなったかと思うほど、いろいろなことが起きて、携帯電話も初めて知り、刑務所から出てビックリしたのは、高速道路も、ETCでお金をカードで払うものものことも自由になり初めて知り、トイレもスイッチがたくさんあるのに驚き、手を洗うのも自動なのに驚かれて、社会の方から見たら奇異ではあるが、ファミリーレストランでも何を言っているか理解できないほどであり、今西さん、青木さんの 20 年の長さの意味を語られて、これから青木さんの人生が豊かになること、亡くなられた長女の冥福と、冤罪のないことを願い、締めくくられました。

今回の内容、冤罪問題は私もかかわったことがあり、甲山事件の冤罪被害者の方は、日本は冤罪大国で、理由は昭和天皇が戦争責任を取っていないためと以前言われており、また警察の組織は江戸時代の封建的な体制と本質的に変わっていない（沖縄、高江での機動隊員の

差別ヘイト発言もそれに由来する、今西さんはブログで、大阪府警の刑事たちが日ごろから差別用語を発していたと証言されており、このような封建的な体制が残り、そして近代刑法では自白は証拠にならないのに、今でも自白が最大の証拠となっている、前近代的な警察、司法に問題があります)。今西さん、青木さんの冤罪のお話はいつも重く、今西さんも年賀状、西日本の刑務所からもらい、鶏の素晴らしい絵があり、再審無罪を願ってのものであり、刑務所からのメッセージ、事件には踏み込めず、熱い思いを知ることになり、冤罪はあってはならないと締めくくられました。以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:15172]

朝日放送おはようコール (2016/1/27) 中川譲が韓国に窃盗された文化財の問題と乾燥・火災について語る

2017/1/27, Fri 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さん（元朝日新聞編集委員）のお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、アメリカ関係が多く、朝日は二国間貿易協議になる、読売はトランプ氏がシリア難民の受け入れを停止、中東へのビザ発給停止、日経ではアメリカ経済は好調、ダウが初の2万ドル台、毎日相模原事件から半年、遺族の声、産経は大阪万博を経団連会長に誘致の依頼です。

日本から2012年に、対馬の観音寺から韓国人窃盗団により盗まれた仏像について、韓国の裁判所は、1300年代に倭寇の際に日本が韓国から盗んだもので韓国の寺浮石寺に所有権ありとの判断で、盗まれた2体のうち一体は日本に返還されたものの、韓国のテジョン裁判所は倭寇の侵入により奪われたもので、日本の寺に平和的に譲渡されたものではないとして、日本には韓国から確認されただけで7万点不法に取られているという主張で、この判決であり、指定文化財なのに、菅長官は残念と語り、盗まれたものをそのまま韓国で持っていていいというもので、スタジオでも窃盗を黙認するものと声があり、これについて中川さん、悲しくなり、この理屈ならルーブル美術館や大英博物館の美術品はエジプトに返せと言う

ことになり、7万点取られたのはその通りで、しかしこれは文化の流れで、中国大陸→朝鮮半島と、文化は高いところから低いところに行き、7万点あるのは日韓の文化の流れの証明で、そして倭寇は海賊で、日本列島から来たものとは限らず、むしろ日韓の交流を示すもので、この件は韓国政府がまだ持っており韓国にボールがあり、韓国の寺に渡す仮処分もあるが、韓国での政治的な解決も必要と言われて、日韓関係に重大なマイナスになる可能性があり、そうならないようにしてほしいと言われました。

各地で乾燥注意報の中で火事が相次いで、大阪・西成で男性が死亡、東京他でも火事であり、大阪の火事は簡易宿泊所の立ち並ぶところでのもので、煙で大変な模様、千葉でも中古タイヤ販売店から出火、黒煙は1000m以上上がり、東京でも火災、神奈川県でも2件火災、昨夜は全国に乾燥注意報であり、乾燥注意報は湿度30%前後で発表されて、火災の目安、5時現在近畿の各地に出て、気象予報士の正木明さん、今日は一時的に雨も降るものの、湿度には実効湿度もあり、一旦変わっても屋外は湿らず、火災には厳重な警戒が必要と言われて、この他、こたつ、ストーブの接触で火災もあり、ハンドクリームやスプレーが近いと危なく、これについて中川さん、注意点は多く、台所のガスコンロの周りには燃えやすいものがたくさんあり、身の回りの火の元を注意すべき、最初の段階で火を出さない広げないと言われました。

大雪で、兵庫県朝来市の日本3大ねぎの岩津ネギが被害を受けて、雪対策をしている農家は1割、雪が融けると腐るものであり、ビニールハウスも被害&温める灯油もたくさん必要で、農家には打撃であり、気象予報士の正木明さん、大雪の警告もあり対策してほしいと言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の9面で、関電が電気の使用量を30分ごとに把握する高齢者の見守り体制、スマホで見られて無料で見られるもの、スマートメーターが必要で、中川さんスマートメーターにはお金はかからず、異変には気づいても、その後どうするか、アプリに頼るのではなく、人間が高齢者を見守るべき、知らせてくれなかったからと言って安心ではないと言われて、読売の記事で、スマホで食べた料理のカロリーなどを、料理の写真を撮っただけでわかるアプリが開発されて、スタジオでもカロリーコントロールへの評価の声もあり、中川さん、アプリを全面的に信頼するのではなく、最後の判断は人間がすべきと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15169]

毎日放送ラジオ スマラジW、笑い飯哲夫の明るく楽しいニュースシャワー、北丸雄二 トランプ政策の大統領令乱発を語る

2017/1/26, Thu 20:30

永岡です、毎日放送ラジオの、スマラジW。笑い飯哲夫の明るく楽しいニュースシャワーという番組に、ニューヨーク在住のジャーナリストの北丸雄二さんが出られて、トランプ政権について語られました。

北丸さん、大統領令について、アメリカだと立法府が法律を作り、大統領に法律は作れず、大統領令は連邦政府の職員に出す命令で、法律ではなく、オバマケアの撤廃を大統領令ではできず、医療保険の執行をしない、予算をつけないであり、しかし実行するには議会の承認が要り、大統領令は法律ではなく、トランプ政権はまだ長官（大臣）はたった3人から承認されていない！ オバマ政権では就任式で決まり、アメリカは政権交代だと官僚機構が入り替わり、日本では民主党政権で官僚が居座りいうことを聞かず、しかしトランプ政権になり長官も決まらず、緊急の事態、戦争など、国務省など3つの省庁でオバマ政権の人材が50人以上残っており、トランプ政権でこれを入れ替えるのに難航、国務長官は、エクソンモービルのCEOだと利益がバッティングするので問題、マティス氏、狂犬と言われる軍人で、人を殺すのが楽しいと言う人で、それで省庁は右往左往して、しかしトランプ政権はオバマ氏と違うことを見せたくて、それで大統領令を乱発して、変わったと見せたいのが実態で、次に進むためのものではなく、単なるアピールで、2月に一般教書演説（日本の施政方針演説）をトランプ大統領がやるのだが、トランプ氏はスキャンダル連発で、マスメディアとのハネムーンもなく、メディアもトランプ政権を批判して、支持率も40%、難民受け入れやメキシコ国境の壁で低所得者の支持を得たが、トランプ氏の得票はクリントン氏より少なく、支持率が低いのは、そのため、ここから始まり上がるという人もある。

メキシコ国境の壁を作るには予算がいる＝議会の承認がいる、メキシコ国境は3300km、日本列島の長さ並みで、今もフェンスはあるものの、トランプ氏はコンクールで作ると言い、これに最低8000億円かかり、しかもその倍になる可能性もあり、そんなものできるはずはなく、移民の収容施設を作るとも言うものの、メキシコ国境について、メキシコ政府に払う

義務はなく、頓挫する。

アメリカ国民はTPPに関心ない、どこかトランプ氏も詳細を知らず！ TPPに中国が入っていると言う始末、TPPは中国に対抗するためのものなのに、知的財産、医療も入る複雑なもので、日本だとTPPに民主党は反対、日本の農業はTPPで壊滅し、自民党は当初TPPに反対しても、アメリカの国民はTPPに興味ない。

哲夫さんも、TPP加入への疑問を言われて、北丸さん、オバマ氏のやったことの全否定をトランプ大統領はしたく、妊娠中絶の禁止も、トランプ大統領は言うものの、女性の同意がいるのに、トランプ政策の閣僚は白人の男性のみ、TPP、妊娠中絶、環境問題、温暖化よりアメリカでは激しい気候変動と言い、これらのオバマ大統領のやったことをひっくり返そうとしている。

株高はトランプ氏の貢献かと哲夫さん聞かれて、北丸さん、これは投機筋のやったもので、いずれ落ちる、急落する or 乱高下すると北丸さん締めくくられました。以上、北丸さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15168]

毎日放送 VOICE (2017/1/26) 大阪府の監察医制度の危機

2017/1/26, Thu 19:22

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の特集で、死者の死因特定、事件性がないのかを判定する監察医の制度が、大阪府で危機に瀕していることが報じられました。

病死など、家族に看取られて、あるいは病院で亡くなった例以外で、事件性はないのを見る監察医の制度があり、大阪府にはあって、大阪大学のお医者さんが、自宅の風呂で亡くなった方の死因特定（溺死と結論）、あるいは、自宅で薬を飲んで死んだとされる高齢者の例、これは問題ありとして解剖して、結果、凍死と判断されるなど、大阪府で年 1000 件の監察医の活躍があるのですが、監察医は、もともと戦後に伝染病などの蔓延を防ぐために死因を特定するためのもので、しかし今は全国で廃止されて、今残っているのは東京 23 区と大阪府、神戸市のみ、横浜市、京都市、福岡市は廃止です。他のところでは、監察医に相当する仕事は年間 20 数件と言うのです。

これ、監察医の必要性は、4 年前の青酸カリによる全国での不審死事件、これは監察医制

度がなく、その代わりに警察医というものがあるのですが、解剖する権利がなく、先の青酸カリ事件も、大阪府堺市の警察医の方が、解剖出来たら事件性は分かったというほど、重要です。特に、死因を特定するのが重要で、今後高齢化社会になり、老々介護などもあり、この重要性は高いのですが、何と、大阪府で監察医制度を廃止して、民間の医者に診てもらおうにしようというのです。事務所の老朽化や、年間 1.6 億円の維持費が大変と言うもので、大阪府側は、死因を特定できる医師を整備したらいいと主張し、他方、医師の側は、死因を特定する医師の育成が大変、また医師の負担も大変として、両者の主張は平行線です。

ところが、東京 23 区では、これから高齢化に伴い、監察医制度は大事と、逆に充実させるというのです。

これについて、弁護士の森直也さんは、この制度は刑事責任を追及する材料を探すのではなく、公衆衛生の上から、戦後間もなく導入された制度であり、衛生のためのものと言われて、そして公衆衛生は高まっても、今あるダブルチェックが無くなると、死因を後で特定できなくなると言われて、司法解剖も大変な数であり、問題があると言われました。

これは、医療の観点から重要であり、大阪は、例の住吉市民病院の件にしる、医療、医者あまり世話になっていない人たちが机上で決めて破綻しているようにも思われました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:15167]

毎日放送ラジオ 上泉雄一のええなあ (2017/1/26) 谷口真由美 トランプ大統領と直接民主制を語る

2017/1/26, Thu 17:25

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、木曜日のレギュラーは大阪国際大の谷口真由美さんでした。

しゃべりたいんやトピックス、谷口さんのお話は、またトランプ大統領のこと、就任したらおとなしくなるかと思いきや、メキシコに本当に壁を作る大統領令、それもメキシコに資金の請求で、メキシコは激怒、大阪が兵庫との間に壁を作るようなもので、T P P 離脱も大統領令、公務員は軍人以外は雇わない、妊娠中絶の N P O 法人にも金を出さない、こんなこと、本当にできるのか？ 大統領令、アメリカは直接民主制で、アメリカの大統領選挙は 1

年かけてやり、選挙人の総取り戦、あるところで勝ったら総勝ちで、選挙人は 538 人、クリントン氏は 232 人、トランプ氏は 306 人獲得、しかとトランプ氏は大票田のフロリダ、テキサスを取り、クリントン氏はカリフォルニアやニューヨークで勝ち、しかし最終的に選挙人でこれであるものの、得票数は 300 万票クリントン氏が勝っており、選挙を得票だけでやったらクリントン氏が勝ち、300 万の差は大きく、ブッシュ氏 vs ゴア氏も似たようなもので、投票は 300 万クリントン氏が多く、これは合衆国が出来てからのルールで、しかし違憲訴訟も始まっており、大統領は首相公選制とよく言われるものの、憲法改悪での議論でも出て、しかし総理を議会の選ぶ間接民主制、日本はこれ、国会議員の多い会派から総理が選ばれて、立法、行政のもので、首相の施政方針演説、立法府に敬意を示すべきで、これは間接性民主主義、しかしアメリカの大統領令には大きな意味があり、議会抜きで大統領が政府、軍を指揮できて、法律と同じ効力を持ち、大統領令は法律、もちろんそればかりだと独裁になり、アメリカ議会はそれに反対する立法も出来て、議会と大統領の緊張関係があり、司法、裁判が大統領令に憲法違反と言えて、そうなると判決で止まることもあり、上泉さん、メキシコ国境の壁など議会や裁判所はどうなるかと言われて、谷口さん、議会在が猛反対し、アメリカの中で、ヒスパニック系の人、スペイン語が母国語の人は多く、アメリカに南米の人はたくさんいて、彼らは選挙に行けて、メキシコ系の議員もいて、人権は大事と掲げてきた国であり、メキシコと壁など反対は多く、もちろん差別に賛成な人がトランプ氏を支持したが、アメリカは移民により成り立っている国であり、ネイティブアメリカンがもともとの人で、トランプ氏の言い分には間違いもあると谷口さんと言われて、しかし選挙で差別を先導して当選したトランプ氏であり、後は議会と裁判所がどう出るか、得票数の、トランプ氏の支持者も様々な意見があり、清濁併せ呑むのでトランプ氏を支持する人もあるが、トランプ氏の言ったことは全て OK ではなく、政治家の言う民意は怖く、投票したから全て支持ではなく、全部賛成ではないと上泉さんもと言われて、谷口さん、止める役割が議会や裁判所にあり、しかしトランプ氏は言ったことを全部大統領令にしており、今日と明日でトランプ氏は変わり、振り回されるのは日本、アメリカが風邪を引くと日本は肺炎で、トランプ氏で株が上がっているのも本当か？ 上泉さん、景気が良いと NO と言えないと言われて、谷口さん、日本も財政赤字が最大で好調ではないと締めくくられました。以上、谷口さんのお話でした。

なお、昨日関西テレビのワンダーで取り上げられた朝鮮学校の補助金訴訟は原告全面敗訴、門前払いであり、朝日放送のキャストで、大谷昭宏さん、裁判では補助金の内容を問うているのではなく、補助金の性格で判決が出るものではなく、司法の機能を果たしていない、門前払い&説教に問題あると言われて、木原善隆さん、この裁判は東京でもあり、国も問わ

れて、しかし今回の判決で他の訴訟の原告も厳しくなったと木原さん言われて、ココリコの遠藤さんも、北朝鮮のやることと、朝鮮学校の生徒には関係はなく、歴史のことを知るべきと言われて、大谷さん、トランプ氏の批判をするだけでなく、我々の足元も見ろべき（＝日本でも民族差別が横行している）と締めくくられました。以上、キャストの内容でした。

[civilsociety-forum:15157]

朝日放送おはようコール（2016/1/26） 二木啓考がトランプ大統領のムチャクチャ他を語る

2017/1/26, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、トランプ大統領が多く、朝日はダウが2万ドルを初の突破、産経も同じ、読売は日米首脳会談が2/10にあり、毎日天皇退位後の住居のこと、日経は2020年度黒字化は困難のことです。

ニュース速報で、トランプ大統領が大統領令で、メキシコとの国境に壁を作ることに署名と言うのです。オバマ路線からの決別を続けているトランプ氏、前日に大変なことが起きると言っており、そして、選挙時に公約としていた、メキシコ国境の壁を大統領令でやり、移民も7か国からの出身者を締め出し、就任したらおとなしくなると思っていたのは外れて、また、クリントン氏より数百万票少なかったことも、選挙に不正があったと放言で、報道官もCNNを制して、これをトランプ氏も絶賛、就任してから大統領令が止まらず、ところが市場はトランプ氏に期待？してダウは上がりっぱなし、当選後2か月で1600ドル上がり、これについて二木さん、共通項は雇用を取り戻すというもので、トランプ氏は口汚いと思うものの、アメリカ人の雇用のためにインフラをやる、移民を排除する、国内の産業を優遇して、海外に工場を作るなら関税をかける、雇用がキーワード、減税で企業が伸びると言う観点からのものであり、自由貿易を否定して、しかし減税したら財政赤字が大きくなり予算に支障、移民排斥で国際的に批判されて、アメリカは外国の製品を買わなくならず、財政赤字で来年からは大変で、来年はダウが下がり、今株を買っている人がいるのみで、アメリ

カ第一は外国との関係でうまく行くのかと言われました。

大阪で 2014 年に准看護師の女性が殺害された件で、日系ブラジル人の容疑者、中国で拘束されて、上海で大阪府警に拘束されて、飛行機の中で逮捕されて、動機はパスポートと見られて、容疑者はブラジルのパスポートが失効中で、これについて二木さん、パスポート目当ての殺害か、これから殺人容疑で取調べて、こんなことで人を殺すのか、小中学校の同級生をこんなことで殺すのかと言われました。

刑事ドラマさながらのカーチェイス、東京で盗難車が暴走して、20 歳の男が逮捕、暴走車を 8 台のパトカーが江東区で追い、トラックの盗難事件から、交差点を曲がるトラック、赤信号で交差点に入り、行く手を阻むようにパトカーが停止して、トラックが衝突、その後も逃走を続けて、刑事ドラマのように追跡して、挟み撃ちで止めて、ガラスを割って容疑者を拘束、40 分の都内でのカーチェイス、二木さん、ここは下町で、秋葉原に行くものの、幹線道路以外は住宅地、普段は静かなところで、止めるのに 40 分かかり、少なくとも 2 台で行く手を阻めなかったのかと言われて、被害が出なかったが、オリンピックでテロも予想されるのに、今回の対策は、前に回り込めなかったのかと言われました。

東京都でのグルメイベントの問題、二木さん、お金をだまし取ったら詐欺、返さなかったら横領罪で、だますつもりを証明するのは難しいが、お金を出した人は損害賠償請求が出来ると言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の 2 面で、がん医療にお笑いがあるか、大阪府が実証研究であり、免疫細胞が活性化するかを見るもので、有名お笑い芸人に出てもらうものであり、二木さん、免疫細胞は体に入ったウィルス、がん細胞を食べるもので、これはストレスに弱く、受験生が受験の前に風邪をひくのも同じ理由で、ストレスなしだと活性化して、それで笑いが大事になり、検証してがんが笑いで治るのか、これは大阪の冗談ではないのです。日経 6 面の記事、春節祭が明日からで、600 万人が海外に行き、人気の旅行先はタイ、日本は 2 位、二木さん、爆買いから、日本のいいところを見ることになり、それで地方の活性化をしてほしいと言われました。読売 2 面の記事で、小中学校の先生は 1 日 12 時間学校にいて、荷重で、二木さん、問題、働き方改革と政府がいうなら、これを 9 時間くらいになるようにすべきと言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15156]

FW: 新聞うずみ火通信 068

2017/1/25, Wed 21:34

永岡です、故・黒田清さんのお弟子さんたちによるミニコミ新聞、うずみ火の通信をお送りいたします。

<以下、転送>

////////////////////////////////////

■□■ うずみ火通信 ■□■

No.068 2017.1.25 発行

////////////////////////////////////

寒い日が続きますが、いかがお過ごしですか。いつも「新聞うずみ火」を応援して下さい、ありがとうございます。今後ともよろしく願います。
さて、今年最初のメルマガ「うずみ火通信」をお届けします。

新聞うずみ火編集部

(名刺を交換させていただいた方など、ご縁をいただいた方に送らせていただいています。恐縮ですが、不用な方は uzumibi@lake.ocn.ne.jp までメールをいただけますか)。

┌──────────────────────────┐
└─┬── 「うずみ火」 情報 ─┬─┘
└───┬──────────────────────────┬──┘

■新聞うずみ火 2月号 (NO.136) を発送

黒田清さんの月命日である 23 日、136 号となる「新聞渦み火」2月号を発送しました。主なラインナップをご紹介します。

・1面～4面「若年性認知症 共に朽ち果てる覚悟」

和歌山市の読者から年明け早々、一本のメールが届いた。妻が「若年性認知症痴」と診断されて6年になる。メールにはこう書かれていた。

<去年の一年間、どのように過ごしたのかよく思い出せません。仕事、介護と相変わらず必死の一年でした。だけど連れ合いの介護のお蔭で、人間にとって大事なことをたくさん教えられました>

この6年間、どんな介護をされたのか。若年性痴ほう症はどう進行していったのか。家族はどう支えればいいのか。若年性認知症と診断されたのは妻が57歳のとき。64歳の読者はこう語りました。「反対に、僕が認知症やったらどうやろと考えたんですわ。僕は『これをやったらあかん』という禁止と、『これをせい』という命令しか言うてこなかったんやないか、と。正そうとしてたんやね。みっちゃんにとってはしんどかったと思うわ。一番不安なのは、僕やないねん、みっちゃんやねんと思った時、経済的に破たんしてもいい、朽ち果てたらいいと開き直ったというか、腹が座りました」

・5面～7面「阪神大震災から22年 借り上げ住宅」

行政が退去拒否の住民を提訴した「借り上げ住宅問題」。高齢者が今になって法廷に通わされることになった背景を、ジャーナリストの粟野仁雄さんが追った。借り上げ住宅問題で自治体が入居者を訴えたのは神戸市が早かったが、最初に期限が来たのは西宮市のシティハイツ西宮北口。西宮市は昨年5月、退去拒否者10人を提訴し現在、神戸地裁尼崎支部で公判が進む。訴えられた人たちは「20年後に出なくてはならないなんて全く言われていない。もし、そう言われれば入居しませんでした」と声をそろえている。一方、神戸市と西宮市は「募集要項に明示した」とするが、肝心の入居許可証には一切書かれず、周知努力もしていないと粟野さんは指摘する。くそもそも20年とは住民と両市との間の契約期限ではなく、

市とUR間での契約でしかない>

・ 8面～11面「沖縄・高江ヘリパッド建設その後」

北部訓練場過半返還の式典は昨年12月22日に行われ、返還の交換条件とされた6カ所のヘリパッド工事は同月半ばで完了したというのが日米両政府の言い分だが、栗原記者が現地を訪ねた。

<1月半ば、夕刻の沖縄県東村高江の北部訓練場Nゲート前。鉄柵の前には、民間警備会社のガードマン10人あまりが並んでいた。国道の1車線を塞ぎ、連なっていた県外ナンバーの警察車両や大勢の機動隊員、防衛局員の姿は見当たらない。道路を挟んで向かい側には「住民の会」の座り込みテント。いまも交代で警戒態勢が続いている>
渾身のルポ、この続きは新聞うずみ火で。

・ 12面～13面「ヤマケンのどないなっとなん」

怒りのヤマケンこと、山本健治さんの好評連載。ヤマケンさんは安倍政権の本質についてズバリ、こう指摘する。

<安倍首相の目は、国民や労働者の生活や福祉にではなく、自分の支持率と企業にしか向いていないのではないか。「強い日本にする」と言い、中国などアジアの国に対しては厳しく振る舞うのに、トランプ大統領ににらまれるとすぐにしっぽを振り、もみ手でごますりしている。企業経営者たちも同じで、労働者に対しては賃上げを渋り、非正規労働者を正社員にするなどとんでもないと拒否しながら、トヨタやソフトバンクのようにアメリカでは何兆円もの投資を行い、雇用創出に協力するとごまをすっている>

そして、こう訴える。

<首相はトランプ新大統領の顔色をうかがうより、国民・労働者・障がい者・高齢者ら?弱者?の方を向いて仕事をしてもらいたい>

・ 14面～15面「原子力と人権」

台湾が脱原発に舵を切ったのをご存じだろうか。編集委員の高橋宏がこの問題を取り上げている。

＜台湾は現在 3カ所（6基）で原発が稼働中で、2基が計画中だった。しかし、北部に建設された台湾第一原発と第二原発は、人口密集地の台北から 30?弱しか離れておらず、2011 年の福島第一原発事故以降、反原発の機運が高まっていたという。現時点では、報道以上のことは述べられないが、台湾の街角の至る所に「反核、不要再有下一個福島（核はいらない、ノーモア福島）」という布地のポスターが掲げられていた。実は、蔡総統は福島第一原発事故直後に「2025 年非核家園計画（非核の家計画）」を発表している。12 年の総統選挙に立候補したものの落選。だが、その主張を変えることなく今回の選挙でも脱原発を訴え、他の 2 人の候補者に大差をつけて当選した＞
蔡総統は選挙公約を早速、実行した。マニフェストを反故にした安倍政権とは大きな違いだ。

・ 16 面～17 面「世界で平和考える」

編集委員の西谷が、昨年 12 月 20 日から 30 日にかけて、イラク北部のクルド人自治区に入った。現地ではイラク軍とクルド軍が共同して、IS（イスラム国）掃討作戦を行っていた。イラク第 2 の都市で、IS 支配地域で最大の都市、モスルの奪還作戦が展開中だったという。
＜大地から炎が噴き出している。モスル近郊は豊富な石油が眠る宝の山。ちょっと掘れば良質な石油が出る。大地から吹き出す炎は、石油採掘の際に出てくる天然ガスを放出しているのだ。海底油田やシェールガスなどは掘削にコストがかかる。ここは少し掘るだけで OK。あとはパイプラインでトルコへとつなぐだけ。巨額の利権が発生し、油田を巡る争いが続く。石油精製工場には多数のクルド兵とチェックポイント。軍隊は人々を守らずに油田を守っている＞
これが実情なのだ。

・ 18 面「それはあかんやろ—共謀罪」

共謀罪は、実際に行動しなくても犯罪の計画を話し合い、合意しただけで逮捕されてしまう危ないものだ。2003 年以降、3 回にわたって国会に提出されたが、いずれも廃案になったのは「心の中で思ったことが処罰される恐れがある」という不安が国民の間に広がったから。にもかかわらず、安倍政権は「テロ等準備罪」に名前を変えて、通常国会に出し直す方針だ。東京五輪があるからとテロ対策を前面に出して、成立させようとしている。

このほか、硬い記事ばかりではなく、羽世鉦四郎さんの「経済ニュースの裏側」をはじめ、ジャーナリストの三谷俊之さんの「100年の歌びと」アテネパラの銀メダリストの佐藤京さんの「車イスから思う事」、フリーアナウンサーの「坂崎優子がつぶやく」などの連載も大好評。読者からの手紙・メールも矢野のコメントつけてご紹介しています。

※「新聞うずみ火」の購読を希望される方は、うずみ火事務所までご連絡ください。

(Tel 06・6375・5561 Fax06・6292・8821

メール uzumibi@lake.ocn.ne.jp)

最新号と振替用紙をお送りします。B5版32ページ。

月刊で1部300円(コーヒー一杯分)年間で3600円(1回の飲み代分)

10年前からこの値段です。

※郵便振替は、00930-6-279053

■2月の「うずみ火講座」

2月のうずみ火講座は4日(土)午後2時から大阪市東淀川区東淡路1の市立東淀川区民会館・会議室(阪急「淡路駅」東口から700?)で開講。講師は元自衛官の泥憲和さんで、演題は「南スーダン駆けつけ警護～武力行使の無力性と憲法の有効性」。

昨年12月、南スーダンでのPKOで安全保障関連法に基づく新しい任務「駆けつけ警護」が追加されました。現地で戦闘に巻き込まれたら自衛隊はどうなるのか。そもそも、駆けつけ警護で真奈美スーダンの平和に貢献できるのかなどについて、泥さんが解説してくれます。

資料代：読者1000円、一般1200円、学生・障害者700円。

■3月の「うずみ火講座」

東日本大震災の発生から6年目を迎える3月11日（土）、「熊取6人組」の一人、今中哲二さんを講師に招き、「福島第一原発事故から6年、チェルノブイリと福島の放射能汚染を考える」と題して講演していただきます。

会場は、大阪市此花区西九条のクレオ大阪西・多目的室（JR環状線、阪神「西九条駅」から南へ徒歩4分）。

今中さんは震災直後に被災地へ入り、飯舘村などで調査研究を行っている。事故原因も明確ではないのに、政府は原発再稼働をどんどん進めています。もう一度、原点を見つめ直しませんか。

資料代：読者1000円、一般1200円、学生・障害者700円。

マガジン名：うずみ火通信

発行日：不定期

発行元：新聞うずみ火 〒530-0012 大阪市北区芝田2-4-2 牛丸ビル3階

TEL 06-6375-5561 FAX 06-6292-8821

問い合わせ：uzumibi@lake.ocn.ne.jp

WebPage：http://uzumibi.net/

◆メールマガジンの解除について

編集部までメールをください。

お時間を頂く場合がございますので、予めご了承ください。

※当マガジンに掲載されている記事の無断転載・転用を奨励します！！

[civilsociety-forum:15151]

**関西テレビ みんなのニュースワonder（2017/1/25） 朝鮮学校
への大阪府の補助金停止問題**

2017/1/25, Wed 19:05

永岡です、関西テレビの、みんなのニュースワNDERで、明日判決の出る大阪の朝鮮学校への補助金停止を巡る裁判のことが取り上げられました。

大阪朝鮮高級学校、日本の高校に当たるもので、多くの在日の方が学び、授業は日本語、英語を除いて朝鮮語で行われて、朝鮮、韓国、北朝鮮のアイデンティティをはっきりさせるためであり、校長のユンさんも、朝鮮の誇りのためにと言われて、大阪で事業をされるチョンさんは、日本人の奥さんとの間に生まれた 4 人の子供たちを全て朝鮮学校に通わせて、それへの誇りを親二人とも感じています。

朝鮮学校は、日本の植民地支配から日本の敗戦で解放された 1945 年に建てられて、ところが 1948 年、GHQ が当時の文部省にこれを中止させて、しかし在日の皆さんが朝鮮のアイデンティティを確立させるために、60 年代以降各地に朝鮮学校を作り、簿記や裁縫の学校同様に、自治体から補助金も出ます。ところが、2010 年、当時の橋下大阪府知事が、朝鮮学校と朝鮮総連の関係と、金日成、金正日氏の肖像画を置いてあることで、要するに日本の敵国扱いになり、補助金を 2010 年以降停止しているのです。

他方、朝鮮初級、中級の学校は、金親子の肖像画を撤去したものの、北朝鮮の行事に参加したとして、補助金を打ち切られて、これについて朝鮮学校は差別として、補助金の交付を求めて裁判を起こして、代理人の丹羽弁護士も、差別による学校の取り扱いに異を唱えてのもので、これに対して、大阪府は差別していないとコメントするのみです。

朝鮮学校の生徒さん、親御さんも、北朝鮮の核開発や、ロケット発射に困惑しており、そして差別への反発もあり、判決は明日で、シャンパーハットのでつじさんは、ラグビーで朝鮮学校を取材して、特に生徒さんには問題ないと言われて、また菊池弁護士も、これは差別に当たるとの見解がありました。

これは、橋下知事での、朝鮮学校叩きによる、要するに橋下氏の、敵を作って叩くやり方であり、北朝鮮の核開発やロケットなどに在日の皆さんは直接関係なく、このようなバッシングでのし上がるルーツが橋下氏、大阪であり、大阪は橋下氏や維新の台頭後、教員も来なくなるなどであり、そして大阪から本社を移す、あるいは三洋電機、シャープの消失も、メディアは言いませんが橋下氏や松井氏に責任があり、このような失政を、在日の方を叩くことで乗り切ろうとしている、このような動きを許してはなりません。

また、毎日放送の VOICE にて、一昨日取り上げられた、松井氏と自民府議のツイッターでのバトル、松井氏はやり過ぎかとも会見しているものの、スタジオで司会の西靖さんが、

権力者による一方的な発信に批判されており、関西の中枢の大阪がこれでは、関西もしんどく、大阪の衰退をカジノ、賭場をでっちあげて隠そうとするのは、安倍政権がオリンピックを口実に共謀罪をゴリ押しするのと同じです、以上、ワンダーとVOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:15146]

ラジオ関西 ばんばひろふみラジオDEしょ〜 (2017/1/25) 西谷文和 南スーダンとトランプ大統領を語る、あきらめず、戦争や原発を忘れず行動せよ！

2017/1/25, Wed 15:38

永岡です、ラジオ関西の、ばんばひろふみラジオDEしょ〜、第4水曜日にフリージャーナリストの西谷文和さんが出られました。

世の中の出来事を取り上げるばんばん侍 今回の西谷さんのお話、まずトランプ大統領の暴言、メキシコに壁を作り、イラク、イラン、シリア、リビア、スーダンなどからの移民はテロリストだとして入れないと暴言で、これは恨みつらみを買ってテロが起こる、なぜこんなことを言うのか、トランプ大統領は単純、イラクやシリアの方は教養もあり、逃げてくる人は技術もあり、移民でドイツは発展、そもそもアメリカは移民で発展した国で、スティーブ・ジョブズ氏はリビアの出身、寛容な多文化共生の国から、憎しみ合う国になってもらっては困る、アメリカ・ファースト、その中でスーダンの問題、西谷さん 2008年にスーダンに行かれて、アフリカで大きな国、ハルツーム、青ナイルと白ナイルが合流する場所で、ナイルにあこがれて、本当にその色か、黒ナイル、生活排水で汚染されていたのですが、スーダン政府は反米国家で、ビンラディンはスーダンに行き、そしてアメリカの大使館をアルカイダがテロ→ビル・クリントン氏がアルカイダの化学薬品工場を空爆、しかしただの肥料工場、同じこと、テロリスト→アメリカの空爆→一般人が殺されて恨みを買う、ハルツームを歩いていたら、西谷さんにニーハオ、中国人と間違われて、それもそのはず、中国は反米国家のスーダンに入り蜜月、中国は石油目当てでスーダンに入り、そしてスーダンが一つだと石油はみんな中国のもの、スーダンは南北で、南の黒人を差別して、スーダン人民解放軍があり、政府軍 vs 黒人なら政府軍が勝つのに、2011年に黒人が勝ち、これはアメリカが黒人に武器、お金を渡して南スーダンを独立させて、石油利権をアメリカが GET→北ス

ーダンと南スーダンの独立で、共通の敵が無くなった南スーダンは大統領派と副大統領派で内戦、この南スーダンをアメリカは安定させたく、P K O部隊が入り、アメリカと日本が隠したい不都合な事実は、アメリカの石油利権のために、先進国で南スーダンに行っているのは日本と韓国だけ、イギリスも、どこかアメリカも行かず、アメリカは石油利権は欲しいものの、中東に兵士を送り込んで 1/4 の兵士が P T S D などになってしまい、イギリスも同じであり、それでアメリカの命令に逆らわないのは日本と韓国だけで、日本は自衛隊が行き、安倍総理は戦争準備法案、海外派兵の実績が欲しく、日米の政府の利害が一致して、内戦状態のところに自衛隊が送られて、もちろん危なく、P K O 5 原則、紛争当事国ではダメなのに、もちろん戦争状態で、野党の追及に、戦争ではなく衝突と嘯き、アメリカと中国の代理戦争で、自衛隊が派兵されて、そしてばんばさん、安倍氏も薄氷、何かあったら政権が吹き飛ぶと聞かれて、西谷さん、微妙で、考えたくないが、自衛隊に犠牲者なら、国を挙げて葬儀、靖国神社に祭り、国を挙げて仇を取れとなることを危惧されて、どっちになるかわからず、もうやめるとなるか、もっとドンパチしろとなるか、これは世論にもより、しかし 2008 年に西谷さんが行かれたら、N G Oの方が自動車の修理の技術を教えて喜ばれて、そのようなやり方で日本は平和にやっていたのに、迷彩服で行くのはダメで、日本には日本の貢献のやり方がある。

トランプ大統領はアメリカ・ファースト、しかしアメリカは戦争で経済が成り立ち、戦争しないと武器を作る白人労働者が失業し、トランプ大統領は白人労働者の失業しないように、日本や韓国に戦争させて、武器を買えとされる危惧があるのです。

リスナーより質問があり、そんなアメリカの戦争を止めるには日本の市民はどうしたらいいかとあり、西谷さん、トランプ氏の勝利の要因はヒラリー・クリントン氏に人気がなかったため、サンダース氏が出ていたら、サンダース氏は 99%の味方、学生にも配慮して、サンダース氏が本選ならラストベルトの白人労働者（もともとは民主党の支持者）が入れて勝っており、しかしヒラリー氏は 1%の味方→民主党の支持者が選挙に行かず、トランプ氏の勝ちで、西谷さんアメリカも捨てたものではない、アメリカにも、日本にも格差や戦争はいけないと思う人はたくさんあり「あきらめず、戦争や原発事故のことを忘れず、自分で考えて判断して投票すること」が必要だと、西谷さん締めくくられました。以上、西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15142]

朝日放送おはようコール (2017/1/25) 木原善隆が大雪被害と中国との容疑者の引き渡し問題を語る

2017/1/25, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールA B Cの朝イチ！NEWS、今朝はA B Cコメントターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、日米関係が主で、朝日は日本車の日米協議、読売も日米通商関係、日経はトランプ政策への対応、日本車を標的にしていること、毎日が残業の上限を月80時間に規制、産経は中国がAPAホテル利用中止、南京大虐殺を否定した本を置いたことへの措置です。

今朝は氷点下の冷え込み、近畿北部だけでなく、和歌山でも雪で、西日本に冬将軍、和歌山市の昨日朝は、白くかすんで、滋賀県高島市も雪景色、住民は新雪の下に昨日積もった重い雪があって除雪に大変であり、豊岡では車が雪に埋もれてしまい、子どもは喜んで大人は大変、鳥取では大雪で車300台が立ち往生、足止めされて2日目の夜の方もあり、現在は解消、住民の助けもあり、県が自衛隊に災害出動を要請、全国各地で雪、これについて木原さん、各地で大変、一気に降るので除雪が間に合わず、鳥取は過疎地で人手も足りず、大型車が多く、少しくらい荷物の遅れるのも許容すべきと言われて、気象予報士の正木明さん、今日日中～明日朝は寒い、寒波のピークは過ぎたものの、暖かくなっても油断しないほしいと言われました。

3年前、大阪の准看護師の殺害事件で、中国当局に拘束された女の容疑者の引き渡し問題、警察が逮捕状を取ったのは日系ブラジル人の女で、日本には不法滞在、被害者のFBに二人で会食する写真も乗った後被害者は行方不明になり、自宅マンションで殺害されたと見られて、遺体は宅配便で東京に送られて、容疑者は被害者に成りすましてパスポートを取り中国へ、そこで拘束されて(上海の総領事館に出頭)、容疑者の引き渡しに2年8か月要して、日中に犯罪人引き渡し条約なし、これについて木原さん、これにはいくつもの国がかかわり、条約なしで、引き渡しは中国の判断により、詐欺罪は中国とも合意しても、殺人事件について合意はなく、今年になり殺人罪での引き渡しに中国も同意し、しかし容疑者は日系ブラジ

ル人であり、容疑者が中国人だと自国民保護で引き渡しなし、容疑者が日本人だと外交カードになり、比較的引き渡ししやすいもの（前は99年の事件で10年かかった）でも2年8か月かかったもの、中国が同意した国でないと引き渡しできずと言われました。

本日の気になる新聞記事、毎日の27面で、中国がAPAホテル利用をするなどしている件、旅行者にも使うなどして、APAグループは書籍を撤去せず、木原さん、中国の行動は予想されて、日本には言論の自由はあるものの、政治的な主張をしたらこうなると言われて、読売の記事で、立ち往生した車の25%は夏用タイヤのままであり、木原さん、スタッドレスタイヤの性能は上がっており、1台でも止まったら迷惑をかけると言われて、朝日の3面の記事で、映画の興行収入が現在の発表形式になった2000年以降最高で、入場者も過去最高、アニメ、邦画の躍進であり、木原さん、一時期映画館は閑古鳥が鳴いていたが、今回は君の名は、の貢献によるものと言われました。以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15139]

朝日放送ラジオ 堀江政生のほりナビクロス 西谷文和 イラク取材報告&谷口真由美 トランプ氏と女性蔑視の観点を語る

2017/1/24, Tue 20:40

永岡です、朝日放送ラジオの、堀江政生のほりナビクロス、火曜日のレギュラーは大阪国際大の谷口真由美さんで、8時台にジャーナリストの西谷文和さんが出られて、イラクの報告をされました。

谷口真由美のドタバタ!?会議、トランプ大統領の就任と抗議デモについて語られて、全日本おばちゃん党の谷口さん、トランプ氏のこと、日本の国会のことも話したいが、トランプ氏の就任式に人が来ず、広報官が別の事実と嘯き、大統領の就任式は閑散としていて、真っ白(笑)、一方、反トランプデモの、ウーマンズマーチに全米で300万！ワシントンで50万、全世界、東京も女性の連帯があり、トランプ氏は選挙期間中に女性蔑視発言をして、スターならだれでも性行為をさせてくれる、お金を出したら性行為をさせてくれると言い、クリントン氏の批判に最低と暴言、ナスティウーマンと言ったら、今回のデモはピンクの毛糸

で帽子を作ってデモ、猫耳の帽子みたい、キャットウーマンみたいなプッシーキャット、プッシーには女性の性器の意味もあり、トランプ氏批判の意味があり、それで世界にてデモ、もう一つあったのが、グローバルジャグルールを破るな、中絶問題、トランプ氏はTPP離脱の大統領令に、人工妊娠中絶をするNGOへの補助金禁止もあり、途上国では今人口爆発が止まらず、安全な避妊をすべきで、望まない妊娠、強姦などでは人工妊娠中絶が必要で、補助金を連邦政府が出して、しかしこれをトランプ氏は禁止して、共和党政権は中絶禁止を掲げて、アメリカを二分して、ブッシュ政権時には、途上国の人工妊娠中絶にお金を出さず、しかし紛争地域では強姦が、兵士が地元の女性をやっていて、それも米兵によるものであり、アメリカ政府が人工妊娠中絶のNGOに協力はアメリカの義務であり、なぜブッシュ政権でこれを止めたか、宗教的な規範と、それを支持する人は、レイプされても子供は産めというもの、純潔教育、性教育は不要、結婚するまで性行為禁止の意味があり、しかし日本でも、婚姻カップルの人工妊娠中絶は少なくなく、今の状態で二人目はお金がなく育てられない→避妊が必要だが、途上国の避妊は困難で、イスラム圏は避妊を嫌い、谷口さんの友人が途上国支援で避妊を教えに行く際に、男性器にコンドームをつける実演に、まさか実物はダメで、木に付けるものを教えて、ところが子供は減らず、みんな木にコンドームをつけてしまい、定点観測で支援が必要、日本は少子化でも、世界はオーバーフロー、人口は抑制しないと地球は成り立たず、国連にも人口基金があるのに、ブッシュ政権は国連に支出せず、アメリカのいうことを聞かない、グローバルジャグルール、自分たちの出したお金のどれだけが人口抑制になるのか、それがビル・クリントン氏やオバマ氏の場合はやっけていて、司法長官もトランプ氏と同じ考え、アメリカで1973年に人工妊娠中絶に関する判決で合法となり、女性のプライバシーとなったのに、共和党は反対しており、この判決を思い出せとのブラカードもあり、トランプ氏の女性蔑視で、中絶した女性はアカンと罵詈雑言をして撤回、日本だと墮胎罪(明治時代)があるものの、母体保護法は特別法で一般法より上で合法、しかし、妊娠は一人ではできず、なぜ女性のみ罰せられるのか、母体保護法があり人工妊娠中絶が出来ても、これが法律を変えられたらできなくなる危惧もあり、母体保護法は97年まで優生保護法、ナチスの優生思想のもと、胎児が障害者なら中絶を認める=不良な子孫を残さない、たった20年前まであり、今母体保護法には条文が削除されて、それは優生保護法に関するもの、世界会議で、ヒラリー・クリントン氏は女性の権利は人権と当時語り、これも反トランプデモに書かれて、日本の女性、浅香さんも優生保護法について言及して、女性の生殖の権利の疎外を訴えて、これで世界から日本が批判されて、それで優生保護法を母体保護法に変えており、日本の流れ、当時のヒラリー・クリントン氏のことがあるのに、20年経って時代に逆行、中絶の女性だけ罰はおかしい、妊娠させた男性にも責任を取らせるべきで

あり、避妊も男性に法的な義務を課して、避妊しない男性に墮胎罪に等しい責任を問うべきで、バイアグラより、男性の生殖能力をなくすピルを作るべきで、避妊を女性だけに課するのではなく、男性にも責任を問うべきで、しかしトランプ氏の発言の際に、周りには白人しかおらず、障害のある人たちの標語は、自分たち抜きでやるな、なのに、時代に逆行することがアメリカで起きており、堀江さんも、論議しているのは男ばかりと指摘されて、谷口さん、CNNが論議する円卓を設けても、9人中1人しか女性はおらず、しかし強権的な女性大統領が出来て、男性の断種、男性の差別を言って、男性が反対デモをしても、こんなことはあり得ず、300万の反女性蔑視のパレードをしても、CNNは討論に男性ばかり。

日本だと、女性蔑視の発言をする政治家に、それだけのことをするのかと谷口さん言われて、男性にこびへつらない女性をナスティウーマンと言うもので、どうしたら男性から愛されるか、ではなく、自分の性にプライドを持つべきで、堀江さんも、トランプ氏に褒められる女性になりたくないと言われて、谷口さん、トランプ氏的な存在に嫌と言われる女性が増えたら、身体について男性のみ変わるのをおかしいと締めくくられました。

そして、8時台はやみみ通信に西谷さんのお話、西谷さんはイラクに取材に行かれて、それでシリア停戦については、ロシアが最終的に処理して、シリアのアサド政権、6年前のアラブの春で内戦、アサドの後ろ盾はロシアのプーチン氏、自由シリアの後ろはトルコ、しかしISが出て、IS掃討はトルコが嫌い、クルド人の独立をさせたくないため、クルド独立を避けるためにトルコはロシアについて、アメリカから見たら、これでトルコにてクーデターがあり、アメリカはトルコをエジプトみたいにひっくり返したく、今回はプーチン氏が勝ち、しかし人々には虐殺の記憶があり、何かのきっかけでまた立ち上がる可能性はあり、IS出現前から虐殺はあり、内戦を止めないと何も解決しない。

谷口さんも、西谷さんとFBで連絡、ラジオフォーラムにも石丸次郎さんの司会の回に出られており、十三の風まかせにも行かれて、12/20~31日までイラクに行かれて、第2の都市モスルをISが支配して、イラク軍とクルド軍が協力して掃討しており、そして難民が出て、毛布を届けたく、イラクは冬だと山が高く氷点下、今は雪の季節であり、1日に四季があるほど、そしてモスルからトルコ、シリア、ラッカ、またイランもあるところで、モスルの人口は統計はないものの、100数十万~200万、ここをイラク軍、クルド軍が奪回すべく、モスルを大阪としたら、京都や神戸のところまで範囲になり、今は茨木まで墜ちたと言うものの、モスルはゴースタウン、ISが敗走時に村人を人質として取り、逃げた人たちが難民で、ISは地雷を仕掛けており、ドアノブに爆弾を仕掛けており、クルド兵やイラク兵はそれでたくさん殺されており、高槻、茨木が落ちて、大阪には帰れないようなもの。

現地での、西谷さんの報告、人がおらず、福島原発事故の町のように、クルド軍が監視して、近くに I S がいて、谷口さん、難民がそれだと帰れないと言われて、西谷さん、電気も水道もなく帰れず、不発弾があり、それで遊んだ子供が殺される、クラスター爆弾はチャイルドキラーと言われて、毛布はスレイマニアの安全地帯に届けたら子供も喜ばれて、大人も踊ってくれて、スレイマニアには若者が銃の使い方を学び、戦争は年寄りが命令して若者が殺し合うもので、現地の西谷さんの報告、ひげをはやさない I S に殺されるもので、前線の町から、難民キャンプに 10 時間歩いて逃げてきた人たちがいて、クルドがバスを用意して、成人男性はみんなひげ、はやさない I S と処刑 or 拷問、イスラム教徒もひげは自由なのに、男性はひげ、女性は顔を隠せ、反したら拷問 or 処刑であり、谷口さん、ひげの生えない人もあると言われて、西谷さん、そういう人たちはタリバンの時も拷問されて、不倫した女性を公開拷問もある。

難民キャンプはそういう人たちが来て、国連の立てたテントのラッシュで、支援物資は何か回っていても、毛布なしだと寒く、肺炎で死ぬもので、この状態はあと 1,2 年は続き、難民は生活を立て直せず、イラク、トルコ、ヨルダンに難民が殺到して、アパートの家賃が上がる、現地の人たちが仕事を無くす、現地でトランプ氏のような難民排斥もあり、現地では若者が兵隊になり、I S の兵士も若い、子どもに爆弾を任せて、少年兵は信じたらそのままの、最強の兵士と谷口さん言われて、子どもは恐れるものがなく、突っ込め、死んでも自分だけ、神の医師が入るものもあり、組織的に、お前が行かないとアカンと、戦前の特攻に似たようなヒロイズムを煽り、天国に行ける、村の英雄になれる、であり、兵隊の訓練の場も西谷さん取材されて、アメリカ、イタリアなどの軍隊や、民間の軍事会社（元米兵）が若者を指導して、22 発のうち何発当てるか、最初はゲームでも、戦場では相手は人間になる。

谷口さん、実戦の訓練について問われて、西谷さん、22 歳の兵士に聞いて、妻子は心配していないかと聞くと、この国のために、とまるで戦時中の日本みたいなことを言うもので、誇り高い民族であり、そして取材されて、クルド軍もイラク軍もアメリカの戦車、装甲車を払い下げてもらい、I S もアメリカの戦車を持っている、モスルに残された米軍の兵器で、つまり儲かるのはアメリカの軍事産業、本当の勝者は戦っていないものたちであり、終わりは見えるか、このまま I S が縮小したら、分裂し、アルカイダはアメリカ本土などの攻撃、しかし I S もそうなり、憎いニューヨークなどを狙い、テロは収まらず、「暴力を暴力で抑えられない」、領土を与えるには、民主主義の政権、選挙が必要で、しかし虐殺の記憶が生々しく、武器を刀狩り、武装解除させるべきなのに、なかなかならず、西谷さんは前回、トルコから強制送還されており、関空→イスタンブールの往復チケットの浪費、西谷さん一番後ろの席で送還させられて、トルコから早く帰れ、しかし荷物は翌々日でないと還らず、イラ

ク、シリアに行く人物は危険なので、日本政府のブラックリストに西谷さん載っており、それで返されて、しかし国民には知る権利があり、谷口さん、西谷さんがいるから私たちは知ることができて、本来ならABCが行くべきと言われて、堀江さんも、西谷さんの絵面は同じでやりたくないものもあると言われて、なかなかテレビ局は買ってくれないと言われて、谷口さん、西谷さんが行ってくれないと、難民問題も国民は知ることができないと、西谷さんにエールを送られました、以上、ほりナビクロスの内容でした。

[civilsociety-forum:15130]

朝日放送キャスト 政治を糺すオンブズマンの闘い

2017/1/24, Tue 17:39

永岡です、朝日放送のニュース「キャスト」にて、オンブズマンの取り組みが取り上げられました。議会や役所を追及するのは、ごく普通のサラリーマンです。

市民オンブズマン徳島 (<http://www.ombuds-tokushima.org/>) の浜川健一さん(61歳)、県議の使い込みも浜川さんが最初に見破り、不正を暴くのに必要なのは、お金の領収書、一枚ごとに目を通し、おかしいと思ったらコピーを取って調べて、政務活動費で買った本が、実際は学校の先生の使うハウツー本であり、これを返還させて、浜川さんはボランティア、旅行会社を50代で退職して、オンブズマンを続けて、領収書では半端な額が出るのになしなら、売ったところに尋ねて、実際は商品券を買っていたと調べて、紙、金額だけだとわからないのですが、これで調べて、匿名の情報もオンブズマンに届いて、怪しいと調べて、政治家の事務所と言っても、いるのは高齢者のみ、女性たちの名前を使って政務活動費を請求していたとして、議員に問い詰めて返還させて、オンブズマンの活躍に、徳島県議会も答えて、領収書もネット公開することになり、昨年9月の市民オンブズマン大会で、こういう公開を全国で求めることになり、ところが、関西では、和歌山県議会のみネット公開せず、オンブズマンの要求に応えず、オンブズマンが議会に領収書を出させて、自腹でネット公開し、ネットには半日で上がるのに、和歌山県議会はなぜやらないのか、議会事務局は検討していると言うものの、議員たちは検討していると言うものの、議事録は非公開で、公開の見通しはたたず、市民オンブズマンわかやま (http://www.naxnet.or.jp/~wa_obz/) の畑中さんは、公金の使い方をチェックさせるように、オンブズマンの闘いは続き、報酬なし、自腹

で、しかし自分たちは汗水たらして働いているのに、議員たちの税金の浪費を許さないと言うもので、古賀茂明さんも、オンブズマンに報酬を上げたい、市民もオンブズマンに寄付したら、税額控除をできるようにと言われて、司会の浦川泰幸さんも、権力は監視しないと腐敗すると言われて、マスコミも暴くべきと言われて、木原善隆さんは、不正の告発にオンブズマンの力は大きいと言われて、浦川さんも税金の浪費を防ぐオンブズマンを評価されました、以上、キャストの内容でした。

[civilsociety-forum:15136]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！&MBSラジオ 上泉雄一のええなあ 小西克哉&福本容子 トランプ大統領就任式を語る

2017/1/24, Tue 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

オープニングは沖縄県安慶田副知事の口利き疑惑での辞任、琉球放送の吾津（あず）洋二郎さんの報告でした。教員採用試験での口利きを安慶田氏が否定したものの、沖縄教育長が口利きを認めて、一昨年副知事の働きかけがあったもので、突如出たこの問題、県政担当の吾津さんのお話、18日に地元紙が報じて、それまで安慶田氏は否定して、23日に辞任を否定したまま表明、元教育長の告発があり、翁長知事も会見を開いて、吾津さん、安慶田氏に問い直したい、再調査を求めて、安慶田氏の辞任は決まり、辞任は昨日の段階で表明して、知事も認めて、辞任の理由が県政運営に混乱、公務に支障としても、疑惑については語らず、沖縄の教育行政のトップが口利きを受けたと実名で語った意味は重く、安慶田氏は口利きを認めておらず、県政混乱を理由に辞任で、強啓さん、安慶田氏は翁長知事の腹心で、翁長知事に痛手と語られて、吾津さん、その通り、沖縄の基地問題の菅長官らの交渉は安慶田氏が一手に担っており、安慶田氏だから交渉できたとも言われており、この辞任が翁長県政に与える影響は大きく、強啓さん、他のうねりがあったのかと聞かれて、吾津さん、翁長氏の任命責任も浮上していると言われて、今後の展開は、安慶田氏からの説明が求められて、事実の本当の部分の解明が求められて、必要な時間の見通しは分からず、安慶田氏も今日はノ

ーコメント、県政運営に支障と言うなら、長引くと打撃も大きく、收拾しないと、来年度の動きにも、基地問題にも影響するというのです、以上、吾津さんのお話でした。

毎日新聞の福本容子さんのお話が、MBSラジオの、上泉雄一のええなあ、に出られて、アメリカのTPP離脱について、これは振り回されて、今日もトランプ、明日もトランプだとだめ、日本はどういう手を打つかであり、選挙までと、その後は変わると日本は楽観しても、トランプ氏は今までの大統領と違う、オバマ氏のやったことを全否定して成果を見せたく、オバマ氏の成果であるTPPを気に入らない、[オバマケア](#)、金融改革もそうであり、日本はじっくりやるのは甘すぎて、表向きと、アメリカへの要求は異なるが、安倍総理はトランプ氏の本質を理解せず、第2次大戦後の日米関係と異なり、オーストラリアの大臣はTPPをアメリカ抜きでやるともしており、日本もそれをやるべきで、日中とEUなど、アメリカの気の変わるのを待つのではなく、日本は独自で行動すべきであると言われて、上泉さん、TPPのアメリカなしについて聞かれて、福本さん、加盟国間の取り引きの自由化、農産物が低い関税、関税ゼロでやり、今より悪くはないものの、アメリカは今日も報じられているように、二国間の、一対一でやりたい＝自分の主張を相手に飲ませたい、日本の自動車を不公平と言い、アメリカは難癖をつけてきて、アメリカ→日本は関税ゼロ、逆はあり、と不公平で、トランプ氏はアメリカがちゃんと売れるまで難癖をつけてくるものであり、これはトランプ氏に始まったことではなく、数値目標を決めて、アメリカの車が日本で売れるまで、としてきて、日本が自由化するとしても、アメリカの消費者の好み、品質で日本車はアメリカの消費者の支持を受けて、アメリカには規制があるものの、しかし貿易障壁ではなく、日本も売る以上は相手に合わせるべきで、日本もいいものを作り、アメリカに出していいと言うべきで、日本の高度な安全基準は、消費者のためなのに、アメリカから見たら障壁と見えて、アメリカは常識ではとらえられないものを求めて、いつまでにできないと、日本車に関税を上げると言いかねないのです。

スタジオで、格差について、トランプ氏はアメリカの車を売るため、日本でも金持ちから税金を取るべきとのことと同じかとの声があり、結果が平等でないと言うのと矛盾との声があり、福本さん、格差と言うと、トランプ氏は労働者にチャンスと言うものの、保護貿易で困るのは労働者、安いものが入らず、輸入品は安いから売れて、小型車は安くて売れて、それに関税をかけると、金持ちは困らないが、安い車、食料が入らないと困るのは貧しい人たちであると言われて、共和党は歴史的に自由貿易主義、民主党は貿易摩擦を問題視して、トランプ氏のTPP離脱とNAFTA見直しは共和党内部から異論も出て、これは注目されて、上泉さん、二国間の交渉だとトランプ氏の思い通りと言われて、福本さん、これに合

意しないとだめとトランプ氏はして、やらないなら対抗策を取られて、二国間だと、大国に対抗するのに、弁護士など、対抗できない小さい国には二国間交渉は困難で、するとトランプ氏のアメリカに従わない大国も出て、世界全体の経済発展が無くなる、マイナスの要素だと、福本さん締めくくられました。

再びデイ・キャッチ！ アメリカのスパイサー報道官が、アメリカが南シナ海で軍事行動すると語り、小西さん、スパイサー氏は共和党の担当で、大統領府の担当者には抑制感が求められるのに、一方的にまくし立てて質問を受け付けず、その後路線転換、80分50人の記者に答えて、人数の件で叩かれての方向転換であり、トランプ氏の言ったことを報道官が伝えて、トランプ政権とマスコミの対応について、就任式の数について、日曜の討論番組では、政権側も記者も殺気立ち、肝心の政策が語られず、スパイサー氏はオバマ氏の時より人数が多いと言い、地下鉄のデータによるもので、もちろん間違い、メディアは間違うとして、スパイサー氏もお互いさまとして、政権は間違っていると言わず、大本営発表で、こんなことを言っていたらトランプ政権は4年持たない、ロンドンのブックメーカーで4年持たない倍率は上がり、野党の民主党にポイントを与えているようなもので、なぜ就任式の参加者が減ったことを認めないのか、小西さん、中西部のトランプ支持者は中央のメディアではなくネットで情報を得ているために、トランプ氏は間違っていたと言えないが、これをちゃんとしないとトランプ政権は持たない、メディア対応は慎重になるべきと言われました。

デイキャッチャーズボイス、小西さんがトランプ大統領就任について語られました。就任式の後には即抗議デモであり、大統領は就任したら100日メディアとハネムーンなのに、メディアは最初から宣戦布告、閣僚人事が大変に遅く、メディアも政策なしで攻撃できず、無風状態になり、しかし閣僚は素人で、トップが決まっても中間管理職が決まらず、イギリスのメイ氏とどう対応するか、トランプ政権は無風状態を作ろうとして、トランプ氏の就任演説、模範になる英語ではなく、内容に普遍性が必要なのに、即物的で、具体的に、アメリカの誰のためにやる、施政方針演説に近く、強啓さんにもわかったほどの英語と言われて、小西さん、高校以上の英語力には退屈で、しかしニューヨークタイムスの指摘した大殺戮、失業などに言及しても、中西部の白人労働者には大変でも、アメリカの失業率は4%、オバマ氏の就任時は9%で、トランプ支持者より黒人や移民はしんどく、トランプ氏は白人のみに語った、就任演説ではなく、誰に利益供与するかを言ったもので、これに反旗を翻すように、女性も反対デモ、しかし女性だけではなく、反トランプデモで、中年の男性も多数参加して、女性はクリントン氏の当選を予想した人もあるが、口コミで反トランプが、リベラルな争点、妊娠中絶、医療保険などで反差別の動きになり、ピンクの帽子をかぶったのは、ヘタレの意味があり、役に立たない=権力に役に立たないものが、トランプ氏の就任よりたくさん集ま

ったと見せるもので、アメリカで数十カ所、世界で数百万が反トランプデモになり、これはアメリカの政治史上初、アメリカでは数十万のデモはあり、しかしこれだけの規模は、地球規模で、SNSのこともあるが、トランプ氏はこれを知って行動しないとだめで、強啓さん持つかと聞かれて、小西さんトランプ氏は4年持たない、トランプ氏は反対の意見を尊重するとボルテールの言葉を引用したものの、このままではトランプ氏は中国に足元をすくわれて、トランプ氏は8年やると言うものの、これだけたくさんの方が反対デモがあり、得票もクリントン氏より数百万少ないことをちゃんと考えよと締めくくられました。以上、小西さん他皆さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15130]

朝日放送おはようコール 小西克哉がトランプ大統領のデタラメと動物プロダクションの事故を語る

2017/1/24, Tue 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日、読売、毎日、日経が天皇退位を一代限りの方向、恒久法ではない、産経はTPP離脱大統領令のことです。スポーツ紙は松方弘樹さんの訃報がメインです。

トランプ大統領は、大統領の職を2期8年務めると言い、日本との貿易は不公平だと言っており、就任式で全然人が集まらなかったのに、たくさん来たと言っ嘘を言い、ニューヨークタイムスは就任式の人数の3倍が反対デモに来たと報じて、トランプ大統領は嘘だと、どこか報道官も信じられない嘘を言い、テレビのキャスターになぜ嘘を言うのかと追及されても、大統領顧問の返事は、某国の総理みたいな支離滅裂であり、他方外交で、TPP離脱の大統領令の発布、議会の承認なしでやれる、法律と同等のもので、これについて小西さん、大統領制のある国だと、ロシアやフランスでも、外交は大統領の専任で、乱発したら議会と対立して動かなくなり、トランプ氏の公約でもあり、司会の高橋さん、それでとんでも

ない命令を出す危惧を言われて、そしてトランプ氏が日本の貿易姿勢を批判したのは、日本車が優秀で、小西さん、トランプ氏は 80 年代の知識で、日本がズルをしていると思い、日本の対応は、工場を一つ作ってトランプ氏の手柄にさせたら良く、しかしメディアを敵に回したら、1 期 4 年も持たない、世界で反対デモ、反トランプデモが就任直後にやられて、反対デモの方が、世界のヨーロッパ、アジアでやられている意味をトランプ氏は知らないと言われました。また就任直後に 8 年やると言った大統領は初で、ロンドンのオッズで 4 年持たないと賭けがあり、小西さんも 4 年持たないと言われました。

コマーシャルに出演する動物を飼育する施設で、飼育員がライオンの体を洗っていたら噛まれて、湘南の動物プロダクションで 2 人が噛まれて、一人は自力で脱出、もう一人は関係者に救出されて、ライオンは脱走しておらず、犬や猫も飼っており、近所の人たちはライオンの鳴き声大きいと語っており、警察は管理体制を調べて、72 年設立の大手プロ、動物園関係者だと、体を野生動物は洗われないのでと言うもので、小西さん、大型の動物を洗おうとして、動物には脅威で、人間がテレビの現場でくさいと困るので洗うと言うのは野生と対立し、人間のエゴであると言われました。

やくざ映画や時代劇で活躍された松方弘樹さんが脳リンパ腫で死去、74 歳、一昨年は闘病生活で菅原文太さんとのやくざ映画の思い出も語られて（1 年半前の、徹子の部屋）、21 日に死去、去年 2 月に体調不良を訴えて、病状を公表して闘病、小西さん、80 年代の、テレビ番組が軽くなった時代に、往年の映画スターがバラエティー番組（元気の出るテレビ）に出るのはインパクトがあり、リアクションゲームのもので、涙もろくて、ハンカチを持ち、一つのジャンルを作り、映画俳優のテレビ進出の前例を作ったと言われました。

近畿では、今期最強の寒気に覆われて、西日本で大雪、豊岡では 5 年ぶりの 60cm 以上の積雪、高速道路で事故もあり、気象予報士の正木明さんの解説で、近畿北部と徳島に大雪警報、和歌山でも注意報で、雪雲は南部にも来ており、この状態は今日も続き、警報や注意報の出ていないところでも降雪はあり得て、午後にまた雪雲が来て、今夜遅くから天気は快方に向かうということです。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、バスの乗客が、男性運転手が仮眠から起きずにバスに閉じ込められて、睡魔に襲われて一時停車し、仮眠スペースに入り寝て、いつまでも起きないので乗客が 110 番、運転手がいないと出られず、小西さん、プロとしては失格だ

が、運転手の労働条件は適正かと言われて、毎日の記事で、西アフリカのザンビアの前大統領が資産を持ち逃げ、新政権は財政危機になり、小西さん、アフリカの多くの国で選挙は形だけで、ダラシ氏のだらしがないとダジャレであり、毎日の記事で、フランスの新聞パリジャンが世論調査をやめることになり、トランプ大統領とイギリスのEU離脱を予測できず、小西さん、世論調査はお金もかかり、それも理由の一つと言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15128]

報道するラジオ (2017/1/23) 自動車産業から見たトランプ新政権 井上久男さんのお話

2017/1/23, Mon 21:00

永岡です、第 228 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。

西日本～北日本で大雪であり、近畿北部に大雪警報、さらに警戒が必要で、近畿南部でも大雪への警戒が必要で、北部では 50～60cm の積雪が懸念されます。積雪、路面凍結に警戒が必要です。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

アメリカのトランプ大統領就任後の東証は売られて値下がり、円高→自動車などの輸出関連銘柄が売られて、[NAFTA](#)を前提に日本の自動車産業は投資しており、懸念されて、トランプ氏のツイッターによる指先介入もあり、トランプ新大統領就任で、[TPP](#)離脱、[NAFTA](#)見直しなどあるのです。今週のテーマは、トランプ新大統領で日本経済は、世界の経済はどうなるのか、自動車業界を取材されてきたジャーナリストの井上久男さんのお話がありました。アメリカ、メキシコでも取材されている井上さん、自動車産業から見るトランプ新政権を語られます。

井上さんは昨年 9 月にも出られて、当時は三菱自動車の件について話されて、しかし当時の打ち合わせの際に、井上さんはトランプ氏が勝つと言われており、水野さんはそんなことはないと思い、しかし今回はビックリで、なぜトランプ氏が勝つと思ったのか、9 月はアメリカに行かれて、アメリカの自動車産業を取材されて、乗ったタクシーの運転手がメキシ

コからの移民の方で、トランプ氏とクリントン氏、どちらが好きかと聞かれて、運転手さんはトランプ氏が好きと言い、国境を作ると言うのに、トランプ氏はナイスガイだから、ウォール街やワシントンの偉い人を信用しないと言っており、アメリカで日系企業の話聞いてもトランプ氏優勢と言うし、帰国して、日本でも、アメリカに根差している人たちはトランプ氏が勝つ、クリントン氏はサンダース氏を副大統領候補にしたら勝てる、サンダース氏は反ワシントン、クリントン氏はワシントンの極みと言うもので、アメリカで日本企業の役員の時長の長い人であり、水野さんは、ワシントンから政権をあなたへ、とのトランプ氏の演説を取り上げて、ワシントンから労働者に、ワシントンを利権集団と見て、反発する人の心をとらえて、演説はシンプルで、心に不満を持つ人たちに火をつけるもので、水野さんも分かる英語、アメリカ・ファーストとオンリーと言うもので、井上さん、分かりやすく、短い単語で、移民の方の支持も得ており、日本でも、既存の政治への不満があり、そこにツイッターで介入したわけで、しかしその運転手さんは豊かになるのか、井上さん、NAFTAの利益をアメリカも受けて、関税なしで、人件費の安いメキシコで作る、運転手さんもその恩恵に預かり、アメリカの消費者はNAFTAの利益、アメリカが20年以上前に、アメリカの得のために、安い労働力を求めてやっても、アメリカの工場が海外に流出したとトランプ氏は言うものの、そうでない部分もあり、アメリカの企業は安い労働力で、グローバル企業は儲けて、日本でもiPhoneを作っているのは、中国、台湾が作っており、アメリカのものが、グローバル化で海外から入り、トランプ氏の発言には事実でないものもあり、トヨタはメキシコで作っていると思われているが、トヨタは、メキシコで作っているものは、日産が最大で、2位はGM、3位はクライスラー、4位フォード…で、トヨタは何と8位、トヨタは日産の1/6しかメキシコで作っておらず、水野さんもトヨタはメキシコでどんどんやっているかと思いきや、トヨタが遅れて、その工場をメキシコ政府はホンダに売り、トヨタはそれだけアメリカを気にしており、世界一のトヨタの工場はアメリカのケンタッキー、アメリカにトヨタの工場は10~50万台作れるものがあり、日本の工場より多く、投資も19億ドル=2兆投資して、労働者だけでなく幹部もアメリカ人の工場であり、それでトヨタの秘密を明かしても、社長はアメリカ人、ジェームスさん、日本以上にトヨタのカンバン方式、カイゼンと、アメリカ人が日本人の経営を学び、トヨタは現地に浸透する経営をしていると井上さんは感じて、なぜトランプ氏に突っ込まれるのか、このことは日本人も知らず、しかしトランプ氏はトヨタにメキシコに工場を建てるな、やるなら関税と言うものの、トヨタは新しい工場をメキシコで、は撤回せずとも、アメリカに投資して、5年で2.2兆アメリカに投資するもので、これはトランプ氏に屈服したのか、様々な見方が出来て、これはトランプ政権の前からトヨタは計画して、トヨタのアメリカへの投資からは大きなもので

はなく、トヨタの営業利益 3 兆の 7 割はアメリカで稼いでおり、アメリカ市場は高級大型車が売れるので、1 台当たりの利益が高く、レクサスの工場も 400 億アメリカに投資して作っており、アメリカ人が懸命に働いており、トヨタにした見たら、アメリカにこれだけ尽くして、なぜやり玉に挙げられるのか、これはトヨタ=日本とトランプ氏は見ていると井上さんは見ており、トヨタはいつも叩かれて、80 年代の日米貿易摩擦の際もハンマーで潰されて、トヨタは強く、アメリカから見たらメイドインジャパンの象徴で、ソニーが衰退して、メイドインジャパンはトヨタのみになり、日本の象徴として、トランプ氏はトヨタを使ったもので、トランプ氏はメキシコや中国、日本がアメリカの赤字の理由とやり玉にして、それで、トランプ氏が自分たちの気分を代弁してくれたと思い、トヨタ以外の社名を出しても、メキシコでつくさん作っているマツダはアメリカ人は知らず、しかし、トヨタは自分の貢献を言うだけでなく、投資するというのは、トランプ氏に屈服、改めてアメリカに貢献する、アメリカを大切にするという意味で、アメリカに投資しようとしていた意味もあり、アメリカはトヨタの最高のお得意様、市場のあるところで開発したく、アメリカ人の好きなトヨタ車もあり、それをアメリカでやり、アメリカでワントヨタ、ロサンゼルスの販売会社、シンシナティの会社をテキサス州に統合して、西海岸も東海岸も一つにまとめて、その方が意思決定は早く、そこに本社を作り、テキサスを企業城下町、アメリカの名古屋みたいにするプロジェクトをやっており、これが成功するかは不明だが、トヨタはアメリカをそれだけ大事にしているのです。

自動車の業界は自動運転になり、AI が大きく、車がロボットのようになり、ここはアメリカが進み、トヨタはアメリカの方を採用して投資しており、単なる生産工場だけでなく、製品開発も、トランプ氏の発言を利用してアメリカに進出する、しかし、日本でもっと雇ってくれと日本人は思うが、ドアホノミクスは日本の雇用を上げるもので、トランプ氏の政策とぶつかり、トヨタと日本の関係は、ヤベエノミクス vs トラポノミクスの対立になり、しかし日本で AI をしないのか、AI の日米での取り合いになるものの、もしかしたら、トヨタにしてみたら、トランプ氏の指先介入をうまく利用、それくらいしたたかでない、グローバル企業はやっていけないのです。

後半のお話、アメリカ政府、トランプ政権の思惑が見えて、しかし面白いと言っていられず、リスナーより、トヨタはどうなるか、弟やいとこが勤めているとあり、井上さん、下請け企業もあり、トヨタが衰退したら大変で、トランプ氏のやり方でトヨタがすぐ変わることはなく、もともと海外の拠点を強化したためであり、しかしそれだけやって、根回しが出来ておらず、なぜやり玉にトヨタが上がったか、トヨタのロビー活動が弱ってきたためであ

り、自分の属する業界の有利になるようにする&政治献金、見方によると金権政治にも見えるが、政党、シンクタンクにお金が行き、アメリカだと政党の息のかかったシンクタンクもあり、トヨタは民主党、共和党とも付き合い、ロビイストは登録が必要で、日本人初のロビイストはトヨタの人で、ロビー活動はトヨタが日本のトップクラスにあり、政治家や州知事と友達の関係にあり、副大統領候補のペンス氏、インディアナ州の知事、トヨタの工場があり、ここにはロビイストでなくてもネットワークはあったが、閣僚、運輸長官の義理の弟をロビイストに雇い、マイク正岡さんもそれで、トヨタの経営者となると、やり玉にあげられるので、アメリカの政治には強い関心を持ち、トヨタもFRBの幹部と接触して、そこまでしても、今の社長はロビー活動を好まず、ロビー活動に使った費用は、10年前で6億円、開示されて、今は3億と半分でも、政治にはお金を使う、日本的にはダーティと思うが、6億は、これだけの利益を持つ会社にとって利益を守るために安いものであり、しかし、これを減らして、この結果。

トランプ氏はワシントンから労働者に、と言うものの、ワシントンにはロビイストも含まれて、しかし抜け道があり、アメリカでロビイスト抜きで出来ず、アメリカもお金で転ぶ、政治もお金でドロドロの世界、自分の出身地に工場を作ったか、ブッシュ氏の際にはテキサスに工場を作り、ブッシュ氏への配慮、お金ドロドロのアメリカで、ロビイストの収入は、それなりにもらい、弁護士、元閣僚。

ところが。トランプ氏はロビイストも敵視しても、抜け道を作り、ロビイストの所得制限、今でも制限はあるが、天下り禁止の規制を作るものもあるが、日本の政治資金規正法と同じく、ザル法のロビイストの規制とや、トランプ氏はいろいろやっても、落とすところを作るもので、トランプ氏はつかみどころがうまく、しかし本当の敵とは闘わず、大統領選のサイバー攻撃でCIAと対立しても、今日はCIAと和解して、水野さん、大統領がこんなに早く態度を変えるかと言われて、井上さん、政治家は変わるものと言われるのです。

リスナーより、アメリカで工場を作ったら自動車が高くなるのではとあり、井上さんその通り、GMやフォードも困り、アメリカのグローバル企業には困り、しかしメキシコへの投資と同額をアメリカに投資しろともあり、リスナーより、人件費が高くなると、アメリカの雇用にも悪影響かとあり、井上さん、その通り、しかし今は就任したばかりで、これから微調整にするもので、事実誤認があると、日本全体を叩くこともあると井上さん言われて、カラノミクスとトランプ氏の政策は対立し、日米関係は最大の同盟なのに最近細っており、ブッシュ-小泉氏以降は本音で語れず、企業も、政治家もアメリカとのパイプがないのです。

その他のニュースも上田さんの担当でした。

天皇の退位に、一代限りとする特別法制定として、安倍総理が国会に諮る方向です。

国会の代表質問、野田氏は日米首脳会談他で追及して、安倍総理はT P Pの理解を求める、トランプ氏は信頼できるということです。

高木元大臣のスキャンダルについて、自民党はそのようなものはないと回答して、女性の下着を盗んだと週刊誌で報じられて、しかし福井の県連が逮捕の事実を認めて、民進党が自民に統一見解を求めて、窃盗疑惑はないということです。

三菱重工業は子会社のジェット機の納入を2年見送り、開発費は2,3割増えて、今後の販売、三菱重工の経営に悪影響になるのは必至で、数千億規模に膨らみ、これを井上さん取材されて、YS11以来の50年ぶりの国産機だが、下手したら飛ばず、三菱重工はこれへの費用捻出に苦しんでおり、井上さんは止めるべきと思うが、飛行機には威信と夢があり、投資した名古屋から撤退すると言われて、名古屋は自動車に続く産業として飛行機を持ち、これはもんじゅなどと同じ構図です。

沖縄で、安慶田副知事が辞任、移設問題で県政に問題をもたらしたとして、翁長知事の側近で、移設阻止に動く翁長知事には打撃です。

シリアの和平協議、ロシアとトルコの仲介で、停戦合意できるか、アメリカはロシアに参加を依頼されて、オブザーバーとして参加する方針です。

強い冬型で、鳥取県南部にて、男性が除雪機に巻き込まれて死亡、手押し式の除雪機に巻き込まれて、死亡が確認されています。

今週の特集、自動車産業から見るトランプ政権、リスナーより、トヨタに部品を納める中小企業への影響を危惧する声があり、井上さん、トランプ氏がアメリカへの投資を求めてきたら、下請けの仕事は減るもので、しかし生産工場より自動運転でアメリカへの投資で、新しい雇用が日本で生まれず、ここのしぼむ危惧があり、またリスナーより、日本とアメリカの対立を問う声もあり、井上さん、アメリカと本音でどこまで語れるかと言われて、井上さんは期待されて、トランプ氏の問題は政局になる可能性もあると言われて時間になりました、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:15127]

毎日放送 VOICE 激ファイト！ 松井知事 vs 自民府議 仁義なき戦い（笑） & 関西テレビワンダー 関西3空港の行方

2017/1/23, Mon 19:13

永岡です、今日の関西のローカルニュース、毎日放送のニュース「VOICE」にて、アメリカだとツイッターで吠えまくる大統領が話題ですが、大阪では、これをMBSラジオの、松井愛の少し愛して、の金曜の器が小さいのコーナーに投稿したら採用必須、のネタがありました。

昨日の大阪府の茨木市議選挙について、松井知事と、自民の原田府議がツイッターでバトルで、昨日の市議選、維新は 29 議席に 9 人立てて、ところが、その中で一人が元共産党の岩本氏で、下半身スキャンダルで除名になり、過去 3 回当選が、何と維新から出馬して、それを松井氏は公認しており、これについて、原田府議は、自民党と共産党がダブル選挙で協力したのを維新が野合と批判したのに、これは矛盾すると指摘し、維新は人材がないのかと批判して、これについて松井氏、ツイッターで猛烈な発信で、それで、原田氏とツイッターで相手をボロクソに言い合う合戦ですが、ただ原田氏は数百のツイートに対して、松井氏は数万と膨大で、それで、維新は 9 人中 4 人当選、そのうち一人が岩本氏で、まあ、茨木市議選は自民と維新の痛み分けですが、これについて、スタジオでも、松井氏も原田氏も大人げないとの批判があり、またツイッターの発信には気を付けるべきと言われました。

…維新を批判している私にも絶句の話で、40 年以上前のギャグ、あんたかてアホやろ、わしかてアホや、ほなさいなら、を地で行く話で（40 代以下の皆さん、理解できずにすいません（笑））、もちろんこれはトランプさんと安倍さんにも当てはまり、この国は大丈夫なののでしょうか？ 松井さん、ぜひ、MBSラジオの、松井愛の少し愛して、の金曜日の、私は器が小さいので出てください、あるいは、月曜の、閻魔南光師匠に、地獄か極楽か、に出てください、そして地獄へ行ってください、大阪のために（笑）。…冗談抜き、松井氏の上司？ の橋下氏もツイッターにはまり、トランプ大統領が当選したのもツイッターの威力で、澤地久枝さんが 80 歳を超えてツイッターを始められましたが、松井氏らを放置したら、大阪の恥をさらすことになり、国益（笑）に反しませんか？（笑）。

そして、関西テレビの、みんなのニュースワンダー、特集は関西の 3 空港の行方でした。1 兆円を超す負債を抱える関空、市内にあり騒音問題のある伊丹、最初から沈没している神戸空港ですが、ご存知のように、オリックスとフランスの資本が入り、関空と伊丹を民営化、関空は観光客の歩きながら買い物できる施設や、トランジットの時間短縮、伊丹もモノレールとの連絡の便を良くするなどして、改善しています。

これに目をつけたのが、神戸空港、ここは神戸市営であり、しかし乗客は伸びず、これは規制のためで、要するに関空、伊丹と共存するために規制があり、神戸市はこれを民営化するというのですが、スタジオでも、デスクの神崎さんが、今ある関空は72年の段階で、今の神戸空港の位置に作る予定が、当時は騒音問題もあり、当時の宮崎市長が撤退し、後に宮崎氏はこれを悔いて、空港建設に着手した経緯があり、私も当時、小学生で、神戸の未来と言う作文を書いたときに、騒音のある神戸空港を作ってはいけないというものを書いて、こんな暗いものを書くなと教師に書き直しをさせられましたが、もともと需要には限度もあり、そして神戸市も、この規制を承知で空港を建設して、これでぼろ儲けしたのが、私のいた神戸製鋼、ここは繰り返すように、ヤクザ、闇勢力が実質の社長であり、そして彼らが実質の神戸市長であり（つまり、総会屋の木島力也や右翼の児玉誉士夫が実質の神戸市長であったのです、そのヤバさは、総会屋事件の株主代表訴訟で、神戸製鋼の経営者たちは、原告の株主オンブズマンに金はやるからと裁判をしないでくれと泣きついた＝法廷を開くと会社のスキャンダルが出てつぶれるため、神戸製鋼は底なしのマフィア企業です）、そもそも、神戸市には、県庁所在地ながら、県下最大の商業施設もオーケストラも神戸にはなく、どちらも西宮にあり、私のいる神戸の西部はさびれて、それより、関空と伊丹の民営化と言うものの、民営化して全て良くなるなら、12年前の尼崎のことは何であったのか、また、外資に、問題を抱えたインフラを安く買ったたかれる危惧はないのか（三菱自動車が、不祥事で日産に乗っ取られたのと同じ、これに乗っ取りと表現されたのは金子勝さんのみ）、日本は、関西は大丈夫ですか？ 以上、VOICEとワンダーの内容でした。

[civilsociety-forum:15126]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 青木理 安倍三代に関する本とトランプ大統領を語る&武田一顕 国会報告

2017/1/23, Mon 17:00

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。翁長知事が、安慶田副知事の辞任を発表して、翁長県政への影響は避けられないというのです。

オープニングは国会代表質問の動きを、TBSラジオ記者の武田一顕さんが報告されました。与野党の動きについて、民進党野田氏が経済、外交で安倍総理を追及し、武田さんの報告、国会のテーマは、代表質問の後で補正予算と来年度の予算の成立、与党が押し切り、共謀罪を政府がいつ提出するか、与野党の最大の衝突、予算が通った後の焦点は天皇退位について与野党がどう議論するか、の3つがポイントで、代表質問、野田氏がトランプ氏について、TPP離脱について質問して、安倍総理の答弁は例により日本語になっていないので書き起こし不可能、トランプ氏のツイッター発信についても野田氏はトヨタ批判をした件について問うと、総理は日本語にならない返事&バックのヤジ、トランプ氏を信頼できるというもので、武田さん、安倍氏はトランプ氏のツイッターを肯定、安倍氏もFBをやっていると云われて、国会のスケジュールは、今も答弁で、明日以降参院の代表質問、蓮舫氏、志位氏らが質問して、木曜から予算委、天皇退位について、大島氏はしづかに議論したいとしても、民進党は特措法に反対しており、そして予算委→採決、補正予算、本予算も成立で、採決はすんなり行っても、民進党は文科省天下り、働き方改革と言っても、電通過労死自殺も取り上げて、民進党がどこまで安倍政権に食いつけるかがポイントと、武田さん締めくくられました。

ニュースランキング 1位はトランプ氏ではなく国会代表質問で、稀勢の里の優勝はリスナーの関心 2位、スポーツ新聞が全部、陽が西から登っても一面トップは阪神のデイリー（これは怒り新党の誇張ですが（笑））すら稀勢の里であり、これについて青木さん、国会はテーマを設けて焦点はあるが、大きな焦点、トランプ政権で何がわかるかわからない、地殻変動もあり得て、天皇退位を特例法でやっていいのか、皇室典範を、天皇制をどうするか、天皇は天皇のあり方を問うており、そして青木さんは共謀罪を問題視されて、この国の刑事司法の在り方を根本から変える&解散総選挙があり、野党はどうするのかも焦点と言われました。

2位はトランプ大統領の動き、ネタニヤフ首相との電話会談&ワシントン訪問依頼、イギリス、メキシコの首脳会談、他方3100万人がトランプ大統領の就任をテレビで見しており、これにトランプ氏は自画自賛であり、しかし東証は246円下げて19000円割れ、青木さん、トランプ氏就任後初のデイ・キャッチ！4年前より多いとトランプ氏が自画自賛しても、実際に集まったのはオバマ氏の数分の一&反対デモの殺到で、トランプ氏の動きは世界から注目されていると指摘されました。

また、千葉県警が、裁判所の令状を取ってGPS捜査した件、青木さんが注目されて、自動車の窃盗に関与の疑われる場合でのことであり、令状なしのGPSは全国の裁判所で判断も分かれて、愛知だと違法、広島だと適法で、青木さん、テクノロジーの進歩により警察

の捜査手段は変わり、端末を車につけて、警察は尾行と同じと言うものの、裁判所の判断は、ピンポイントで全部わかるもので尾行と異なり、監視カメラ（防犯カメラ）も警察が使いたく、どこかで歯止めをかけないと、令状なしでGPSが付けられるなら大問題と指摘されて、強啓さん、どんな犯罪に使うのかガイドラインがいられたと言われて、青木さん、携帯、スマホにGPSはあり、1億総警察の監視下、プライバシーが無くなると言われて、これには最高裁の判断もあり、先端技術と警察の捜査で、やってはいけないことをさせてはいけないと言われました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんの新著、『[安倍三代](#)』（朝日新聞出版、2017/1/20）での安倍晋三氏の少年、青年時代のことが取り上げられました。この本のことは青木さん、ラジオフォーラムでも語られていました。強啓さん、この本を、選挙に行く前に、安倍内閣を支持している人はぜひ読んでほしいと言われました。

青木さんの本、20日発売、読むのに時間のかかる本ではなく、安倍首相は母方の祖父の岸信介氏にあこがれて、ふるまい、政策に見られるが、父方の祖父はあまり語られず、そこらは戦時中の東条英機に抵抗して、当時の翼賛選挙に推薦なしで、警察に弾圧されながら、三木武夫氏とともに当選し、富の偏在は国家の危機を招く＝格差は日本を滅ぼすと、農民、勤労者のための政治をした立派な人で、地元の信頼が強く、地に足がついて、村長をして、それも結核にかかりながら、ベッドを執務室に持ち込んでのもので、当時を知る高齢者の信頼は篤く、しかし1946年に50歳で亡くなり、その子の晋太郎氏は、戦争中に東大に行ったもの、特攻に志願して、苦勞して下関で活躍して、大変な努力で後ろ盾もなく活躍し、在日の信頼も厚く、晋三氏は在日にエグイが、当時は日韓が冷戦下で結びついて、コリアンと晋太郎氏は親しく、地元のパチンコ関係者が晋三氏の事務所を貸しており、青木さんは晋三氏の祖父の、地元で足をつけて活動して、そして三代の人間性は、戦後70年の日本の問題点も含んでおり、青木さんは安倍総理の称賛本、批判本とは異なる視点で書いたと言われて、強啓さんは晋三氏の父、祖父も知っており、強啓さんの世代に身近で、おおっと思ったのは、晋太郎氏の奥さんが岸信介氏の娘という結びつきの意味を語られて、晋太郎氏は岸氏の娘だから、ではなく父を尊敬して、そして今の安倍総理は？ であり、青木さんの渾身の取材の本と言われました、以上、デイ・キャッチ！ の内容でした。

[civilsociety-forum:15124]

朝日放送おはよう朝日です 梅田康弘 内陸地震と南海トラフ地震を語る

2017/1/23, Mon 10:24

永岡です、今朝の朝日放送のおはよう朝日です、に京大名誉教授の梅田康弘さんが出られて、地震の解説、内陸地震と南海トラフ地震について語られました。

世界には地震の多発している地帯があり、日本は環太平洋地震帯の中で、世界で起きるマグニチュード 6 以上の地震の実に 2 割が日本で起きていると言う地震多発国で、地震には 2 種類あり、活断層による内陸地震（直下型地震は通称）、阪神・淡路大震災、中越地震、熊本大地震がこれであり、他方、プレート境界で起きる地震があり、もちろん東日本大震災が典型で、また関東大震災もこの仲間（関東大震災は相模湾が震源で、東京では直下型の被害ではなく、東京の揺れは阪神・淡路大震災に比べて小さかったものの、火災で膨大な犠牲者が出たのです）、昭和東南海地震、昭和南海地震もこれに含まれます。

地震の予測は、梅田さん、内陸地震だと、活断層の動くのを知るのには実質困難と言われて、地震の予測は、いつ、どこで、どれだけの大きさであるかの特定が必要であり、この中で、南海トラフ地震は、100 年前後の間隔で起きており、長期の予測はできて、それがこれから 30 年以内に 70%の確率で起きると言う意味なのです。

南海トラフ地震は、1605 年の慶長地震、1707 年の宝永地震、1856 年の安政東海・南海地震（東海地震と南海地震が 30 時間ほどの間で連発）、この間は 100~150 年ほどの間隔ですが（番組では周期と表現されましたが、神戸大名誉教授の石橋克彦さんは周期とは正確な数字であるべきで、地震の間隔には使うべきでないと言われているので、ここでは間隔とします）、その後、昭和東南海地震が 1944 年、昭和南海地震が 1946 年と、70 年ほどで起きており、そのために、これから 30 年ほどの間に来ると言うもので、そして、去年の熊本大地震と鳥取地震は、これがトリガーになり南海トラフ地震を起こすのではなく、プレート境界地震が近づくと、内陸地震が起きる（プレート境界の歪が内陸の活断層を刺激する）のであり、過去には 1943 年の鳥取地震（内陸地震）の翌年に、昭和東南海地震（プレート境界型）があり、さらに番組では紹介されませんでした。1945 年の三河地震（内陸地震）の翌年に昭和南海地震（プレート境界型）が起きているので、内陸地震が続いたら、プレート境界型には注意が必要なのです。

家庭での地震への備えは、地震の際に、家具の多い部屋は危険で、玄関などが比較的安全

であり、また地震には 3 日分の備えが必要と言われているものの、南海トラフ巨大地震だと、あまりに広い範囲で地震になり、備蓄は 1 週間必要で、政府も 1 週間は助けられないと言っており、南海トラフ地震だと、道路も破壊されて、海も瓦礫で使えなくなり、1 週間の備蓄、これは家庭だけでは困難で、事業所などの連携が必要ですが、備えが必要なのです。

地震は日本国最大の脅威で、安全保障と言え、地震対策抜きに不可能でしょう、以上、梅田さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15123]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫がトランプ大統領就任の周囲ゴタゴタ、「最も格調の低い就任演説」を語る

2017/1/23, Mon 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、読売はトランプ大統領、初の首脳会談はイギリスと行うこと、毎日も同じ、貿易協定のこと、日経も米英貿易協定、産経は天皇退位の一代限り特例措置のこと、朝日は更生に重点の新しい刑罰のことです。

トランプ大統領が就任したものの、反トランプデモはアメリカだけでなく世界で行われており、大統領選で顕になったアメリカ分断が世界に広がり、トランプ大統領は国際協調を拒否してアメリカ第一と演説、消耗、荒廃と初めて使い、外国のせいにして、アメリカと何回も使い、観衆は推定 25 万人、警官隊がデモ隊を威嚇し騒然となった首都ワシントン、217 人逮捕、就任式から一夜明けて、トランプ大統領への抗議デモに 50 万人以上参加し、マドンナさんも革命が始まる、闘うと言い、新大統領の批判に溢れた波乱の幕開けで、全米どころか世界で反トランプデモ、スタジオでも、英語がわからなくてもアメリカ・ファーストは分かると言い、世界 80 か国 670 ヶ所で 470 万人の反トランプデモ、トランプ氏は L G B T のオバマ氏による権利を削除しており、これについて伊藤さん、大統領選挙の結果のまま「最も格調の低い演説」、B 級 C 級のトップの使う言葉で、国内にフラストレーションがた

まり、理念なし、国益第一はどの国もやっているものの、アメリカは過去に世界にてプラスのことをやっていたのに、アメリカに今は余裕なし、しかしグローバリズムを最初にやったのはアメリカで、1%の人たちが富を独占して、これを変えないとアメリカは変わらないのに、トランプ氏は変えようとしていない、トランプ氏を支持した貧困層の期待を裏切ったら行き詰まると言われました。

就任式から1日、トランプ氏は対立するCIAを訪問、400人の職員に拍手で迎えられて、CIAが都合の悪い情報をリークしたと批判しても今回は融和、支援すると語り、カナダ、メキシコとのNAFTAの見直し、イギリスのメイ首相（EU離脱）との会談は27日に行われて、メキシコの首相とも会談、NAFTA、国境の壁が問題になり、大統領令、オバマケアの廃止、TPP離脱、伊藤さん、日本の優先順位は低く、1回会って信頼できるのではなく、日本にはTPP離脱は安倍政権に打撃、成長戦略の柱の破綻で、しかし日本にはチャンス、今までアメリカの後を追いついて、今回独自の安全保障政策を立てる必要はあり（アメリカの言いなりから脱却するチャンス）、そして、これは日本も他人事ではなく、日本にも過去にミニトランプがいて、小泉総理や、橋下市長、小池都知事、小泉氏の郵政叩き、橋下氏の公務員叩き、小池氏も慎太郎氏のような敵を作って見せるのはトランプ氏と似ており、このようなブームに日本人も巻き込まれて、日本人もトランプ大統領のことを他人事と思っただけでいいと言われました。

また、オバマ氏は第2の人生、年金2400万円、手記などで278億円稼げて、スタジオでも驚きの声があり、伊藤さん、元大統領は手記を出すとお金をもらって、それで政治家を辞めるが、しかし日本だと総理を辞めても政治家を続ける、某森元総理のような例もあると言われました。

日本列島は厳寒で荒れた天気であり、西日本に強い寒気、函館で雨→ひょうになり、今も彦根で雪であり、気象予報士の正木明さん、近畿北部に大雪警報が出ており、京都市内も警報で、大雪をもたらす寒気は今日から明日まで来て、明日の夕方まで寒気に包まれて、今回は1日ではなく北部は2日寒気に包まれて雪も多く、大阪、神戸でも雪で見通しが悪くなる、交通機関に影響も出ると言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の7面で、トランプ氏、就任式に集まった人数をメディアが小さく見せたと批判しており、150万人いたとトランプ氏は主張して、スタジオでもこれには批判もあり、言及するから目立つとあり、伊藤さん、日本のデモの参加人数も差が

あり、アメリカのメディアの健全性が問われる、反対のデモの方が多かったと言われて、朝日の記事で、文科省の国家公務員法に違反する天下りは 2011～2015 年に 42 人いて、14 日は退職の翌日に就職、伊藤さん、常態化して、今まで規制をかけた抜け穴、公務員の倫理システム、事務次官や局長になれず肩たたきされるシステムにも問題があると言われて、読売の記事で、コロンビアの飛行機事故で選手を失ったブラジルのサッカーチームが再始動、日刊スポーツの井関さんも応援してほしいと言われました、以上、伊藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15121]

ネットワーク 1・17 (2017/1/22) 震災を知らない世代の語り伝える 震災、田中ひとみさんのお話

2017/1/22, Sun 06:01

永岡です、災害と防災を考えるネットワーク 1・17 第 1050 回、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

阪神・淡路大震災 22 年、今年の 1/17 に千葉さんは東遊園地で 5 時 46 分を迎えられて、7000 本の竹灯籠で 1995・1・17 が記されて、東遊園地に来られた皆さんの声、娘を亡くして、15 歳、高校 1 年、同級生は親になり、22 年は長いが忘れないとの声、なかなかここまで来られず、早 22 年、やっと来て、思い出したくもない、命が助かったのが不思議、家は全壊で、運よく助けられて、自分が被害者と話せるようになるのは時間がかかった、叔父、叔母が亡くなり、かわいがってもらい、今大阪で住んでおり、伝えきれないとの声もあり、野村さんも 22 年の長さへのコメントもあり、千葉さん、時が止まり、亡くなった方の遺影を持つ、家族と来た人もあり、今年初めて東遊園地に来た人、また震災を経験していない人も来て、3 人の中学生、神戸にいて、これではいけないと、千葉さん、年配の人より、若い人が多かったとコメントされて、平日なので人は少なく、そして野村さんは、新長田の夕方の追悼行事、以前も出られた和田さんのイベント、様々な方が結集して、みんなで、という 1 月 17 日、これからの世代にどうやって震災を伝えていくか、なのです。

今回のテーマは、震災を知らない世代が震災をどう伝えていくか、です。経験していない学生さんの伝えるもの、神戸学院大学の田中ひとみさん、社会防災学科にいて、95 年 10 月生まれ、中学 3 年に東日本大震災、何もできず、何か人のために、として社会防災学科に入

られて、震災は両親から聞いて、両親は三田にいて、東日本大震災、熊本大地震も支援して、17日は東遊園地→シェイクアウト訓練→1・17の新長田の夕方の集いに行かれて、朝の東遊園地は友達と行き、東日本大震災も支援して、阪神・淡路がテーマの学科で、参加して、3回目の参加で、東遊園地に行くたびに変化はあり、震災後の生まれ、親族も亡くならず、しかし阪神・淡路は生きている、竹灯籠を見て皆さん涙して、皆さんの中で震災は生きている、生ものだと言われて、そして阪神・淡路の語り部の方の声も聞いて、ありがたいことであり、教訓をあぶりださないといけない、被災者の声は、人と防災未来センターの記録や、マスコミ報道もあるものの、どれだけ当時しんどかったか今は分からず、語り部の方と話す時間は貴重。

田中さん、体験せず、ずれを感じて、語り部の方の教訓と、若い世代の教訓には、若い世代だと怖かった、持ち出し袋がいるなどではなく、大人は近所同士のコミュニティー他で、しかし田中さんの世代にはまだ表面的で、中学生にインタビュー、港島中学の子供たちに、持ち出し袋などで、体験者の声が生きておらず、中学生は震災の体験者の声を聞いており、両親や祖父母の話を聞いて、しかしそんなに響かず、またこの話が始まったであり、教訓をどう伝えるかで、昔話、戦争体験のような感じも若い世代にある。

千葉さんもこの話にショックで、出来事、教訓を、次のためにどう伝えるのか、それで中学生の反応も変わり、大変だったとしか伝わらず、そして被災者の話は、新長田と水道筋商店街（王子動物園の東）の人たちの声を聞いて、新長田は震災で屋根も落ちて、周りの商店街も頑張り、再開への意欲もあり、新長田は復興の象徴と思ったら、シャッター街が多いと田中さんも驚かれて、高層ビルがあるのに、シャッター街、商店街に人がいないのであり、お客さんも商店も少なく、復興の象徴ではない現実がある。

インタビューしたら、皆さん震災のことを語ってくれて、皆さん大学生の聞きに来るのに慣れており、貴重な話を聞いて、60代の女性に大学2年生が聞いて、何も無い時に、孫に震災の話をして昔話になり、1・17と3・11のことを語る時期であり、長田、水道筋、神戸には潜在的な語り部がいて、被災者の声を大学生として聞くべきで、生の声、あの時伝えられなかった声を聞きたい、伝えたいものであり、田中さんと同じ社会防災学科の木田さんも聞き取りして、この日は参加できず、水道筋で震災、夫を亡くして、今は復興住宅（HAT神戸）にいるが、時折水道筋に来て、女性は何でも話してくれて、しかし木田さんも深く聞くのはためらわれて、田中さん、どこまで聞けるのか、震災で亡くなった方のことなどはマスコミが聞くので、未来のことを聞きたいと言われて、木田さんも、未来への思いを聞きたかったもので、千葉さんも震災について伝えたく、どう伝えたら若い世代に伝えられるか、田中さん、つらかった、怖かった、だからこう備えているとしたら、若い世代の震災へ

の思いも変わるもので、そして田中さんも、小さい子供たちにどう伝えるか、噛み砕いて、[新聞スリッパ \(ガラスの破片を踏まないように\) の作り方](#)など、こういうことがあって生まれたというものも、災害の対策、また教訓を集めた授業もしたい、教訓を中学生に、教訓を考えてもらう形で、自分たちで教訓も考えてほしいというものをしたいのです。

田中さんは防災に興味があるが、周りにどう伝えるか、地元三田に防災を考えたい、田中さんFBに書いて、防災に興味を持つ人もいて、新長田でおいしいものを食べて、お金を落としてもらうのも必要なのです。田中さん、東日本大震災でも、現地のおいしいものを食べて防災のことを知ったものもあり、千葉さんも、若い世代のことを知ったのです、以上、田中さんのお話でした。

千葉さんも考えさせられるとコメントされて、工夫して伝えるのを、経験した世代も考えるべきと締めくくられました、以上、今週のネットワーク1・17でした。

[civilsociety-forum:15114]

朝日放送おはよう朝日土曜日です ロバート・エルドリッチ トランプ政権を語る

2017/1/21, Sat 07:10

永岡です、トランプ大統領がとうとう就任してしまいましたが、トモダチ作戦立案のロバート・エルドリッチさんが出られて解説されました。

トランプ氏の勝ったのは、現状打破、エルドリッチさん、トランプ氏の演説は攻撃、批判が多く、問題の本質がわかっておらず、どうやって政策を作り、誰が苦しんでいるか見えていないと言われて、スタジオでも批判の声があり、エルドリッチさんは、今年の選挙前に、トランプ氏、クリントン氏どちらでもアメリカは転がり落ちて、トランプ氏の方が早く落ちると選挙前に言われており、トランプ氏は苦しんでいる人たちのことを知らず、彼らの支持を失うことになると言われて、ただし、大手メディア予想を覆したトランプ氏は民主主義の勝利、有権者の意思を反映しても、これが民主主義の終焉になると言われて、ワシントンポストは、トランプ氏の異常なナショナリズム、軍事主義などを表して、トランプ氏が正真正銘のファシストと書き、民主主義は有権者、メディアと健全な野党による監視が必要で、過

去のファシストはメディアを利用しており、しかし、トランプ氏の体制は動き出して、大統領令を出すもので、これは議会の同意は不要で、移民排斥、メキシコとの国境などやる可能性があり、気になることは、エルドリッチさん、(1)移民問題は、移民がアメリカ人のやりたくない 3 K の仕事をしているので、排除してもアメリカ人の仕事は増えない、この仕事をするなら、アメリカ人の雇用は増えており、不法移民と言うものの、トランプ氏の本音は分からず、しかし不法移民と言っても犯罪をする人を取り締まるもので、(2)米露関係、親ロシアは共和党の路線と反するもので、過去、共和党の大統領でこれだけロシア、ソ連と親しい人はなく、本来の共和党の人たちと異なり、クリミア侵攻への制裁の解除はあり得て、アメリカとヨーロッパの関係、N A T O があり、古くからの同盟を強化するとしても、まだ未知数で、(3)日米関係、トランプ氏の最後の来日は 1990 年、日米貿易摩擦の頃であり、どこまで 27 年で考えは変わったか、トランプ氏の周囲には日本の理解者もあり、日米関係は重視して、エルドリッチさん、健全な野党とメディアの監視が必要と言われて、品のある政権移行は必要で、民主党議員のボイコットには問題があると言われて、エルドリッチさんはトランプ氏のアジア担当と面識があり、直に提言をしており、4/1 頃にトランプ氏は来日すべきと提言しており、その際に、大分県宇佐市 (U S A) に来るべきと言われて、テレビ朝日の番組でも言われて、4/1 は花見の季節で、宇佐市の 50 周年、熊本大地震から 1 年で、そのお見舞いに来るべき、安倍総理の地元も近く、在日米軍のことを直接見るべきで、そうして日本のことを知るべきと言われました、以上、エルドリッチさんのお話でした。

[civilsociety-forum:151113]

毎日放送 V O I C E 武田一顕 安倍外交は 50 点、アメリカへの土下座外交以外は失敗！

2017/1/20, Fri 18:59

永岡です、本日召集の通常国会について、毎日放送のニュース「V O I C E」に国会王子の、T B S ラジオ記者の武田一顕さんが出られて、解説されました。

武田さん、スタジオでのお話で、総理の施政方針演説、今年 1 年の政府の政権運営を語るもので、方向性を示す = こういう法案を出すというもので、これで総理の強調したのは、トランプ大統領の名前も出た外交と安全保障であり、安倍総理は長期政権を自画自賛、46

分演説して、冒頭 10 分、トランプ大統領と早く会いに行く、アメリカは最も重要な隣国と強調して、他方、ドアホノミクスは 1 回しか出ず、他方長時間労働の是正などを言う始末であり、時間外労働の是正、そしてそれしかということないのか、民主党政権への誹謗中傷を言って、暗黒時代の阪神でも前の監督の悪口は言わなかったし（笑）、民進党への露骨な当て擦りで笑みを浮かべて終わり、武田さん、経済を言わず、外交がトップなのは初であり、その意味、安倍総理の外交、日本を取り巻く環境は、アメリカの大統領の交代、ロシアのこともあり、武田さんは安倍氏の外交はうまく行っていない、50 点と言われて、北朝鮮のことは騙されて、ストックホルム合意も反故にされて、外交は騙された方が悪い、靖国神社の参拝でも、中国にやられっぱなし、韓国は朴槿恵氏の失脚もあってもうまく行かず、ロシアとは北方領土も帰らず、アメリカに土下座外交であり、しかし安倍外交はなぜうまく行っているように見えるのか、御用メディアがヨイショするのと、広島、真珠湾の訪問もあり、そして民主党政権の外交は 30 点で、それよりマシ、これは武田さんがいうのではなく、政権の中でこういう声が出ていると武田さん、指摘されて、トランプ大統領はどうなるか全くわからず、来週は日本の政治、経済が問題になると言われました。

いや、安倍さん、阪神の監督でなくて良かったですね、今頃大阪南港で土座衛門になっていますよ…は冗談と言っても、武田さんがアメリカへの土下座外交と言われたのにはビックリ、土下座外交と言うと、90 年に金丸信氏が北朝鮮への抑留者を、当時の金日成主席に頭を下げて取り返したことで散々叩かれたものであり（これは、拉致被害者を取り返すには金丸氏と同じ方法が有効なのに、北朝鮮に頭など下げたくないのが安倍政権の本音でしょう）、しかし、今の安倍さんは、宗主国のアメリカには頭が上がらず、中国、韓国にも馬鹿にされても、要するに、去年の巨人が阪神にぼろ勝ちしたので A クラスに入れたのと同じようなもの（笑）、巨人と異なり、安倍政権は補強もしておらず、いっそのこと、オバマさんを F A で取ったらどうですか？（笑）、以上、武田さんのお話と、例により私のおちよくりでした（笑）。

[civilsociety-forum:15112]

毎日放送ラジオ 上泉雄一のええなあ 北丸雄二 トランプ大統領就任の背景を語る

2017/1/20, Fri 16:27

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、のちなみにNEWS、トランプ大統領就任について、ジャーナリストの北丸雄二さんのお話がありました。

北丸さん、先週トランプ氏とロシアのスキャンダルについて語られて、あれはウヤムヤではなく、スパイ情報は裏が取れず、出ることに意味があり、国家機密情報局でオバマ氏に出て、トランプ氏に不名誉な情報があることが伝えられて、これは偽情報ではなく、事実、バズフィードが公表して大騒ぎになった。

就任の記者会見でCNN記者が締め出されるか、ニューヨークタイムスは5億円出して、トランプ氏の調査報道をすと言い、180万部のニューヨークタイムスはクオリティペーパーとして信頼されて、ウェブでもニューヨークタイムスは活躍し、申請されている。

上泉さん、これだけ好き嫌いの分かれる大統領は初と言われて、北丸さん、トランプ氏に反対と賛成の大規模なデモがワシントンであり、ワシントンは全国から警官が来て警備が厳しく、バイクに乗った人たちがトランプ氏を支持して、パレードを先導して、賛成派と反対派がこれだけ対立するのは初めて、ニューヨークではマイケル・ムーアさんが数千人のロバート・デニーロさんたちも、リベラル派の反対集会があり、トランプ氏に反対するおばあさんの会もできて、トランプ氏は我々の大統領ではないと言い、明日明後日、女性たちがアメリカだけでなく、東京や大阪でも、トランプ氏の女性蔑視発言への批判集会、ロシアとの下半身スキャンダルについても行われて、全体で数十万規模の反対集会が世界で行われる。

メディアと大統領は100日ハネムーンなもの、トランプ氏の支持率は不支持より低く、オバマ氏の就任には180万、トランプ氏には80万、それも反対の人込みで、しかし得票ではクリントン氏の方が300万多く、初めて選挙に行き、トランプ氏に入れて、オルトライト、白人、男性が、女性や有色人種に差別する、中西部、南部の男たちが、女性、有色人種、LGBTではなく俺たちの声を聞けとしたのがトランプ現象であり、これが賛否もあり、クリントン氏は嫌われていたのではなく、北丸さんも会って、いい人であり、デマで落とされて、女性だからクリントン氏は反発されて、アメリカは男性主義、女性嫌悪があり、それが今回弾けた。

上泉さん、アメリカだと女性も進出していると思ったが、そうではないのかと言われて、北丸さん、それは表向き、トランプ政権の閣僚は白人男性の金持ち or 軍人のウォールストリートの人であり、女性はわずか2人、を蔑視している。

スタジオより、アメリカの政治ドラマについて、政治家が汚い、実力ではなく、足を引っ

張ると言われて、北丸さん、選挙はどぶ板、個別訪問でお金も動き、対立候補に中傷は映画にもなり、これは共和党の政治家がモデルに多く、クリントン氏は民主党であった。

上泉さん、トランプ氏になって世界が大きく変わると言われて、北丸さん、世界の前にアメリカが変わり、民主党と共和党の交代は何度もあったが、過去は前の政権を尊重したのに、トランプ氏はオバマ氏の移民、オバマケア、軍事力、LGBTのことを全否定して、就任式に、大統領令でひっくり返すことが想定されて、TPPは破棄、大統領令で手続きはあるができて、それを40%の人たちが支持しており、ここから上がるしかないと言っている。

世界のトップは、トランプ氏とどう付き合うか戸惑っており、北丸さん、トランプ氏はイギリスのEU離脱を支持、NATOもアメリカは抜けると言い出して、そういうことが続くと、アメリカ第一主義と言っても、人件費は上がり、そうしたらトランプ氏の支持者の、白人の中流階級が困り、矛盾で、どうなるかわからない。

上泉さん、支持者はご破算を目指してこんなことかと言われて、北丸さん、「民主主義は時間がかかる、何かをやるためではなく、権力者の暴走を防ぐ制度」であり、それでじれったいと思った人たちが、トランプ氏を支持、民主主義は本来じれったいもので、短気になると何もできず、王様の暴走を防ぐ、大阪の市長にもそういうものが出てきていると指摘されて、上泉さん、世の中変わってほしいと思っても、民主主義はみんなの意見を取り入れるのが大変と言われて、またスタジオでも、日本はトランプ氏に従わざるを得ない、トランプ氏とニクソン氏はどちらが嫌かと質問があり、北丸さん、ニクソン氏は政治の世界にずっといて、最初はケネディ氏に負けてのし上がり、ニクソン氏はとんでもない人間でも、トランプ氏だと女性問題、差別主義、「トランプは虚業家」、90年代に不動産で失敗していて、実業家でもないと言われ、北丸さん締めくくられました。

先に、デイ・キャッチ！ で、ジャーナリストの津山恵子さんが、トランプ氏の集会には白人しか来ていなかった、オバマ氏の際には様々な人たちが来ていて、これは怖かったとも言われて、世界がエライことになりかねないか、不安です、以上、北丸さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15111]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 文科省を原子カマフィアが支配した、日本に競争力のある産業はない！

2017/1/20, Fri 15:21

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。大竹さんがお休みで、司会はパートナーの室井佑月さんでした。

大竹（室井？）紳士交遊録、今週の金子さんのお話、リスナーより、ネットサイトのリテラで室井さんと金子さんの対談をご覧になり、応援するもので、金子さんが叩かれた？ 400万/週ヒットのものと室井さん言われて、そして、金子さん、原発は不良債権化して、ずるずる、収集つかなくなり、東電は21.5兆のお金を要して、東芝はWH（ウェスティンハウス）を買収して破綻、建設会社にかけて損失7000億、WHを260億で買って、要するにババを引かされて、これで貸している銀行がヤバくなり、東芝は儲け頭の半導体すら売り、これは安倍総理の国家プロジェクト、リニアなど、甘利氏、今井氏らの原発再稼働、原発輸出路線で、政府の受注を頼りにして、重電会社は破綻。

文科省の天下り斡旋、事務次官が辞めたが、原子カマフィアは経産省と、文科省のふたつの系統があり、前川氏は子供の教育をやって詰め腹、後が戸谷氏、もんじゅの理事で、福島事故で処理せず天下りさせた人間であり、室井さん原子カマフィアと会社、銀行の責任を問うべきと言われて、東芝の危機はWHを買収したため、三菱重工もアレバの関係で、蒸気発生器の故障 etc で破綻し、瀕死のアレバに投資して火に油。

室井さん、原発は儲かるのかと聞かれて、金子さん、台湾は止めたし、イギリスはアレバと中国が競い日本に入るスキなし、松野文科大臣ではなく、下村文科大臣、汚職のデパートと、守口次官がスピーディーを隠して移染でデタラメ、豊洲で、東京ガスのことを決めた慎太郎氏の責任を問わなかったのと同じ。

なぜ、文科省の天下りが問題になったか、また原発も福島の処理が出来ていないのに、なぜ処理できない核をやるのか、核の輸出で、未来にツケ、トルコだと高いので、耐震基準も緩く輸出し、室井さんは日本が何で儲かるかと問われて、金子さん、自動車のみ、それも自動運転でアメリカに遅れをとっており、ヤベエノミクスも重厚長大産業に依存し、発送電の改革をしたら、東電は破綻処理になるのに、そういうことはやらずみんなズルズル→国民は倒れる、焼け太り、文科省の天下りも、原子カマフィア関係が焼け太り、なぜ今文科省の天下りか、原子カマフィアのトップを次官にするためとも思われて、室井さん、天下りは調べたらわかる、パンツ大臣も調べたらわかったのに、やらず、金子さん特定秘密と言われて、今の次官を辞めさせて、原子カマフィアの人間をトップに乗せて、核関係は破綻しており、こうして原子カマフィアの生き延びであり、そして政官の癒着で、民主党は天下りを止めた

のに、文科省に原子カマフィアの関係者がトップに来て、政治家は何をやっているのか、室井さん、前川氏は実情を暴露してほしいと言われて、金子さん、よほど苦しくならないとやらない、金子さんは政治家になりたくなく、国会で質問はできないと言われて、時間になりました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15109]

市民のための自由なラジオ（第 43 回）（2017/1/20） 市民が社会を本当に変えることができるのか、西郷南海子さんのお話&小出先生のお話、福島事故の絶望的な状況説明、西谷さんのイラク報告

2017/1/20, Fri 11:17

永岡です、市民のための自由なラジオ LIGHT UP！ 第 43 回、今週はジャーナリストの西谷文和さんの司会で大阪から放送されました。西谷文和のニュースの歩き方、です。西谷さん、12 月にイラクに行かれて、11 月にトルコ経由でイラクに入ろうとして、日本政府のブラックリストに載って大阪へ強制送還されて、リベンジのために、別ルートでイラクに入られたのです。戦争の続く世の中を西谷さん何とかしたく、戦争のリアルを取材するものとして、日本は、平和外交をしていたのに、安倍政権になりアメリカの戦争の尻馬に乗るもので、市民が政治を変えられるのか、今回のゲストは戦争準備法案（安保関連法案）に反対するママの会（<http://mothers-no-war.com/>） 発起人の西郷南海子（みなこ）さん、京都大学在学中の方です。誰の子ども殺させないという活動は 47 都道府県に広がり、ママの思いは大変で、ネットワークは広がり、子育てで大変、子どもが戦争で殺されるのを許さないというものです。

前半のテーマはあきらめることをあきらめた、西郷さんたちの本のタイトル、敗戦 71 年のデモクラシー、ママの会やシールズの皆様の対談集、2014/7 の集団的自衛権閣議決定、集団的自衛権の行使＝外国で戦争するもので、学者の会、シールズの皆さんも抗議して、西郷さんは学者の卵の卵、生活に目指して、ママならどこの町にもいるので、ママが世の中に声を上げだすと意味があり、2015 年に立ち上げて、西郷さんは 3 人のお子さんがいて、子育て&論文書きで大変であり、子育てはしんどいのに、この子供たちに何かあったら、と思いい、1 歳、4 歳、7 歳の子供の子育て、そんな中で、何かしないといけないと思いい、西郷さ

んは社会の勉強で、9条により戦争否定と知っても、これを捻じ曲げられて、2015/7にママの会、東京の渋谷ジャック、子どもの存在があり、2015年に戦争準備法案が取り上げられて、子どもが新聞で戦争のことを聞いていて、戦争の準備が始まると教えると、子供たちは怖がり、それで、一人で渋谷ジャック、お母さん同士でやって、SNS、FBで同調する方を募り、宣伝、機材 etc 皆さん得意分野で名乗り出て、渋谷ジャック時に、誰の子供も殺させないというスローガンが生まれた意味は、人をぐっとつかむスローガンが欲しく、シールズは本気で止めるであり、しかし国会は与党が圧倒的な多数、止めるのは無理と思う人には止めるでは届かず、気持ちだけではやれず、それは毎日子育てする女性の発想で、男は夢、ロマンを語っても足元はないと西谷さん言われて、西郷さん、このスローガン、「誰の」子供もであり、戦争であいつは敵と言うのは問題で、「誰の子供」も、戦争で傷つくのは誰かの子供であり、立ち止まって考えられるスローガン、渋谷のスクランブル交差点で、演説して、暑い中子供たちも乗ってもらい、みんな緊張して、みんな人前でしゃべるのは初めてであり、テレビも新聞もメディアが来て、2000人のデモが流れて、ママの会も参加者が来た。

ママの会へのバッシングはネットの中で、子どもを連れてのデモ、高須美容外科、ホリエモン他が叩き、しかし天気のいい日にディズニーランドに子供を連れて行くと褒められて、しかしデモだとなぜ虐待と叩かれるのか、日本だとこのような行動は批判されて、子どもをおんぶするひものことすら叩かれて、高級メーカーの商品だと叩かれて、西谷さんはおんぶするひものことを見るなら、もっと社会を良くしろと言われて、西郷さん、引きずりおろそうとする声があると言われて、保育園問題、戦争準備法案、お金のためではなく、少しでもいい社会にと思う人に叩かれて止めた人もいるが、しかし西郷さんはみんな名前と顔を出せるのではなく、それぞれのやり方で闘い続けるのだと言われました。

LIGHT UP! ジャーナル、今回は小出先生の、昨年(12/29)の自由なラジオの渋谷口フトナインの忘年会でのお話がありました。小出先生のお電話での参加、司会は木内さん、おしどりさん、今西さん他です。

小出先生の電話生中継、今西さんとのやり取り、素晴らしいメンバーと小出先生言われて、山本太郎氏、河合先生も答えられて、河合さん東京に来て助けてほしいと言われて、小出先生も退職なので引退と言うと、河合さんダメと言われて、河合さん、福島原発は本当にできるのか、10年後の福島原発について問われて、小出先生、今の状態が続いている、東電の言う炉心取り出しもできず、汚染水も処理は続いて、そして、河合さん、東電はデブリをどうするかと問われて、小出先生、チェルノブイリ事故ではデブリに全く手を付けられず30年過ぎて、デブリに近づけず、石棺で覆うしかなく、第2石棺をやって覆うしかなく、

しかし第 2 石棺は 100 年持つと言うものの、100 年経ってもデブリには手を付けられず、福島デブリにも到底手は付けられないと言われました。

山本太郎氏、どうして現状を収めるべきか、どういう手を取るべきかと言われて、小出先生、2011/3 に事故、2011/5 の段階で炉心が地下水に触れたら最悪で、遮水壁、地下ダムを作り汚染水が海に流れないようにすべきと小出先生は提案しても、東電は応じず、2 年前から凍土壁を東電と国が計画しても、これの長期間の維持は無理で破綻すると小出先生は言われて、今もできず、一刻も早く、もっとちゃんとした遮水壁を作り、そして水での冷却を止めて、空冷などで冷やすべきと言われました。

おしどりマコさんの質問で、デブリの置き場をマコさん調べて、取り出したデブリの保管場所は、福島原発の、7,8 号機の予定地に置くと言われて、しかし汚染水タンクが破綻、漏れており、なぜ 7,8 号機のところにタンクを作らないか、これはデブリの仮置き場の用地だと調べられて、今西さん、仮置き場が地震、津波だと大変と指摘されて、小出先生、7,8 号機にデブリを置けるか未確定、汚染水対策が必要で、汚染水からセシウムを取り除いても、セシウムは別の形で敷地内にたまり、これらの廃物の置く場所も要り、膨大な危険物が敷地内に出て、それとの格闘であり、7,8 号機の予定地もそのために使わざるを得ず、福島事故は過酷で、全く見通しなし（泣）であるのです、以上、小出先生のお話でした。

ここで音楽、西郷さんは戦争準備法案に反対して、戦争に反対、夫が兵隊にとられるのを避けたいのにピッタリの曲、ピーターポールアンドマリーの、花はどこへ行った、です（この曲はラジオフォーラムでも何度か流れました）。これは you tube にありました。

<https://www.youtube.com/watch?v=bOTCa1F3F0c>

後半のテーマは、市民が政治をどう変えるか、です。市民が主体となって政治を変える方法は西郷さんあると思い、原発問題、首都圏も計画停電があっても、今は原発も 2 つしか動かず、震災後は原発なしでやれるかと思いつつ、しかし核なしで電気は足りて、原発の稼働で火力を止めただけであり、そしてママの会を始めて 1 年半、「声を上げるが当たり前」、F B でいい記事に反応から、街頭活動まであるものの、政治を良くしたいと誰が言ってもよく、今までは政治家に任せて、素人は口を出すなと言う雰囲気から、安倍政権の戦争準備法案など、少し勉強したら根拠なしとわかるもので、立憲主義否定、おかしいと、少し勉強したらわかり、偉そうにしている政治家は、代議士、主権者は国民と気づくべきで、集会やデ

モは出会いの場、自分と違う人の意見を聞く場が重要で、子どもを連れて行動は、得られるものが欲しく、実りのある1日がないと、ママは出られない。

安倍政権の暴走、戦争準備法案、バクチ法案など、外へ出て抗議をすべきと西谷さん言われて、安倍政権の議席は小選挙区制のからくりのためであり、少しでも野党を束ねて逆転したい。

保育園落ちた、日本死ね、過激な言葉ではなく、1億総活躍できないに、安倍総理は誰が書いたかわからず答弁せず、西郷さんも、この表現の憤りに対応するのが政治家なのに、女性の活躍する社会と言いつつ、安倍総理は保育園を充実させず、西郷さん、保育園は死活問題と言われて、西谷さん、東京オリンピックの時に、福島の汚染水は完全にコントロールと聞いて、西郷さん、大きな嘘をつくほど騙されると言われて、海の水は入れ替わり、汚染水はアメリカにも行っているのに、あんなことを言えるのは、トランプ氏や橋下氏も同じ、子育てでしんどいママが立ち上がり、ヨーロッパでも苦しい若者がISに行き、若者がしんどいのは世界で共通、西谷さん、互いが尊敬、尊重しあうべきと言われて、西郷さん、イラク戦争から帰ってきた人たちが、戦争や沖縄の基地はおかしいと、国のくくりではなく、人の立場が大事と言われて、誰の子供も殺させない、は絵本になり、どの地域にもお父さんお母さんがいて、子どもとともに守りたいという意図であり、今年3月に出版されます。かもがわ出版から出版されます。西谷さんもここから本を出されます。

西谷さん、今年は大鍵になり、互いに頑張ろうとエールを交換されました。

ニュースの歩き方、西谷さんのイラク報告です。前回トルコから強制送還させられた西谷さん、今回は取材、支援に成功して、その報告です。12月のイラク取材報告、トルコ経由で送り返されて、カタールのドーハ経由、スレイマニア→モスル、激戦の町、200万人の人口、イラク軍とクルド軍が地上戦でISと戦い、アメリカやフランスはISを空爆、最前線の町はゴーストタウン（福島事故の避難地域みたいと、西谷さんは別の番組で解説されました）、少し前までISが押さえて、帰れると思いきや、500m行ったらISがいて、クルド軍、イラク軍の戦闘が起きて、ISは家財道具を破壊&地雷で、家に入ったら爆発で、家に戻れず、ゴーストタウンを経て、安全地帯、物凄い数の人たちが難民としてISから逃げて、クルド軍がバスで難民を移動させて、男性は全員ひげがはえており、IS支配地域の男性はひげをはやしており、これはイスラムの傾向でも、ISだとひげが生えないと拷問や処刑、はえない人たちは大変で、男性は身分証明書を持って、その写真にはひげなし、女性は民族衣装で隠さないとだめ、破ったら処刑、拷問、難民はイラク軍やクルド軍に解放されて喜んでも、家に帰れず、難民キャンプで大変で、ISにつかまり、人間の盾として人質にされ

て、人間の盾にされる、I Sにつかまっても、解放されても地獄であり「責任はイラク戦争をしたアメリカにあり」、I Sがなくなっても解決せず、その後が大変で、今イラク軍（シーア派）とクルド軍、スンニ派で、I Sが無くなったら彼らに対立し、アメリカはトランプ氏、ロシアはプーチン氏、シリアのアサド政権はプーチン氏により勝ち、人々はアサド政権に面従腹背、立ち上がる機会を待っており、そしてI Sはテロを、追い詰められたら外国人の集まる場所でテロをして、どこに行っても、全く出口がないのです。

今週の放送、西谷さん、市民が政治を変えられるのか、29歳のママを前に世代のギャップを感じて、ママさんや、シールズのデモは広がり、集会は楽しいものと発想するのは素晴らしい、シールズ、ママの会、学者の会に2017年の希望があり、西谷さんも戦争に抵抗したいと締めくくられました、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:15108]

朝日放送おはようコール 中川譲が官僚天下り問題とトランプ政権発足を語る

2017/1/20, Fri 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、天下り関係の記事が大きく、朝日は文科省→早稲田の天下り、読売も文科省の隠蔽、毎日、産経はI o Tサイバー攻撃のこと、日経はトランプ政権発足のことです。

霞が関では公然の秘密、他の省庁にも波及で、文科省にて天下り問題で前川事務次官が辞任、前局長の早稲田大学に再就職の際に、文科省が天下りを斡旋し、文科省は隠蔽工作をしていた疑いもあり、前川氏は昨日報道陣に姿を見せず、10年ほど前に問題になった天下り、文科省退職後に、早稲田への就職を文科省が斡旋するのは法律で禁じられて、職員が利害関係の企業に就職活動をするのも禁止、二つとも抵触して、農水省はどこの官庁でもやってい

るというもので、再就職監視委員会が結果を公表するもので、これについて中川さん、文科省の天下りは突出して、法律改正前に、関西の私大が東京でイベントをして、文科省の役人がそこにOBがいるからこのイベントが出来たと堂々と言い、それで規制をしても変わらず。大学は私学の補助金など文科省の細かい指導を受けるので、上から受け入れろと言われて断れず、教員として受け入れるのに、教授会の対応は、どういう議論の元でこんなことを受け入れたのかとの問題も説かれました。

トランプ大統領就任まで1日、トランプ砲と言われるツイッター発信は、二つの表情があり、二人のトランプ氏がいると言われて、批判したメリル・ストリープさんへの誹謗中傷はアンドロイド端末から発信、新年のあいさつはiPhoneからの発信、アンドロイド端末からの発信は攻撃的で、iPhoneからは融和的な発信、中川さん、これは象徴的、トランプ氏と共和党の波長が合わず、ふたつの発信は、アンドロイド端末はトランプ氏本人、iPhoneは共和党からで、支持率も低く、日本時間の明日午前1時に就任で、その後晩餐会とパレード、抗議のデモも行われて、100の団体が20万規模のデモで、集まるのはオバマ氏の時の半分、民主党議員60人や大物歌手も欠席、夫人のドレスの衣装デザインの提供も拒否されて、中川さん、トランプ・フィーバーが急速に冷めて、共和党の政策、タカ派、右派の政策であるが、共和党は自由貿易、トランプ氏は保護主義と対立して、就任の瞬間にTPP離脱するのか、出来たならトランプ氏の個性発揮、しなければ共和党のコントロール下にあると言われました。大統領就任でアメリカの分断がこれほどみられるのは初で、トランプ氏の支持率は低く、就任式に支持する勢力と、反対のデモのどちらが多いかも問題で、就任演説で何を言うか、偉大なアメリカを取り戻すというものの、メキシコとの壁やTPP離脱なら世界が大騒ぎになると言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、芥川賞直木賞が決まり、芥川賞の山下さんは神戸の出身、倉本聰さんに師事して、劇団を率いて、中川さん、山下さんは俳優としても活躍し、去年はお笑い芸人が取り、文学の傾向が変わり、毎日の記事で、加藤九段が引退、77歳、定年もあり、福岡の出身、14歳でプロ入り、中川さん、77歳現役はすごく、ご苦労様ですと言いたいと言われて、朝日の記事で、NHK揉め井会長の退任、政府に従うもので、中川さん、NHKは言論機関としての自覚が揉め井氏になく、このような会長を持ったことはNHKに不幸と言われました。また、埼玉でのマラソンでの不正、中川さん、マラソンは達成感を求めてやるもので、不正では達成感はないと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15105]

サンテレビニュースPORT 阪神・淡路大震災 22 年、値段表を守るすし店 2 代目の店主の決意

2017/1/19, Thu 21:53

永岡です、サンテレビのニュースPORT、阪神・淡路大震災 22 年特集、今回は震災で母親を亡くされたすし店の店主の方のことが取り上げられました。

その前に、地震、津波をテーマにした怪獣映画「ニゲロン」が神戸で撮影されて、カエルをモチーフにして、神戸鉄人プロジェクトの岡田誠司さんがプロデュース、大災獣「ニゲロン」はサンテレビでも撮影されて、日本は災害国で、それへの啓発として作られて、これは今年の春に公開されるというのです。

阪急・岡本駅（神戸市の東の端、大学・高校がたくさんある街）前に、22 年間値段を変えていないすし店があり、店主の上野好宏さん、値段表は阪神・淡路大震災で亡くなった母親の手書きしたもので、仕入れ値が上がっても、決して値段を上げなかった上野さんに、亡き母への思いが語られます。

上野さん（44 歳）、24 歳の時に父に次いで店に入り、すしの値段は阪神・淡路大震災の 22 年前と同じで、お客さんも歓迎して、上野さんが 2 歳の時に、両親がすし店を立ち上げて、繁盛したお店であり、しかし、阪神・淡路大震災で、母親が瓦礫にうずもれて、当時上野さんは東京の大学、実家は倒壊して、母が犠牲になり、サラリーマンとして働いていた上野さん、母が、何かあったら店を継いでくれと言われて、そして母との約束を守るために、先代の父を助けて、そして 43 年目のお店、移転することになり、これは値段を変えるきっかけにもなるものの、それをせず、移転は母の命日の前日にして、新しいお店、奥さんとともに切り盛りして、上野さんは神戸の東部市場でネタを仕入れて、仕入れ値と価格が釣り合わず、おいしいものを出したく、値段を買えないために、仕入れを上野さん工夫されて、値切ることもなく、それで市場の皆さんも上野さんを支援されて、みかんをくださる方もいて、値段を守るのは母への強い思いがあり、値段表は震災で亡くなった母が書いたもので、母は

もうおらず、今の形を維持したい、震災で家の倒壊した上野さんに、値段表は母の生きた証であり、この値段表を長く使いたい、そして、1月16日、移転先に、母の書いた値段表を掲げて、新しい店になじんでいる、母が見てくれていると上野さんは言い、店はあつという間に常連客でいっぱいになり、家族が大切にしてきた店を守る上野さんを、母もそっと見守っていると思うのです。

仕入れ値は変化する中、尽力される上野さんに、敬意を表したいです、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:15101]

毎日放送 VOICE 冤罪シンガーの訴え、警察、検察のデタラメ

2017/1/19, Thu 19:04

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の特集で、冤罪で300日以上拘束されて、無罪が決定しても謝らない警察への訴えがありました。

ライヴハウスで活躍されるシンガーの方（番組では芸名が出ましたが、ここで書く必要はないと思い、匿名とします）、ある日悲劇が襲い、5年前、外出先から家に戻ると、警察が逮捕状をもってやってきて、突然の逮捕、泉大津のコンビニで強盗をしたというもので、もちろんこの方には身に覚えはなく、すぐに帰れると思ったら、取り調べで全否定しても、コンビニでこの方の指紋が見つかったとして、自白を求めて、恐喝に近いとこの方も言われて、取り調べは1日4時間、断続的でも大変で、20日間の厳しいもの、この方はこれをノートに記録して、録音してくれと言っても、アホか、お前にそんな権利はないと、ヤクザ顔負けの姿勢であり、しかしこの方は窃盗で起訴されて、新たな音楽ユニットを作ったところ、母親はそんな息子が罪を犯すはずはないと信じて、母親の執念が、息子の冤罪を晴らす証拠2つを見つけて、(1)逮捕の決め手の指紋、防犯カメラの映像を見たら、ドアの外側には触れない&この方は事件前にこのコンビニを訪れて、(2)犯行時に、この方が友人といた写真が携帯に残っており、この方は無罪に裁判でなっても、闘いはこれで終わらず、この方は不当な捜査で300日拘束されたとして、警察、検察に1000万円求めても、裁判で請求は棄却されて、大阪地裁は5日前まで調べられないというものであり、しかし、何もやっていないのに逮捕されて、それで警察も検察も謝らずどころかコメントすらせず、この方は控訴す

の方針で、この方の歌に、おはよう、こんにちは、行ってきます、ただいま、ありがとう…
これは接見禁止の問題を訴えるためで、謝罪しない捜査機関への批判でもあります。

弁護士の森直也さんも、取り調べの問題を説かれて、無罪となったら補償金が出るものの、
国家賠償を求めても、判例だと、無罪で即捜査に問題ありとはならず、森さん、母親が防犯
カメラを確認して無罪になり、しかし裁判所はそれが捜査機関に見つけられないというの
は、捜査機関は有罪の証拠は何年前でも見つけるのに、無罪の証拠は全く見つけないと言わ
れました。

大阪府警は、東大阪市での少女焼死事件も有罪にしており、これについて、今西憲之さん
は大阪府警を国営暴力団と言われており、そして自白は近代法では証拠にならないはずな
のに、警察だと自白こそ最高の証拠とされて、それは袴田さんの件もそうであり、さらに、
間違いをやっても謝らないのは、日本の「エリート」たちの特徴で、手柄は自分のもの、失
敗は他人のせい、その最たるものが太平洋戦争、さらにどこかの総理が民主党政権よりマシ
と言うのも同じであり、甲山事件の冤罪被害者の方は、日本は冤罪大国で、理由は昭和天皇
が戦争責任を取っていないからと言われて、私もヤクザや右翼が経営していた会社において、
この警察や検察とまったく同じことをする連中を見ており、太平洋戦争は終わっておらず、
どころかあれに勝っていたと嘯く連中がこの国を牛耳り、ある意味、安倍政権と日本会議は、
イスラム国より悪質です、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:15100]

ラジオ関西 時間です！林編集長 矢野宏 共謀罪の危険性と安倍政 権の問題を語る

2017/1/19, Thu 17:49

永岡です、ラジオ関西の、時間です！林編集長に、新聞うずみ火代表でジャーナリストの
矢野宏さんが出られました。

矢野の目スペシャル、去年はもっと早く国会が始まり、冒頭解散も噂されたが、それはな
い模様で、明日から国会、明日総理の施政方針演説、経済優先と言うものの、矢野さんはこ
れについて「嘘」、経済を隠れ蓑にして悪い事を計画して、共謀罪は極めて危険と言われて、

1/5 に総理官邸でテロ対策のために共謀罪と言い、オリンピックのために急ぐと言うものの、小泉政権で3回廃案になり、共謀罪は行動しなくても、合意しただけで逮捕されて、目くばせすら罪に問われるものであり、2003,2004,2005年は廃案、心の中で思ったことの処罰は問題であり、しかし今回はテロ準備罪、詳しい弁護士さんは過去のものとは変わらないと言われて、暴力団、テロ組織だけではなく、誰が対象かは警察が決めるので、市民も他人事ではなく、菅長官は一般の人は対象にならないと言うものの、条文にはテロを逃れるための自首を進めて、合意→タレコミで、関係ない人を罪に問えて、自首したら軽くなり、密告された人は逮捕される=冤罪の塊、捜査機関が勝手に決めるので、悪意でやられたら無限に広げられて、676の罪にも対照されて、公選法すら入り、公明党は慎重なので、引きずり込むのに300に減らしても、数は多すぎて、PTAで悪徳企業の不買運動を決める=組織的業務妨害の罪に問われる！ものであり、300になっても、この法律は一般市民にも逮捕される危険性があり、傷害罪があり、あの上司を酒の席で殴ると言うだけで共謀罪は成立、冗談がそれで終わらず、日本の刑法は基本原則、起こしてから罪に問われて、重大なものは未遂でも逮捕されるのだが、その前、心で思う、何かをしゃべったら逮捕されるもので、林さん、これがオリンピックのためになぜいるのか、国際犯罪の条約に入るのに、と言われて、矢野さん特に必要はなく、2000年の国連での国際犯罪の対策を決めて、日本は批准していないと言うものの、日弁連では、批准した国で新しい法律を作った国はなく、つまり、共謀罪を作って対応する必要は全くない。

そもそも、テロ対策と言うものの、2000年のものはマフィア対策で、しかし東京オリンピックを決めた2013年に、安倍総理は東京が世界で一番安全と言っており、共謀罪をなぜしたいか、警察、検察の権限が拡大されて、去年5月に盗聴法が拡大+共謀罪→市民団体、労組を合法的に盗聴できて、大分だと市民団体が監視されて警察が謝罪したが、これが出来たら謝罪の必要はなく「大昔のようにお国に逆らう国民を罰する」ためのものと矢野さん言われて、林さん、何でもかんでも〇〇などというのを危惧されて、公明党だけでなく自民にも慎重と言われて、矢野さん、戦争準備法案強行採決で9条は解釈改憲、共謀罪で信条の自由が侵される「人権が侵される」と指摘されて、林さん、言いたいことが言えない陰湿な社会になると言われて、林さんは反対で、やるなら何十年もかけるべきと指摘されました。野村朋未さんも、リスナーがラジオにメッセージを送れないと言われて、矢野さん、戦争体験者から、軍靴が聞こえると言われていと紹介されました。

また、矢野さん、トランプ氏は1年でメッキがはがれて、すると目をそらすために戦争を起こすことを危惧されて、アジア、中東では戦争や火種があり、その際に日本がどうする

のか、矢野さんは安倍総理がドラえもんのジャイアンにすり寄るスネ夫みたい、利用されて捨てられると指摘されて、林さん、ヨーロッパで極右が進展して、イギリスはEU離脱、単一市場ではない、中東はシリア、イスラエルなどあり、各国のリーダーが内向きになつたと言われて、矢野さん、各国での極右の進展が危惧されて、安倍政権は対中国でフィリピンに資金、トランプ氏の中国包囲網に参加して、しかし中国はアメリカ国債を一番買っているのに戦争はあり得ず、安倍総理はそれなのに右往左往していると言われて、林さん、与野党ともに、この人にやってほしいのがないと言われて、矢野さん、他に替わる人がなく安倍政権の支持率が高いと言われて、アベノミクスは失敗、庶民は潤わず大企業のみうるおい、介護保険も年金も切られていると指摘されて、林さん、地方には人材もいるものの、選挙制度もあり出られず、50年後の夢を語れないと言われて、矢野さん、自分たちの子供の時には将来に夢があり、しかし今は未来に夢なしと言われて、林さん、100年後の地球環境を語る人はいないと言われて、矢野さん、今儲かれば後はどうでもいい政治家ばかりと言われて、林さん、孫子の時代を考えられない世界に未来はあるのかと言われて、矢野さん、せめて平和な世の中を渡したいと言われました。

トランプ氏、次の国連大使は国連批判、去年1年の世界の平均気温も上がっているのに、アメリカではトランプ氏が温暖化をでっち上げと言い、オバマ氏は去り、トランプ氏の制裁解除とともにロシアとの取引外交に苦言を呈して、オバマ氏の支持率は60%と過去最高、退任するのに高いのです。

また、刑法犯が100万を切り、矢野さん、防犯カメラで特定したのが6%と増えており、防犯カメラは全国に100万あり、しかしこれは矢野さん監視カメラのものが防犯と言われていると指摘されて、同時に私たちも監視されている、監視社会がいいのかと考えるべき、有効に活用されているだけではないものがあると、林さん、監視カメラで、気持ちよくはない、気が付いたらたくさん、知らないうちに付けられているのは問題、野村さんも表と裏があると言われました。

リスナーの声があり、共謀罪、保守派の人間で集団的自衛権も肯定だが、廃案にすべき、これなしで条約批准できるとあり、矢野さん改めて共謀罪は不要、日本だけ条約に名を借りて火事場泥棒は問題と指摘されて、林さんもこそそしている、憲法もこそそしていると言われて、矢野さんもテロ対策と名を変えるのは自信がないと言われて、またどうやったら止められるかとの声もあり、矢野さん一人でも多くの人に知らせて、知った人が声を上げるべき、あきらめたらダメ、あきらめるのを政府は待っていると言われて、消費税増税というのに、安倍総理は世界にお金をばらまきはおかしいとあり、矢野さん総額30兆ばらまいて、円借款もあるものの、中国包囲網、そんなお金より奨学金を充実させるべきと言われて、ま

たうずみ火の読者より、アベノミクスも成果なし、野球の監督も 4 年連続最下位なら解任される、カジノも維新を味方につけるためとの声もあり、矢野さん、経済は株価ではなく、株をやっている人は 12%で、株価に惑わされてはいけないと言われました。

また、配偶者控除について、103 万を 150 万にするだけで逆との声があり、共働き世帯の分断を政権がやり、マスコミも批判できないのかとあり、矢野さん、一強体制、女性は声を上げにくいと言われて、消費税 20%で国民年金ただとの指摘があり、矢野さん、国会議員や天下りを問題にすべきと言われて、未成年者にはスマホを持たせるべきではない、SNS になれたら本を読まなくなるとの声があり、矢野さんも賛成と言われて、電車でも昔は本を読んでいたが、今みんなスマホと言われて、林さんもサラリーマンが昔マンガを読んでいたのが問題視されたのが懐かしいと言われて、またリスナーより、選挙を落とすべきと人を選ぶようにとの声もあり、矢野さん、国民の声が政治家に伝わっていないと言われて、林さん、関心がないのは問題との声がありました。

阪神・淡路大震災 22 年、矢野さん、体験者は語り継ぐべきと言われました。以上、矢野さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15092]

朝日放送おはようコール 二木啓考が小池都知事と自民・官邸との関係と将棋界のゴタゴタを語る

2017/1/19, Thu 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は、集団的自衛権の行使を認めた 2014 年の内閣法制局の想定問答の開示、読売は自衛隊の中古武器を安く他国に売れるようにすること、毎日にはトランプ氏への白人の期待、産経はマイナンバーの機構統治強化、日経は東芝の損失 5000 億超え、核事業による大損失です。

小池都知事、自民党とのメディアを巻き込んだバトル、小池氏は衆院選で自民を応援との

情報を否定し、これは官邸からのリークらしく、小池氏は安倍総理との会談で、東京オリンピックへの支援を依頼し、カメラを退室させた後、小池氏はいつ解散するかと聞いて、総理と自民の候補を応援すると時事通信で報じられて、また都議選は 40 人の独自候補を、ドンの内田氏のところで立てるのも安倍総理からやめるようにと言われたとのことであり、小池氏を支持する議員も官邸のリークと言い、都政では自民と対立、国政では自民と協力と言うのを小池氏はうそ、捏造と否定して、これについて二木さん、時事は言ったとして、小池氏は否定、これはサシの会談で、どちらかが漏らしたものであり、二木さんの推測で、衆院選では協力と言ったのを、時事が応援と官邸の幹部が脚色して報じたものであり、小池氏と自民の関係は、都議会の自民と小池氏は対立して、塾から 40 人立てて、しかし官邸には同じ自民で仲良くしたく、都議会では 1 人区では安倍総理は立ててほしくなく、小池氏は永田町の自民とは、オリンピックもあり仲良くしたく、オリンピックに政府からお金を欲しく、しかしそうすると支持者から自民となあなあと批判されるので、それで小池氏と官邸の、双方いい顔をしたいがためのもの、永田町の言葉はそういう意味を含むものだとされました。

将棋界で、ソフト不正使用で、日本将棋連盟の谷川会長が辞任であり、連盟には批判も来ており、一連の騒動、三浦九段の不正ソフト使用に関して、出場停止、三浦氏は疑惑を否定し、第 3 者の調査委が疑惑に関して徹底的に調べて、三浦氏のスマホなどを調べて、対局時間中の不正がなかったか、三浦氏に不正ソフトなどのことはなく、パソコンのソフトも対局中は起動しておらず、これで三浦氏の潔白は証明されて、しかし問題に悪手と認めて、谷川氏は辞任、三浦氏の疑惑、対局中に 30 分席を立ち、その間に将棋ソフトを使っていたと言われて、問題を連盟に対応を求めて、三浦氏は試合に出られず、第 3 者委員会は疑惑なし、このゴタゴタで谷川氏も体調が悪く辞任、これについて二木さん、噂の段階で処分したことへの批判を受けて谷川氏辞任、全部噂で、しかしスマホを調べて何もないであり、悪手をちゃんと調査してから処分すべきで、二木さんは谷川氏を天才と思うものの、世間のことを知らずでこの始末、問題は競技連盟の理事たち、競技連盟に火の粉が来ないようにと処分して、連盟の体質をどうするのかと言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、再婚が結婚全体の 26% (76 年は 11%)、晩婚化も進み、平均結婚年齢も年々上がり、二木さん、バツイチは普通になり、二木さんが小中学校のときはクラスに数人で、しかしフランスは事実婚と言われて、読売の記事で、金正恩氏の写真集が発刊されて、二木さん、今年の正月に金正恩氏は力不足と言い、支持を得るた

めのものと言われて、産経の記事で、中国でトランプ氏をこき下ろす商品が出されて、二木さんも関心があると言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15090]

朝日放送ラジオ 堀江政生のほりナビクロス 金光敏 日韓関係を語る 韓国国民は朴槿恵政権の日韓合意なし崩しに反発している！

2017/1/18, Wed 20:11

永岡です、朝日放送ラジオの、堀江政生のほりナビクロス、コリアNGOセンターの金光敏（キム・カンミン）さんが出られました。オープン・ボーダーのコーナーです。

カンミンさん、ニュースにコメントされて、トランプ氏の支持率が低く、トランプ氏は摩擦も起こして、トランプ氏は圧勝ではなく、票数では 300 万クリントン氏に負けて、選挙人で勝ち、中西部の人口が少ないため、それでこの支持率は頷けて、就任式に民主党が欠席、60 人同調し、市民団体は民主党は全員欠席せよと運動して、オバマ氏の際は団結を言ったのに、トランプ氏だと分断の中での船出と言われました。

カンミンさんのお話、リスナーに知ってほしいこと、本題の前に、朝日放送に来る前に、東中学校にいて、韓国から中学生 18 人が訪問して交流、カンミンさんコーディネーター、言葉の通じない子供たちが、一緒に交流して、メアドも交換して、また会おうと、何語とも言えない、カタコトの英語も使って身振り手振りで交流できて、心温まる交流で、しかし日韓関係は政府レベルでは悪くても、この子供たちに真実があると思い、ABCに来られて、しかし日韓関係の悪化、12/18 の、日韓合意から 1 年に、釜山（韓国第 2 の都市）の日本総領事館の前に平和の少女像を立てて、これは無許可で立てたので一旦撤去されても、釜山市長に抗議で、そして押し切られて、設置は続き、東区のレベルではなく、国が解決すべきと言うものの、国家レベルから市民団体にも波及して、日本政府はこれを日韓合意に反するとして、大使・総領事を帰らせる厳しい措置で、まだ帰任せず、これはガチンコ勝負、日韓関係がカンミンさんも在日コリアンとして、日韓を行き来しているので両者のことがわかり、とらえ間違いもあり、どうしたらこれを鎮静化できるかと、カンミンさんも悩まれて、民団は撤去しろと言ひ、これは反発もあり、コメントに在日同胞の総意と言うものの、民団は韓国政府を支持するので、民団は在日全ての総意ではなく、新春の集いで発言で、ここ

に来る日本の国会議員へのリップサービス、団長の意もわからないことはないものの、この一番の被害者は在日の方としており、慰安婦問題、領土問題で摩擦が起きると、在日の方は日本に付くのか韓国につくのかと問われるものであり、出口を見つけたいものであり、一昨年の日韓合意の趣旨からしてどうなのか？ 釜山の銅像は日韓政府双方想定していないが、なぜ韓国社会が日本にこれだけ強硬なのか？ 日本政府の慰安婦問題への不信より、自国の政府の慰安婦問題への対応への異議が少女像になるとカンミンさん言われて、日韓合意を交わす以前に、韓国政府は元慰安婦のハルモニの皆さんに何の投げかけもせず、ハルモニの皆さん無視で日韓合意、被害者の名誉、人権回復が必要なのに、いつの間にか政治を当事者抜きでやった韓国政府への、韓国国民の不信があり、これは反日と日本では取られているが、半分以上は韓国国民の韓国政府への不信のためで、韓国政府と言うより、朴槿恵氏への反発、不信の結果であり、堀江さん、日韓合意で日本は10億払うのに、当事者は無視なのかと言われて、カンミンさん、10億はハルモニの皆さんへの財団への拠出として、46名の7割が同意してお金をもらっているものの、もちろんお金で解決できる問題ではなく、カンミンさんの調べで、新しい財団でのハルモニの皆さんへの支出は、火に油を注ぐ結果になり、ハルモニの皆さんでは寝たきり、認知症の方もおられて、そんな方にお金を押し付けたことになり、韓国政府が財団経由で、実績づくりのために、元慰安婦の皆さんにお金が行ったとして、他方少女像の問題もあり、ハルモニの皆さんにこうしたことで韓国政府は韓国国民の批判を受けて、そして日本だと、日本政府はやるべきことをしているとメディアで報じられるのも、韓国で批判を受けており、財団はハルモニの皆さんの支援と言うものの、日本のメディアは10億出したから少女像を撤去しろと言っていると韓国でとらえられて、10億は元被害者の方への支出、毎年1人、2人と亡くなり、早い解決は必要で、しかし大使館前の銅像の撤去には日韓の歴史認識の共有が必要で、これには時間もかかりもハルモニの皆さんへの補償と、歴史認識は同時にできず、韓国政府が拙速であり、韓国政府が何故急いだか、アメリカ政府の意図があり、北朝鮮のこともあり、アメリカ、日本、韓国に隙間だと北朝鮮のことで不利になり、それで韓国政府は焦ってしまって、被害者を置き去りにした。

今、朴槿恵氏の失脚で、今の政府での解決は無理であり、新しい大統領の元でしっかりやるべき、今拙速にしたら、禍根を残すので、韓国は2017年に選挙、朴大統領は憲法裁判所で下されるずとも選挙で、韓国は揺らぎの時期であり、堀江さん選挙で日本に厳しく出る政治家が票を取らないかと言われて、カンミンさん、国連の潘氏は、当初日韓合意を評価→今は10億返せになり、もちろん大統領選を意識してのもので、韓国だと、日韓関係で言動が過激にならざるを得ず、日本もやられたらやり返すになり、これをどう冷静にすべきか、カンミンさんも韓国のメディアによく出て、韓国の行動で、在日の人たちがしんどくならない

ようにと言われて、将来の日韓関係を良くするには、韓国でも、日本にも訴えたく、日本人も韓国抜きで生きて行けず、今の日韓政府の意図に沈められてしまい、市民交流が必要だと、カンミンさん締めくくられました。以上、ほりナビクロスの内容でした。

[civilsociety-forum:15089]

毎日放送 VOICE 神戸・六甲山のピンチと対策

2017/1/18, Wed 19:05

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の特集で、我ら神戸市民の誇り、六甲山の荒廃と、その対策が取り上げられました。

六甲山にお住いの北野勇さんは、多少不便でも六甲山の自然を愛されていますが、六甲山はこのところ荒廃しており、かつては東の軽井沢、西の六甲山と言われた面影はなく、六甲山に別荘や、企業が保養所をたくさん持っていたのに、バブル経済の崩壊と、阪神・淡路大震災の打撃で、それらを撤退、閉鎖させる例が相次いで、企業の保養所に至っては実に70%がこの20年で閉鎖であり、そして閉鎖された跡はまさに廃墟で、施設の柵が錆びて朽ちて、また企業名のあった看板も外されて、そのような廃墟が六甲山に広がり、神戸市民としてショックで、神戸市の担当者は、六甲山は湿気があり、施設をそのまま放置すると山が痛むと言われるのです。

しかし、六甲山には年間130万人の観光客が来て、その1割が外国人であり、兵庫県と神戸市は、既存の施設を改修するのに最大50万円の補助を出すことになり、六甲山観光という会社は、かつて六甲山の人工スキー場の支度のためにこられた労働者のための宿舎（2012年に閉鎖）を改修して、外国人観光客のための宿泊施設にするもので、また神戸の企業がかつて持っていた施設を、観光の会社が利用して、観光の施設にすることもあり、北野さんは、これでまた六甲山に活気が戻ることを期待されています。

スタジオで、精神科医の名越さんは、このような保養には山の観光が最善であると言われて、ただし、六甲山の人工スキー場は、以前別のニュースで見ましたが、外国人観光客に人気、つまり、都会の近くにスキー場があるためで（近畿だと、外国人観光客がスキーをするなら、近畿北部に車で行かないとだめなのが、六甲山の人工スキー場だとバスで神戸のホテルからすぐに行ける）、しかし、荒廃した保養所の群れは神戸市民にはショックで、六甲山

には神戸の東灘区、灘区からバスが出ているのですが、私もかつてサラリーマン時代に会社の保養所を利用したものの、六甲山には 20 年以上行っておらず、この荒廃はショックで、ある意味、新長田のシャッター街にも通じて、まだ阪神・淡路大震災は終わっていません、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:15082]

朝日放送おはようコール 木原善隆がイギリス離脱によるEUの危機と小田原での生活保護受給者への差別事件を語る

2017/1/18, Wed 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、イギリスのEU離脱が主体、朝日もそれで、読売は単一市場離脱&移民制限、毎日も移民制限、産経も離脱、日経はみずほと三井住友トラスト、マイナス金利で苦しいものです。

その、イギリスのEU離脱、EU誕生から20年余り、EUはかつてない危機にあり、イギリスのメイ首相は単一市場から離脱して、移民も受け入れないとしており、イギリスはEUとどう付き合うか、移民を受け入れて関税ありの[ソフトブレグジットなやり方と、強硬なハードブレグジット](#)なもの、メイ首相は後者を選び、EUと関税なしの特権を失い、EU向けの輸出が4割のイギリスには大打撃であり、大変なことであり、しかしトランプ氏はこれを歓迎して、他の国も出ていく、トランプ氏はイギリスと取引を始めて、[イギリスのジョンソン](#)（保守党の次期党首の筆頭候補であった）もこれを進めて、トランプ氏の応援でイギリスが助かるとなると、これでヨーロッパ中の反EUが進む懸念があり、自由貿易より移民制限をイギリスは取り、単一市場とは、人口5億、28国加盟、日本の12倍の面積、EU内だと関税はかからず、ところがイギリスが離脱すると関税もかかり、移民を拒否で、貿易を犠牲にしても移民を止めるもので、木原さんこれは特権、貿易のためには移民も受け入れる必要があり、イギリスは移民に人気で、英語も通じるためであり、そしてEU離脱、イギ

リス経済に大きな打撃で、貿易のためには残るべきだが、EU 離脱は移民に仕事を失われた意識があり、日本もイギリスに進出して、ヨーロッパといい取引が出来たのに、支店をイギリスから引き揚げることになり、貿易協定も 2 年かけてやるものの、イギリスには打撃の方が強く、そして反 EU はヨーロッパ全体に流れて離脱ドミノの危惧もあり、ヨーロッパで選挙により、極右政党が EU 離脱をイタリア、オランダ、ドイツで争点になり、木原さん、反 EU で極右に人気で、イギリスが離脱で加速、イギリスは外様大名であったが、これらの一つでも離脱したら EU はおしまいと言われました。

神奈川県小田原市で、生活保護の支給をしていた市役所の職員が、受給者に保護なめるなど、不正を許さない、不正はあえて言おうカス（ガンダムのジオン公国のギレン・ザビの言葉そのもの）だというようなジャンパーを作って、これを 64 人が購入しており、受給者宅の訪問に着ていたもので、小田原市は受給者への差別の意図はなかったとも言っても、1 枚 4400 円のもので、現在でも部署のほとんどの人が買っており、誤解を招くとして禁止して、このジャンパーのきっかけは 2007 年、生活保護を打ち切られた男性とのトラブルからこれが作られて、生活保護の世帯は 3 か月連続で過去最多、しかし不正受給は 0.3%、ほとんどの人は不正受給と無縁で、受けるべきなのにもらっていない人も多く、捕捉率は日本で 10 数%、ヨーロッパでは 60% であり、木原さん意識がねじ曲がった正義感でやられて、不正受給は 1% にも満たず「生活保護は必要な人に届けるべき」、セーフティーネットを守る正義感をむしろ持つべきであり、一部の職員だけでなく、担当者のほとんどがやって、10 年間おかしいと誰も言わず、職員に生活保護受給者への差別意識が浸透していたことの深刻さ、ごく一部の人のためにこのようなことをするのはおかしいを語られました。

東京オリンピックのマスコットの決め方を決めるための会議があり、マリオとか既存のキャラは IOC のルールで使えず、過去にもオリンピックでマスコットキャラクターがあり、3 月をめどに決めるもので、今までのマスコットはかわいかったかと司会の高橋さんも言い、木原さん、エンブレムで揉めて、キャラクターの選定は難しいと言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、カロリー制限は長寿になるというもの、サルによる実験で、制限した方が、中高年だと効果があり、オスで 9 歳延びて 35 歳、木原さん、カロリー制限は中高年からいいというのは有意義と言われて、読売の記事で、日本に来た外国人観光客は増えても、買い物に使うお金は減っており、消費は過去最高でも、一人あたりは過去最大の落ち込み、円高、旅行が買い物→観光になり、スタジオでも中国人より欧米人

が増えているとの声があり、木原さん、ネット通販は進んでおり、全体として悪いことではなく、日本の文化に触れてもらえると言われて、毎日の記事で、ペットは犬の数が猫をわずかに上回り、かつては犬が圧倒、猫が抜くと言われてこれであり、スタジオでも猫を飼う人が増えているとあり、木原さん、驚いたのは犬が大幅に減って、ペットが減ったと言われました、以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15079]

朝日放送ラジオ 堀江政生のほりナビクロス 谷口真由美 阪神・淡路大震災 22 年、災害と女性を語る

2017/1/17, Tue 20:06

永岡です、朝日放送ラジオの、堀江政生のほりナビクロス、火曜日は大阪国際大の谷口真由美さんが出られました。谷口真由美のドタバタ!?会議です。

本日は阪神・淡路大震災 22 年、堀江さんは芦屋の精道小学校の取材を毎年されて、兄ちゃんのランドセルの舞台、兄のランドセルを使った米津さんの弟さんのことを取材されて、東遊園地への追悼のポスターのモデルの女性は当時 3 歳、今 25 歳、19 日にこの方に番組に来てもらうそうです。

そして、谷口さんのお話、全日本おばちゃん党代表代行、災害と女性、谷口さん東日本大震災後に、女性と復興で東北にも行かれて、N P O 法人も立ち上げて、その中で、阪神・淡路大震災が 22 年年前、仮設住宅など問題がわかったはずなのに、女性に関して、阪神・淡路大震災の教訓は生かされず、障害者のことは配慮されても、皆さんは平時に読むべき事例集があり、堀江さんも初めて知り、永久保存版と言われて、谷口さん、災害と女性を検索すると、東日本大震災の女性支援ネットワーク (<http://risetogetherjp.org/>) が出てきて、女性と災害の事例集が P D F で印刷できて、冊子も 200 円、これは 2014/3 で解散しても、H P は残り、別の団体もあるものの、全部で 42 事例 32 ページ、災害発生時の、避難生活の初期（在宅の避難も含む）→仮設住宅→生活再建、復興期→常時に分かれて、見過ごされるのは、いつも弱い立場の人が災害だとさらにしんどくなり、国際的な、[スフィア・プロジェクト](#)、災害と紛争に関して、脆弱な人たちは災害の打撃を強く受けて、身分制度のある国

だとそれもあり、宗教の違い、お金の有無もあり、特に弱いのは女性、子ども、高齢者、障害者、災害で不自由なところに追いやられた人もそれに入り、時期を分けたのは、困難さは時期と場所により変わるものであり、そうでないと、復興支援はできず、時間の経過で、弱いものは取り残されて、人道対応、戦争でも災害でも、男女、子どもへの対応で効果を上げるものが、その際に時期と、被災者のニーズにより支援を変えるべきで、これは阪神・淡路大震災でわかったはずなのに、東日本大震災では生かされず、東日本大震災は火災、津波もあったが、熊本でも教訓は生かされず、谷口さん、女性リーダーが少ないのが問題で、多様な出身のリーダーが要り、女性は男性と同じ数あり、またLGBTの方もいて、そういう方へのニーズは、女性のニーズすらかなえられないと、LGBTや障害者、高齢者だとさらに大変で、避難するときはどうするのか、津波の有無でも違うが、女性のニーズは知るべきで、どこにどんな人が住んでいるか、女性の方が良く知り、民生委員も女性が多く、女性が災害弱者のことを男性より良く知り、女性への聞き取りは男性の反発も出るが、自治体の職員の入ることで解消されて、女性の下着のサイズなども、大っぴらには言いにくく、それは災害前にチェックすべきで、女性は生理用品が不可欠、これは男性にはわからず、女性には月経があり血が出て、生理用品が手に入らないのは、おむつが手に入らないのと同じであり、しかし多くの女性は避難所で生理用品がほしいと言えず、避難所のトイレは、男性と共用なので、捨てられず、見えないビニール袋が要り、男性とは違うニーズで、生理用品が大変。

災害時にトイレは大変で、トイレなしで生きて行けず、仮設トイレは大半が和式で、洋式の仮設トイレはほとんどなく、仮設住宅には洋式トイレはあっても、避難所には和式トイレしかなく、子どもには和式トイレの使用法を教えるべきで、仮設トイレは暗く夜しんどく、夜はレイプの発生率が高く、トイレを夜明るくしないとならず、女性は下着を干すのもたいへんで、男性の目に触れさせたくない、避難所で、被災者同士で支え合う例が多く、男性は仮設から仕事、女性が仮設を守るとしても、女性は自分のしんどいことを誰かに聞いてほしいものであり、これも谷口さん聞かれて、これは遠くから電話でも聞けて、障害者への対応も、障害により異なり、障害者同士だとコミュニケーションもできて「社会は多様な人たちにより成立して」、それぞれにニーズがあり、谷口さん被災地にマニキュアを送るプロジェクト、化粧品を送るプロジェクトもあったのに、男性リーダーは、災害時に化粧品は贅沢という始末で、それは異なり、必要であり、そういう配慮が要り、被災地で女性の声が、大きく反映するためのものが、女性一人ではなく、2,3人入らないと声を届けられず、災害時に女を捨てるなどと言われて、女性はしんどく、また外国籍の方のこと、言語のこともあり、ボランティアに行かれた方も、人にはプライバシーがあり、被災した家屋を写真に撮

るのは、SNS発信には問題があり、写真を撮るには許可が要り、見世物ではなく、ボランティアも阪神・淡路大震災で定着したのではなく、ぜひ皆さん、東日本大震災女性支援ネットワークのことを知ってほしいと言われて、堀江さん、これは行政向けでもあり、行政の方は読んでほしいと言われて、谷口さん、それを地域に合わせて知ってほしいと言われました、以上、谷口さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15078]

毎日放送 VOICE 阪神・淡路大震災 22 年、高層ビル・タワーマンションと地震の長周期振動

2017/1/17, Tue 19:11

永岡です、本日の阪神・淡路大震災 22 年、毎日放送のニュース「VOICE」にて、高層ビル・タワーマンションと地震の長周期振動の特集がありました。

タワーマンションは交通の便がいいところに建てられて、部屋から大都会が見下ろせる理想的なものであり、大阪市内にもたくさん建てられているものの、ここに、地震と長周期振動の問題が影を落としているのです。

大阪市内でタワーマンションを買われた山本さん（仮名）、入居を 1 年後に控えて、何と業者から、無料で契約を解除できるという手紙が来て、びっくりで茫然自失です。これは、長周期振動の対策が取れないためというのです。

阪神・淡路大震災では直下型で、神戸市役所の新庁舎は無事、さっきも話題の出た 2 号館（神戸市民にとっては旧庁舎）は被害を受けたのは、阪神・淡路大震災では長周期振動がなく、一戸建ての木造住宅が大きな被害を受けても、高層住宅は比較的被害は少なかったのですが、しかし、6 年前の東日本大震災では、長周期振動が出て、東京の高層ビルが大きく揺れて、どころか、700km 以上離れた大阪の咲洲庁舎（旧 WTC）が被害を受けました。

これは、地震の専門家の方も、名古屋大の福和さんは、長周期振動が南海トラフ巨大地震で起こると指摘されて、その際の大阪は、地盤が弱く大きく揺れて、そして、国は東京、静岡、名古屋、大阪で高層ビルの耐震の見直しをして、実際、南海トラフ巨大地震での揺れを実験で再現したら大変なものであり、また、高層ビルだと高い階ほど大きく揺れて大変なのです。福和さんは、このような対策として、高層ビルに、大きな筋交いを入れる、また真ん

中に太い強い柱を入れるなどの対策も可能ですが、これはこれから建てる建物の話であり、今あるタワーマンションの、人が住みながらの改修は困難であるのです。

先の、山本さんの入居するマンションは、法的にはOKで、入居前なものの、しかし今から耐震補強・改修は困難で、そのためにタダで解約できるとしたわけですが、もちろん、山本さん、途方に暮れており、これは、地震の災害の想定は、新たな大きな地震のあるたびにしんどくなるものであり、タワーマンションは人気であり、そして大阪にも、また神戸にもたくさん建っていますが、タワーマンションの人気は今の経済の発展を支えており、もちろん、南海トラフ巨大地震が来たらあらゆる意味で日本は破綻するものの、これだと地震から逃げられず、日本と言う国が行き詰まりを見せていると思いました、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:15073]

毎日放送ちんぷいぷい&TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 阪神・淡路大震災 22 年報告（ヤマヒロさん、小西克哉さん）

2017/1/17, Tue 16:46

永岡です、阪神・淡路大震災 22 年、まず、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

ニュースランキング 1 位は、阪神・淡路大震災 22 年、TBSラジオの防災担当の内山研二さんが出られて、日常の防災グッズ売り場も充実し、非常食も充実して、水も押すと出す→押すと止まるになり、家具の転倒防止もあり、阪神・淡路大震災では家屋倒壊で亡くなった方が多く、耐震研究は進み、個人では家具の固定、倒れて足を怪我しないための一歩も家具の固定であり、家族との連絡方法も、阪神・淡路大震災では携帯も普及しておらず、むしろ携帯がつながりやすく、家族でルールを決めて、自分が無事だと相手に伝えると安心であり、冷静になれて、近所の付き合いも大事であり、しかし都市部のマンションでは隣のことは分からず、しかし各地の地震で近所の力は大きいと言われて、小西さん、地震の時にどう動くか、家族でシミュレーションして、最も被害の大きかった新長田の再開発計画で、再開発ビルは半分も埋まらず、需要予測を大きくして 3 セクでも、需要はなく、管理費を商店街の負担になり、復興災害、アメリカのハリケーンのカトリーナでも、便乗して金儲

ける、災害便乗型の資本主義が、新長田でもあり、二重の悲劇、復興をまともにできるのか、まだ学ばれず、東北でも同じと言われて、強啓さん、菅原市場の復興を言及されても、小西さん、周りに人がおらず、街づくりは成功しているとは言えない、明日起こるかも知れない災害とも内山さんと言われました。

毎日放送のちちんぷいぷいでも、阪神・淡路大震災 22 年のことが取り上げられて、ヤマヒロ（山本浩之）さんの司会で、もう 22 年か、まだ 22 年か、神戸市では 7 人に一人が避難所において、スタジオでも、芸人のロザンさんはセンター試験の最中であつたと言われて、石田英司さん、取材で、神戸には行けず、石田さんは本社で編集と放送をされて、ヤマヒロさんはヘリでレポートされて、現地には船で行くしかなかったともいわれて、トミーズの健さんは東京におられて、テレビを見たら大変なことになり、新幹線も止まっており、いつ出るかわからず、朝出て、夜の 9 時に大阪に着いたと言われて、歴史家の磯田さんは、当時大学 4 年、中国の地震の知識で、全壊家屋の 1/20 が死者で、大変なことになっていると感じられて、テニスプレーヤーの沢松さんは、オーストラリアにおられて、実家は全壊、安否がわからず、まだ普及途上の携帯を弟さんが持っておられて、千葉の親戚経由で連絡して、それでも、試合を続けられて、本当は返りたいと泣かれて、叔母からちゃんと試合せよとも言われて、ヤマヒロさん、22 年を経て、課題は伝える、であり、ヤマヒロさん、新しいアプリ、1・17 メモリアルアプリ、震災当時のことがわかるもので、震災伝承支援アプリ、無料で、記録として残すもので、アプリを開発されたのは神戸市役所の職員の方で、当時須磨から神戸市役所まで行き、記録された方に、ヤマヒロさん、神戸の紹介で、22 年かけて、これだけ変わると、震災当時のことをヤマヒロさんも忘れてと言われて、震災を語り継ぐ取り組み、神戸市の松崎さん、当時広報課におられて、震災の映像記録のカメラを持ち、震災当日から記録映像を撮られて、松崎さん、戦争を知らないものがこれを見るのかと、半日映像を記録するとこのような気持ちになると、須磨が、長田がグチャグチャになり、何ということだと、この映像は松崎さん公開せず、しかし震災 20 年の一昨年に公開して、30 年経つと忘れられるので、今の世代に公開したい、また震災を風化させないために、メモリアルアプリ、スマホで、震災当時の画像が出てきて、震災の記録がわかり、ヤマヒロさん、松崎さんとともにスマホ片手に神戸の街を歩かれて、神戸市役所の 8 階建ての 6 階が倒壊したことや、清掃されている方が亡くなった、そして JR 三ノ宮駅前、交通センタービルなどの被害を知る人は減り、神戸市民の 4 割は震災後に生まれた or 転入した人で、ヤマヒロさん、18 歳の方に、駅前のミント神戸が震災前は何かと聞かれても知らず、ここは震災前は神戸新聞会館であり、アプリだと、よくわかるというのです。

続いて、兵庫区、100人犠牲になり、ソース工場も全壊し、防災公園になり、ベンチに炊き出しの出来る施設があり、かまどで災害時に炊き出しが可能で、災害用のマンホール、簡易トイレが設置可能、食べるのとトイレで災害時に困り、このような整備が行われています。

灘区の六甲道、JRの駅が倒壊して、住宅街が火に巻き込まれて、当時の建物も今もあり、マッサージの店を営む吉岡さん、当時は米の販売店を営まれて、店は震災でも残り、周りのほとんどの建物は消失、この店は残っても、再建までは大変で、お客さんは仮設に行っておくことに戻らず、であり、松崎さん、大変な時に映像を撮っているのかと思うものの、吉岡さんは残してくれたことに感謝されました。

市役所の前の時計は5時46分で止まり、このアプリで追体験可能であるのです。

ヤマヒロさん、松崎さんが20年を機に公開された記録を紹介されて、石田さん、携帯はほとんど普及しておらず、メディアに残す使命があると言われて、震災時、記者は何を撮っているともいわれて、他方被災者から記者への気遣いもあり、磯田さん、これから地震も続き、その後も神戸は東日本大震災などの役に立ち、他方完全な復興はならず、港や人口は神戸では衰退して（永岡注：神戸の東半分の、東灘区や灘区では人口が増えています、西半分の、特に長田や須磨は激減して、私の住む須磨は兵庫県で最悪の人口減少の度合い、長田は言うまでもなし、です。神戸の東半分の住民は神戸の中心、三宮には来ず、大阪・梅田や、西宮北口での阪急西宮ガーデンズに行くので、神戸の商業施設はしんどいのです）、本当に輝いていた神戸に戻せないのかと言われて、しかしヤマヒロさんも風化させないこと、震災を知らない世代が、やはり知らない世代に伝えており、松崎さん、東日本大震災でも石巻市で活躍されていると、ヤマヒロさん締めくくられました。以上、ちんぷいぷいとデイ・キヤッチ！ の内容でした。

[civilsociety-forum:15073]

朝日放送おはようコール 小西克哉がトランプ大統領就任ゴタゴタを語る&阪神・淡路大震災 22年報告

2017/1/17, Tue 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、阪神・淡路大震災 22 年が中心、朝日は追悼行事、毎日には防災の礎、災害復旧債完済、産経は熊本大地震でも阪神の教訓が生きた、読売は天皇生前退位を通常国会で、日経は宅配の効率化のことです。

トランプ氏が日本、中国、メキシコを名指しで批判であり、20 日に大統領就任で、イギリス、ドイツのメディアのインタビュー取材で、ドイツのメルケル首相を難民に寛容なことを誹謗中傷、不法移民を受け入れたのは壊滅的と批判して、他方、イギリスの EU 離脱を評価して、メルケル首相とブーチン氏を天秤にかけて、アメリカはロシアへの制裁解除を条件に取引、就任式が近づいても、トランプ氏の支持は、就任前なのに不支持が支持を上回り、アメリカで歴史的な不人気、ケネディ駐日大使は離日のメッセージを発し、トランプ氏の標的はヨーロッパであり、これについて小西さん、政治家が評論家なことを言っており、個人的な意見だと、ドイツが壊滅的な間違いというのは、緊縮財政をヨーロッパに押し付けたのは間違いだが、移民は受け入れざるを得ず、移民はアメリカのシリア政策が原因で、トランプ氏は不勉強であり、強い国境とトランプ氏は言うものの、ヨーロッパの人間の移住が自由と言うのは問題だが、イギリスが EU で踏ん張らないと EU はドイツの帝国になり、問題であり、ロシアとの関係は、制裁解除を示し、条件は核軍縮、クリミア併合をトランプ氏は問題にしておらず、日本もクリミア半島のことで文句を言いたくない、国際的には問題だが、日本には北方領土の方が重要で、トランプ氏がロシアと接近するのは日本にはプラスなもの、ロシアとの接近はトランプ氏の側近や軍産複合体も反対して、トランプ政権はロシアを巡ってグジャグジャになる可能性もあると言われました。

また、イギリスのブックメーカーが予測を募り、4 年持たない、半年で弾劾される、下半身スキャンダルの勃発のオッズも高く、これについて小西さんも同意して、小西さんも 4 年続かないと言われて、今世紀に入り、弾劾ギリギリはニクソン氏のみ、しかし支持も高かったのに 3 年で辞めて、トランプ氏はビジネスをやって弾劾されて、自分の息子たちにさせて、トランプ氏も民主党がもっと追及すべきと言われました。

6434 人の死者を出した阪神・淡路大震災 22 年、高橋大作記者が 5 時 10 分現在三宮の東遊園地から生中継、会場にはろうそくで光と言う言葉、熊本大地震、鳥取地震の被災者に光を、阪神・淡路大震災を忘れないようにと、1995 の数字も描かれて、東日本大震災の被災者も来られて、69 歳の男性、亡くなった母親に年齢が近づき、阪神・淡路大震災の被災者は高齢化して、熊本大地震にも経験は生きていと報告がありました。また、糸魚川市の

火災も阪神・淡路大震災を思い出して、亡くなった父や母の年齢に近づいているという遺族の声も高橋さん紹介されました。気象予報士の正木明さん、1月17日の中継に留まらず、メディアは震災のことと、これからどうするか伝えるべき、去年の熊本大地震もあり、これをきっかけに地震が起きたらどうするか家族で話し合うべきと言われました。

(これは、MBSラジオの、子守康範・朝からてんコモリで、藤林温子アナウンサー(92年生まれ)の、昨日ネットワーク1・17の特番のあった阪急伊丹駅から報告もあり、5時46分を迎えて、藤林さん、震災体験を後世に引き継ぐことの意味を現地から報告されて、防災の教訓を引き継いで、子守さん、人は2度死ぬ、肉体の死と、いたことを忘れられることである死があり、伝えるべきと言われました)

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、世界上位8人の富豪の資産と、恵まれない人たち30億人の資産が同じ、上位1%の所得は120倍で、小西さん、8人の中にはビル・ゲイツ氏もいて、50兆円、日本の国家財政の半分は大変で、アメリカの軍事費と同じ、格差は止められない、それでトランプ氏が出て、中産階級が減り、国連は本来格差縮小に取り組むべきで、金融関係が儲け過ぎと言われて、毎日の記事で、子供たちに野球に戻ってほしいというもの、野球人口は2008年から減少しており、日刊スポーツの井関さん、昔は野球部が大人気と言われて、小西さん、2009年の子供の人気は野球がトップ→サッカーに移り、これはイメージ、ファッション感を社会学者も研究してほしいと言われました。以上、小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15071]

サンテレビニュースPORT 平松愛理さんの復興支援ライブ報告

2017/1/16, Mon 21:52

永岡です、サンテレビのニュースPORTで、阪神・淡路大震災22年のことが取り上げられました。

障害者、高齢者を震災時にどう救うのか、これについての取り組みが取り上げられ、神戸新聞の林芳樹さん、震災時には8割の方は隣り近所に助けられて、それを制度化するのは有意義で、個人情報保護の問題もあるもの、自治体が制度化するのは意味があると言われ

ました。

そして、特集、明日で阪神・淡路大震災 22 年、神戸出身の歌手の平松愛理さんが行っている復興支援ライブ（神戸新聞の記事、

<https://www.kobe-np.co.jp/news/kobe/201701/0009830294.shtml> 日刊スポーツの記事、<http://www.nikkansports.com/entertainment/news/1765294.html>）、毎年平松さんはライブをされて、東北、熊本、神戸支援のライブが 14 日に行われて、神戸市須磨区の平松さんの自宅は全壊、バンド仲間も失い、97 年以降、復興ライブをして、今回は東北や熊本の特産品も並んで、平松さんのヒット曲で盛り上がり、宮城県のタレントの広瀬咲楽（さら）さん、熊本出身の中田裕二さんも、復興ソングを歌われて、ライブの収益金は、あしなが育英会に寄付されて、平松さん、阪神・淡路大震災 22 年についても歌い続けたいと言われるのです。

これについて林さん、平松さんとは神戸新聞にエッセイも書いてもらって、その時や、平松さんで印象深いのは二つあり、歌には力があり、戦後日本のリンゴの歌が力にあり、また阪神・淡路大震災を歴史の一点に終わらせてはいけないと、持続は力、継続は力だとコメントされて、司会の小浜さんも、東北、熊本も結びつける意味も説かれて締めくくられました。以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:15067]

ネットワーク 1・17 阪神・淡路大震災 22 年スペシャル

(2017/1/16) 震災体験のバトンをどう受け渡すか、ここから始める
～阪急伊丹駅前からの中継

2017/1/16, Mon 21:14

永岡です、第 1049 回ネットワーク 1・17、阪神・淡路大震災 22 年スペシャル、MBS アナウンサーの千葉猛さん、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会、防災教育が専門の、神戸学院大学の船木伸江さんの案内で放送されました（以下は概要です）。

震災 20 年から追悼行事の始まった阪急伊丹駅からの生中継、なぜ追悼行事を 20 年を機

に始めたのか、伊丹西台商店街の皆さんの参加があり、また、阪神・淡路大震災後に生まれた神戸学院大学の2年生二人も参加されて、震災で母と弟を失った、当時小学2年生の男性から聞き取りして、震災の体験をどう伝えるかを報じます。伊丹のリスナーからも、伊丹のことが取り上げられず、この番組への期待の声もあり、震災20年で行事を取りやめたところもある中、20年目で始めた伊丹であり、阪急伊丹駅の特設スタジオからの放送で、船木さん、自身も、学生さんにも伝えてもらうというのです。

南方さん、伊丹の商店街（伊丹の駅ビルの中でカバンの店を経営）、今38歳、震災時は高校2年で、お店は家業、震災で駅ビルは倒壊、5時46分には寝ていて、近くの祖母の安否を確認して、姉二人と現地に行き、完全に崩れて、1階2階が店で、上が駅、電車で駅舎は倒壊して、何もかも無になり、今では考えられないが、店主はヘルメットをかぶり、自分の大事な商品を、バケツリレーの形で入り、商品を取り出して、当時高校生、翌日から修学旅行で、父は泥まみれで戻り、店から帰ってきて、アカンと父は青ざめたのが一番印象に残っているのです。

そんな中、商品を取り出して、埃、泥がついていて、それを使って商売、数日後広場の青空市で、何百円、震災の被災者に、少しでもお金をもらって被災者に役立てるというもので、60数店舗、商品の出せたお店はそうして、千葉さん、それから大変と問われて、南方さん、仮設店舗の出来るまで数年で、仮設店舗は2年くらい、建て直すまでのものであり、駅も倒壊して、南側に移動して、それで商売人も苦労して、震災後、伊丹駅前はそのような経緯で再開は大変であり、今のビルができた時に、南方さん、仮設を出たのは大学を出てから、震災以降、人の流れも変わり、阪急伊丹駅は再建に時間もかかり、先に再建したJR伊丹駅に客が流れて、ポスターの取り組みもあり、南方さん、震災を節目に、商売人も、一般の方も、当時と大きく変わり、得たもの、失ったものがあり、成人を迎えた若い人たちは阪神・淡路大震災を知らず、また万が一震災になったら、助け合い、後世に伝えたいと言われるのです。

南方さんは震災時に高校生、今は経営者で、当時の父親の立場に近く、父は3年前に他界し、震災のことを父に聞きたいという人もいて、もっと父に聞いていたら、と父親のことを思い、船木さん、原点は1月17日、商店街の取り組みは、そこから未来へのものであり、頑張ったお父さんの後を継ぐもので、有意義と指摘されて、南方さん、たくさんの人に伊丹に住んで、町を元気にしてほしいと締めくくられました。

リスナーより、加古川の方より、震災で母が行方不明になり22年の方で、母の遺体が見つかっていない方で、母の歳に近づき、新たな感慨ともあり、心の中で時間は止まったままで、伊丹市のリスナー、震災当時は堺市にいて、子供二人は震災を知らず、震災のイベントに行っても、なかなか伝わりにくくともありました。震災を知らない若い世代にどう伝える

のか、神戸学院大学の岡本さん、松本さんが参加されて、お二人は船木さんのゼミの学生さんで、お二人とも 95 年の生まれ、震災の記憶はなく、岡本さんは大学に入るまで、阪神・淡路大震災について、神戸の出身でも、被害が少ない地区で、実感がなかった、家がつぶれるところもなかったと言われて、松本さん、赤穂市にいて、少し揺れただけで、被害は少なく、今も赤穂にいて、震災を我が事ととらえるのは難しいと言われて、船木さんのゼミの方は、小学生向けの活動を、学生さんが企画してやっており、岡本さん、松本さん、今の 3 年生は、阪神・淡路大震災の遺族のお話を聞いて、紙芝居でするもので、岡本さん、小学校 3 年生に、当時 2 年生の長谷川元気さん、今 30 歳、小学校の先生をされて、お二人とも、紙芝居を作ってよかったと言われて、普段の生活を聞いて、表現して、岡本さん、長谷川さんのお話で印象に残ったのは、あかんかった、これは軽い言葉ではなく、家族を亡くす意味であり、これは重く、船木さん、学生さんと、遺族の言葉を聞くためにアドバイスは、語り部のビデオを見て、登場人物の生活を知らないストーリーはできず、食べ物など、普段何気ないことから入ると言われて、長谷川さんもインタビューされて気づいたこともあり、岡本さん、紙芝居を見せるだけでは小学生は飽きるもので、3 つ考える場面を作り、先生に声をかけてもらった元気くんの気持ちは何か、夢で弟と母が出てきて、夢から覚めてどうかなどあり、夢から覚めて悲しかったという意見が小学生に多いと紹介されて、夢から覚めて、悲しい気持ち、しかし現実で、振り返ることはできないと、長谷川さんから聞かれて、授業は、45 分で、お話、長谷川さんの V T R も使ってやり、その際の子供たちのことは、紙芝居を見ると真剣だが、みんなで話し合う際は、意見が違くと声が大きくなり、震災を伝えるのは、岡本さんも体験がなく、体験者のことを聞いて、インタビューもこまかくやり、物語にするのは大変で、お二人、阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本、鳥取でも被災者になったことはなく、被災された方のことを聞いても、自分のことではないのが難しい、迷いはあるが、これを克服する必要がある、出会う人により話は異なり、違う被災状況があり、これからもたくさんの方に話を聞く必要がある、震災の全部が悪いことになったのではなく、前向きなこともあり、船木さん、学生さんたちの取り組みについて、長谷川さんの体験と、学生の授業は異なり、学生たちは経験のない人に、体験者の声をどう伝えるか、経験していない子供たちに伝えるポイントをとらえて、授業するとして、紙芝居の絵も自分たちで描いて、震災を体験していないお二人の思い、岡本さん、経験しておらず、しかし自分たちだから伝えられるものもあり、充実した仕事で、学ぶことを伝える意味を説かれて、自分たちだからできることがあると言われて、松本さん、防災は面白いと多くの人に知ってほしく、防災に入る導入に、この教材がなってほしい、防災と接するきっかけに、これから災害で命が失われないように、きっかけになってほしいと、お二人は締めくくられました。

本日のスペシャル、リスナーの声、高松の方から、自分に何ができるか、震災のことを伝えるとあり、毎年追悼行事が減り、新たに始められたものへエールもあり、船木さん、伝えるということで、体験していないと伝えられないのではなく、そうだといずれ伝える人はいなくなり、体験していない世代だから伝えられて、松本さんも言うように、体験した人のことを、自分が伝えると思って聴くべきと言われました。姫路のリスナーから、明日で 22 年、姫路は震度 4 でも覚えており、世界でも地震、子供たちにも伝えたいとあり、震災から 22 年、新たに伝える、震災と向き合うことは大切だと、千葉さん説かれて、伝えたい気持ちを持ち続けたいと野村さんも言われました。明日は M B S ラジオでも伊丹駅からの中継があります、以上、ネットワーク 1・17 スペシャルでした。

[civilsociety-forum:15067]

報道するラジオ (2017/1/16) 阪神・淡路大震災 22 年 長田区鷹取地区、カトリックたかとり教会からの報告、FMわいわいの役割 日比野純一さん、大川妙子さんのお話、福本晋悟さんの長田レポート

2017/1/16, Mon 21:00

永岡です、第 227 回報道するラジオ、今週も M B S アナウンサー水野晶子さんの司会で放送されました。この冬一番の寒波、雪は終わったのではなく、あと 1 週間は寒気、雪が近畿で、中部、南部でも雪があり、木曜から天気が崩れて、金曜で広い範囲で大雪の危惧もあります。

今週のテーマは日付を見たら言うまでもなく阪神・淡路大震災 22 年、ネットワーク 1・17 スペシャルに続いて、水野さんも伝えることの意味を説かれて、報道するラジオでは、壊滅的な打撃を受けた長田から、アナウンサーの福本晋悟さんが報告されて、そしてコミュニティー FM の FM わいわい (<http://tcc117.jp/fmyy/>) 元代表理事の日比野純一さんと、今の理事の大川妙子さんがスタジオでお話されました。FM わいわいは、今地上波中継はなくネットのみ、明日は新長田から 1 日のみ地上波放送です。

鷹取地区は、神戸市の長田区と須磨区にまたがり、私も現地の鷹取中学校（市内最大の避難所になった）の出身で、FM わいわいの金千秋さんは、小出先生と本（原発と憲法 9 条）

を出されたのです。

F Mわいわいは、長田で地域密着型の放送をされて、コミュニティー F Mをされて、大川さんが若いのに水野さんはビックリで、大川さん 35 歳、日比野さんの出会ったときはまだ 10 代であり、日比野さんにどうバトンを渡したのか、です。

福本さんは、長田から今中継、J R 鷹取駅の近くのカトリックたかとり教会、ここに F M わいわいのスタジオがあり、日比野さん、阪神・淡路大震災で教会は全壊して、ボランティアの支援で、震災から 6 年で救援基地→復興と街づくりの拠点になっており、カトリックの教会では、街づくりの場所であり、福本さん、一見したら教会とはわからないと言われて、会議場など、おしゃれなカフェもあり、家具もポップであり、入りやすいと言われて、阪神・淡路大震災では長田で大規模な火災であり、建物は全焼の 7 割が長田区であり、今焼けている写真も展示されており、台所もあり、明日の追悼行事で配るベトナム料理のフォーをベトナムの方ツエットさんが作られて、本格的なもので、肉、スパイスも使い、どうしてフォーを配るのか、この地域にいる子供たちには初めてフォーを食べる人もあり、この地区に様々な人がいることを知ってほしい、中国、韓国、ベトナムなど多くの方が住み、中国の方は貿易で、朝鮮からは労働力として長田港から連れてこられて、靴を作る仕事は分業で、長田の町が一つの工場のようになり、90 年代にはベトナムの難民の方も来られて、長田区は日本一ベトナムの方が多いい町であり、日比野さん、最初に難民、今は留学生が来ていると言われて、ベトナムの難民の方はなぜ長田に来たか、町全体が靴の工場で、仕事も、低家賃の住宅もあり、住みやすく、在日コリアンや中国の方もいて、外国人も住みやすく、長田区役所が外国人に親切であったと言われて、ベトナムから逃げてきた人には良く、ベトナムの 3 割はカトリックで、たかとり教会のあるのも大きく、福本さん、阪神・淡路大震災まで、これだけ外国人のいるのを日本人も知らず、震災で、外国人と避難所で衝突することもあったと言われて、言葉が通じない、電気も水もない、しかし震災後、ベトナムで迫害されたことなどを話して、もお互いに理解して、違いを認めて、暮らすことになり、震災から年月を経て、しかし課題もあり、ツエットさん、震災で県外に行かざるを得なかった人もあり、自分で家を建てられず、ツエットさんも復興住宅の 20 年の期限があり、しかし鷹取地区に市営住宅が当たらず、住宅は住みたいところを選ぶとしんどいものがあり、仕事、学校、病院もあり、車を運転できないとしんどく、ツエットさんは 22 年経っても普通の生活に戻れず、不安が付きまとう、住む場所、仕事を考え続けて、22 年前には戻れないと言われるのです。

22 年経って、生活は戻っておらず、福本さん、この鷹取地区には皆さんの住める仕事、苦しい時を共有した仲間もあり、ベトナムのこと、南米の方も参加されて、復興には、仕事と、苦しい時を共有した仲間が大切と報告されて、仲間が集える場が、長田にはあるのです。

以上、福本さんの報告でした。フォーも食べたいと締めくくられました。

日比野さん、仲間のいるのは大きく、それが長田であり、水野さん、22年は成人式を迎えた人には体験もなく、今は神戸のことを、教科書の1ページと水野さん言われました。

もし、あなたのところで、災害が起こったら、ライフラインの情報をどうして得るか、自分が生きていく水、テント、毛布をどうして入手したいか、これをリスナーに説かれました。

カトリックたかとり教会にFMわいわいはあり、震災当時のたかとり教会から、FMわいわいの立ち上がりについて、日比野さん、FMわいわいは、震災から2週間後に、新長田の在日の方の組織から始まり、長田には在日コリアンの方が多く、当然避難しても本名を言えず、日比野さんも、外国人が火をつけたとか言われて、ベトナム人が悪さなどのデマがあり、在日の方は関東大震災でデマにて朝鮮人が多く殺された恐怖もあり、行政機能がマヒしていく中、正しい情報をと、大阪・生野の方がバイクで機材を運ばれて、日本語、中国語、韓国語で放送、しかしベトナムの方も多く、ベトナムの支援をしている日比野さんにも一緒にやらないかと声をかけてもらい、たかとり教会にもう一つFM局を立ち上げて、この二つが兄弟、元祖災害コミュニティーFMであり、外国人がいなかったらFMわいわいはなく、それまで日本人でラジオによる発信のことを知っている人はおらず、時を超えて、関東大震災があり、72年経ち阪神・淡路大震災になり、同じことを起こしてはいけないと、ラジオは使えるとして、在日の方にも日比野さん感謝されて、それまでラジオ放送をやったことはなく、あの混乱の中、真っ暗な中でたちあがり、そしてFMわいわいは、様々な言語でやり、7→8言語、今一つの情報が与えられて、翻訳するのではなく、長田のベトナムの方などが、自分の同胞のためにとして、言語は増えているのです。

今、若い人が聞いていたら、様々な言語は要ると思うかも知れないが、水野さんは当時、日本語以外で話すことは考えたことはなく、神戸でたくさんの言語でやる人がいることを知って驚き、MBSラジオもたくさんの言語でやったものの、FMわいわいの、小さな地域を対象に、仲間がしゃべるのが大きいと言われて、日比野さん、MBSラジオ、NHKラジオ、ラジオ関西もあっても、こぼれ落ちた人たちもいて、言葉も通じない、困ったときに、様々な言葉で情報を伝えて、情報は命綱と言われて、FMわいわいは地上波ラジオを昨年3月に終えて、なぜ地上波を終えないといけなかったか、中越地震、東日本大震災があり、コミュニティー放送局が活躍して、各地でFMわいわいのようなものが立ち上がり、災害では、大きなラジオ局だけでなく、小さなところに情報補伝えるメディアが必要があり、行政にも大きな役割で、FMわいわいのような、システムから疎外されたところは大事、手作りで21年伝え続けて、しかしシステムを満たさないと、小さい放送局はしんどくなり、ある程度儲けが要り、予算は3000万/年、東日本大震災でも総務省は言い、ボランティアでやって

も、電波が止まらないように、放送できるように、機材にもお金が要り、代替の機器も必要で、今のシステムだと、FMわいわいは立ち上げられない、機器は安くなっても、岩手の大槌町では臨時放送局も昨年3月に終わり、コミュニティー局を続けたくても、大津波でやられて3000万はしんどく、これはおかしく、人々が集うものにこれだけ要るのは大変で、これに異議申し立てで電波を返したこともあるものの、3000万は国が出すべきと水野さんは言われて、日比野さんももちろんであり、普段からやらないと、聴く習慣はつかず、地元の自治体の支援も必須であり、今の日本のシステムの問題もあるのです。

そして、長田でのFMわいわいのこれからについて、リスナーの声があり、災害時のメディアについて、直接判断しやすく、ご近所、FMAMラジオとの声もあり、ツイッターもあるものの、デマもあり、デマについて大川さん、道具ではなく、人間の問題との声があり、また地元の人たちや支援してくれる人の口コミが頼りとの声もあり、大川さん、誰が発信すべきかについて、信頼できる情報は人が発信するものならば、発信できる場所、顔の見える場所が必要であると言われて、FMわいわいは昨年ネット放送局で、これを顔の見えるメンバーでやり、しかし年間3000万の体力は続かず、それでも伝えたいとして、ネット放送を、多言語の情報など、地域に一つあっても良いと言われて、魂は失いたくないと言われて、リスナーより、震災当時は高校生、今は3人の子供がいて、どうやって情報を得るべきかとあり、日比野さん、大学でメディア・コミュニケーションを教えて、若い人はスマホで情報、ツイッター、FBだけでどうか、テレビの受信機を持っていない人も多く、その中で、日ごろから信頼できる人の話があったら大切であり、誰がかポイント、ツイッターでは誰がやっているか、信頼できるものが必要で、コミュニティーFMの中のラジオは大切と言われました。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

関電で、高浜の延長で過労死自殺の管理職について、関電の社長に指導がなされました。

アメリカでは20日、トランプ氏の大統領就任、大掛かりなリハーサルが、軍人を代役で行い、しかしオバマ大統領の半分しか来ず、トランプ氏の不支持は半数を超えて、就任前に不支持が支持を上回ったのは初、トランプ氏がエルサレムの帰属をめぐり、大使館はテルアビブにあり、アメリカ議会はエルサレムに移転する決議をしても、クリントン氏以降大統領権限で見送り、しかしトランプ氏はエルサレムを首都に、大使館を置くとして、パレスチナは反発、アメリカ大使館を移転したら、イスラエルを国家として承認しないと批判しています。93年のオスロ合意以前に戻りかねないのです。

去年 4 月の米兵の沖縄での女性殺害事件を受けて、地位協定の改訂を行い、契約業者に雇われていても、情報取り扱い資格がないと軍属と認められないとなり、昨年の容疑者は軍属の対象外、しかし 7300 人の軍属がどれだけ減るか、外務省は明言せず、翁長知事は日米地位協定を抜本的に見直すことを求めて、神奈川県黒岩知事も見直しを求めています。

天皇の生前退位について、衆参両院議長が協議して、通常国会で関連法を特別法で成立させるとしています。

中央アジアのキルギスでトルコの貨物機が墜落して、37 人死亡、現場で激しい火事があり、事故原因はまだ不明です。

今回の、阪神・淡路大震災 22 年企画、神戸・長田の FM わいわいのことについて、リスナーの声、配達の方、長田を配達して、立派な今の姿からは想像がつかない、目の不自由な女性、交流して誰かが助けてくれるともあり、高齢者、障害者には情報は必要で、しかしネット放送で大丈夫か、大川さん、視覚障害者、高齢者の、スマホを知らない人には難しく、今はカバーできないが、しかしわいわいはその人たちの発信を得て、その人たちに、お隣さんに助けてもらえるためのものを作りたい、こうして人と繋がりたいと、わいわいや、メディアも使命があり、視覚障害者の方にも参加してもらい、ワンコイン番組もあり、日比野さん、本当のつながりは何か、基本は会ってつながるべきと言われて、タイから来た人もあると言われて、普段、出来たら顔を合わせて置く、物凄いアナログな話で結論になりました、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:15068]

関西テレビみんなのニュースワonder 阪神・淡路大震災 22 年、高層ビル、マンションと地震

2017/1/16, Mon 19:02

永岡です、関西テレビの、みんなのニュースワonderで、阪神・淡路大震災 22 年企画、マンションと地震、災害のことが取り上げられました。

阪神・淡路大震災の被災地神戸では、中央区の住民の 9 割がマンションの住民で、うち 100 戸以上のタワーマンションは 80 棟以上、半分以上は震災後に建てられて、しかし、マ

ンションには問題もあり、近所付き合いのないものも多く、タワーマンションだと、セキュリティの問題で、入り口だけでなく、上の階や下の階に行けない例もあり、神戸の湾岸のタワーマンションにおられる 70 代の夫婦は、リタイア後故郷の神戸でゆっくりとして、このマンションに入ったものの、海のそばで、津波が心配で、そして近所付き合いもなく、そういう、マンションで、近所付き合いのないところが実に 9 割近くであり、この方は、地震でエレベーターとか止まったら、高層マンション難民になると心配されています。

他方、加古川（神戸と姫路の間で、工業地帯）の団地では、毎年餅つきなどのイベントをされており、中でも、イカ焼きはイベントで好評であり、これは喜ばれるだけではなく、イカ焼きは災害時に、メリケン粉とイカなどのみで作れるので、非常食にもなるのです。

イベントを運営される方は、阪神・淡路大震災の際に、幼い女の子が親を探してさすらって、それを助けられなかったことを今悔い、そして、コミュニティーこそ災害対策と、近所付き合いの大切さを説かれます。

神戸でも、タワーマンションのコミュニティー作りが行われて、スタジオで、TKOの木本さんも、高僧ではないがマンションにいて、しかし付き合いは希薄で、しかし人付き合いをしたくない人が増えて、マンションを選ぶ例があると指摘されて、これ、私も、阪神・淡路大震災の際には団地で助け合って、何とかしましたが、コミュニティーこそ、防災です。

なお、一昨日、サンテレビの午後キュンという番組に、俳優の堀内正美さんが出られて、阪神・淡路大震災や東日本大震災でのボランティア活動、堀内さん、人が溺れていて助けられない人はいないだろうと言われましたが、ところが、某国の大統領は、そうではなく、難民を助けるメルケル首相を誹謗中傷し、これだと、アメリカはエライことになると思いました、以上、ワンダーの内容でした。

[civilsociety-forum:15067]

朝日放送キャスト エール 1・17 復興政策に翻弄される神戸、新長田の店主たちの苦悩

2017/1/16, Mon 17:48

永岡です、明日で阪神・淡路大震災 22 年、朝日放送のキャストで、復興政策に翻弄される神戸、新長田の店主の皆さんのことが取り上げられました。

その前に、デイ・キャッチ！ で北丸雄二さんのお話があり、トランプ氏の下半身スキャンダルについて青木さん問われて、北丸さんは、情報を流した段階で疑心暗鬼になり、情報の真偽は二の次で、ロシアでは下半身スキャンダルを使って工作があったが、今回はロシアが情報を得ていると、M I 6の情報員→F B I、C I Aに流れて、ロシア、M I 6、F B IとC I Aの目論見が何かというのが問題と言われて、青木さん、これは情報機関に政治が左右されていると指摘されて、北丸さん、C N Nは偽情報ではなく、そういうことがあると指摘して、しかしネット時代の情報ポピュリズムがあり、ジャーナリズムがこれにちゃんと対応できるのかとも指摘されていました。

そのエール 1・17、神戸、新長田の再開発ビルアスタくにつか、震災前は神戸一の繁華街の大正筋、震災で壊滅的な打撃を受けて、復興の再開発ビル、管理費が高いと裁判になり、ところが、それが最近半額になったもので、新長田の再開発ビル、38棟の一つ、アスタくにつか 1番館、スーパー、豆腐屋、パン屋など被災した店主が入り、1番館が管理を市から民間に変えたら、管理費が半額になり、店主の皆さんも喜んでおられて、しかしなぜこれほど安くなったのか、ガードマンを止めてセンサーにして、市の3セクから民間会社にして、谷本さん、神戸市の設定した3セクが独占して、それで管理費をテナントは選べず、神戸市相手に店主さんたちは裁判も起こし、22年前、神戸市は新長田の再開発、土地を買収して、店主たちは再開発ビルに入るのも、神戸市が決めて、しかし管理費がテナントの負担に重くのしかかり、再建の借金で火の車のテナントの皆さん、店もどんどん廃業、シャッター街で、店主は管理を民間にと神戸市に掛け合っても、対応してくれず、2013年に店主は神戸市議会で苦境を訴えており、3セクが共用部の水道や電気代も取り、3セクが仕事を他の業者に丸投げで、それでコストがさらに高くなり、5年に及ぶ闘いで、1号館は行政の管理から脱して、民間の会社に安く、選べるようになり、復興ビルの管理費について、神戸市は商店街の安全のためにレベルの高い管理費が要ると説明するものの、その一方なぜ管理費が下がらなかったか、ちゃんと説明せず、テナントの責任に転嫁しているのです。

1番館、しかしテナントから集める管理費は下がらず、壁のひび割れや苔がはびこり、ビルも汚れて、照明も電気設備の入れ替えなど、ビル開業から14年で、ビルのメンテナンスに膨大な費用が要り、ビルは夜、鳩のねぐらになり、この対策も要り、来月からビルの修繕に6600万あり、テナントの皆さんは大変であり、管理会社への支払いは減っても、メンテにお金がかかり、あまりに重い復興の費用、谷本さんも、ランニングコストを考えないと言われて、これは復興災害と、災害の研究者も言われて、新長田は昔ながらの商店街もあるの

に、このような再開発ビルを乱立させる必要があったのか、スタジオでも、実情に合わない復興とのコメントがあり、神戸市の復興への疑問も司会の浦川泰幸さん言われて、小西克哉さん、もっとテナントが来ると思ったのに来なかったと言われて、復興災害、アメリカでも問題視されて、災害便乗型の資本主義、アメリカでもハリケーンのカトリーナの被害で、被災者が復興で大変になり、災害を口実に再開発でも、住民不在と言われました。

この新長田は私も何回も行き、ともかく人がおらず、2013年には駅前のビルから大丸が撤退し、鉄人28号はあるものの、大正筋はしんどく、しかし、地下鉄で一つはなれた長田神社商店街は活気があり（お客さんは高齢者ばかりですが）、2000年にここを取材して、大正筋は敗戦直後の闇市に等しい状態で、この報告を週刊金曜日に書きましたが、新長田ではシューズプラザも行き詰まり、昨日は西宮北口の阪急西宮ガーデンズに行きましたが、同じ兵庫県かと思うほどであり、私のいる須磨も、店がどんどん閉店でしんどく、神戸は22年経って復興したのではなく、長田や須磨は大変なのです、以上、キャストの内容でした。

[civilsociety-forum:15066]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 青木理 トランプ氏の不名誉な情報がロシア国内で関心の高い理由を語る&民進党はしっかりしろ！

2017/1/16, Mon 17:09

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

5日後に就任するトランプ氏、不支持が支持を上回り、通常ご祝儀で高くなるのに、不支持が上回るのは調査開始の92年以来初、そして、トランプ氏はロシアの制裁解除を言い、青木さん、判断つかない、トランプ氏の当選後の米社会、CNNを罵倒しても、具体的な政策は語らず、ロシアとの核削減も今までと違い、アメリカが分断されて支持率が低く、当選後もトランプ氏の支持率は低く、青木さん、どこかの国のトップがトランプ氏に最初にあって信頼できると言い、しかしアメリカで不支持が近く、その国は評判を落とした（笑）と、青木さん心配されました。

また、野党共闘について、青木さんのコメントがあり、共産党大会に初めて他の政党が参加しても、TBSの世論調査では安倍政権の支持率は67%と高く、志位委員長は歴史あることと語り、しかし蓮舫氏は来ず、安住氏が代役で出て、青木さん怒られて、安倍政権の支持率は高く、歴史的な長期政権になり、しかし安倍政権はそれほど強く支持されず、他にないからの消極的な支持が最多、短期政権の連続に国民も飽きても、安倍政権のやり方は賛否の対立する、戦争準備法案、秘密隠蔽法、TPP、与野党がちゃんと組んでやるべきなのに、野党がしっかりせず、民進党は連合政権に、支持母体の連合が否定でも、そんなことを言っている場合か、野党は協力しないといけないと、民進党はちゃんと考えるべきで、強啓さんそこまで考えていないと指摘されると、青木さんゆでガエルと言われて、しかし日本の戦後体制を変える法律に反対する声が多いのに、それを国政に反映させるのは野党の仕事であり、民進党は真剣になっていないのは困ると言われて、強啓さん、安倍政権の受け皿の意味を問われて、青木さん、民進党について、安倍総理はいつまでも民主党政権がアカンと今もいい、しかし民主党政権の失敗が安倍政権の支持を強めており、民進党は受け皿以前の問題で、安倍政権にNOと言える勢力になるのが、過去の失敗についての責任と言われました。

デイキャッチャーズボイス、トランプ氏の不名誉な情報について、ロシアで話題になっている件について、青木さんのコメントがありました。これはロシアでも注目されて、バズフィードで、トランプ氏のモスクワでのニャンニャンスキャンダルがロシアに把握された件、興味深い記事が昨日の朝日の朝刊に載り、ロシアが握っていて、ロシアだとかこういうネタは、不名誉な情報のことをロシア語でコンプロマと言い、汚職など金銭スキャンダルもあるものの、下半身スキャンダルが一番強烈で、ロシアの野党のカシアノフ氏が、ロシアのテレビ局に下半身スキャンダルを報じられて、昨年9月のロシア下院選で惨敗し、これはコンプロマか、またプーチン氏もコンプロマでのし上がり、99年のエリツィン政権時に、検事総長の下半身スキャンダルがテレビで報じられて、これをプーチン氏が本当だと報じられて、それによりエリツィン氏はプーチン氏を大統領にして、ロシアがサイバー攻撃の件も、プーチン氏は本質は、暴露された情報が事実であったことといい、コンプロマは情報機関が、敵対する勢力について集めて、金銭スキャンダルより下半身スキャンダルは、ロシアに限らず、情報機関の本質、強い情報機関はこのような行動を取るものであり、青木さんの取材で、ある中央省庁、公安警察は共産主義の跋扈を防ぐもので、そしてある省庁に共産党シンパが局長になるところに、この局長の愛人スキャンダルが報じられて、局長人事が白紙になったことがあり、情報機関はこのようなネタを使うものと青木さん言われて、そういうことを知っておくべきと言われて、強啓さん、トランプ氏のスキャンダルは裏が取れているかと言われ

て、青木さん、これをメディアがどう扱うか、日本の公安警察も、このような情報で政界などを操れて、情報の真偽の確かめることが必要だが、情報が事実だということのと、なぜこのような情報が今出てきたか、真実でも考えるべきで、情報機関はアメリカでもパワーを持つので、これをチェックしないと、政治を動かされると言われて、強啓さん、MI6の関与があると言われて、権力は大変なものであると言われました。以上、青木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15061]

朝日放送おはようコール 伊藤惇夫が豊洲市場と小池都知事の問題を、正木明が大雪を語る

2017/1/16, Mon 06:23

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は政治アナリストの伊藤惇夫さんのお話でした。伊藤さん 2017 年初のこの番組での出番です。一昨日からの雪、京都ではまだ積雪が残り、足がすべりやすい状態とのことです。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は住宅耐震化が目標に届かず、読売は北方領土訪問のこと、毎日には震災要支援者名簿のこと、産経は東北被災地で応援の自治体が現地の指示で動いていたこと、[日経は混合介護が東京で解禁](#)のことです。

小池都知事のこと、築地→豊洲の移転は困難になり、豊洲市場の地下水検査で最高環境基準の 79 倍の有害物質が検出されて、小池氏は厳しい表情で、豊洲市場の土壌汚染は、ベンゼンが 79 倍の暫定値、小池氏が豊洲移転の基準にするもので、前回より突然跳ね上がり、専門家もショッキングと語り、築地市場の方も今までちゃんとやっていなかったのではないかと厳しく追及して、シアン、ヒ素で基準値を超えており、9 回目の地下水調査で、ベンゼンは 8 回目で検出されて、今までの調査は何であったのか、前回までとは異なる業者が調査して、これについて伊藤さん、有害物質、地下水を飲むのではないが、ここは東京ガスの跡地になぜ作ったのか（永岡注：ここは石炭など食品には有害な物質が扱われており、ベンゼンなどあって当然で、海外では化学工場の跡地に食品関係の施設の建設が禁止されている例もあります）、検査した業者を変えて、前回までの業者に問題があったのか、地下水

をポンプでくみ上げたためとも言われても、この結果で再調査が必要になり、豊洲移転は困難になり、東京では千代田区長選、そして夏に都議選、延期の際には盛り土の問題で、小池氏に追い風でも、しかし出口が見えてこず、ある程度の方向性が見えてからこれで、移転中止の可能性もあり、最終責任は知事にあり、豊洲につぎ込んだ 6000 億の問題もあり、築地の零細業者が経営で行き詰まり、移転延期で倒産などになったら小池氏の責任が問われて、どう収束するか見えないと言われました。

トランプ氏について伊藤さん、中国に強硬、ロシアに融和で、しかしトランプ氏でアメリカは分断されて、SNS 発信のみで話すのは止めるべきと。

気象庁によると、今シーズン最強の寒波で、各地で事故が相次ぎ、普段降らない広島でも 19cm の積雪、33 年ぶり、京都では雪降ろしでも死者が出て、京都では雪の中で全国女子駅伝、京都も 14cm の積雪で、現在の京都、佐藤真弓記者の報告、手足の感覚がなくなるほど厳しい寒さで、交通局の方が融雪剤を橋の上にまいて事故防止、車は徐行運転であり、今日は足の先の感覚がなくなるほどの寒さで、昨日は大粒の雪が断続的に降り、今も続いているということです。ただ、外国人観光客は雪が珍しくて喜んでいる人もあるそうです。

気象予報士の正木明さん、交通機関への影響、京都では観測史上 10 番目の多さで、今日の午前中は雪は小康状態なものの、また午後から雪であり、路面も凍結して、バスの事故もあり、運転手は都会だと雪に慣れておらず、気を付けてほしい、雪は強く降ったり、一旦やんだりであり、雪雲は今週後半にまた南下して、マイナス 10 度ラインは近畿にもかかり大雪の可能性があり、今週末また冬型になり、今年の冬は寒波が来やすい、北日本で記録的な大雪と言われました。

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、雪でセンター試験に影響、開始時間繰り下げもあり、センター試験の不正も、スマホによるものもあり、伊藤さん、スマホを持ち込ませられないのに、小池氏の政治塾もスマホの持ち込みの問題があったと言われました。以上、伊藤さんと正木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15058]

ネットワーク 1・17 (2017/1/15) 阪神・淡路大震災 22 年、元消防士に聞く火災への備え、野村勝さんのお話

2017/1/15, Sun 06:00

永岡です、第 1048 回ネットワーク 1・17、今週も毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

明後日阪神・淡路大震災 22 年、この番組の、阪神・淡路大震災 22 年の明日の特番について、ニュースもありました。

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20170114-00000103-spannex-ent>

リスナーのはがき、神戸・東灘で当時大変な被害、数か月寝巻に着替えられずとの声があり、千葉さんも大阪で、少しの音で目が覚めたとあり、また奈良のリスナーより、あの日布団の中で、激しい揺れであり、冬の朝を神戸が火の海で、空襲のような焼け野原も脳裏に焼き付いているとあり、神戸の長田で大火であり、今回のゲストは、元消防士の野村勝さん、震災発生時に神戸の垂水消防署で当直であり、長田の火災への対処も、防火水槽や消火栓が使えず悔しい思いをされて、阪神・淡路大震災 22 年、火災への教訓を語られます。

6434 人阪神・淡路大震災で亡くなり、長田で 5000 棟以上が火災で被害であり、野村勝さん、地震発生時には階段で地震に会い、飛行機や隕石が落ちたのかという上下と横揺れで、地震だとその後わかり、経験のない揺れで、当直は 20 人、全員起きて、机など全部ひっくり返し、ラジオで震源は淡路島と知り、神戸と 4km しか離れず、津波を想定して、しばらく様子を見よう、大きな被害が予想されて、すぐに出動ではなく、装備を揃えて、いつでも出動できるように、指令を待って、垂水では停電で真っ暗、街灯、自販機などの灯りが全て消えて真っ暗、神戸市のヘリで上空からの被害を調べるのも困難であり、その中で待機されて、数十分後に、男性が怒鳴り込み、ガスが漏れているということで、行くとガスの物凄いいおいで、これは大変だと、ガスの本管が破裂で、火気厳禁を示し、それで地域一帯につながり、それを本部に報告しようとしてもつながらず、そして、倒壊家屋のところに行くと指令が出て、消防署の近くであり、Uターンしていくと、倒壊家屋で道はふさがれて、多くの家が倒壊していた。

そして、火災の現場にも、無線指令で、長田の消防署の指揮下に入れと命じられ、長田の南、菅原地区で火災、30m 四方の家が燃え上がり、5 時 46 分に地震、6 時までに 59 件の火災で、消防車は全部行けるのではなく、最初は救助活動→消火活動、救助活動も難航して、

現場に 8 時 20 分について、倒壊した家屋の下に人間がいて、救助と消火を同時にできず、しかし被災者はどちらもやってくれであり、今燃えているところを消してくれ、助けてくれで、本当につらかった。

消防隊に様々なことを要求されて、出来る範囲でやっても、声をかけて応答がなかったらパスするしかなく、余震もあり、隊員を潜らせても、一つ間違えると救助する人もやられて、まさに決死隊、助けたときには達成感が大変なもので、これがなかったら仕事はできない。

火事も近づいて、消防隊の数が、自然の猛威に負けて、応援を求めても来ない、消防隊は手一杯、消防車は、消火栓から水が出ず、防火水槽、消火栓から水が出ず、配管もやられて、道路は段差で、防火水槽も亀裂で、水がなく、消防隊員は非番の時にチェックするものの、水があるのは小学校のプールか、川の水しかなく、小学校もすぐにあるのではなく、川の水をせき止めて放水、最後は海から、何台も消防車をつないでの消火で、被災者から早く消してくれと言われて、火災は延焼して、いくらでも拡大し、糸魚川市のようなことになっていたら、神戸は全滅しており、つぶれかかった家屋だと延焼する条件がそろっていくらでも燃えてしまう。

震災の体験から、今後地震で生き残るためには、神戸にも木造住宅が多く、しかし東京は神戸の何十倍で、震度 7 が密集地域を襲ったら神戸と同じであり、糸魚川市のようなことになったら、全市がやられて、大阪も、京都も、であり、1981 年の基準以前の建物は耐震補強しないと、震災時に一軒だけの話ではなく、延焼など、火事を防ぐことにも必要で、何より耐震補強すべきで、これにはお金も要り、国、自治体も参加すべきで、火災時には通常の消防署では足りず、自主防災組織を地域で対応しないと、消防、警察だけでは対応できず、そのために住民のすべきことは、テーブルくらいの大きさの下に潜ると、即死にはならず、お風呂の水はためておく、バケツの水一杯は玄関に置いて、消火器も家庭に備えたら、初期は持ちこたえられて、火災は拡大したら、手のつけようはなく、しかし隣などが集まって対応したら、消防隊の来るまで持ちこたえられて、倒壊家屋のことで、神戸では持ちこたえられず、しかしそれは他の大都市でもあり得る。

人の救助でも、消防隊の来るまでに、バールで持ち上げられて、のこぎりは木造住宅だと有効、タイヤ交換のジャッキも役に立つ、5~10cm 持ち上げられる、中ハンマー、10 数 cm のもので、壊して助けられて、バールで開けることも可能で、この 4 つを家庭で備えてほしい、自主防災組織で備えたら、命の助かる可能性も高いのです、以上、野村勝さんのお話でした。

消防士の証言は、バケツ一杯でも役に立つとのことで、そして明日 19 時より特番、阪急

伊丹駅からのものであり、阪急電車が倒壊したところで、震災 20 年を機に追悼式典を始めたところ取材して、リスナーより、大震災の時に生まれた娘が 22 歳、備えもしっかりすべきとの声もあり、阪神・淡路大震災 22 年で、震災を知らない世代に伝えたいことや、知らない世代が何を知りたいかも番組に寄せてほしいというのです。以上、今週のネットワーク 1・17 でした。

[civilsociety-forum:15046]

毎日放送 VOICE 辻憲太郎 脱北者と北朝鮮の情勢&神戸・菅原市場の閉店

2017/1/13, Fri 19:08

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、食べてわかるニュース、辻憲太郎さんが、北朝鮮のことを報告されました。毎日新聞の与良正男さんも同席されました。

北朝鮮の平壤にある、玉流館という冷麺の店で働いておられた方は、10 数年前に脱北されて、今はソウルの店で、北朝鮮流の冷麺を作って大好評、この方は、北朝鮮だと強盗などをしないと生きて行けず、まじめな人間は飢え死にして、そして金正恩氏の体制でも、金日成氏の時と何も変わらず、民衆は飢えているというのです。

そして、辻さん、北朝鮮の平壤を取材されて、チュチェ思想の塔があり、北朝鮮の絵葉書や、北朝鮮の女性楽団の DVD が人気というのです。そして、この塔からは平壤の町はきれいに見えるものの、民衆は飢えている模様です。他方、朝鮮戦争で、アメリカの軍艦を拿捕して、これは今も戦利品として展示されて、いかに北朝鮮がアメリカを敵視しているかがわかると辻さん言われました。

脱北しても、韓国で働くことができず、大変な皆さんもあり、北朝鮮から逃れた人にとって職探しは大変で、これは韓国社会の課題であり、辻さんは日本におられる脱北者を大阪で尋ねられて、日本に ATM があるのをこの方はご覧になってビックリ！ なら、北朝鮮の給料はどうするのか？ この方は、北朝鮮にインターネットが普及したら 3 年で崩壊すると言われて、高級冷麺、玉流館は懐かしく、しかし戻ったら殺されるというもので、この方は日本で職を 4 回替わられて、自分には北朝鮮でのやり方が染みついて、日本にも慣れるのは大変で、脱北者はこれから増えて、金正恩氏になり国境の警備は厳しくなり、警戒して

いる人に賄賂を渡して逃げるしかなく、命懸けで手に入れた脱北者の人生も大変であり、与良さんも玉流館は行かれて、庶民には入れない店であり、韓国で脱北者は 3 万人で、日本に 200 人、これは金正恩氏になり脱北者は増えて、国境の警備隊も食べられず、それで脱北者から賄賂を渡されたら逃がすものであり、北朝鮮の崩壊の可能性、与良さんは、冷戦崩壊から 10 数年の北朝鮮に行かれて、後ろ盾を失った北朝鮮はいつ崩壊してもおかしくなく、しかし金王朝は体制維持が必須で、そのために核開発、ロケットと何でもありであり、これで北朝鮮の体制が緩んでいるわけではなく、拉致問題は真っ先に取り組むべきで、しかし再調査はどうなったのだと、与良さん締めくくられました。

北朝鮮の冷麺と言うと、神戸の新長田に、その名も平壤冷麺店があり、今も営業中、以前は高齢のオモニが作って、長田名物であり、もちろん長田では、日本も韓国、朝鮮もなく、国際的な町ですが、しかし北朝鮮もややこしければ、韓国も崩壊状態、日本も似たようなものであり、何より、異変があったら、一般の民衆が悲慘な目に合うのが悲しいです。

そして、阪神・淡路大震災 22 年、長田の菅原市場が閉店で、シャッターが下りて閉鎖、高齢でリタイアであり、阪神・淡路大震災の火災で壊滅的な被害を受けて、大正からの歴史のある市場もやられて、しかし 4 か月後には店も再開、復興のシンボルとして、男はつらいよの舞台にもなり、しかし区画整理もうまく行かず、震災から 5 年、菅原市場は味彩館として再開、しかしあれから 16 年、大型店に客を奪われて、そして店主の高齢化で、昨年 9 月に閉店。

吉田さん、一人味彩館に精肉店を営まれて、新たにテナントが入ってほしく、しかし菅原市場は大変なのです。

この菅原市場、閉店のことを、神戸新聞で知り驚きました

<http://www.kobe-np.co.jp/news/keizai/201701/0009825026.shtml>

この菅原市場は、火災でやられた新長田と少し外れたところにあり、この長田は大型スーパーより、小規模な店が繁栄しており、しかし、この少し上に巨大スーパーのライフが出来て、客を奪われて、しかし、これより少し上にある、長田神社商店街は、私も医者で通っており、高層ビルは一切なく、私も良く行く食遊館（震災前の店舗を、小規模スーパー形式で再建したものは、小さな店舗ながらいつもにぎわっており、もちろんこれは長田の場所により、人がいないためであり、新長田は高層ビルを建てても全く人は戻らず、神戸市と兵庫県の庁舎を持って来るものの、この新長田、震災から数年後は、神戸一の繁華街、大正筋が、まさに戦争直後のバラック闇市のような姿で、びっくりして、そして 2004 年まで、震災ア

アーケード、震災でぐちゃぐちゃになったアーケードが放置されて、週刊金曜日に長田の窮状を書いた際にこれらの写真を送ったら、これは震災直後の写真ではないのかと問い合わせの電話があったのを覚えています。震災 22 年、まだ終わっていないものもあるのです、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:15044]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 北丸雄二 トランプ氏とロシア・下半身スキャンダルのムチャクチャを語る

2017/1/13, Fri 17:05

永岡です、昨日のTBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！にて、トランプ氏の12日の記者会見のムチャクチャについて、ジャーナリストの北丸雄二さんのお話がありました、TBSクラウドで公開されています。重要なので、お送りいたします。

<https://radiocloud.jp/archive/dc/>

昨日、一昨日の北丸さん、二木さんのお話にもありましたが、トランプ氏の選挙後初の会見について、北丸さん、史上最高の雇用を作る、プーチン氏を持ち上げるとしても、ここまですごいことをぶちまけており、これまで会見に消極的であったトランプ氏、CNN記者に質問を遮り、ポイントについて、北丸さんのお話、会見では雇用とか経済について語ったものの、各国とも戸惑いであり、これは過去のツイートで明らかになり、目玉ではなく、目玉はなぜあそこまで荒れたのか、一昨日の段階でアメリカは大騒ぎ、オバマ演説の前に、ロシアのプーチン氏はトランプ氏とクリントン氏に双方の不都合なことをつかんでも、トランプ氏のスキャンダルを流さず、クリントン氏のもののみ流し、トランプ氏は2013年のミスユニバース大会の、リッツカールトンホテル(オバマ氏の泊った部屋にて…永岡注)で、複数の売春婦とゴールデンシャワーをやって、それをつかまれて、これは2018年のワールドカップ目当てにトランプ氏のためのネタが、大統領になり、アメリカの次期大統領は、プーチン氏に脅迫されている前代未聞のネタで、CNNとバズフィールドが報じて、昨年プラハでトランプ氏とプーチン氏は会い、未確認ながら報道されて、1/6にハッキングもオバマ氏、トランプ氏双方にあったのに、片方しか論じられず、しかしCNNとバズフィールドの二

ユースを、一昨日にアメリカで報じられて、ところがこれは日本では裏とりなしとして報じられず、そのためにトランプ氏とCNN記者の対立の意味は日本では分からず、トランプ氏は勝手なことを言い、ロシア関係のスキャンダルは否定もせず逃げて、しかしそう考えたら、様々な辻褃が会い、FBI長官がメール問題を蒸し返した際に、トランプ氏のことを報じなかったこと、またトランプ氏は納税証明書を出さないのも、プーチン氏との関係で出さないものであり、これが報じられないので、日本では何が何だかわからず、これは大事（おおごと）！ 「アメリカの大統領がロシアの傀儡になる！」というマンガみたいなことで、未確認と言うものの、FBIは確認のための捜査を進めて、もちろん大丈夫ではなく、アメリカは大騒ぎであり、強啓さん唾然、トランプ氏が大統領になれるのか、北丸さん、プーチン氏のいいように大統領は仕組まれて、未確認情報としても、昔のロシアならあり得て、これが本当ならトランプ氏が大統領にならず、副大統領候補のマイク・ペンス氏になる、あるいは、「トランプ氏の当選自体が無効になる可能性！ すらある」と、北丸さん締めくくられました。

この件、昨日の日刊ゲンダイにもありました。

<http://www.nikkan-gendai.com/articles/view/news/197356>

(ゴールデンシャワーの意味は、日刊ゲンダイに書いてありますが、食事時には見ないでください)

このトランプ氏の下半身スキャンダルは、昨夜のTBSのニュースアイでも、具体的なことは語られませんでした。これが本当ならエライことであり、アメリカがひっくり返ります！ 以上、北丸さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15043]

毎日放送ラジオ 上泉雄一のええなあ 須田慎一郎 2017年のアメリカ、世界、中国経済を語る

2017/1/13, Fri 16:20

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、ちなみにNEWS、トランプ次期大統領の貿易政策に、保護主義の人物が並んでおり、ツイッターでトヨタ、フォードを名指し

で批判しており、世界経済が振り回されており、経済ジャーナリストの須田慎一郎さんの、今年の日本経済のことが語られました。

須田さん、一昨年にアイオワ州でトランプ氏に会い、会ったら、お前のボスの習近平氏と
言い、トランプ氏は国際的な知識を持たないが、経済を本当に知っているのかと須田さん指
摘されて、そしてトランポノミクスと言うものの、日本経済と世界経済、日本時間の 12 日
の記者会見で日本を名指し批判、貿易赤字を減らすのは、日本に大きな影響で、経済成長率
だけでなく、貿易赤字で経済の悪化であり、貿易赤字を減らすのは一理あるものの、自由貿
易の方がアメリカにも日本にもプラスであるのに、トランプ氏は自由貿易を否定し、これは
日本もちろん、アメリカにもマイナスで、ドル安円高、トランプ氏は経済の足を引っ張り、
貿易赤字を減らし始めたら、日本経済に打撃であり、トランプ氏は経済に強くなく、プレー
ンに問題があり、ナバロ氏、貿易問題の司令塔、国家通商会議の議長で、経済成長のために
貿易赤字を減らせとトランプ氏に進言したため、アメリカ経済は貿易赤字はあるものの、
個人消費は旺盛であり、日本の GDP の 6 割は個人消費、アメリカは 7 割、しかし輸入品
の値段が上がると、アメリカの国民にも打撃であり、日本は経済成長率がプラスになると、
6 割は輸出関連企業、自動車、家電、エレクトロニクスである日本に打撃であり、上泉さん、
世界にも悪い方向ではないかと言われて、須田さん、世界経済に大変な懸念材料となり、ま
た中国経済は、爆買いも減って、今はピークを過ぎて、下落傾向、須田さんマカオに行かれ
て、カジノのところ、2,3 年前のバブル時には、すれ違うこともできないくらい一杯→今回
はガラガラ、中国人の好む賭けが、2/3 は空席で、中国人の消費に、ひと頃の勢いはなく、
中国人観光客のマカオへの渡航への制限、反腐敗で、賄賂に罰則で、成長率も落ちて、それ
で中国の消費は落ちている。

上泉さん、中国の景気に日本も依存していると言われて、須田さん、爆買いを当て込んで、
東京で様々な施設を作っても、閑古鳥が鳴く状態で、これは日本の経済界には当てが外れて、
観光客は増えても、一人当たりの消費が減り、高額商品は売れず、医薬品くらいしか売れず、
中国にも富裕層もいるが、反腐敗で、富裕層も派手な生活を控えていて、そして今後の中国
について、須田さん、国営企業が自由主義ならつぶれるべきものが、公的資金でゾンビのよ
うに生き残り、売れない鉄鋼などを作って、この状態はいつまで続くのか、個人がお金を使
えるか、いずれこれを処理しないと、中国経済に不安であり、もしこれが破綻したら、もち
ろん日本に大打撃、中国の金融機関が不良債権を抱えて、日本の 90 年代のように、新規融
資が出来なくなる危惧もあり、中国の経済は大きく、日本の比ではなく、世界に打撃。

そして、大阪経済について、須田さんはプラスと言われて、カジノ法案が出来て、制度設
計して、その間に大阪にカジノの開設が認められて、これは会議場もあり、マカオとは異な

るもので、これには期待していいと須田さん言われて、大阪は商都でも、国際会議場は東京と比べて貧弱で、経済を成長させるインフラを、I Rで整備するものと言われて、これ規模は、東京オリンピックが外国人を招く起爆剤になり、それに間に合うようになると、場所は決まっていると言われました。

そして、今年の日本経済はどうなるか、トランプ氏のリスクはあっても、基本的にいい方向、じわじわと上がると言われました。カジノについては異論は私もあるものの、須田さんのお話をお送りしました。上泉さん、トランプ氏の発言で世界が右往左往して、スタジオでも、トランプ氏にできることはこれだけとの声もあり、不確定要素もたくさんあると、上泉さん締めくくられました、以上、ちなみにNEWSでした。

[civilsociety-forum:15042]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 トランプ氏と安倍総理はソックリ、トランプバブルの崩壊でこのままだと日本は破綻する！

2017/1/13, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。パートナーは作家の室井佑月さんでした。

大竹紳士交遊録、今週の金子さんのお話、大竹さんは先週おられず、金子さん毎回いじめられる（笑）、どこがジェントルマン？と言われて、室井さんに突っ込まれて、でも叩かれてへとも思わないと室井さん言われて（笑）、で、今回のお話、トランプ氏の記者会見におぞましい、ヒトラーまがいの人が自由の国、アメリカで生まれて、都合が悪いとキレて、CNN記者に偽ニュースと突っ込み、室井さん、ロシアに漏れたスキャンダルをすり替えたことを指摘されて、金子さん安倍総理と同じと言われて、ヒトラーと同じなのは、移民排斥、ツイッターは一般の人が連絡する手段だが、権力者は一方的に言い反論できない、そして安倍総理に似ていて、室井さんも昨日テレビでそういわれて、世界的にこのようなすり替えと自慢があり、金子さん、特定メディアを叩き、安倍総理も報道ステーションやニュース23を攻撃して、他は自粛で、安倍総理とトランプ氏は似ており、室井さん、それをテレビで指摘したら、他のコメンテーターが安倍氏を擁護したと言われて、しかし、トランプ氏は

金子さん、中国、韓国にナショナリズムを安倍氏は煽り、やっているのは秘密隠蔽法と戦争準備法案、影響力はトランプ氏が安倍氏より上で、政治手法は安倍氏とトランプ氏が似て、今はドル高で、1980年代のレーガン政権も似ていて、しかし円安であり、80年代は貿易赤字で日本はアメリカから叩かれて、今はトヨタがアメリカから叩かれて、今の日本の輸出産業の主たるものは自動車の、ドル高金利だと、アメリカにお金が出て、それで80年代は中南米が債務危機、今は中国の元が下がり、中国のバブル崩壊、80年代も日本は似ており、今マイナス金利で銀行はしんどく、国債も金利が低く、日銀が泥沼のように国債を買っており、アメリカの保護主義で日本の輸出に影、金融ではアメリカにお金が出て、国債は金融機関が買わず日銀が買うのみ、1%金利が上がると67兆円の損失で、金子さん、今年の景気は、今はトランプバブル、どこかで化けの皮がはがれたら世界の破綻で、今は世界のお金がアメリカに投資されて、今の日銀、金利が上がれば国債で大損、不動産バブルが弾けたら、日銀は最後の貸し手でも、もう出し切って、これ以上余裕はなく、室井さん、金子さんと逆のことを言う人がいると言われて、金子さんそれは詐欺師、お金を刷って良くなるのではなく、お金の価値を紙くずにするもので、トランプ氏のデタラメから日本を守るには、日本がリーマンショックで大打撃、金融商品を持たなくても、地方が疲弊してしまい、一部の輸出企業のみで小泉政権以来日本は持っているもので、親亀こけたら、で大企業の不振が日本を破綻させる。

室井さん、トランプ氏が雇用を創出する神の最大の創造物になるのにびっくり、金子さん、アメリカのキリスト教徒に受けるように、怖い世の中だと締めくくられました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15040]

**市民のための自由なラジオ（第42回）（2017/1/13） 松戸市議 DELI さんのお話 被爆から子供を守る、信じるためにはまず疑え！
今中先生、高速炉は日本の独自核武装のために税金浪費の元で残される！**

2017/1/13, Fri 11:22

永岡です、市民のための自由なラジオ LIGHT UP！ 今週はおしどりマコさんケンさん



今週のゲストは、松戸市議でミュージシャンのDELIさんです。メジャーレーベルからCDデビューしているDELIさん、ヒップホップグループの方で、東日本大震災、福島原発事故から意識が変わり、ガイガーカウンターで南相馬市より松戸市の方が高いところもあり、子供たちを守るオペレーション・コドモたちを立ち上げて、またプラネット・ロックの団体 (<http://www.planetrock.jp/>) を立ち上げて、活動されています。

前半のDELIさんのお話、マコさんケンさんとは、2012年以来の顔見知りであり、オペレーション・コドモたち、福島の子供たちを北海道・札幌などに避難させる取り組み、2011年の4月の頭からヤバイ・ネットを見たら、チェルノブイリは子供、妊婦を避難させており、線量はそれより高く、子どもの日に、子どものことを考えるトークイベントをツイッターで呼びかけて、ミュージシャン仲間呼びかけて、テレビディレクターの横川さんがツイッターを見て参加されて、ミュージシャン30~40人集まり、それで避難の呼びかけをして、みんな地球の子供の木村さんも参加されて、ユーストリームでイベント、受け入れ先が見つかったら、国に支援しろということもやり、何か目的があったのではなく、福島の子供38万人を、174人の大人が一人助けたらOKであり、物理的にOKと思い、様々な方も参加して、you tubeでも参加、山本太郎氏の、20ミリシーベルト許容への反論もあり、最初は山本氏、当時俳優であり、もともとヒップホップはカウンターカルチャー、政府に意見を持つ人が多く、しかし日本だと3・11まで直接社会に関わらず、自分たちのジャンルのみでやっていたが、それでは3・11で間に合わず、DELIさんもデモに行ったことはなく、上杉さんや岩上さんの情報で、東電の本社のことも知らなかったのに、デモに参加して、その際のDELIさんのお話、おしどりさんは記者会見を取材されて、DELIの千葉、松戸は草木を抜いて、除染という言葉も知らず、松戸の汚染も知らず、しかし除染をしたら、新興宗教に入ったのか、ガイガーカウンターを持っていたらおかしいと思い、DELIさんに続いてガイガーカウンターを買った人もあり、松戸の汚染は、オペレーション・コドモたちをやった理由は、南相馬市に炊き出しに行き、福島出身のミュージシャンの支援であり、

南相馬に実家のある人が、DELIさんの近くに避難して、そして松戸の汚染を測り、しかし南相馬の数値は松戸と変わらず、知り合いもDELIさんと行動、DELIさんの家の前は4マイクロ、雨のために汚染もあり、雨どいが高く、2マイクロ/時間、2万ベクレル（単純計算で）、そこに草があり、草を抜いて、東電に引き取れとして、料金を取りに来た東電の職員に持って帰れと、ガイガーカウンターを見せて、これは東電の持ち物だと言ったのに、後で電話が来て、それは客の意思で伐採したら、無主物で、役所に引き取ってもらえ！であり、当時はまだ除染のことも知らず、電気を止められてもいいように発電機も用意して、電気を止められたら生活できない、東電の世話にならないとして、発電機で生活できて、除染した草木は、役所に持って行けで、廃棄物として出したら、燃やすというので、そうしたらダメと言っても、クレイマーみたいに思われて、3日後電話したら、話し合っておらず、そうしたら、2,3か月後に、剪定したものは燃やせないと、別途集める日を作ることになった。

その後、8000ベクレル以上のものは国が処理するものの、それ以前は一方向的に燃やしており、マコさんもそれを知って啞然、DELIさんのように、しつこく追及しないと動かず、DELIさんは除染したものを東電に返したく、しかしそれだと話は飛躍するので、環境省に相談すると言うものの、燃やさず別途集めると、松戸市は対応してくれたのです。松戸市はちゃんと対応してくれたのです。

LIGHT UP！ジャーナル、今回は大阪で新聞うずみ火代表の矢野宏さんが、京都大学原子炉実験所研究員の今中哲二先生に、もんじゅ廃炉と高速炉についてお話を聞かれた内容（おそらく、瀧本さんの回のために収録しながら、瀧本さんのお話を目一杯放送するために当日放送できなかったもの）です。

1兆円ドブ捨てのもんじゅ、政府はもんじゅに替わる高速炉というものについて、今中先生のお話、政府発表について、全く遅すぎて、もんじゅのナトリウム漏れ時（95年）に核政策の見直しをすべきであった、これで六ヶ所村のことも破綻しており、世界でフランスもイギリスも高速増殖炉から撤退、高速炉と言うものの、普通の原発は水で冷却、高速炉だと、ブルトニウムが、核兵器材料の高度なものがGETできて、高速炉のうたい文句は、高レベル放射性廃棄物の処理、超ウラン元素を核分裂させて減らすと言うものの、もんじゅを廃炉にしても、高速炉にこだわるのは、その裏に日本が独自核武装の能力を持ちたいためであるのです。

気になる動き、もんじゅ廃炉決定の後、日本会議のマドンナ、桜井よし子氏らがもんじゅの維持の意見広告を読売新聞、産経新聞に出しており、今中さん、「日本会議のもんじゅ維

持の意図は、いざとなったら核兵器を持てるようにとの意味」と言われて、核燃料開発機構は 3000 人の職員の巨大組織で、開発費に 280 億、もんじゅ予算は維持管理が大半で、矢野さん、批判されるもんじゅをいけにえにして、この組織の生き残りを目指していると言われて、そしてプルトニウムは核兵器を 4000 発作れて、それについて今中先生、高速炉は高レベル放射性廃棄物のためというものの、MOX 燃料としては処理しきれず、もんじゅ廃炉とともに核政策をどうすべきか、今中先生、根本的な見直しを、六ヶ所村のことも含めて、税金の無駄は許されず、福島、取り返しのつかない事故を直視して、核政策について、考えるべきなのです。

3月11日に、うずみ火の主催で、大阪で今中先生の講演があります（いずれ、自由なラジオのHPに載ります）、以上、今中先生のお話でした。

皆様、自由なラジオへの寄付をよろしくお願いいたします。

ここで音楽、DELIさんの曲、don't believe the HYPEです。これは you tube にありました。ぜひ、みなさん聞いてください。

<https://www.youtube.com/watch?v=oUzamWN8z2c>

DELIさんの、後半のお話、松戸市議に立候補したのは、最初のオペレーション・コードモタチ、ミュージシャンとしたの立場で関わろうとして、2012年の冬に、山本太郎氏が衆院選に立候補し、記者会見には、有力者なしで立候補で、山本太郎氏を孤立させてはならないと、直接選挙に関わり、翌年の参院選に山本太郎氏出て、その際にDELIさんも出てと言われても、国会は政党政治で、なら地元の市議、現実主義なので、直接ルールを変えられるように、人生を変えようとして、そして参院選の後に、松戸市議選、山本太郎氏から電話で、DELIさんに、選挙に出ると押されて、ならばやろうとして、そこからリアルに、市議会の傍聴もして、被曝防護のこのテンションも調べて、なら結構ヤバイ、やる気なし、それをいう議員が一人でもいたらと思い、選挙、デモにも参加して、しかし自民党に政権交代しても世の中は変わらず、誰かを倒して起こす革命ではなく、各々の意識革命、自分たちが地域に、無関係でないとしてかかわらないと、政治家は操り人形、このままでは世の中は変わらず、DELIさんが出ることで、関心をもってもらおうとして、選挙の公約に、ブラック企業や介護を入れず、脱被曝のみはすごいとマコさん言われて、DELIさん、議員を一人議会に送り込むニーズはあり、被曝に対するニーズがあることを、バカにするなど言わ

れました。

DELIさん、公園の測定もされて、これは行政がやるべき、国の基準で安心できないから、DELIさん立候補して、市に放射能測定やらせようとして、DELIさん市にやらせようとして、しかしお金もかかり、220は測定して、公園の中で100倍の濃淡はあり、環境省のガイドラインで測定して、真ん中の線量の平均を見るが、DELIさん真ん中の平均はおかしい、子どもが遊ぶところは線量が高く、真ん中は希釈ポイントで、ホットスポットを探すのが目的ではないが、しかし測定しないと、公園は市が管理して、子供が遊び、86年のチェルノブイリだと、当時のソ連は汚染に関わらず作付けさせず、日本で出来るのにやらなかった、マコさんも、日本では分かっていたのにやらなかったと言われて、DELIさん、86年当時NHKでソ連を叩いて、300ベクレル以上輸入せず、しかし今回は500ベクレルOKで、当時この番組を作った人たちはどう思っているのかと言われて、どこの国でも、意外と自分の国には甘くなり、日本のメディアへの不信感、チェルノブイリではソ連を叩いて、福島事故で日本の危機を伝えない。

マコさん、チェルノブイリに日本の医師を派遣したことを、NHKの番組が報じて、チェルノブイリに内部被曝の車を提供したのは日本（笹川）財団、しかし、笹川財団は福島では問題ないと使わず、しかし、内部被曝を測る機械があったのに、厚労省から詳細な調査をするなど、被災地の負担になるからという意味であり、それで独断でやれなかった、わかっている自主規制であり、日本だと、核も、政治に関わったら、仕事を干されると言われて、DELIさんも、アーティストもそういうことはあり、しかし、立候補時には制限はなく、DELIさんが立候補しないといけない時代は、大変なものであり、みんなに日常があり、社会のことをいつもは考えられないが、選挙の時は市民にも考えてほしい、オーナーは市民、議員は公僕、無関心でも、無関係ではなく、みんながちゃんと考えて、憲法、原発ではなく、みんなの無関心のうちに、エライ人が言っているからに日本はあり、先に紹介した曲は信じるな、騙す奴を排除しても、また騙す奴は出てきて、騙す奴を排除するだけでなく「自分が騙されない人間になるのが大事」、信じるために疑うものであり、鵜呑みにしたらダメ、信じるために疑うものであり、議員として学校でこれをいうと学校の顰蹙を買うが、疑うことで考えるようになり、信じるためには、疑うことがまず必要で、マコさん、原発の話からここに来て感慨、DELIさん、原発、放射能は社会の破綻の象徴で、これを解決したら、世の中の他のことも解決する、30~50年後、お金の稼ぎ方も、お金はデフォルトもありそうになったら意味なし、お金を持っていたらOKの社会は変わると言われました。

DELIさん自分のプラネット・ロックの政治団体も立ち上げて、山本太郎氏のところか

ら出るのではなく、DELI さんが出てみんな考えるべきであり、DELI さんには山本太郎氏とは違うアプローチもあり、自分で政治団体を立ち上げて、プラネット・ロックはアフリカの音楽の名前、ヒップホップはカウンターカルチャー、アフリカ発、アメリカは公民権運動もあり、犠牲者も出て、黒人もクロスオーバー、自分たちも仲間に入れるというもので、社会の中で関わろうというものであり、90年代前半のアーティストはそれを歌い、それがヒップホップ、こういうものを継承、啓蒙しつつ、しかしこれが大事、ヒップホップは大切に、プラネット・ロックは誰かを倒す革命ではなく、意識革命、あなたが主人公、ヒーローを待っても来ない、一人一人が活動すべきで、考えてもらえるきっかけにと思い、イベントもまだまだではあるが、これからも活動したいのです。マコさんも、DELI さんとお話しできて良かったと締めくくられました、以上、DELI さんのお話でした。

今回の特集、DELI さんとお話、イベントもやって楽しかったとマコさん言われて、自由なラジオ、大きなメディアの取り上げないことを、これからも報じるとマコさん言われました。以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:15038]

朝日放送おはようコール 中川譲がトランプ氏の記者会見のゴタゴタ問題と小池都知事の築地・豊洲問題を語る

2017/1/13, Fri 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、トランプ氏が主役で、朝日は記者会見でCNNに質問させなかったこと、司会の高橋大作さんはこのような人物がアメリカ大統領とは恐ろしいと言われて、日経は貿易赤字に不満、中国、日本の批判、読売は南シナ海の日本とフィリピン協力、安倍総理の経済協力、毎日共謀罪が通常国会提出、計画で逮捕できるもの、産経は災害支援物資の一元管理です。

そのトランプ次期“変態”大統領（就任まであと1週間）が当選後初の記者会見で、記者を罵倒して、ニューヨーク市民も呆れており、質問しようとした、トランプ氏の気に入らないCNN記者に質問をさせようとせず、会場から拍手、ところがトランプ氏のスタッフや支持者（高橋さんはサクラと表現）が拍手して、これは異例の光景であり、ビジネスは息子たちに任せるとして、トランプ氏がサインした書類があると言ってもそれを記者に見せようとせず、ニューヨーク市民は、あれは記者会見ではないと怒り、オバマ氏の退任会見と比較にならないと言い、経済関係者もリスクと語り、ロシアは関係改善に期待、メキシコは壁の費用など出さない、中国はサイバー攻撃をしていると根拠なしと怒り、しかし菅長官はノーコメント、中川さん、トランプ氏の地金が見えたと言われて、トランプ氏は上品にやるのかと思ったらボロボロで、突っ込みどころだらけ、トランプ氏が世界で展開するビジネスは規制を受けて、それをトランプ氏の利益のために政治をする懸念があり、アメリカの大統領はビジネスを任期中してはならず、しかし家族にさせるのは問題、アメリカの経済政策への信頼がなくなり、息子にビジネスを任せても信用は得られない、そして対ロシア、ロシアが選挙に介入し、ロシアはトランプ氏の性的なスキャンダルを持っており、トランプ氏はプーチン氏の手のひらに乗っているようなもの（スキャンダルをばらされたくなかったらいうことを聞け）で、経済政策だけでなく、アメリカの安全保障も信用できなくなり、地金を見せたトランプ氏の存在自体がリスクになり、日本だけではなく、全世界のリスクになると言われました。また、メディアには言い分があり、これからトランプ氏はメディアの批判を厳しく受けて、そして日本には圧力の可能性があると言われました。

（リテラでは、トランプ氏のやり方が橋下氏や安倍総理とそっくりで、日本のマスコミはこちらを批判しないと指摘しています、<http://lite-ra.com/2017/01/post-2846.html>）

小池都知事が築地市場を視察、未だに豊洲への移転のめどは立たず、市場関係者から小池氏、厳しい意見もあったものの、築地で小池コールが鳴り響き、大歓迎であり、これについて小池氏、大歓迎を受けて、現場と空気が違くと語り、一昨日高卸業者から、築地で商売ができたことへの感謝と、お願いが小池氏に寄せられて、豊洲延期は不満も多いものの、移転に慎重な人たちが小池コールであり、これは意外な光景、豊洲移転で不安な人たちが小池氏を歓迎して、豊洲移転はこの秋以降であり、安全確認まで延期に感謝しており、明日豊洲は最終モニタリング、夏に最終判断で、これについて中川さん、小池コールを見たら移転慎重派は多く、築地は魚で有名、豊洲は安全に問題があり商品の価値に問題が生じて、しかし移転を延期すると都税の浪費でもあり、今年夏の都議選、小池氏は勢力拡大のために、それま

で豊洲移転は波風立てずに行きたい、都議選後、どうなるか、すでに豊洲に市場が出来ないと、補償問題も起こると言われました。

大阪市の元建設局の職員、無断欠勤を続けて（失踪）、クラブを経営して、本来なら懲戒免職ものが、退職金を大阪市は出しており、分限免職、1400万円出しており、元職員の経営していたクラブの従業員が、賃金をここから払っており、本人に聞き取りできず分限免職になり、スタジオでも3か月失踪で自動的に首との意見もあり、中川さん、市は裁判の対策を間違えて、職員はルール違反のクラブを経営して、支払うにも対策があり、これでは市民は納得できないと言われました。

本日の気になる新聞記事、読売の記事で、明日からセンター試験、不正行為を見分けられるか、腕時計を身に付けていたら不正行為と見なされて、去年は7件不正行為、私物の腕時計の持ち込みを禁止した所もあり、スタジオでもここまでやるのかとの声があり、眼鏡型の端末もあり、中川さん、グーグルグラスもあり、日常生活は情報端末から成り立ち、試験も情報端末に依存することもあり得ると言われて、朝日の記事で、史上最年長の棋士加藤さんが敗れて、今後引退もあり、中川さん、加藤さんは60年以上前の14歳でデビュー、大したものだと言われました、以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15037]

サンテレビニュースPORT 阪神・淡路大震災22年、遠因死で夫を亡くした妻の思い

2017/1/12, Thu 22:06

永岡です、サンテレビのニュースPORT、震災の復興住宅65ヶ所での孤独死は65人に上り、平均76歳、男性32人、女性33人、死亡から1か月発見されなかったものも4件、966人復興住宅で孤独死です。阪神・淡路大震災22年特集、神戸市灘区の藤川裕子さん(79歳)、昨年12月に、夫の徹郎さんの名前を慰霊と復興のモニュメントに刻みました。徹郎さんは、会社の復旧の中で体調を崩されて亡くなった、遠因死であり、夫を奪った震災と、裕子さんがどう向き合ってきたかが語られました。

慰霊と復興のモニュメントには、関連死、遠因死もあり、昨年 12 月に 7 人追加、裕子さんは夫の名前を刻み、近くでいつでも来れると言い、徹郎さんは震災で経営していた会社が不振になり、そして翌年に急性心不全で亡くなり、震災の遠因死、震災で事務所が破壊されて、会社の再建に奔走されて、そして亡くなり、夫の生きていた証にと、名盤に刻み、徹郎さんは裕子さんよりだいぶ年上、貿易会社で、イギリスから男性用ウールを輸入して、洋服屋に卸しており、徹郎さんの使っていたはさみを、今もお持ちで、震災で会社は大変になり、外国との取引も多く、海外にも良く行き、夫婦で世界を回った写真も保存されて、亡くなる 2 日前に、あなたがいたから 10 年長生きできたと言われたのです。

徹郎さんの会社も、モニュメントのある東遊園地の近くにあり、東遊園地に、夫の名を刻み、何かの時には会いに行けると裕子さん言われて、それぞれの思いの元に、震災 22 年、裕子さんは、銘板に刻み、思い出してもらえるとされるのです。サンテレビは 1 月 17 日、5 時 46 分に中継、藤川さんも出られるそうです、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:15036]

毎日放送ラジオ 上泉雄一のええなあ 谷口真由美 オバマ大統領の 退任スピーチとトランプ現象を語る

2017/1/12, Thu 21:09

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、木曜日のレギュラーは大阪国際大の谷口真由美さんでした。

今週のしゃべりたいんやぁトピックス、谷口さんのお話、オバマ氏の退任スピーチと、少し前にあったミシェルさんのスピーチ、昨日のこの枠でも、トランプ氏の発言が取り上げられて、オバマ氏の退任演説は 1 時間、珍しく、本来はホワイトハウスで退任スピーチするのに、歴代で 8 人だけホワイトハウスでやらず、うち 7 人はテレビ、文書などであり、ジョージ・ブッシュ氏は陸軍士官学校であり、オバマ氏はシカゴであり、オバマ氏もミシェルさんも弁護士で、支持者の集まる場所で、オバマ氏に大統領に戻ってくれと大変な熱気で、オバマ氏も涙ぐみ、自身の成果も話しても、トランプ氏にくぎを刺すスピーチであり、トランプ氏はオバマ氏のやったことを全部やめるといっているので、残してほしいものに釘、オバマケ

ア、アメリカ 3 億に日本のような皆保険はなく、救急車を呼んでも保険に入らないと逃げられて、民間の保険に入れない人は医療が受けられず、しかしオバマケアには問題もあり、民間の保険に入るのに補助で、公的な保険ではなく、日本の医療も T P P で狙われて、日本も民間の保険に入るなら、外資の保険会社が狙い、しかしこれで助かった人もあり、そういう人たちを助けてほしい。

そして、寛容性、メキシコに壁を、メキシコのお金で作れとはトランプ氏は無茶苦茶で、しかしアメリカは移民の国、ネイティブアメリカン、インドに関係したのでインディアンと言ひ、ミシェルさんも、移民であることを誇るべきと言ひ、イスラム教徒にトランプ氏は排他的だが、オバマ氏の祖父がイスラム教で、宗教に寛容であれと、ミシェルさんも、宗教の多様性がアメリカの強みと言ひ、ボストンにイギリス人が清教徒革命を逃れてきたのであり、移民を否定したら、アメリカは破綻し、しかし一方でテロリスト、イスラム国対策ともオバマ氏は言ひ、キューバと国交回復もして、オバマ氏は核廃絶でノーベル平和賞をもらっても、何もせず、それで広島に来て、スピーチの中で、シリアのことは一切触れず、しかしシリアの仲はイスラム国で混沌として、あの時にアメリカが空爆するとしたらイスラム国は拡大せず、今シリアの中にイスラム国が入り、シリア軍はみんな逃げて、シリアの空はロシア、地上はトルコ軍が支配して、アメリカは何もせず、しかしこれにオバマ氏は触れず、イエス・ウィ・キャンとしても、出来なかったこともあり、オバマ氏もミシェルさんも、黒人初の大統領、ファーストレディーで、先生が卒業式で生徒を勇気づける言葉に似て、しかしオバマ氏の信用失墜がトランプ氏を台頭させて、民主党政権→共和党政権で 180 度変わり、アメリカの建国を担った白人の優遇と言うものの、その白人も移民であるとオバマ氏は語り、明日から全く違うものになり、オバマ氏のチェンジと言うものの、ビックリするチェンジが 20 日に行われて、アメリカの寛容性、宗教の多様性が、きれいごとになってしまうことへのオバマ氏の悔しさも見られて、上泉さん、自民党と民進党の政権であまり変わらず、しかし国の舵の切り方は大きく変わると言われて、谷口さん、とにかく慎重に、弱い人がいじめられていないか、弱い人に希望を、とオバマ氏とミシェルさんが言ひ、それで辞めないで、であり、トランプ氏は未知数、ビジネスマンと軍人のみ、欲望を言うのみで、トランプ氏はツイッターで放つのみ、それがアメリカの抱える大きな側面であり、しかし白人男性のみの優遇はいけないと言っても、白人たちが俺たちもしんどいと言ひ、多様性が世界で厳しくなり、上泉さん、余裕があればいいが、ないと排他的と言われて、谷口さんそれがナショナリズムになり、しかしオバマ氏は寛容性を忘れないで、と語り、しかしトランプ氏は排他的であり、アメリカの、二つの側面を我々は見ることになったと締めくくられました。以上、谷口さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15034]

毎日放送 VOICE 阪神・淡路大震災 22 年 避難所運営の課題、 被災者による避難所運営&トランプ氏ゴタゴタ

2017/1/12, Thu 18:56

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて阪神・淡路大震災 22 年特集、災害時の避難所のことが取り上げられました。

その前に、トランプ氏の会見について、三澤肇さんの解説、CNN 記者への攻撃や、プーチン氏持ち上げの反面、中国に強く出て、親ロシア、反中国は組閣にも現れており、アメリカ・ファースト、雇用を増やすと言うものの、ロシアにスキャンダルを握られたことでは記者に強く出て、国務長官にティラーソン氏、エクソンモービルの CEO で、ロシアとの関係も深く、元 IEA の田中信夫、ウクライナ問題でアメリカがロシアに制裁しても、ティラーソン氏はロシアと交渉していると言われて、他方南シナ海で軍事的な立場を強める中国に、ピータ・ナバロ氏、中国を虎として軍事的脅威としている人で、台湾に侵攻したら本気で戦争するというものであり、一つの中国としてきたアメリカ、台湾海峡、トランプ氏は蔡総統と電話会談して中国から批判されて、昨日は中国の空母が台湾海峡を航行して、トランプ氏と中国の対立はあり、ナバロ氏は中国を封じ込めろとして、経済学者が安全保障で中国を封じ込めろといい、どう中国ににらみを利かせるか、というもので、通商代表にライトハウザー氏、中国に厳しい人が並んでいるというのです（しかし、トランプさん、ロシア、プーチン氏にニャンニャンのところ（意味わかりますか？）撮られて、アメリカは大丈夫ですか？ なに、それを見られないように、壁を作るのですか？（笑））。

そして、災害時の避難所のこと、行政、学校が運営していたものの、熊本大地震では、避難所の運営を被災者がやった例もあり、先生方がご飯をよそうことが阪神・淡路大震災ではあり、多くの学校が避難所になり、先生は運営に不慣れで大変であり、ボランティアの中川芳美さん、先生は子供たちのケアの必要があると言われて、昨年 4 月の熊本大地震、震度 7 が 2 回、18 万人の避難者、熊本市立尾ノ上小学校、1300 人の被災者が来て、校舎のバケ

ツを総動員でトイレの処理、熊本市の職員も手が足りず、学校の先生は大変であり、校長先生は先生だけでは避難所の運営は無理と言われて、被災者も、水は3時間並んで3リットル、もらえない人もあり、それで長尾校長は被災者にボランティアを依頼したら、50人名乗り出て、高林さんも参加、食事の際に、避難者を分けて、配膳など、30分あればできて、障害者も参加できて、これにより先生は学校再開の準備ができるようになり、地震から1か月足らずで小学校を再開できて、地震から9か月、震度7の益城町には地震の爪痕も残り、仮設住宅に避難所でのつながりも残り、食卓に並んだ料理をお年寄りが楽しまれて、ボランティアの吉村静江さん、避難所で運営をされて、それを仮設にも応用されて、避難所は行政、学校に頼らず、被災者自身で運営して、しかし吉村さん、仮設では自立しろと言うものの、自立は困難、災害のたびに、仮設住宅で孤独死があり、吉村さんは避難所ごとに仮設に入れるようにと要望、避難所の自主運営は、自分たちでできることは、自分たちでやるものだと言われて、阪神・淡路大震災22年、あの時の教訓は、熊本で生きており、弁護士の森直也さん、神戸で被災されて、被災者はもらう受け身になり、しかしシステムがあれば、被災者も自立してつながるものと言われて、阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本大地震、避難所は、プライバシーもあり、行政だけでは手が足りず、学校も先生が大変で、しかし被災者だけで出来るかは、災害の規模にもより、そして阪神・淡路大震災22年の積み重ねもあるのです、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:15028]

朝日放送おはようコール 二木啓考がトランプ氏ゴタゴタと小池氏とオリンピックを語る

2017/1/12, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、数時間前（日本時間朝5時現在）にあったトランプ氏の記者会見、朝日はサイバー攻撃にロシアが関与（私のところに来た分はシリア情勢が一面トップ）、読売も同じ、産経は雇用を生み出す、毎日は阪神・淡路大震災での借り上げ復興住宅の問題、

日経はインターバル制を導入する企業（長時間労働対策）です。

オバマ氏がラスト演説、トランプ氏が初会見で、トランプ氏の組閣にはヤジも飛び、去り行くオバマ氏の目に涙、トランプ氏の閣僚人事の公聴会に反対派の市民が殺到して激怒、セッションズ氏はK K K、白人至上主義者もいて、反対の市民が様々な形で反対を示し、トランプ氏はクリントン氏を推したヴォーグ社も尋ねたものの、オバマ氏は民主主義を語り、会場からオバマ氏に続けてくれとの声もありそれはできないといい、そしてトランプ氏の初記者会見、サイバー攻撃はロシアがやったというもので、史上最も多くの雇用を生む、日本の自動車産業をやり玉に上げて、これについて二木さん、これほど劇的な大統領の交代はアメリカ史上初であり、トランプタワーに 250 人の記者が集まり、CNNに回答拒否、大統領選のサイバー攻撃はロシアがやったとしても、プーチン氏に選挙で助けられたとは言わず、そしてロシアがトランプ氏の不名誉な情報、ロシアがトランプ氏を 5 年以上支援して、トランプ氏のロシアでの性的なスキャンダルを握っているとCNNが報じて、二木さんはこれに驚き、これはトンデモ情報ではなく、ロシアの元情報機関の人間がイギリスの情報機関MI 6に語り、それをCNNが報じたものであり、ロシアの情報機関からの証言はあまりに重く、トランプ氏はオバマ氏の泊った部屋でスキャンダル（複数の売春婦を呼んで放尿！）、トランプ氏はプーチン氏と仲良くしたく、中国とかはぐらかし、ロシアをトランプ氏は敵にしたいとなく、サイバー攻撃は中国もやっているともいい、台湾の蔡総統とも会い、二つの中国で、トランプ氏はツイッターで発信して、株価も変動している、標的は日本である、国際情勢はぐちゃぐちゃになると言われました。

小池知事がオリンピック公式グッズ発売にご満悦で、風呂敷兼スカーフ、トートバッグも発売、和が売り物で高いものの外国人観光客向け、大会の総費用は 1.8 兆、組織委が 5000 億、グッズは 160 億の売り上げを見込むもので、これらの商品は高価なのに驚くべきことに完売、これについて二木さん、スカーフ、風呂敷は結構いいと言われて、オフィシャルグッズはいろいろ販売されており、組織委が販売して、二木さん、組織委が扱うものをなぜ小池氏が宣伝するのか、森氏が宣伝したら売れず、しかし缶バッジは付けている人が多く、小池氏が付けるもので、安倍総理に付けたのは裏がマグネット、売り上げより、盛り上げが重点というもので、しかし大会経費は莫大であり、東京都も払えず、安倍総理と小池氏が会見しても、今は仲が良くても、都議選で自民とバッティングして、都議選の結果がオリンピック費用の負担に関係し、自民の議員が減ったら国が予算を出さなくなる、これらの話は全て連動していると言われました。

本日の気になる新聞記事、朝日の記事で、ウェアラブル端末、運転中の居眠りを肌着から警告するもの、9万円、二木さん、事故を防ぐためにこれでも安全を確保すべきと言われて、朝日の記事で、おみくじで大吉の次は吉か？ 中吉か？ これは神社、お寺によりバラバラとのこと、二木さん、大吉→花丸かと言われて、産経の記事で、米朝師匠の直筆台本発見、春団治さんのためのもので、親子茶屋のこと、二木さん、手書き台本を渡すのはあまりなく、米朝さんがこんなことを、1959年にコピーのなかった時代のことであると言われて、朝日の記事で、白い赤福が限定販売、縁起がいいと言われました、以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15026]

MBSラジオ 上泉雄一のええなあ 北丸雄二さん トランプ氏ロシアとの下半身スキャンダルを語る (完全版)

2017/1/11, Wed 22:06

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、のちなみにNEWS、在米ジャーナリストの北丸雄二さんのお話、ラジコのタイムフリーで完全版をフォローできたので、お送りいたします（先ほどはちちんぷいぷいの後から聞いたので後半のみでしたが、これを読んで驚いてください！）。

トランプ氏が明日記者会見をするもので、去年11月の大統領選で勝利してから初、大統領選後はツイッターで発信しており、北丸さんこの番組に今年初の登場、昨年11/9に開票特番にも北丸さん出られて、あの時はショックでみんな茫然、クリントン氏の集会→タイムズスクエアも静まり返り、トランプ氏は大統領ではないというデモ、怒りが市民に爆発、この歯車は止められず、みんなあきらめず、選挙人に電話、メールで反乱を起こしてもらおうがあり、トランプタワーの前にはトランプのファンなどしかなく、日本のメディアだとトランプ氏に期待と報じるが、そんな人しかトランプタワーの前にはいない。

株価も上がり、隠れトランプ、白人、お金持ちは減税、相続税を無くす、法人税減税で、共和党に近い存在がトランプ氏に入れて、そうではない人も投票し、トランプ氏も当選後は

おとなしく、しかしここに来てまたわめきだして、ワシントンに招かれて、ホワイトハウスの権力の大きさに圧倒されて、今は深夜にツイートしている。

このツイートは大統領に許されるか、オバマ氏は使わず、トランプ氏は選挙の時からやり、大統領になるとは思われず、好き勝手なことをツイートして、それがメディアで取り上げられて、昨年の春の段階で、共和党の保守本流でトランプ節を押しさえさせて、しかし面白くなく、また元の木阿弥、押しさえようとしても抑えられずであり、本来はどうなのか？ 大統領に面白さを求めるのかと上泉さん聞かれて、北丸さん前代未聞、言い返すのはどこかの安倍総理と同じ、トランプ劇場が作られている。

大統領になってからどうなるか？ 今日、大変なニュースが飛び込んで来て、未確認だが、F B Iによるロシアのハッキングについて、そこのブリーフィングで、ロシアが、トランプ氏もクリントン氏もハッキングして、しかしトランプ氏は出さず、「ロシアがトランプ氏のセックスに関するスキャンダルを持ち、これでロシアへの制裁を解除しろと、ブラハでロシアの弁護士と、トランプ氏の代理人が会い、ロシアはトランプ氏を大統領にして、性的なスキャンダルをロシアが持っている」と、A B Cニュースが先ほど報じて、これは大ニュース、まだ裏は取れていないが、B B Cもガーディアンも報じて、これが本当なら、大統領に就任できるのか？ このスキャンダルを日本で初めて報じたのは、大阪のM B Sラジオであり、上泉さんリアルすぎるとも言われて、北丸さん、これはF B Iの情報として伝えられて、C N Nも報じて、この日はオバマ氏の演説なものの、その前は全部このニュースであり、明日このニュースは報じられて、明日トランプ氏の会見があり、もちろんこれは記者に突っ込まれて、トランプ氏は偽ニュースだとしている、政治的な魔女狩りだと、全部大文字でツイートして、自分の下半身スキャンダルと国益をトランプ氏は取り引きしたわけであり、上泉さん唾然で、しかし北丸さん、そうしたら、トランプ氏があそこまでロシアを持ち上げるのか腑に落ちて、ロシアにトランプタワーを立てるだけではなく、さらにハリー・リードという民主党の人物が、クリントン氏のハッキングで、この情報を11月に流せと言い、この内部情報は政権幹部も知っており、選挙時にこの情報が流れず、クリントン氏もF B Iの情報に頼らざるを得ず、捜査もできず、今のブリーフィングで捜査に着手して、裏のある話しか、裏取りを始めて、日本時間の1時にトランプ氏の会見、明日朝のニュースになり、しかしトランプ氏の会見延期があり得て、トランプ氏はツイッターでやり、会見だと矛盾点を突かれるので、しどろもどろになってしまい、ボロが出るので、記者会見をしなかった、それで満を持して今日記者会見なものの、もちろん記者からはこのスキャンダルを突っ込まれることになり、またジャーナリストはトランプ氏の尻尾をつかみたく、ジャーナリストはトランプ氏のことを調べるには慎重に攻めて欲しい、メディアスクラムで炎上したらジャーナリ

ストの負けであり、今まで記者と手打ちのこともあり、就任100日はジャーナリズム、メディアも甘く見るが、今回はそれはなし、メディアもトランプ氏に厳しく追及して、軍人や身内を入れて、財界人も入れて、娘の旦那のハーバード大学出のものを入れて、反縁故法、親戚縁者を閣僚にしたらアウトで、これがどう引っかかるか、であり、娘は優秀で、36歳、トランプ氏はこの人のことしか聞かず、上泉さんもこんなニュースにびっくり、北丸さんにええなあスクープ大賞と言われて、北丸さんのお話は終わり、上泉さん、明日の今頃、エライことになっているかも、他所では言わないでくれと言われてましたが、裏が取れておらず、しかし北丸さんのニュースであり、アメリカ大統領選は一筋縄ではいかぬ、就任式もエライことになると、上泉さんもスタッフもすごいことを伝えたと言われて、終わりました、以上、ちなみにNEWSでした。

[civilsociety-forum:15023]

朝日放送キャスト 西谷文和さんのイスラム国報告&MBSラジオ 上泉雄一のええなあ 北丸雄二 トランプ氏スキャンダルを語る

2017/1/11, Wed 17:28

永岡です、朝日放送のニュース「キャスト」にて、ジャーナリストの西谷文和さんが中東の報告をされました。

イスラム国に大きな変化であり、世界各地でテロ、イスラム国の拠点、モスルの町を西谷さん取材されて、ISを監視するカメラもあり、周辺はイスラム国の支配から、住民が奪回し、現地でイスラム国の弱体化が起きて、支配地域は14%減少、イスラム国の支配地域から、流れは去年10月、アメリカのモスル奪回作戦、クルド人も参加して、互いに協力してイスラム国と戦い、クルド人、アメリカ軍が協力、イラク戦争で、スレイマニアにて、兵士を教育、クルド人の方も、イスラム国と戦うために入隊して、西谷さん、スタジオでお話、モスルが陥落目前であり、イラク軍とクルド人の協力で、あと3か月で陥落の可能性があり、2015、2016年にイスラム国は20%くらい失い、クルド人は世界最大の少数民族、国を持たず、独立を志向して、イラク軍とは敵なのに、イスラム国は敵の敵、フセインを失脚させて、クルド人はアメリカ側であり、イスラム国の弱体化は喜ばず、海外でテロ、アルカイダは遠くでテロ、イスラム国は領土拡大を狙って、それは破綻して、アルカイダの政策に

してしまい、陸続きのヨーロッパで、イスラム国を追い詰めたら追い詰めるほどテロはえげつなくなる。

そして、難民は故郷に帰れるのではなく、モスル近郊は廃墟、またイスラム国が来るかもしれない、町の外れで大型バスを見つけて、難民はモスルから10時間かけて歩いて避難して、モスル奪還作戦で戦争になり、故郷にいられなくなり、バスの中を西谷さん取材されて、男性は皆さんひげを生やして、成人男性はひげをはやさない、イスラム国に殺される。

そして、西谷さん、難民キャンプを取材されて、難民キャンプで3年いて、支援物資で生き延びて、難民は着の身着のまま逃げて、寒いのに暖房はなく、西谷さんはイラクに、毛布を届けるために行かれて、現地で感謝されて、しかし、難民に平安な日々が来るのはいつになるのか、イスラム国がなくなると内戦の危険性があり、クルド人は独立したく、イラクはさせたくない、さらに石油の利権があり、戦争でクルド人は給料もなく、共通の敵、イスラム国がなくなるとクルド人とイラクの内戦になる危険性があり、リビアもカダフィー氏を追放して内戦で、これは9・11と、2003年のイラク戦争の結果、イスラム国ができて、シリアで内戦で、アメリカがイラク戦争をしたのでイスラム国ができて、アメリカには責任があり、しかしトランプ氏はイスラム国さえ叩けばいいと単純に考えて、武器を売る人のみが勝者と西谷さん言われて、森永卓郎さんも、戦争で誰も幸せにならないと言われました。

西谷さん、アレッポも大変で、家族を殺されたら恨みが残り、何かのきっかけでそれが爆発するもので、司会の浦川泰幸さんも、テロリストに与するのではないが、アメリカのやり方も憎しみを産み続けるだけだと締めくくられました、以上、キャストの内容でした。

また、MBSラジオ、上泉雄一のええなあおのちなみにNEWSにて、ジャーナリストの北丸雄二さんが、トランプ氏とロシアの関係に言及されて、選挙でロシアが民主党の攻撃をしていたのはロシアに助けられたのではなく、トランプ氏とロシアの共謀とのニュースがあり（AFPニュースにあり <http://www.afpbb.com/articles/-/3113696>）ロシアがトランプ氏の個人情報を収集していたことを取り上げられて、これはCNNにニュースがあり、（<http://www.cnn.co.jp/usa/35094796.html?tag=top:mainStory>）、北丸さん、トランプ氏の就任式、それから100日はメディアは蜜月関係なもの、今回はアメリカのメディアも、トランプ氏への総攻撃であり、このようなスキャンダルが出たら追及して、トランプ氏は記者会見を開いておらず、北丸さん、トランプ氏はツイッターだと言いつぱなし、反論されず、しかし記者会見で反論されたら対応できないためにやれないものもあると言われて、このスキャンダル噴出で、トランプ氏は明日の記者会見を止める可能性もあり、トランプ氏は閣僚に身内を入れるなどして問題視されており、大統領就任まで、それからも波乱があると言

われました（これは 16 時現在、他の電波メディアでは報じられていません、上泉さんは、これが本当なら大スクープと言われました）。

トランプ氏はツイッターで発信しまくりであり、これはキャストでも報じられて、森永卓郎さん、80 年代のアメリカと同じ脅迫と恐喝、日米交渉は日本の全敗と言われました。私（永岡）の見解では、大阪に同じ人がいて、この分だとトランプさん、共和党を割ってアメリカ独立宣言の会とかを作る、51 の州を廃止して、5 つの特別州にするアメリカ都構想などをするのでしょうか？（笑）。以上、MBS ラジオの内容でした。

[civilsociety-forum:15022]

毎日放送ちちんぷいぷい 高浜原発、20 年延長に反対の意見書を出した地元の決意

2017/1/11, Wed 16:14

永岡です、毎日放送のちちんぷいぷいで、高浜原発の運転延長に反対された方のことが取り上げられました。

高浜では 1,2 号機は 74 年、75 年に稼働、もう 40 年を超えており、福島事故で原発は 40 年でアウトになったのに、例外的に 20 年は OK となし崩し、原子力規制委はこれを認めてしまい、3,4 号機は 85 年開始で、しかしこれは再稼働の後で仮処分にて止められて、司法が動いている原発に停止命令は初です。

児玉巧さん（69 歳）は町会議員もして、原発そのものの否定はされておらず、高浜は内浦湾の中で、音海地区には原発の前を通らないと行けず、高浜 1,2 号機の延長について、音海地区で、民宿を経営される児玉さん、運転開始 1,2 号機に延長反対の意見書を、今まで原発を認めてきた反省、安全神話は福島事故で無くなり、安全とか、例外とかの言葉は信じられず、40 年経ったら廃炉にしてほしい。

規制委は 1,2 号機の運転延長を認めて、児玉さん、どうしてもなら、新設すべきと言われて、これを有志でやっても拒否されるので、音海地区の集会で意見書に異論は出ず、音海地区の方が心配するのは、原発事故の際の避難経路、1 次避難場所→バスで避難するのに、原

発の前を通らないとだめであり、音海地区の先人は、苦渋の思いで原発を受け入れて、その時には 40 年で止めるとしており、1,2 年の延長ならともかく、20 年は音海地区の皆さんに受け入れられず、音海地区の皆さんは否定して、高浜町では原発の交付金で様々な施設がつくられて、44 億で公民館も新設であり、一方、音海地区の集落は高齢化が激しく、1/3 はお年寄りの一人暮らし、医療機関なし、児玉さんたちは、これからは交付金に頼らず、自立すべきと言われて、民宿は観光客を自力で誘致すべきなのに、原発に頼ってしまうと言われて、毎日放送の石田英司さん、地元の苦悩を語られて、司会の西靖さん、原発で町は発展すると言われて、他に産業もなく受け入れてしまい、しかし 40 年のはずが、また 20 年なし崩しは受け入れられずと言われて、ヤマヒロさん（山本浩之さん）、原発を受け入れた人から拒否の声は大きいと言われて、児玉さんは町議時代も原発に懐疑的で、民宿には原発関係以外の客は来ずであり、ヤマヒロさん、音海地区の皆さん、後世のためにこれを児玉さんたちが決意されたのは大きいと言われました。

意見書のコピーがスタジオで公開されて、有志ではなく、町の総意であり、反対意見なしであり、この意見書への反応、町に閏電の方があいさつに来て、再稼働させてくれと泣きつき、閏電、福井県、高浜町に同じ文面を出して、しかし高浜町は核に期待して、しかし 40 年で廃炉にした例はなく、20 年延長は民主党の政権で例外中の例外であったのに、これで、町の発展は何か、児玉さん、20 年延長に音海地区の皆さんの意見は聞かれず、原発の作業員以外は来ず、高齢化は止まらず、核に頼っていたら町は滅び、最大の問題は避難が出来ないことで、バスなど来るわけはなく、津波なら海には逃げられず、地元では核に依存していると、町が滅ぶと思い、意見書には法的な拘束力はなく、しかしもんじゅでも地元の合意と言ひ、それでも地元の合意とは何か、高浜町は予算の 1/7 が原発の交付金であり、これは高浜町、福井だけでなく、閏電の管内、そして日本全国の問題なのです、以上、ちちんぷいぷいの内容でした。

[civilsociety-forum:15021]

ラジオ関西 ばんぱひろふみラジオ D E しょ〜 西谷文和 イラク・中東取材報告

2017/1/11, Wed 15:40

永岡です、ラジオ関西の、ばんぱひろふみラジオDEしょ～、に、フリージャーナリストの西谷文和さんが出られました。

世の中には楽しいこと苦しいこと、うれしいことかなしいこともあり、スタジオメンバーの解説されるばんばん侍、今回の西谷さんのお話、先々週は年末にイラクから中継、カタールから入り、カタールで止められたらドバイに返されるので、ドーハ入国に緊張して、入れて、イラクに飛行機で問題なく入れて、年末までに入りたくて入れて、現地での報告、難民に毛布を配り、イスラム国の支配地域、モスル奪還作戦、イラクとクルド軍がやり、西谷さんクルド軍について、前線の町は廃墟、イスラム国敗走時に住民を拉致して人間の盾、逃れた人が難民キャンプ、家は全て壊されて、誰も住んでおらず、西谷さん、原発事故の周辺の村と同じと言われて、家は粉々、映像は朝日放送のキャストにこの日夕方放映されて、今日は西谷さん、テレビにも出るための格好で、皆さんにネタにされて…で、西谷さんの取材が放映されるもの、通訳の話ではジャーナリストは入らず、500m 先はイスラム国、クルド軍とイスラム国のやり合いで、短い時間で取材するしかなかった。

イスラム国は、子どもを使ってクルド人の捕虜を殺させて、子どもに爆弾を巻いて自爆テロ、戦争がエスカレートして、えげつないことになり、少年兵は恐れを知らず、イスラム国の兵士は 10 代、突っ込んでくる（家庭を持たない）、自爆テロのベルトを巻いて、捕虜はいない、捕虜を西谷さん取材したくてもできず、悲惨。

ゴーストタウンから車で 30 分行くと安全地帯、そこに今日逃げてきた人たちが、イスラム国から歩いて 10 時間、夜中 I S に見つからないように、成人男性はみんなひげを生やして、I S 支配地域だとひげをはやさないとか拷問、処刑、イスラム圏ではひげを必須で、身分証明書は別人であり、女性は民族衣装で体を隠さないとだめ、顔を出したら拷問、処刑、タリバンも同じで、ひげの生えない人は拷問や殺されて、それが 21 世紀になる。

イスラム圏でもひげは自由なのに（99%はそう思う）、狂った原理主義、オウム真理教みたいな連中が支配して、モスルは 2 年監獄、逃げてても難民で、故郷に戻られず、I S は逃げるときに地雷を置き、爆弾に釣り糸、ドアを開けたら爆発で、クルド兵やイラク兵の多くがこれで殺されて、携帯電話の遠隔操作で爆発、これが一番恐ろしく、自爆テロなら、米軍は携帯の電源を切り、携帯は恐ろしく、シリアのアレッポで、反体制派とアサド軍の戦い、反体制派の司令官の携帯の番号がわかったら、そこで居場所がわかり、空爆されるので、携帯は変える必要があり、一方でそのようなハイテクな戦争をして、一方でひげで殺す中世の思想を持ち、I S もネットでヨーロッパの若者をリクルートとしている。

イスラム国は弱体化して、あと 2,3 か月でモスルは陥落、モスルを失うと、収入の半分が失われて、首都の落下も陥落して、しかしイスラム国の兵士は各地に紛れて混んでテロ、イ

スラム国を叩いてもテロは無くならず「そもそもの原因はアメリカのイラク戦争」、イラクをぐじゃぐじゃにしてこれであり、そしてトランプ氏、トランプ氏は単純でロシアとともに叩くものの、イスラム国はテロをして、モスルはスンニ派の町で、今攻めているイラク軍はシーア派、I Sがいなくなると、モスルはシーア派とスンニ派とクルドの三つ巴のややこしい、下手したら戦争であり、I Sがいなくなっても、その後が大変、アフガンもカブールが陥落後混乱、リビアもカダフィー後混乱で、そこで武器が売れる。戦争が長引く。

難民キャンプは冬であり、毛布に喜んで、アラブの方は踊ってくれて、日本の皆さんのおかげと感謝されて、これは win-win、難民を大切にすると西谷さんも安全に取材出来て、情報も入り、イラクでは最初、西谷さんは写真のみ撮って、かわいそうと言うだけで戻ってこない、フランス人もイギリス人も、我々は毛布も水も欲しいと言われたのが 13 年前、西谷さんはイラクの子供を救う会をつくり、信頼されて、難民キャンプの方と信頼があり、難民キャンプにタリバンもいるもの、西谷さんは入れて、また西谷さんはイラクの取材に行かれるのです。以上、西谷さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15019]

NHKラジオ第一 NHKマイあさラジオ 金子勝 2017年の世界、日本の経済リスクを語る

2017/1/11, Wed 10:09

永岡です、NHKラジオ第一のマイあさラジオに、慶応義塾大学の金子勝さんが出られて、私の視点、今後の2017年の世界経済のリスクについて語られました。

トランプ政権は、80年代のレーガン政権時に似ており、[FRB](#)が利上げして、2017年にも引き上げ、トランプ氏が大幅減税→財政赤字、ドル高円安になり、日本の対米輸出が増えて、ジャパンナンバーワンと言われて、しかし円安にも問題はある、80年代の日米貿易摩擦が起こり、今回のトランプ氏は通商代表に、ライトハウザー氏を起用、80年代の次席代表、日本の鉄鋼輸出を減らさせた人で、トランプ氏の保護主義、メキシコにフォードの工場を止めさせて、これにトランプ氏は同調して、TPPではなく、日米FTA、二国間交渉で、日本の競争力のあるのは自動車のみで、日本に要求する可能性があり、80年代に日本→アメリカに高金利を求めてカネが流れて、日本はマイナス金利で儲からず、金融機関は外

国の商品を買ひ、国債離れ、しかし日本が高金利になったら、利払いで財政破綻の危機があり、日銀は国債を買ひ続ける必要があり、マイナス金利＝高い値段で日銀が買ひ、財政を支えるために買ひ続けなければならず、日銀は出口なし、日銀が買ひ続けて借金を返さなくていいのではなく、日銀は410兆、国債の4割を持ち、財務省試算で、1%金利が上がると67兆の損であり、大打撃、1%上がってアウト＝日銀は買ひ続けなければ金利が上がり、戦時中と同じ、将来に無責任、日本が債務不履行、戦争で物資がなくなるとハイパーインフレ、日銀の信用を犠牲にして経済を支えて、紙幣が紙くずになり、金融緩和で3年半、デフレから脱却できず、将来への信用をどうするのか？

この危機がなくても、地方銀行・信金はしんどく、超低金利で、貸付の利息がない、国債で儲からず、金融庁は合併させても、お金が回らず、80～90年代の中南米の債務不履行に近い。

ヨーロッパで選挙ラッシュ、イタリアで極右、五つ星運動が勝つとハイパーインフレ＝イタリア国債破綻、すでに危機にイタリアの金融機関はあり、混乱が起こり、日本への影響は、予測は難しいが、最悪のリスクは想定すべきで、イギリスのEU離脱やトランプ氏当選は予測できず、もし危機なら、再び深刻な不況で、リーマンショック、サブプライムの金融商品を日本の金融機関はほとんど買っていないのに、日本が世界一沈没、理由は、地域経済の疲弊で、円安で一部の輸出企業に依存する脆いものであったため、今は貸し出し先なしの不動産バブル、これが世界の危機、EU離脱ドミノが重なったらアウトで、そのために、地域経済をしっかりと育てるべきなのです、以上、金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15017]

朝日放送おはようコール 木原善隆が天皇生前退位・元号変更と小池都知事、講談社編集者逮捕を語る

2017/1/11, Wed 06:24

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝はABCコメンテーターの木原善隆さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、昨日産経の報じた新元号、朝日は2019年から新元号、読売も

同年に皇太子即位、毎日も平成は 30 年でおしまい、産経はドローンの衝突防止、日経は航空機に日本の新素材採用です。

その元号が変わる件、天皇退位で、2019 年元日に皇太子が即位して、新しい元号になること、元号は平成になり今年で 29 年、天皇の昨年 8 月の言葉でも平成 30 年の区切りを語り、朝日は 2019 年元旦に新年号、前日に退位と報じて、今日は新聞各紙が一面トップで全部報じて、後 2 年で平成は終わるもので、政府の想定では、2019 年元日に皇太子の即位、元日で国民生活への影響を最小限にして、昭和→平成は 1989/1/7 の崩御の 8 時間後に発表されて、これについて木原さん、前はバタバタ、水面下では検討しても、存命中はもちろん発表できず極秘裏にやり、今回は生前退位のために検討して、どんな元号になるの予想合戦になり、元日に改めたらコンピューターのシステムや、カレンダーのこともあり、天皇も国民の生活への影響を考慮して、しかし 2 年後だとスケジュールはタイトで、今回は一代限り、これでうまく行ったではなく、また 20 年 30 年後に同じことが起きて、天皇は象徴天皇制を考えてほしいと言い、国民も考えるべきと言われました。

東京都の小池都知事が自民党の党員費を払っていなかったこと、小池氏は安倍総理と会談、今年も小池劇場は続くのか、7 月の都議選が注目されて、党費を払わない（12 月で切れる）と自民党の籍を失うことになり、勝つために新党の立ち上げも選択肢であり、自民党には進退伺いを出して、4000 円の党費を払わないと党籍はなくなり、二階氏は自民党の人間と言い、これについて木原さん、実にしたたか、自分から自民党を辞めるとは言わず、新党を立ち上げるなら自民党を辞めないといけないが、小池氏は東京都の自民党とは戦うが、官邸とは仲良し、大阪での橋下氏のやり方と同じと言われました。

人気マンガの進撃の巨人などを担当した講談社の編集者が、自宅で妻を殺害したとして（妻の死去は昨年 8 月）逮捕、妻が倒れているとして通報、夫婦と子供 4 人の 6 人暮らし、夫婦間にトラブルはなく、容疑者は否認であり、警視庁は容疑者は妻が階段から転落→首をつっていたと言い不審と見て、今はモーニングの編集者、車内で凄腕の編集者として知られており、社長賞も取っていた人で社内の評価も高く、3 人目が生まれて講談社で初の育休も取っているイクメンとの同僚の証言もあり、自殺偽装で妻を殺害と言うものの、社内での評価は高く、妻の首に内出血があり、毎日では子育てを巡り妻とトラブルになったと報じて、これについて木原さん、この事件動機が不明、凄腕の編集者、マンガで編集者は影の主役で、エリート社員、どうしてこうなったか、慎重に捜査しても、動機は不明で、子育てのトラブ

ルはどこにもあり、他方育休取得もあり、謎が多く、捜査の進展を見守る必要があり、警察も 5 か月慎重に捜査して、講談社もコメントは慎重で、物的証拠はなく、この容疑者以外にないという消去法であり、事件と断定するにはどういう根拠か確認すべきと言われました。

(この件は逮捕前に書かれた文春の記事が今日発売、また今日の朝と昼のワイドショーは全部これがトップのネタです)

本日の気になる新聞記事、産経の記事で、i P S 細胞で視力回復、マウスで確認のこと、視力回復確認は世界初、木原さん、目の不自由な方には朗報、i P S 細胞の可能性、実用化には至らずスピードアップしてほしいと言われて、朝日の記事で、マウスでの実験で、アルコールを摂取すると、食欲が 1,2 割増えることが確認されて、神経細胞はマウスと人で共通し、木原さん、食前酒があり、経験的には分かっていたことが証明されたと言われて、読売の記事で、L C C のバニラエアが関空→奄美便が就航、98 年以来の復活で、年間 10 万人の需要、木原さん、関空は L C C 花盛り、L C C で持ち直し、関西には奄美出身の方も、尼崎に多いと言われて、朝日の記事で、阪神電鉄が大阪にカプセルホテルをこの秋に出店、一般のカプセルホテルより大きく、木原さん、ホテル不足で、ビジネスホテルも不足していると言われました、以上、木原さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15013]

サンテレビニュース P O R T 阪神・淡路大震災 22 年、西村卓也 G P S 観測による神戸と地震を語る

2017/1/10, Tue 21:55

永岡です、サンテレビのニュース P O R T、阪神・淡路大震災 22 年特集、神戸は地震多発地帯ということ、地震を G P S により解析しておられる京大の西村卓也さんのお話がありました。

藤岡勇貴記者の報告で、震災前、神戸に地震は来ないと言われていたのですが、神戸は歪帯の、新潟～神戸集中帯と、西村さんは指摘されて、国土地理院の G P S により地殻変動を観測、20km 四方で、全国 1300 ヶ所、地面がどう動いているか調べて、G P S はスマホなども利用するものの、地震にも観測が可能で、海側のプレートが、陸側に数 cm/年動き、

限界が来たら地震になり、地震が起こる前は歪があり、西村さんは、地面の変形の度合い、歪を調べられて、中でも、歪の集中しているのは、神戸～新潟、六甲、淡路の断層などあり、神戸は地震多発地帯の歪がたまっている場所と、阪神・淡路大震災でわかり、GPSは93年から設置で、当時は細かい形は分からず、阪神・淡路大震災を経てデータが蓄積されて、なぜ神戸の内陸に歪が集中しているのか、理論ではプレート間の押す力は陸～海にだんだん行くのに、実際には歪の大きい場所があり、西村さん、プレートは1枚の岩ではなく、細かいプレートの集積体であり、ブロックごとに海と陸で歪がたまり、ブロック運動の仮説、但馬、淡路、阪神と兵庫県はブロックに分かれて、ブロックの境界で地震がある可能性があり、中央構造線も関係し、阪神・淡路大震災、熊本大地震、鳥取地震と、このブロックの境目で地震は発生して、昨年10月の鳥取地震、一昨年に山陰の地震の可能性が取り上げられて、GPS観測により、ブロックの境界で地震が懸念されて、鳥取は予測されたものがあり、GPSで歪は分かり、地震の予測は困難でも、可能性を探ることはできて、そして南海トラフ地震も、いつかは限界が来て、カウントダウンが始まっていると西村さんは言われて、昨年の西日本は、大きく動き、東日本の動きもあり、歪が蓄積→地震であり、これは西村さんのHP (<http://www1.rcep.dpri.kyoto-u.ac.jp/~nishimura/>) で確認できて、備えるべきなのです。

サンテレビでは、29日に防災特番もやるそうです、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:15012]

朝日放送ラジオ 堀江政生のほりナビクロス 谷口真由美 メリル・ストリープさんのトランプ氏批判を語る

2017/1/10, Tue 20:04

永岡です、朝日放送ラジオの、堀江政生のほりナビクロス、堀江政生アナウンサー司会の番組に、大阪国際大の谷口真由美さんが出られました。

堀江さん、トランプ氏がトヨタのメキシコの工場について因縁をつけて、そしてトヨタがアメリカに1.6兆投資する件、堀江さんは恫喝されたかと言われて、トランプ氏は何をするかわからず、日本にトランプ氏とのパイプなしと言われて、谷口さん、パイプはないが、

共和党とのパイプはあるはずと言われて、しかし共和党がトランプ氏をコントロールできずと言われて、ノーマークが産業界もそうであり、しかしそうはいつでも、トランプ氏の周りには対日のビジネスをする人もいて、こんな恫喝だけなのかと言われてました。

谷口真由美のドタバタ!? 会議、全日本おばちゃん党代表代行の谷口さん、メリル・ストリープさん、昔ディア・ハンターで活躍、サッチャー氏を演じるなど、クレイマークレイマーなど、社会派の女優さんで、女性参政権の映画も今月公開されて、オンチの役も熱演される方であり、最後まで下手なままカーネギーホールで歌う役、ソフィーの選択を堀江さん評価されて、いい映画だが2度と観たくない。ユダヤ人の、ポーランド語、英語を使い分ける役と言われて、努力家であり、社会派を演じたメリル・ストリープさんだから、トランプ氏のデタラメをちゃんと勉強して批判されており、社会派の俳優はヨーロッパにもいて、しかし日本だと俳優は政治的な発言はせず、吉永小百合さんも詩の朗読のみで、しかしゴールデングローブ賞でトランプ氏の発言を批判されて、セシルの賞も取られて、朝日の記事で、メリル・ストリープさんのトランプ氏批判に、トランプ氏はツイッターで批判、ストリープさんはハリウッドは様々な人種の場所と、トランプ氏の名前を出さず批判、トランプ氏の障害者蔑視を、暴力を招くと批判して、トランプ氏はストリープさんを過大評価と言い、谷口さん、ストリープさんはクリントン氏を支援しているも、8日のスピーチの題材は、NYT(ニューヨークタイムス)の、障害者の記者をトランプ氏が侮蔑したことに対する批判で、その際の動画もネットで流れて、明らかに侮蔑しており、トランプ氏は差別していないと言うものの、この障害者が卑屈にふるまったことを揶揄したと暴言で、そういう記者さんの真似をするのはもちろん許されず、また反移民の立場も、移民が悪いとしても、アメリカは移民の国であり、先住民族はネイティブアメリカン、そこに移民が押し寄せてアメリカになり、だから寛容が必要なのに、前提なしに、白人の作った国というのはもちろん間違いであり、トランプ氏が圧力をかけているジャーナリストの支援をしてストリープさんのスピーチは終わり、NYTの腕に障害のある記者を誹謗中傷して、ストリープさんはこれにショック、こんな人間が権力を持ち、こんな暴力を権力者がやったら、他の人にも暴力OKになり、権力者が暴力を肯定したらアウト、建国の父は報道の自由を保障したと言われて、谷口さん、これはすごい、日本ではこんなスピーチは芸能人はできない、ハリウッドは悪い面もあるが、言論の自由、言うべきことは言う、それでファンが離れるかも知れないが、しんどい目をしている人たちを助けることになる、自分たちは特権階級とストリープさんは認めて、ストリープさん、長時間労働なども語ると、リージョーンズさんは、役者の特権、責任があると語り、ハリウッドで役を与えられる誇りを感じろとして、お互い支え合おうとして語り、ストリープさんはジャーナリストに呼び掛けて、信念のある記者のために立ち上がろうと語り、

ハリウッドのコミュニティーの方に、ジャーナリストは真実を守るために必要で、メディアも自覚して、ジャーナリストを支え合おうとしており、そこにアメリカ国民がいる、映画を見なくなったら彼女たちは成り立たず、応援には様々なやり方があり、自分の言い分が何百万に届く人と、そうでない人があり、しかし、ストリープさんの、軽蔑や暴力は連鎖して、権力者がやったら自分たちの負けであり、報道の自由は、権力の暴走を止めるためであると、憲法をよく理解して、人権は中でも言論の自由は最重要であり、国家が関与したらアカンのは言論の自由、そこに権力が介入したら大変であり、権力にすり寄っているメディアを批判して、メディアが権力を批判し、それを市民が応援すべきで、強いものに迎合するのは容易で、しかし強いものが弱いものをいじめるとそれは連鎖して、詩人の藤波さんは、戦争が起こったら止められないと言われて、谷口さん、戦争になったら批判はできなくなり、その前にやらないといけないことはたくさんあり、ストリープさんのスピーチに谷口さん勇気もらったと言われて、堀江さん、アメリカでも権力の暴走があるとして、ストリープさんのことをトランプ氏が誹謗中傷しており、ツイッターで子供のような誹謗中傷を、権力と言う圧倒的な力を持つ人がして、批判されなくなったら権力者、政治家になったらだめであり、罵詈雑言はだめではあるが、メリル・ストリープさんの批判は正鵠を射ており、覚悟ある発言に子供じみた罵詈雑言しかできないアメリカの最高権力者のことは、他人事ではないと、谷口さん締めくくられました、以上、今週の谷口さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15011]

毎日放送 VOICE 日韓合意の問題

2017/1/10, Tue 19:10

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」にて、維新の大阪の檀原市議、山本氏の政務活動費疑惑（政務活動費で他人の名刺を刷ってポッケないない、疑惑を否定しつつも、政務活動費返還＆維新離党）も報じられて、そして、韓国の少女像、日韓合意のことが取り上げられました。

ご存知のように、安倍政権は韓国の大使を帰国させるという強硬策ですが、コリアNGOセンターの郭辰雄さんは、安倍総理は謝罪せず、お金を出しただけで、それで韓国にて批判されている（＝解決したければ、謝罪が必要）と言われました（ご存知の方もいると思いま

すが、郭さんは、昨年暮れに、在特会の川東氏が、裁判所のヘイトスピーチ禁止の仮処分を破ってヘイト行為をしようとして、体を張って止められた方です。郭さんは、ほりナビクロスで、あの仮処分は一回だけでなく鶴橋を今後も守るものと言われました。

VOICEが町の声聞いても、男性は韓国が金を取ろうとしていると批判、女性は韓国にも理解であり、日本と韓国の親密度は、2004年の冬のソナタブームで盛り上がり、2012年の李明博大統領竹島上陸で下がり、しかし今は持ち直し、ポップスのヒットチャートにKポップスが2つ入っているそうです。

これについて、記者の奥田信幸さんが解説されて、慰安婦問題は、93年の河野談話で、日本が金を出すものの、謝罪しない姿勢になり、その後、従軍慰安婦は商行為と発言する国会議員も現れて（言うまでもなく、ヨーロッパなら民衆扇動罪で塀の中行き）、そして、2015年の暮れの日韓合意で、要するに安倍総理は10億出すから、この問題を蒸し返すなというもの、朴槿恵氏と取り交わして、しかし朴槿恵氏は失脚、後継の候補は、全員日韓合意を見直す方向で、国連事務総長であった潘氏は、共に民主党の二人ほどは日韓合意に批判的な姿勢であり、要するに潘氏も、日韓合意OKだと勝てないという姿勢で、要するに次期政権では、日韓合意は破棄されることになるもので、スタジオでは、日韓合意は国家間の約束で市民団体も従うべきとの声もありましたが、司会の西靖さんは、この問題と、稲田防衛大臣が、真珠湾訪問の翌日に靖国産廃したことへの批判もあると、ヨーロッパの新聞には批判されていると紹介されました。

この、日韓合意は、日刊ゲンダイで孫崎享さんが、これは安倍総理と朴槿恵氏の間で結ばれただけであり、これは未来永劫有効ではないと指摘されています。

<http://www.nikkan-gendai.com/articles/view/news/197168>

要するに、暗黒時代の阪神の監督が、2003年の星野阪神の優勝に俺も貢献したと言っても、誰も相手にしないのと同じです（笑）。

そして、従軍慰安婦問題で、日本は加害者であり、赦しを得るには被害者の許しが必要ではなく、要するにレイプ男が、金を払ったからいいだろうという、典型的なDV男の発想であり、しかし、これは明治以来の近代の男性の発想、女性には暴力は許される、金を払えば何をしてもいい、というものがあり、その延長線上に20年前の新しい歴史教科書を作る会、今日のヘイトスピーチがあるので、これだと日本は近代国家はおろか、ただの野蛮国家でしょう、日本が暗黒時代を脱するには、安倍総理の更迭が最初です！以上、VOICEの

内容でした。

[civilsociety-forum:15006]

朝日放送おはようコール 小西克哉が小池都知事 vs 都議会ドンとハリウッド女優のトランプ氏批判を語る

2017/1/10, Tue 06:24

永岡です、朝日放送のおはようコールABCの朝イチ！NEWS、今朝は国際ジャーナリストの小西克哉さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は阪神・淡路大震災 22 年、主要 101 の自治体地区が応援受け入れのこと、読売は医療ビッグデータ法整備、個人の情報のこと、毎日には福島事故の賠償は政官の談合による付け回し、産経は元号変更、日経はトヨタがアメリカに 1 兆円投資です。

小池都知事 vs 自民都議団のドン内田氏が、千代田区長選で激突、皇居や国会のある千代田区、現職の石川氏、自民都連と別れて小池氏についており、石川氏（区長 4 期、前回より自民と対立、小池塾の講師）は都民に判断してほしいと言い、自民都連は与謝野馨氏の甥の信氏を擁立、しかし与謝野馨氏は内田氏の地元で内田氏をかつて支援しており、知事 vs ドンの代理戦争、これは夏の都議選の前哨戦で、内田氏が 7 期務める千代田区は 1 人区、小池氏は勝てる候補と言い、与謝野氏が負けたら内田氏も都議選で危なく、これについて小西さん、敵の敵は味方、内田氏の敵、石川氏は味方であり、大阪のテレビで東京の区長選が取り上げられるのは異例、千代田区は秋葉原、女子大などあることしか大阪の人は知らず、東京の男の考えることは分からず、千代田区は自民密着の政治はなく、与謝野馨氏の甥と言うものの、東京の区長選は代理戦争、小池氏の知名度のために大阪でもニュースがあり、石川氏や与謝野氏の政策は分からず、小池氏はポピュリズムがあり、内田氏は森氏の手法、昭和のやり方で、内田氏 vs 小池氏で有権者も投票しないといけないのは、都民もかわいそうで、小西さんは世田谷区の方で、東京電力以外から買うためのことなどは争点にならないと言われました。

ゴールデングローブ賞（アカデミー賞の前哨戦）受賞の場で、女優のメリル・ストリープさんが、受賞スピーチで次期大統領のトランプ氏を批判して、トランプ氏が障害者をバカにしたとして批判、ストリープさんのスピーチは喜びではなく、トランプ氏は一昨年 11 月、自分を批判した記者を腕の障害を理由に嘲笑する仕草を見せており、これにストリープさんは、権力者の差別が同じことをしようとするものにお墨付きを与えることを危惧、権力者の差別は国民の負けと語り、トランプ氏はツイッターでストリープさんに過大評価されていると罵詈雑言、トランプ氏らしい罵詈雑言、ストリープさんはトランプ氏の排外主義を批判し、トランプ氏の就任式に有カタレントは全員拒否、これについて小西さん、就任式で国家を歌うのは 3 流の、ほとんど知られていない人しか出ず、これは前代未聞のこと、アメリカの芸能界は、一流の人ほど世界観を見せるものが当然で、日本の芸能界は政治的な姿勢を見せないのと対照的、99%のアメリカのタレントはトランプ氏に反対で、一般の方もトランプ氏を批判しており、ストリープさんはそれを代弁、アメリカでは差別を批判しており、ハリウッドはトランプ氏と袂を分かつものであり、ハリウッドはトランプ氏と違い、票数ではクリントン氏が上で、ストリープさんは 4 年間トランプ氏の差別主義と闘うと表明した意味を語られました。スタジオでも、ストリープさんの発言への共感もありました。また、トランプ氏が、GMにアメリカ国内で工場を作れと言い、フォードはメキシコの工場を撤回、トヨタにメキシコの工場づくりを誹謗中傷しており、これについて小西さん、日本の企業にも影響するものの、まだトランプ氏は大統領ではなく、大統領就任後にこんなことをやったら問題で、民間企業への介入は中国でもやらないようなことだと言われました。

本日の気になる新聞記事、産経で、新元号は 2019 年元旦から、皇太子を即位させることになるというものの、特例法で処置して、小西さん、国民の社会生活に影響しないことを天皇は希望して、昭和天皇崩御の際に意思を強くして、影響を最小限にという意味と言われて、朝日の記事で、アトピー性皮膚炎のかゆみの治療にめど、小西さん、アトピーのメカニズムは分かっても、どうするかはこれからと言われて、毎日の記事で、20 歳まで記録できる母子手帳が話題になり、発達障害のことも対応できて、小西さん、母親が認知症で、母子手帳は戦後最大の発明と言われました。以上、今朝の小西さんのお話でした。

[civilsociety-forum:15004]

サンテレビニュースPORT パイプオルガンの鎮魂の響き

2017/1/9, Mon 21:51

永岡です、サンテレビのニュース P O R T、来週の阪神・淡路大震災 22 年を前に、追悼演奏会のことが取り上げられました。

西宮の仁川学院で、パイプオルガンのコンサート、阪神・淡路大震災 22 年、2007 年からのニューイヤーコンサート、去年に引き続き、パイプオルガン、2700 本のオルガンの演奏会に、観客たちも釘付けであり、観客も、阪神・淡路大震災追悼のコンサートに感謝されて、最後はバッハのアリオート、震災で亡くなった方への追悼の曲で、22 年前、西宮でも大被害、仁川学院でも犠牲者が出て、田畑学長は、震災を語り継ぎたいとして、卒業生も参加し、美しいパイプオルガンの響きの中で、追悼であり、神戸新聞の林芳樹さん、この時期に 1・17 が近づき、希望の灯りの分灯、竹灯籠、神戸市民の 4 割が今震災を知らず、いずれ過半数が震災を知らなくなり、神戸では阪神・淡路大震災を語り継いでほしい、震災追悼行事に行ってほしいと言われました、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:15003]

報道するラジオ (2017/1/9) かいご楽快 認知症にどう向き合うべきか、丸尾多重子さん、長尾和宏さんのお話

2017/1/9, Mon 21:00

永岡です、第 226 回報道するラジオ、今週も毎日放送アナウンサーの水野晶子さんの司会で放送されました。2017 年のレギュラーの放送第 1 回、この番組はリスナーのメールに支えられている、と水野さんの感謝がありました。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

ヨーロッパ各地が寒波に襲われて、ホームレスや移民が 30 人以上死亡、ポーランド、イタリア、ハンガリー、ギリシャなどで死者、ドイツ、バイエルンで移民が低体温症で発見されています。

今週のメインテーマは介護、認知症に関して、かいご楽快(がっかい)が西宮で行われて、介護(か)、医療(い)、ご近所(ご)の意味で、親が認知症になり、ケアマネジャーに進められて精神病棟に入れると、問題もあり、早期発見、早期治療の必要はあるのか、そもそも認知症の治療の必要はあるのか、NPO法人つどい場さくらちゃん(http://www.geocities.jp/tsudoiba_sakurachan/)の理事長の丸尾多重子さんと、長尾クリニック(<http://www.drnagao.com/>)の長尾和宏さんが、昨年末の特番に続いて、出られました。年末特番のお二人の介護の話は反響が大きく、西宮のかいご楽快を水野さんも取材されて、今回は身近な人が認知症と診断されて、どんな経験をしたかの声を募っての放送です。

その本題、さくらちゃんは阪神西宮駅の近くで、つどい場、丸尾さんが介護者の時に、つどい、食べられたらいいなと、家族3人、両親と兄を看取り、長い年月を経て、介護の人たちが話したい場、家族会はあっても人数が多すぎて本音を話せず、お茶だと会議、食事だと本音が出て、行政や保健所のやる相談ではなく、まず話を聞いてほしい、集える場であり、丸尾さんが昼食を、介護される人、する人に与えて、親子で来る例もあり、最近では介護職の人が、これはやりたいものではないと、介護職を続けたくても、同僚や上司に言えず、ここ数年は介護職の参加が多いのです。

朝の10時からかいご楽快で丸尾さんしゃべられて、今までのつどいは暗すぎて、この命名になり、こうあるべきの会合に、全国から多くの方が、九州からも日帰りであるほど、介護で悩む人が、えべっさんにも行かずにこちらに来るのです。

長尾さん、かいご楽快でぶっちゃけトーク、お医者さんがこんなことを言っているのかというものもあり、長尾さんは尼崎で開院、在宅医療を診ておられて、認知症、がんの人が多く、認知症が9割、在宅で認知症の老いた親を看取れるか、長尾さんはそういう方しか診ておらず、認知症だと病院にこれず、付き添いに子供がこれず、なら訪問診療、寝たきりに近いと、訪問診療で、がんだと95%は在宅、認知症は最後まで家は40%であり、背景に介護する家族の限界があり、これから参加者の女性のお話があり、二つの家族、認知症の親御さんを家庭で診るのは無理で、精神病院しか相手にされず、認知症の方を精神病院に入れるのは、政府の方針なのかと水野さん問われて、長尾さん、薬の副作用で手に負えないと、ケアマネ、医師が精神病院を進める場合があり、しかし一度入院したら、日本は期間が長く、病床数も多いと言われて、水野さん、認知症の方が精神病院に入る意味、統合失調症の方もかつては入り、しかし今は地域でやり、空いた分を、認知症の人を精神病院に入れて余りをなくす、国の新オレンジプラン、早期発見、早期入院で、専門は精神病院、認知症専門は少

なく、それで短絡的になり、基本的に専門医は精神病院であり、精神病院もベッドが空いており、それでこの施策なのです。

82歳の夫を、75歳の妻が老老介護、その娘さんのお話、アルツハイマー型認知症と診断されて、家での介護は、徘徊、暴力もあり、妻に手を上げて、これは丸尾さん、薬の間違った処方、これは多数例があり、薬のために徘徊、妻に暴力、鼓膜が破れた例もあり、妻も精神的に限界で、長年の服薬が原因で、長尾さん、アルツハイマー型のためのものではなく、認知症にも様々な症例があり、この人にこのタイプの薬を出したらダメなのに、薬で認知症が悪化し、しかし専門病院の精神科で処方されて、長尾さん、認知症を作る薬があり、薬害認知症もあり、それで病院に入らざるを得ない例がある。

介護サービスを受けられず、父親の反応も良くなく、入院先は、受け入れてくれるのは、認知症専門の病院に入り、それでほっとしたと思ったら、そこは精神病院がもとで、その女性の証言、押さえ込まれて、家族は罪悪感、こんなところに入れたことを悔い、しかし預けたくて入れたのではなく、父は礫状態で、ベルトで押さえ込まれて、外してくれと言うのに、逆に絞められて、ここまでやられるか、何日かしたら、となりに絶叫するおばあさんが、帰りたくて叫び、3か月入院して、悪化し、別の病棟に入れられて、カーテンで仕切られず、おむつを変えるのも大変…と、つらい気持ちが伝わるもので、これが今の日本中、丸尾さん、家族はいきなり介護が始まり、精神病院を見学にそれまでに行くこともなく、総合病院の一角に鉄格子、総合病院と見たら家族は精神病院と思わず、親が結局虐待されて、しかし預けて、お金の面も他の病院より少なく、それでほっとする例もあり、家族はなぜこんなところに入れたかと、責めるものになり、退院する手立てなし。

家に戻っても、ベッドに縛り付けるのは、長尾さん、身の安全が保たれない、転倒したら、エライことなので、拘束されて、拘束は家族の承諾が必要で、しかし他に診てもらえるところはなく、長尾さん、拘束せず、逆に認知症の方に自由にしてもらったら、認知症が快方に行く例もあると言われて、自由にできる病院もあり、薬も問題なく、身の安全も大丈夫であり、外から医師の見える病院、精神科でも、精神病院ではなく、しかしそういう施設はまだ少なく、入院患者はみな高齢で、認知症ばかりではなく、閉じ込められたと感じて認知症になってしまい、認知症のレッテル→間違った薬を出される場合があり、家族よ、ボケと戦うな、誤診だらけというものを書かれて、それが実態なのです。

リスナーより、親の介護のために仕事を辞めて、その後再就職できないともあり、家で診たくともできない例もあり、泣く泣く拘束が多くの方の現状であり、そういう方に、長尾さん、お泊りで、デイサービスのショートステイがあり、いい看護師がいる場合もあり、そこに行く元気になり、家に帰れる、看護&多機能の施設を使用する手もあり、これをどこに

行ったらいいか、ケアマネジャーが知るべきで、丸尾さん、この家族にはこの施設、という情報をケアマネジャーに持ってほしく、本人がどういう介護を受けたいか、家族にとっては良くて、受ける本人にはどうかであり、いいケアマネと、バカなケアマネがいるのです。

後半のお話、西宮のかいご楽快があり、全国から多くの方が参加して、続いて、介護現場で働く中谷さん、愛媛で託老のところを開かれた方のお話、介護の給料が安すぎて、1 か月 10 万上げてほしいと、厚労省に請願、それでやっとな他と同じであり、日本は介護により支えられて、本人をどう死なせたいか、どう生かすか、介護に何かあったら医師や介護士の責任になるというもので、平均より月 10 万少ない件、丸尾さん、給料だけでなく、丸尾さんのところに泣きつく人は、悩む人も多く、自分で立ち上げることもできず、給料 10 万で、介護職はほっとできて、お金だけの問題ではなく、長尾さん、医療と介護の連携が必要で、しかし病院の先生は、ケアマネとしゃべったことのない人も多く、ケアマネとヘルパーの違いを他の医師から聞かれた例もあり、しかし介護は生活、医療は生活ではなく、マジク、交わるは上下関係があり、マジクに上下関係なし。

水野さんの家族でも、退院後明日からどうするかと言われたら、とあり、BCMがささやく、このまま家庭では無理で、精神病院に、となり、長尾さん、病院は医療のみ、外では介護もあり、病院も意識しない。

病院の先生も、在宅の主治医を信用せず、長尾さん、在宅には様々なものがあり、低くみられると言われて、医療と介護のマジクが必要がある。

政府の、認知症の対策、新オレンジプランは、介護ロボットの開発支援と言うものの、政府のやりかたを鳥海さん、厚労省、通産省のタッグで、排泄、入浴などを見るロボットを開発して、来年から導入したらたくさんお金を出すというもので、これはどういうことか、排泄は寝たまま自動採尿機、そんなもので介護される方はたまったものではなく、介護のためにもならず、鳥海さん、5kg のものを高齢者は背負って歩けない、本人の気持ちはどうなのか、この開発に 200 億使われて、ロボットの開発する人が儲けるだけと言われて、水野さんもこれなら生きていたくないと言われて、丸尾さん、介護職をする人はなめているのかと怒るべきと言われて、介護する人のためのロボットというものも、人権の問題、これに 200 億使うなら、介護職のために使うべきで、ロボットを開発する人のために、ドアホノミクスのため。

長尾さん、機械、技術の進歩があっても、マッサージは機械より人間の方が勝り、機会は人間には追い付かず、ロボットに入れたら儲かるのは丸尾さんも気に入らず、介護は福祉ではなく、ビジネスにされてしまい、介護市場は 2020 年度に、2015 年の 14 倍と言われて、

成長産業、一人暮らしの方の認知症の、見守りロボットもあるくらいで、生きているのか、生体反応をロボットで見るところまで来て、それでいいのか、人間の最終局面に、ロボットにさせていいのかと、長尾さん、ロボットにできないところを人間の医者が見るべきで、便利なものは使っても、どうかというもので、ここで時間になりました。

その他のニュースも上田さんの担当でした。

韓国で、慰安婦像の問題で、大使が一時帰国、日韓の担当者は、1週間の帰国としても、その間に慰安婦像の撤去される可能性はなく、朴槿恵氏は職務停止、少女像は市民団体の出したもので、共に民主党は日韓合意に否定的、世論調査では、日韓合意を破棄すべきが59%、2015年の時には評価するが43%で、否定的な意見が多くなり、大統領選の際に、共に民主党の候補が支持率トップ、この人は朴政権の対応を批判して、大統領選は国連前事務総長も出るのに、1年前は日韓合意を評価しており、大統領選で日韓合意は争点になるのです。

台湾の蔡総統は、アメリカで共和党の有力者と接触して、中国は反発して、中米関係の破壊と批判して、蔡氏と会うなど中国は言い、台湾の新聞は、蔡氏がトランプ政権の人材との接触したのは、不正確というのです。

イランのラフサンジャニ氏が死去、ホメイニ氏の弟子で、経済改革、欧米との協力をして、国際的な融和路線のロウハニ政権は、後ろ盾を失ったこととなります。

FCAはアメリカ国内で車の工場に投資、トランプ氏がメキシコへの進出に批判して、フォードは計画撤回、トヨタに、関税を払えとして、この結果もそれに従うものです。

宮城県東松島市で、仮設校舎→新校舎、わずかな期間でも、新しい校舎で学んでほしいというもので、70人の児童が参加して、生徒は歓迎しています。

成人の日、新成人は123万人、2年ぶりの増加、大阪市でも市役所やあべのハルカスでイベントです。

今週のテーマ、かいご楽快のこと、リスナーより、勉強になった、誤診により認知症が悪くなることの指摘し、長尾さん、医師を疑う必要もあると言われて、参加したリスナーの声もありました、以上、今週の報道するラジオでした。

[civilsociety-forum:15001]

関西テレビみんなのニュースワonder 慢性疲労症候群のこと&毎日放送VOICE 医療費自己負担の問題

2017/1/9, Mon 19:00

永岡です、今日は医療の問題2つ、まず、関西テレビの、みんなのニュースワンダーで、慢性疲労症候群のことが取り上げられました。全国に30万人患者がいるとされて、しかし原因や、治療法は確立しておらず、車いすでしんどい患者さんも、行政が慢性疲労症候群のことを知らず、対応してもらえない、声を出すのもしんどい人もおられます。

淀屋橋でクリニック (<http://tukare.jp/>) を開業されるお医者さん中富さんは、大学病院だと、診てもらうのに何か月もかかり、クリニックで疲労の度合いを測り、正常だと3桁の係数が、この病気だと若くして2桁になる(高齢でも下がる)ので調べられるということです。

患者さんは、大阪市立医大病院に通われて、40代の女性、大学を出て保育士になったものの、疲労で働けず、慢性疲労症候群と診断されるまで18年もかかり、それまでは精神科に診てもらったら、夫は怠けているともらえて、しかし病名がわかったら、家事は夫がやっています。

この、大阪市立医大の倉恒先生は疲労の専門家で、半年以上、しんどくて働けない、就労にも支障がある、疲労が取れない、睡眠障害、不眠、過眠がある、の3点が続くと、慢性疲労症候群の可能性があり、これは内科でまず診てもらえるというもので、また、倉恒先生、慢性疲労症候群と、脳の障害の関連を3年前に突き止められて、それからの治療もあると言われます。

スタジオで、評論家の宮崎哲弥さんは、この病気のことをご存じなく、しかし深刻な問題と言われて、このような慢性疲労症候群、マスコミで取り上げられて20年近く、理解も深まらず、このような特集は有意義でした。

また、医療費で、医者にかからず、市販薬で直したら、医療費の税金が還ってくる点、毎日放送のVOICEで取り上げられて、しかしどの薬も適用されるのではなく、指定された医薬しかだめで、それも確定申告が要り、医療費の控除との連用は無理など、問題があり、これは医療費を押さえたい国の意図があるものの、神戸学院大学の中野雅至さん、典型的な役人の悪知恵で、国民のことを考えていないと言われて、医薬品のレシートのみ別にとっておく必要があるなど、ムチャクチャであり、そもそも国民を過重労働に追いやって病気にさせている、この国のシステムに問題があり、私も母も医者通いの連続ですが、電通で若い女性を過労死自殺させるような国に、未来はあるのでしょうか？ 以上、ワンダーとVOICE

Eの内容でした。

[civilsociety-forum:15000]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 青木理 共謀罪と日韓合意、ラフサンジャニ氏死去を語る&崎山敏也 天皇生前退位報告

2017/1/9, Mon 17:01

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 月曜のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

オープニングは天皇生前退位について、TBSラジオの崎山敏也さんの報告がありました。2017年は近代天皇制の変化の年になるのか、一代限りの特別法とする方針で、次からの天皇にも適用するもので、政府は通常国会で決めるもの、崎山さんスタジオでのお話で、特別法は何か、有識者会議は天皇の公務について、退位を認めない、摂政などの結論もあるものの、退位を認めるには憲法2条に関わり、皇位は皇室典範によるものとして、憲法に法律名が書かれているのは珍しく大事、つまり皇室典範を変える必要があるのに、政府は有識者会議も今回限りの特例法の方で、しかし世論調査では皇室典範を変えて退位を可能にすべきとあり、民進党もこれを主張して、皇室典範の附則があり、この法律は日本国憲法施行の日から有効、何年後に見直すと言うもので、今回内容の附則をつけて、天皇は特別法で退位できるとするものであり、今後の見通しは、1/23に有識者会議で論点整理、特別法の問題、一代限りとして前例になるのか、御厨さんは前例でいいとしており、皇室典範の改正もすべきとの意見もあり、すると、女性宮家、女性天皇の問題もあり、まだやらない方がいいとの声もあり、政府側では、昨年8月の天皇退位の言葉に沿って、あまり時間をかけられず、皇室典範の改正は、自分が退位したいから変えるのは許されず、天皇は国政に口出しできない=辞めたいから辞めるはだめ、公務の支障、健康状態のこともあり、制度は恒久化されると、周りが強制的に退位させることがあり、大日本帝国憲法で退位させておらず、いずれにしても、天皇は象徴天皇、象徴の意味は定義されず、国民が主権の下で考えるべきで、時間がかかるものの、23日の有識者会議と、政府も法案を作っており、4月に出す予定で、様々な論点があり、宮内庁の法律、退位した天皇は存在せず、どう扱うのか、秋篠宮家が皇太子になりややこしい、特別法か皇室典範の改正か論点があり、議論の必要があり、

論者の中には現在の天皇が気持ちを表明しても、皇室典範のことに手を付けるべきとの声があり、日程は8月の言葉で、2年後の85歳には代替わりしたいとしても、天皇の意思で政治が動いてはならず、憲法1条は主権が国民にあり、象徴天皇のあり方をどうするか、国民が考えて、法案などになるべきで、70年ぶりに考えるべきことを、国民一人一人が考えるべきと、崎山さん締めくくられました。

韓国での慰安婦像について、日本政府が大使と総領事を引き揚げさせたことについて、ドル交換も停止して、慰安婦像の撤去は見え、青木さん、強啓さんに問われて、強啓さんちゃんと日韓合意をまとめたのかと言われて、青木さんは共同通信で韓国に5年おられて、韓国に非があり、日本に理ありという声が韓国でもあるものの、韓国内の状況を知るべきで、慰安婦問題は異論、反論が困難で、少女たちが慰安婦にさせられて、今はノルモニ、勇気を出して証言して、謝罪を求めて、韓国では一種タブーで、日韓合意は韓国に、日本政府も金を出すだけでなく協力すべきであったのに、日本政府はちゃんとせず&朴槿恵政権破綻で、政権の支持基盤なしで対応できず、釜山の自治体が撤去しても抗議されてできず、青木さんは日本政府もちゃんと協力して、被害者の対応をすべきであると言われて、どうしたらいいか、日本政府は何もやっておらず、金を出すだけであり、アジア女性基金、首相のお詫びの手紙も添えて、今回は日本政府がお金を出しても、安倍総理は何も言わず、朴槿恵政権が死に体で、日本政府も韓国政府もできず、日韓合意を見直す政権が韓国に出る可能性があり、安倍政権は次の韓国の政権への牽制、日韓合意を見直すことになるときに、ちょっと待てとの思いがあり、日韓は東アジアで価値観を共有する兄弟のようなもの、慰安婦問題で日韓関係の悪化は双方にマイナス、中国の増長、トランプ政権の際に、日韓に溝があるのは、日本人も韓国の方も考えるべきと言われました。

イランのラフサンジャニ元大統領の死去について、青木さんがコメントされて、ロウハニ大統領も後ろ盾を失い、反米保守強行派が伸びる可能性があり、遠い国の話で、ニュースランキング10位、新成人の関心は低いものの、大切に、アフマニネジャド前大統領は強硬派、核開発に進み、イスラエルとの関係で中東が問題になり、ラフサンジャニ氏は核開発の中止と、経済協力を得て、これがオバマ氏のレガシーになり、しかし強硬派も巻き返しを図り、穏健派のラフサンジャニ氏の死で、強硬派が選挙で勝ってしまう可能性があり、トランプ政権がイランとの核の合意破棄を意図して、これはエライこと、イランは中東の大国で、中東が不安定化する危惧があり、石油で日本も無縁ではないと言われて、湾岸戦争でもイランは中立を守り、イランの安定=中東、世界の安定であり、隣国のシリア、イラクの情勢とも関係すると言われました。

デイキャッチャーズボイス、青木理さんが、共謀罪について語られました。
共謀罪について、ジャーナリストの平野幸夫さんのブログ記事が的確です。

http://ameblo.jp/hirano-yukio/entry-12236372275.html?frm_id=v.mypage-checklist--article--blog---hirano-yukio_12236372275

共謀罪を政府が通常国会に出すこと、青木さんはいくら警告しても足りないと言われて、安倍総理はテロ対策で共謀罪を通常国会に出すと、与党幹部に伝えて、菅長官も了承して、共謀罪は 2003 年から 3 回出されて全て廃案、安倍政権も躊躇して、共謀罪は難しいものを噛み砕いて青木さん説明されて、犯罪は実行時に罰せられて、一部のみ未遂、予備が処罰で、もちろん犯罪の準備であり、頭の中で考えて、酒の場で話しても、やっていないので罪に問えない、そんなことをしたら憲法違反、しかし共謀罪は前の段階で逮捕するもの、共謀したら＝集まったらアウトになるもので、政府、法務省の意向だと、集まり話し合っただけで逮捕することになり、青木さんと片桐さんが、強啓さんを追放しようと協議しただけでアウト？ というもので、合意、賛同で逮捕されて、目くばせすらアウト、しかし目くばせは誰が目撃したことか、警察の捜査で、問題が 2 つ、(1)話し合っただけで共謀はいくらでも拡大解釈できて、600 を超す、殺人だけでなく、窃盗も入り、際限なく広がる、何より、話す、考えることは自由であるべきで、そこに警察の意図が入ったら、恣意的な運用ができる、(2)警察はどう共謀を立証するのか、密室でやるから、立証のためには盗聴やメールの盗み見が求められて、盗聴なしで立証できず、警察は今の法律で禁じられている、盗聴もさせてくれになり、テロ対策の美名で、警察の権限拡大、話し合っただけで逮捕&盗聴の合法化、秘密隠蔽法もそうだが、論議なしでこんなムチャクチャを許すのか、青木さんはメディアも政府を監視して共謀罪を阻止させるべきと締めくくられました、以上、本日のデイ・キャッチ！の内容でした。

[civilsociety-forum:14992]

ネットワーク 1・17 (2017/1/8) 阪神・淡路大震災 22 年 息子を亡くした母の思い、高井千珠さんのお話

2017/1/8, Sun 06:00

永岡です、第 1047 回ネットワーク 1・17、今週も MBS アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

2017 年、1/5 に福島沖の地震が 2 度、震度 4、早朝の地震で、東北、関東で不安な夜であり、2016 年の暮れにも茨城で震度 6 であり、2017 年は 1 月 17 日が近づき、リスナーから、元旦の放送で、一日も早く元通りに、との声があり、またハガキで、倉敷のリスナーから、あの日から 22 年、心の復興はなったのかともあり、番組では今秋から特集で、阪神・淡路大震災 22 年、今回は震災で 1 歳半の息子を亡くされた、高井千珠（ちづ）さん、当時住んでいた山口県から兵庫県西宮市に里帰りされている時に被災し、震災から 5 年、息子のための H P (<http://www.ne.jp/asahi/sho/yu/>) を立ち上げて、震災で子供を亡くした方と交流し、息子さんが 20 歳になるはずの時に絵本を出版されて、震災で子供を亡くされた母の思いを伝えられます。

震災で 6400 以上亡くなられて、野村さんは直接の体験はないと言われて、高井さん、スタジオでのお話で、95/1/17 の被災、山口→実家の西宮、ご主人のみ前日に帰り、高井さんと子供、母がいたときに地震、お子さんの上にまともに家具が落ちて、関西に地震なしと思っており、揺れが地震とはわからず、子どものことを、揺れにびっくりして何もできず、息子さんの声で我に返り、タンスを持ち上げようとしても、家が壊れて、座ったままタンスを持ち上げられず、こういう状況だと、真っ暗で見えず、1 歳半の息子さん、両脇に息子と娘、さらに母であり、高井さん母として子供を守れなかった悲しみと、自分が生き残った罪悪感、ケガもせず生き残ったことは、母としてつらく、そして娘さんは生き残り、母が娘を守ってくれて、それで母親失格の罪悪感、守れなかったものであり、息子さんは助け出して脈がなく、家族が心臓マッサージをしても、その知識なし、大人の心臓マッサージと、赤ちゃんのものは違い、赤ちゃんのやり方を知らず、それで助けられなかったと自分を責めることになり、その時はもちろん必死、心臓マッサージをしたら体が暖かくなると、1 時間以上やった。

その後、山口県に戻り、自分だけ子供を失い、主人は震災体験がなく、主人もそばにいたら、であり、泣くだけの生活、思い出のある家で過ごすのはつらく、自分の気持ちを吐き出す場も、最初の数か月はなく、震災で子供を亡くした親の会があると知り、年に 2 回の文集に投稿するようになった。

つらい気持ちを抱えながら、この気持ちが変わったのは、息子のために何ができるか、高井さんお骨を墓に入れず、刺繍を始めて、息子のために何かしようと、震災から 3 か月で

始めて、泣いて娘の世話もできず、娘がかawaiiそうと、半年くらい経ち思い、音楽教室に行き、朝、主人、娘にご飯を作り、それくらいしか覚えていない。

それが、文集に気持ちを書いて変わり、インターネットを通してやるようになったのは、当時ネットは普及しておらず、本音をしゃべれない友達に、5年たっても癒されない中、5年たってもつらい、忘れたくないのに記憶が消えて、消えないために、記録のために書いて行こう、地震は高井さんのみ経験して、娘のために伝えるために、HPを立ち上げて、見えないものも書くもので、最初は友達にしか知られなかった。

息子のために、絵本も書いて、絵本出版のきっかけ、3年前に娘が20歳になり、息子のためにも何かと思い、あなたのことを今も覚えていると、息子の成人式の思い出に、やさしい灯りに包まれて、という本、娘さんの成長も記録したものであり、息子さんへのプレゼントだけでなく、自分の人生を振り返り、娘がいつもいて、それで癒されて、きっかけは息子の成人式のプレゼントから、娘へのものともなった。

絵本で、娘さんのことを追ったもので、何歳の時に何と、これは日記を書いており、娘の言葉を書き留めていたものから、娘さんに、亡くなった息子さんのことをどう伝えたか、写真を、息子だと思い、ご飯は息子の分も用意して、写真のところに置いて、娘はその写真を息子と思い、プールの時は、息子に変わる人形を持ち、そのままの生活で、娘は写真の兄弟、1歳半で当時の記憶はなく、幼稚園に行くと、兄弟がもう帰ってこないと知り、見えない巨大にやきもち、泣いている姿を見て、自分より兄弟が優先されたことも娘さん思い、そして高井さん、自分が死んだら、ママに愛されているか、娘は不安で、息子が生き返ったら、とも言われたもので、1年前に聞かれて、息子が死んで20年以上、悲しみがわかるから、娘に死んでほしくない、20歳を超えても、娘は震災のことを感じて、娘は、生きていてほしいと聞きたかったと思われて、成長の中で何度も聞いて、それで高井さん、ほっとされた。

『[優しい灯りにつまれて](#)』、これはアマゾンでも、人と防災未来センターの売店でも手に入り、CDも20歳の時に、幸せはこべるように、を作曲された臼井さんの作曲、高井さんの作詞で、このCDもアマゾンで購入できて、笑顔の向こうに、という曲が流れて、高井さんのお話は締めくくられました。

今週の高井さんのお話、娘さんも震災と向き合った22年であり、皆さんの思いがあるのです。来週は地震後の火災に立ち向かった消防士の話、1月16日は阪急伊丹駅からの生中継の特番があります。リスナーの、阪神・淡路大震災22年についての声や、震災を知らない若い世代は、こういうことを知りたいという声を募集しています。以上、今週のネットワーク1・17でした。

[civilsociety-forum:14983]

毎日放送ラジオ 野村啓司の懐メロ♪ジュークボックス (2017/1/7)

近藤勝重 青春の旅立ちの歌を語る

2017/1/7, Sat 05:37

永岡です、毎日放送ラジオの、野村啓司の懐メロ♪ジュークボックスに、毎日新聞特任編集委員の近藤勝重さんが出られました。毎月1回のレギュラー、新聞、本、ラジオで大人気の、近藤勝重のこだわり流行歌、リスナーの支持も高く、学生時代に東京の板橋でバイトされて、昼下がり自転車で池袋で働くホステスさんを運び、頭に何か巻く、化粧も落とす、自転車で商店街を行くと、ラジオから音楽が来て、いろいろな歌謡曲があり、伊東ゆかりさんの、小指の思い出 (1967年)、ちょっとエロティックな曲が流れました。

<https://www.youtube.com/watch?v=klafInH5Tbw>

伊東ゆかりさんは独特の世界、ポップスっぽく、小指が燃える、病院に行ったらいい(笑)、何という歌だが、近藤さんは小指をかまれたことはないが、伊藤さんのご主人の作曲で、これは体験がないと書けない曲で、小指が…とというのは体験と、近藤さん勘と言われて、作詞家は自信をもって出し、伊東ゆかりさんは身近にいるような、そして品があり、中尾ミエさんなどとやっていた、親戚の女の子のようなもので、恋のしずくが次に出て、佐川満男さんと結婚し、伊藤さんまた変わらない、この前CS、BSでやって変わりなく、結構エロティックで、考えると深く、秘密を知っているというのは意味深であり、近藤さん青春時代の思い出の曲で、季節の中で、松山千春さんの、甲子園の、牛島、香川、浪商のヒーローに近藤さん浪商の担当に社会部で行かれて、ドカベン、その行進曲が、季節の中で、であり、この歌が強烈なのは、1月の人質強盗事件があり (1979年)、破滅と言う本を近藤さん書かれて、それから解放されて甲子園、心が安らぎ、熱闘甲子園、そこに流れたる名曲、であるのです。

<https://www.youtube.com/watch?v=ua4UWwHicvA>

野村さんもスケールが大きいと言われて、近藤さん、サビの部分が意味があり、今の松山千春さん、頭を丸めて鈴木宗男氏とやっているが、この歌を聴くと、その時代に帰り、今の松山さんとの隔絶、旅立ちの青春の歌、大空と大地、北海道の大地、360度地平線の見えるところで、松山さん、北海道でくすぶったものもあったが、今もステージでこの歌を歌うと、会場の皆さんはその季節に帰るもので、季節の中の景色、松山さんの歌は、日本の北海道の自然を元に旅立つスケールの曲で、時は流れで全部できた歌であり、野村さん、松山さんの歌に触発されて、北海道出身の歌に意味があり、北島三郎、細川たかし、三橋美智也さんなどあり、大地で育った人は、そういうものを兼ね備えて、裏通りで歌うものと違うものもあり、野村さん、細川たかしさんの、望郷じょんがらを野村さんお返しの曲に選ばれました。

<https://www.youtube.com/watch?v=1RO08-BmwsI>

野村さん、こういう歌を聴くとすっきりすると言われて、近藤さん、歌いきって歌詞そのものもいいと言われました。以上、今月の近藤さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14980]

毎日放送 VOICE 辻憲太郎 東アジアの安全保障に揺れる韓国の事情

2017/1/6, Fri 19:33

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」、昨日に続いての辻憲太郎さんの韓国の報告、これは、アイドルなどのことですが、シャレにならない話もあり、お知らせいたします。

辻さん、韓国のアイドルの事務所DAMを取材されて、スイッチと言うアイドルグループがあり、出すCDには中国語の表記もあり、メンバーは中国語をマスターして、中国でも大人気…のはずが、2016年の秋から、中国に出入り禁止を食らい、理由は例のミサイル、THAADであり、これはアメリカが北朝鮮の脅威から防衛？ のためと言うものの、THAADは航続距離が2000kmもあり、要するに中国も射程内=中国は喉元に匕首を突きつけ

られたようなものであり、限韓令として、中国政府は公式には認めていないものの、韓国の文化を入れるな、であり、スイッチの皆さんは、今後日本でセールスするというのです。

この限韓令は、文化だけでなく、中国から韓国に観光に行くな、であり、韓国への中国からの観光客が激減し、商店も売り上げが減っています。これも、朴槿恵政権への批判の一員であり、辻さん、限韓令は中国政府は公式には認めていないものの、一党独裁で、中国共産党がアカンと言ったら、もうアカンのだそうです。

そして、辻さん、韓国で注目される飲料がサイダーと言われているのが、朴槿恵氏の失脚で、にわかに注目される次期大統領、李壯明氏、ともに民主党のメンバーで、韓国のトランプと呼ばれており、町で演説すると人気で、サインを求められて、李氏は、THAADの配備撤回と、日本に対して、侵略の事実を認めていないと、これは事実ですが、日本は、竹島（独島）から侵略しようとしていると言い、しかし韓国国民には、言ってくれることを言うのでスカッとする、サイダーのようなものとして、人気があり、辻さん、李氏は、ポスト朴槿恵氏の中では3位なもの、それまで全く無名であったので、トランプ氏のように、というものなのだそうです。

ただし、李氏は、反日と言うわけではなく、日本のいいところも認めて、であり、そして韓国が慰安婦像を再設置したら、何と安倍政権が大使を引き上げて、これは関学の上村敏之さん、韓国は大変驚いていた（この措置は、NHKのニュースだと李明博大統領の竹島上陸以来とか）と言われて、また上村さんの学生さんも、韓国に留学されて、大変景気が悪いと言われて、このように内政の問題を持つと、排外主義が台頭するのは、言うまでもなく日本がアジアの最前線であり、在特会のような組織はアジアはおろか、世界にもなく、どこの国に、ショッカーの怪人が鶴橋で暴れても警察は動かず、民間のカウンターの皆さんが仮面ライダーの代わりをしなければならない国があるのでしょうか？ そもそも、竹島（独島）の国有化は、弟が戦後最大の映画スターということで、全く実績のない慎太郎氏の愚挙、本来なら、慎太郎氏、新銀行東京で1400億円も損失を出したのだから、七曲署が本当にあったらボスに逮捕されてなんじゃこりゃ！ と叫んでしかるべき（笑）、排外主義を掲げて伸びているのは安倍政権であり、まあ、トランプ氏はトヨタにメキシコで生産するなという始末、そして、中国も、日本の企業が無数に進出しており、大企業だけでなく、中小企業でも中国が拠点で、こんないがみ合ったら、世界は破滅と思うのですが…少なくとも、安倍さん、中学生の女の子が鶴橋大虐殺なんていう国は先進国ではありませんよ…（ちなみに、昨年制作されたウルトラマンシリーズの最新作は、中国でyou tubeの再生が2億回！ なのです、私は、ウルトラマンに日本の総理になってほしいですが、3分しか持たないから、アカンか…）以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14976]

毎日放送ラジオ 上泉雄一のええなあ 有馬晴美 2017年の政界を語る

2017/1/6, Fri 16:20

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、ちなみにNEWS、に政治評論家の有馬晴美さんの、2017年の政治のお話がありました。

有馬さん、あけましておめでとうございますと言われて、一般的に、総理は元旦どうするのか、昔は家でおせち、しかし安倍総理は1週間のお休み、ゴルフ、留守は官房長官がやるもので、菅氏には休みなし、総理の行動で長官は休みなし、派閥のトップに正月に挨拶するのは、世間でも付き合いが減り、昔は政治家が派閥の領袖からお小遣いをもらえて、年に一番最初に会いに行ったとして評価される時代もあったが、今は風で選挙は決まり、派閥はあまり関係なくなり、支持者は集会もするものの、付き合いは少ない。

なるみさん、有馬さんの正月を聞かれて、有馬さん義母の介護と言われて、政治家のことは仕事になり、数年前までは小沢一郎氏に100人来て、しかし小沢氏も力がなくなり、小沢氏のところに集まったのが、正月に集めた最後で、50畳敷きに集まるものであり、ネクタイを年賀でもらったこともあり、しかしそんなことをする人間はなく、ネクタイをあげたら刑事罰、マンション住まいの議員が多くなり、マンションで隣が議員と知られない時代になった。ポスターの顔と、すっぴんは違い(笑)、女性候補で、20年前の写真をポスターに使い対立候補から文句の出たこともあった(笑)。

選挙は風次第、努力してもダメで、それを止めた政治家もあり、そして2017年の政局について、安倍総理は解散を否定したものの、有馬さん、今年と言うのは今月の間違いで、しかし話の流れで、酉年は郵政解散もあり、去年はダブル選挙と言われても、世論調査の結果から思わしくなくやらず、有馬さんは、年初の解散しかないと思っていたが、トランプ経済に一か八かで、秋くらいの選挙の方がマシ=今やらない方がいい、来年になったら、麻生氏のように追い込まれて、期限と言うこともあり、今年には都議会議員選挙、今年には選曲の区割り6人減り、安倍総理はこの秋に一か八かやり、しくじる可能性もある。

常在戦場とも議員と言われて、議員は解散を、冒頭解散の可能性はあり、民進党はそれを

想定して準備して、安倍総理は今月解散しないと言うものの、熱を冷まさない、見透かされて選挙するのは総理にはみっともないもので、年明けの選挙はあると見る向きもあり、安倍総理は憲法改悪がライフワークで、選挙にどう出るか、安倍総理は 10 年前 1 年で破綻、今何のためにやるか、憲法改悪をやりたいため、そのためには 2/3 がいる = 選挙に勝たないとだめであり、しかし憲法改悪は早くて 2 年後で、失敗したら 10 年は着手できず、総裁の任期延長はあり、東京都の小池氏のこともあり、有馬さん、政界は一寸先は闇、条件が変わるとエライことで、東京で自民の離脱、公明の連立解消は予想できず、安倍総理は小池氏のこと、公明党と距離があり、維新と蜜月で、公明党に嫉妬させて引き留めることもやっている。

今年の年末の予想は、有馬さん今は予想できず、与党で 2/3 を維持するのが必要で、安倍総理の人気を、プーチン氏、トランプ氏と維持するしかなく、安倍総理は外国に行き頑張っているのを映してもらうために外遊を続けている。

そして、野党に残っている手は、蓮舫氏、自民党の政策は民主党政権で出来なかったものであり、蓮舫氏は、私たちにないのは信頼だけといい、それがないと、政権は遠く、そして有馬さんの注目される政治家は、国政ではないが小池氏、安倍氏の任期延長なら、石破氏も稲田氏も出番がなく、蓮舫氏の失脚もあり、民進党には人材もなく、小泉進次郎氏について、自民の内部で、進次郎氏をもっと表にという声もあるものの、進次郎氏のみ目立ち、進次郎氏がトップなら党を出るという声も自民にあり、進次郎氏には嫉妬もあり、他方選挙の時には来てほしい、選挙には生活が懸かっているからで、しかし勝ったらおしまい、維新も元気がない、有馬さんも、大阪に注目していると締めくくられました。

上泉さん、政界でも、この人に期待したいのは少なく、進次郎氏の人気にあやかりたくても、嫉妬しているのに注目されました、以上、ちなみに NEWS の内容でした。

[civilsociety-forum:14975]

文化放送ラジオ 大竹まことのゴールデンラジオ 金子勝 貧困は社会的なつながりのなさも問題、2017 年全世界経済メルトダウンの危機あり！

2017/1/6, Fri 15:22

永岡です、文化放送ラジオの、大竹まことのゴールデンラジオ、金曜のレギュラーは慶応義塾大学の金子勝さんでした。大竹さんがお休みで、司会はいつものパートナーは作家の室井佑月さんでした。

大竹紳士交遊録、2017年最初の金子さんのお話、最新刊の、岩波新書のお悩みの本(『悩みいろいろ——人生に効く物語 50』、2016年12月)が出ており、今年に入り、どういう展開になるのか、年末年始考えて、2017年バブル崩壊の兆候があり、統計で、都市銀行がマイナス金利、トランプバブル、外国債を買う、日銀が国債を買い、世界でバブル崩壊の予兆、世界で景気が良いと嘯き、イギリスはEU離脱で不動産が下落しても、ニューヨークが上がり、中国は不動産バブルで、日本のバブルは地方都市に波及して、もたず、金子さんは今年がエライことになる、麻生政権はリーマンショックで追い込まれ解散で負けて、今年も秋に選挙が予想されて、室井さんは東京オリンピックまでもつかと聞かれて、金子さん、景気は10年周期、80年代の不動産バブル、90年代のITバブル→リーマンショック、新興国バブルなどあり、今年はまだ調整局面、オリンピックまで政権は持たせようとするが、ヨーロッパで選挙にて、極右勢力が軒並み勝つと、悪い流れが加速して、2018年はイタリアの選挙と、イギリスのEU離脱、オリンピックの前は経済の変動が大きく、ヨーロッパは落ちて、世界も落ちてリーマンショック並み、マネーの行き場がなくなり、イタリアが離脱したら、インフレ、今はイタリアも銀行が危なく、2019~20年に危機があり、アメリカは景気が良くて、FRBが利上げをしようとして、トランプ氏に遠慮して止めて、FRBはまだ落ち着いているが、金利引き上げを選択して、80年代のドル高高金利と同じ、ドルで借金している国は大変、新興国に危機、90年代に新興国の危機で、アメリカのわがまま→世界の危機、ヨーロッパもここからドルに乗り換えたら、ヨーロッパの金融機関が危機で、室井さんは2020年までに結婚しろと言うのかと言われて、金子さん、これから大変な不況になり、バブル崩壊からみんな逃げようとして、エライことになる、不測の事態があり得ると言われて、週刊誌の株高記事は、証券会社の回し者、今買っても遅く、生活防衛のためには、金子さん、大きなショックが来たら防ぎようがなく、室井さんは、人に親切にしたら、いざとなつて助けてもらえると言われて、金子さん、「貧困は所得が低いだけでなく、社会的なつながりがないのが問題」で、社会的なつながりがあったらまだ助けてもらえる、喧嘩しても仲良くなれるつながりのある人と、無い人の格差があると締めくくられました、以上、今週の金子さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14974]

市民のための自由なラジオ（第 41 回）（2017/1/6） リンダ・ホークランドさんのお話、映画で伝えたいこと、アメリカも歴史の闇に直視していない、落合恵子さんのお話、放送から社会に抵抗すること



← 1 ♡ 4 ...

今回のゲストは映画監督のリンダ・ホークランドさん (<http://lhoaglund.com/>) です。アメリカ人の宣教師の娘として日本で生まれて、戦争について語られます。

前半のお話、ホークランドさんのことは私も初めて知り、黒髪ではないのですが、パスポートはアメリカ、生まれは京都、育ちは山口、愛媛・松山、両親はアメリカ人、スウェーデン系とドイツ系の親、両親の決意で、中学まで日本の学校に通い、木内さん、目の前の方が日本人でないというのは信じられないと言われて、ホークランドさんは三姉妹、HPには母とともに映るのに、ホークランドさん、子供の時にデパートで迷子になるなど、変わった女の子であり、小さいころから感性もあり、当時は外人だと言われて、いじめはあったものの、記憶がなく、一番嫌な記憶は、映画にした、小学校で広島原爆投下を教わり、クラスでアメリカ人はホークランドさん一人、真珠湾攻撃、南京大虐殺もあるのに、先生も紹介しきれず、親も学校で出ると教えず、ホークランドさんの母国の戦争犯罪、いつもリンダちゃんと言われるのに、アメリカの原爆投下の授業で、自分に責任はなくとも、後ろめたく、家では両親と英語、学校では伊予弁、神戸のインターナショナルスクール→イエール大に学び、両親も信念があり、そこからホークランドさん、フジテレビのニューヨーク支局に入り、映像を作りたく、大学で日本語を、ホークランドさんほど話せず、大学で文学も学んだ。

リンダさんの映画、「特攻」言うまでもなく自殺行為を若者がさせられて、生き残りにインタビューしたのがこの映画で、当時 80,90 歳の元特攻隊の方も、インタビュアーがリン

ダさんなので自然に話すもの、日本の男性のインタビュアーと異なり、特攻はリンダさんの企画ではなく、日本人の女性の企画、叔父が特攻隊員でも敗戦まで生き残り、その後 20 数年後に病気で亡くなり、9・11 の後、特攻＝テロリストと見なされて、その矢先に、叔父はテロリストではなかったと思い、元特攻隊員たちは孫に教える、そして 80 歳で、そろそろ本当のことを言っていいたいとなり、特攻、T O K K O を撮られた。

安保、ANPO も、美術映画かと木内さん言われて、リンダさん 60 年安保も知らず、60 年安保の写真が撮られた浜谷さんのものを知り、60 年安保を調べ始めて、中村さんと言う画家のことを日曜美術館で知り、未だに継続する、米軍基地への抵抗、第 3 次世界大戦の恐怖、作品は美術館の倉庫に眠るので、主観的な 60 年安保のことを、ナレーションなしでやり、リンダさんは客観性を信じない、客観的というものは、カメラを置く場所で、また人間により立場は異なり、客観的なものより、主観を頼り、主観で表現したいとリンダさん言われて、固定概念で安保闘争、広島、特攻というのではなく、自分の感性で取り上げて、独特なやり方で映画を続けておられるのです。

LIGHT UP! ジャーナルは、今週は作家の落合恵子さんのお話でした。求めに応じて日本中を飛び回り、デモにも参加される落合さんのお話でした。落合さん、電話で出て欲しいとリクエストに応じられてのものであり、2017 年も自由なラジオに落合さん、自由なラジオの自由な場面、深呼吸をしたいと言われました。

木内さん、落合さんの本を読まれて深く、スプーン 1 杯の幸せで多くの読者を得て、しかしトラック 100 杯の怒り、原発の問題など、2016 年にさらに深刻になり、木内さん、落合さんは自分しかできない講演などをされていると言われて、落合さん、週末も講演をされて、落合さんはタフで、誰かと会うと刺激を受けて、学ぶことになるというのです。

集会、イベントに参加される人もあるが、そうでない人たちにも訴えたく、東京で野音でのイベントでも、同じ思いを抱いているが、そこに参加していない人たちに有効な言葉を伝えられているか、これは課題で、今入口で足踏みしている人や、入口に遠い人にどう訴えるか、なのです。

落合さん、1967 年に文化放送に入社されて、当時の放送会社は男社会、女子アナという言葉もなく、1968 年の入社 2 年目に、5 月 3 日に憲法前文と 9 条を読んでおられて、夜中の 3 時からの走れ歌謡曲、ゲストを招いての 2 時間番組、どうやって構成するか、憲法記念日で、単純に憲法を、夜中の 3 時で誰も聞いていないのでやれて、当時はさりとやれて、落合さんがメディアに就職した時代は、60 年安保、70 年安保でも、学生時代ノンポリでも、否応なく考えざるを得ない時代であり、落合さんは 68 年から憲法を読み、3・11 の

前から原発に批判で、高木仁三郎さんの協力も得て、クレヨンハウスでやってもらい、スリーマイルから原発は危ないと思い、しかし理系の知識が必要で、高木さんに協力してもらい、そして、2011・3・11、この間自分は何をしていたかとして、そして原発に反対、木内さんは3・11で初めて核の危険性を知ったものの、落合さんは先駆者と言われて、落合さんはいつもやさしいと言われて、落合さん、何を始めるのにも遅すぎることはない、女性差別でも、市民運動で新しく入ってくる人にウエルカムでないといけないと言われて、2017年も大変ではあるが、木内さんも、落合さんも努力すると、締めくくられました。

木内さん、自由なラジオは胃薬ラジオと言う人もいて、むかむかする番組だらけの中で、貴重であり、皆様のご支援をよろしく願いいたします。ここで音楽、皆さん初めて聴く、風変わりな曲、木内さん、30、35年前に風変わりなカフェで聞かれて、一瞬にして心を奪われた曲、後日カフェバーで曲名を知った、コクトウトウイーンズ、イギリスとスコットランドの混成バンド、トレジャーという84年のアルバム、ギリシャ神話から取ったタイトルによる曲で、I V O、アイボ、不思議な曲で、英語ではなく、メロディーに合わせて音を発するものです（これはyou tubeにはありませんでした）。

リンダさん、広島をテーマにした映画を2003年に発表、2008年に石内みやこさんの写真、2005年にヴェネツィアで注目された方のビエンナーレで出した作品で、注目、広島の、原爆資料館を写真にして、原爆の被害の写真を撮り、安保という映画にも、10代に横須賀にいて、米兵に脅かされて、賞を取った女性、その写真を見て、リンダさん、広島の現実を否定したいアメリカ人にも説得力があると思い、原爆で一瞬にして死んだ人のことがわかり、福島の方も、地震・津波の前はおしゃれをして、広島の方もおしゃれをしたかった、この写真展が、バンクーバーで行われて、石内さんの創作過程もとらえて、映画の主演は写真、これを海外に見せて、写真に魂を見るもので、戦争でつらかったことを、伝えたく、そういう映画にした。

バンクーバーの展示で、広島から修学旅行の高校生も来て、広島のものを見るためではないのに、これは記念写真になり、違う表情、原爆で亡くなった少女たちの思いを伝えることになった。

リンダさんの最新作、寄贈、日本で英語の教材として出されて、動物と、鶴の恩返しであり、木内さんも観られて、ワンフレーズも持って行かれるもので、鶴の恩返し、世界で傷を負った動物たちを癒すつもりが、人間が癒されるものであり、メインはレスキューされた動物の聖地が多いのはアメリカ、走れなくなったサラブレッドの世話を、アメリカの刑務所で

やり、どちらが救っているのか、また北海道の丹頂鶴、現れるはずのないキタキツネも、撮ってくれと言うように来て、英語の発音も絶妙で、英語の教材としても素晴らしく、リンダさん、ナレーションも見事と言われて、リンダさんの映画は潤沢な資金があるのではなく、しかし協力してくれる女優パネッサさんも、お金で買えない人も来て、録音時に、座る前に、アメリカ人は英語をマスターしていないとして、発音など修正して、こんなはしたない言葉は使ってはいけないと助言を受けて、リンダさんも、キングズ・イングリッシュ、シェークスピアを演じる女優で、世界一の監督とやり合った人であり、素晴らしいキャリア。

木内さん、英語と日本語のことを聞きたい、3・11の後、政府や原子カマフィアにひどい目に合わされて、そして国民はなぜ怒らないのか？ 日本の言語は、主語の後、間を置いて述語、英語だと、主語の後、述語、ああだからこうだからという間に日本語は変更されて、要するにそれでなあなあになると言われて、リンダさん、日本語では、メールでも主語を使わない、主語を使うと自己主張が強くなる、I→WEに変わるもの、日本語での、阿吽の呼吸でわかるものも、西洋には、ちゃんと説明しないとならず、木内さん、日本語は結論をいくらかでも変えられて、悪用が可能、相手の態度を見て、態度を変えられるのが日本語だと言われて、誰も自分のやっていることに責任を取らず、福島事故も誰も責任を取らず、廃炉に何十兆円もかかるのに、責任を取らず、東電の社長が、いつなにをやったか、検証すべき、アメリカだと公文書は公開されて、しかし日本だと戦争の責任を取らないと言われて、リンダさん、アメリカで疎かにされたのは奴隷制度、江戸時代と一致して、日本は植民地にされたくないで鎖国し、奴隷制度を巡り南北戦争、憲法に13条、罪を犯して刑を受けた人以外は奴隷として扱わない→黒人を逮捕してタダ働きさせることになり、アメリカで黒人が囚人の30%、アメリカの奴隷制度は形を変えて残り、リンチされる方も今いて、とんでもない歴史は暴かれず、アメリカ人も直視していない。

ジェームス・ボールドウィン、50～70年代のアメリカのインテリ、黒人の作家、ゲイで、キング牧師やマルコムXとも仲良しであり、自分が迫害されて、パリに逃げて、作家として鍛えて、フィクションを出して、アメリカで黒人解放運動に参加して、彼らの映像を使った作品もあり、私はニグロではないというもの、ニグロという存在、自分はニグロではない、白人がニグロであることを必要としているというもので、白人が抵抗する黒人を虐待して、今でもトランプ氏の側近が黒人を弾圧して、この8年、オバマ氏のことを快く思わない白人が、暴言を吐くトランプ氏に投票したのはそこに原因があり、どこの国も、自分の歴史を直視しない。

この、ニグロはアメリカの差別用語であり、ボールドウィンさんが50年前に書いた文章から、彼がアメリカの根底を知っていたから、このようなことが可能になり、映像も、アー

カイクスを 10 年かけて使い、トーキングヘッドはなく、ボールドウィンさんのことを取り上げた、今一番の話題の映画なのです、以上、リンダ・ホーランドさんのお話でした。

今週の自由なラジオ、2017 年最初の放送、楽しい年にしたく、赦し合う、やさしい関係でやりたいと木内さん締めくくられました、以上、今週の自由なラジオでした。

[civilsociety-forum:14970]

朝日放送おはようコール 中川譲がフランスの日本人女性行方不明事件と年金支給開始年齢引き上げを、正木明がこの冬の雪の傾向を語る

2017/1/6, Fri 06:21

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝は帝塚山学院大学客員教授の中川譲さんのお話でした。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は高齢者を 75 歳からの定義、以前より高齢者が若くなる→年金支給のこと、読売は尖閣の有事想定、日中衝突？ 対応、毎日福島からの自主避難者への支援を鳥取で継続、産経は水素発電所を都内に設置、日経は中国の次世代通信への投資です。

パリで日本人留学生が行方不明になった事件で、フランスの複数のメディアはチリ人の男を容疑者として実名で国際手配、女性の所属するグループに容疑者がいるとグループの方も証言し、容疑者は女性を心配するツイートをして、インターポールに協力し、メディアの報道は間違っていると、容疑者の携帯の GPS 情報から警察は森などを捜索しており、女性と容疑者の防犯カメラの映像もあり、チリの検察もフランスと連携で、これについて中川さん、チリとフランスの連携、被害者は日本人で、フランスで捜査、容疑者はチリ人で、フランスとチリの連携はうまく行くのか、容疑者の名前もわかっているのに、チリで確保できるのか、容疑者はソーシャルメディアで今も言いたい放題、被害者が日本人で、日本の捜査当局も、日本にも捜査権はあり、日本の外務省も両国に協力するように働きかけるべきなのに、やっていないのは問題、この件に一番関心を持っているのは日本人であり問題

だと言われました。

暖冬による雪不足で、兵庫県のスキー場は悲鳴を上げており、12のスキー場のうち8つが営業を雪不足で停止、年明けから3月並みの陽気でスキー場は一時閉鎖、スカイバレイでは雪を移動させて、滑走できるコースを確保しても断念で、スキー場は雪が降ると再開と言うものの、昨年も記録的な暖冬で、気象予報士の正木明さん、根性なし寒波、寒波は北日本まで降りて、札幌は例年の数倍の雪、秋田まで雪は多いものの、それから南は少なく、冬型の気圧配置、西高東低に関西はなかなかならないと言われて、東日本、西日本は雪が少なく、昨日気象庁から1か月予報が出て、日本海側は雪が増えて、なぜ雪が降らないのか、正木さん、地球温暖化は地球全体に影響して、すると北海道の大雪は説明できず、雪は降らずとも、降水量は例年より多く、日照時間は日本海側で多く、これは温暖化の影響か、温暖化、即日本に雪が降らないではなく、寒気が下がれば雪は降り、あと1か月は雪が降る（えべっさん寒波）、1回の大雪で偉業化の裏になることもあると言われました。

本日の気になる新聞記事、日経の記事で、安倍総理の新年互例会、衆院の解散を今年なしと明言して、しかしこれは言い間違い、今月の解散なしと修正して、これは今年の解散が決まったようなもので、中川さん、解散は誰も予測できず、自民は若手の、バブル期にたまたま当選した人のことを懸念して、彼らの気を引き締めるために今月解散なしと言った、そういわないと若手が緩むと言われて、読売の記事で、元南海などの野村氏の寄贈品がお蔵入り、90年に京丹後に寄贈しようとしても止まり、野村氏はぼやき、日刊スポーツの高原さん、貴重なものと言われて、中川さん、野村氏は野球を語らせたら一品で、好き嫌いもあるが、京丹後市はこれをアピールすべきと言われて、朝日の記事で、高齢者は75歳以上と定義すべきとのこと、生物学的な年齢は10年前より10歳若く、高齢者の定義も75歳以上を推す世論もあり、しかし年金支給開始年齢のこともあり、これについて中川さん、年金支給年齢の引き上げが懸念されて、40年後65歳以上の年齢は40%、75歳以上は25%で、年金支給開始年齢を上げるための布石だと言われました。以上、中川さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14967]

サンテレビニュースPORT 阪神・淡路大震災22年 熊本大地震、被災者と歩く兵庫の男性

2017/1/5, Thu 21:52

永岡です、サンテレビのニュース P O R T は 2017 年は今日が初、阪神・淡路大震災 22 年企画、震災、防災の連続企画で、昨年 4 月の熊本大地震、発生直後から南阿蘇村で支援をされる兵庫県の男性がいて、阪神・淡路大震災の際には神戸の避難所でリーダーを務められて、中途半端では終われないと支援をされる姿が取り上げられました。

高砂春美さん、兵庫に自宅があるものの、南阿蘇村に住まわれて、復興センターを立ち上げられて、熊本で 170 人以上死亡、4 万棟が全壊・半壊、南阿蘇村でも多くの被害で、これは歴史上大きな災害がなく、阪神・淡路大震災の経験から支援されて、高砂さんは神戸市東灘区で被災し、小学校の避難所で、町の再建に尽力されて、出来るだけ早く解体して、そして復興へと尽力されて、震災から数年後、神戸での活動から、全国でボランティア活動をされて、被災地に暮らして、支援して、東日本大震災の時もそうで、一人暮らし、兵庫には帰らず、一時孤立状態の南阿蘇村で、町づくりの専門家も呼んで、南阿蘇村の民生委員の北里さんは、自宅が前震と本震で全壊、違う地区に今は仮住まい、南阿蘇村に戻りたくても、怖い、もあり地すべりもあり、戻るか不安で、高砂さんもその気持ちは分かり、神戸に戻りたくても戻れず、涙を流した人も多数いたと、高砂さん言われて、阪神・淡路大震災から活動してきたボランティア仲間とともに、少しでも早く地域を立て直せるようにと、N P O 法人まちづくり協議会の方も参加、お年寄りも先が見えず、高砂さん、阪神・淡路大震災の経験から、仮設住宅は 2 年、何とか住民に戻ってほしい、地域住民が自分たちの力で立ち上がってほしい、いずれ、南阿蘇村の方を復興の代表にしたいと、高砂さん言われます。

被災者が、前を向けるように、隣にいて一緒に、復興への道を歩むものであり、被災地に住んで、被災者をそれまでの経験から支えるのは被災地に何よりで、高砂さんは 1 月 17 日のニュース P O R T 特番では生出演されます、以上、サンテレビのニュースの内容でした。

[civilsociety-forum:14966]

毎日放送 V O I C E 辻憲太郎 食べて分かる韓国の不況の深刻さ

2017/1/5, Thu 19:13

永岡です、毎日放送のニュース「VOICE」の特集、辻憲太郎さんの取材と解説で、食と社会のニュース、今回は韓国の不況のことが報じられました。

辻さん、韓国の各地を食の観点から取材されて、年末はお歳暮の季節で、様々なものを贈るもので、学校の先生にも贈ることがあるほどで、しかし、汚職を防止する法律の施行により、5万ウォン以上の商品を贈ることが法律で禁じられて、韓国の釜山では、例年高級魚や、蘭の花が売れるものの、金額が制限されて、例年の半分かくらいの売り上げに低迷して、これは韓国経済の行方にも影を落としているという証言もあります。

韓国南部の町、蔚山（うるさん）は海の町ですが、捕鯨を禁止されて、魚の網にたまたまかかったクジラをさばくしかなく、そして蔚山は、韓国最大の企業、ヒュンダイ重工業の工場があったのに、閉鎖されて、今は工場のところはレンタルの場所になり、蔚山の商店の皆さんも、食べるに困るというのではないですが、例えば果物屋さん、必需品でないので売り上げに支障が出て、さらに、驚いたことに、バイクで商店に名刺カードを配る人たちがあり、彼らは要するに高利貸し、月4%だから、年に48%の利子で、それでも、苦境の皆さんに、お金の支障が出て、このような光景だということです。

さらに、韓国のお酒のマッコリ、これは日本でも人気ですが、日本への輸出量は数年前の数分の一になり、これは2012年の李明博大統領の竹島上陸に伴うもので、日本市場が当てにならず、マッコリの業者さんは、他のアジアの国への販路を模索しているということです。

韓国経済は、財閥系企業が強く、しかしそれで一種の一本足打法になり、他の産業が工業にけん引されるので、なかなかしんどいものもあり、この、贈り物を制限する法律、弁護士の森直也さんは、日本だと政治家には贈収賄になるものの、立件は難しく、そしてご存知のように韓国の政治は朴槿恵大統領のスキャンダル→失脚で、政治に経済のリーダーシップも期待できないと辻さんは言われて、そして、これからもしんどい状態なのです。

これは、私も見て、韓国の単独のことではなく、日本は経済も政治も韓国と密接に関係しており、竹島の問題は慎太郎氏が先にデタラメをやったのが発端であり、日韓がいがみ合うと、両国だけでなく、アジアにマイナスと思われました。

韓国は、映画「辩护人」を今年の暮れに観て、こんな社会派の映画に韓国で1100万人！も観に来る、これは日本で去年大ヒットの君の名は、と桁が異なり、主役のソン・ガンホの体当たりでの熱演は、40年前の裕次郎や二谷英明、丹波哲郎らを凌駕するもので、辩护人は私の昨年観た映画のナンバー1で、アジアの友人として、これだけの映画を作る韓国に、エールを送りたいです、以上、VOICEの内容でした。

[civilsociety-forum:14965]

毎日放送ラジオ 上泉雄一のええなあ 谷口真由美 憲法は 90 条台が重要で、これを読んでほしい

2017/1/5, Thu 17:41

永岡です、毎日放送ラジオの、上泉雄一のええなあ、木曜のレギュラーは大阪国立大の谷口真由美さんで、今週のしゃべりたいトピックス、谷口さんの専門、憲法についてのお話がありました。

今朝の新聞各紙に、安倍総理が仕事始めに、憲法 70 年で新しい憲法を、憲法改悪に意欲と載っており、安倍氏には憲法改悪は自身のライフワーク、長期政権、安定で、自民の仕事始めに憲法改悪が出たのは初で、憲法改悪は、去年臨時国会で安倍氏は衆参の憲法審査会にゆだねるとしても、野党の対立で進まず、しかし、憲法改悪を総理が主導していいのか、憲法は国民の世論にてやるべきであり、憲法 20 条、谷口さんは、改憲、護憲で、96 条に 2/3 の賛成で国会が発議→国民投票で過半数の賛成を必要として、中でも衆院は国民の意思を反映して、ゆえに解散があり、衆院の議席の意味で、まわりで、憲法改悪の意義はどれだけ盛り上がっているか？ 変えずともいいという人は、うまく行っているからという意見であり、しかし裁判では、この条文は人権に問題ありとされる例もあるものの、知憲と谷口さん言われる、安倍氏は自民党の総裁として憲法を言うものの、谷口さんは前文と、90 条台が重要で、憲法を、私として読むように学生さんに教えられて、「私」とは何か、私と私たちと自由のため、政府により戦争を起こさないようにというものであり、この述語は全部関係あり、確定は全部国民にかかわり、日本国民は目的のために誓うと言うものの、憲法は遠い、民法は近いというが、憲法あつての民法、92 条で地方自治が定められて、これは沖縄で蹂躪されており、地方自治は 92~95 条、96 条が改正、そして 97 条で、人権を変えるものの意味、98 条は憲法が最高規範であり、法律は憲法に反したらアカン、条約も関係し、TPP はどうか、99 条が実質ラスト、憲法を尊重する義務は、天皇、政治家に義務があり、裁判官、公務員に憲法を守るべきで、三権分立、立法、行政、司法が憲法を守るべき、国民は法律を守るもので、これを理解して憲法を変えるかどうか考えるべきで、手元に憲法があったら読むべき、無くてネットでも読めると言われても、上泉さん、憲法にはそんなに難しいことは書いておらず、谷口さん、法律は難しいものもあるが、憲法は 1947 年に施行されて、平易な文章で、これを含めて、皆さんも前文と 9 条は知っていても、他の部分はどうかと言われて、上泉さん、自衛隊などが問題になるものの、90 条台に重要な要素があり、そ

こから平和主義など考えるべきで、法律の改正と憲法を変えるのは異なり、憲法を変えることに、憲法は国を治める権力者の上にあるもの、立憲主義、今年施行 70 年の憲法を皆さんもちゃんと読んでほしいと言われました。以上、谷口さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14960]

朝日放送おはようコール 二木啓考が 2017 年の経済と小池劇場、都政を語る

2017/1/5, Thu 06:22

永岡です、朝日放送のおはようコール A B C の朝イチ！NEWS、今朝はジャーナリストの二木啓考さんのお話でした。2017 年最初の放送です。

今朝の朝刊一面トップは、朝日は安倍総理秋以降の解散を探る、当面は解散なし、読売は戦没者の DNA 鑑定、毎日サントリーのニューヨーク上場、産経は沖縄県民所得の問題、日経は景気拡大への期待です。

政治、景気、外交、2017 年はどうなるのか、期待と不安が町で聞かれて、どんな 1 年になるのか、正月休みが終わり、大証では大発会、日経平均は 1 年 1 か月ぶりの上げで、ドアホノミクス開始後 5 年連続前の年を上回り、関西互例会、万博や賭場に期待する声もあり、2017 年はトランプ氏次第との声も町ではあり、安倍総理は今月 20 日に国会を開催であり、デフレ脱却と嘯くものの、これについて二木さん、日本の経済について、全てはトランプ氏次第、世界の動きは選挙イヤーで、フランス、ドイツの選挙、今年の経済予測は、ブルとベア、ブルは鼻息の荒い牛、ベアはクマの冬眠で、前半は盛り上がりでも、後半はイギリスの EU 離脱、排外主義の跋扈、中国の経済低迷、さらに中東にも問題で、株の上がる材料がなく、大発会は上がりでも、だんだん実態が見えてきたらベアになり、景気は、株価の程の実態はなく、儲かっている企業から税金を取っておらず、税金は企業が儲かっているのに増えておらず、内部留保になり、給料が上がらないと、GDP の 6 割の個人消費が伸びず、GDP は伸びず、株価は上がりでも、庶民に恩恵なしと言われました。また、みずほ総研のトンデモ予想、トランプ氏当選や消費税増税延期を予測しており、今年のトンデモ予想、

大型減税、トランプホテルが来るなどあり、異常気象→食料不足ともあり、二木さん、法人税減税はあっても小さく、イギリスのEU離脱撤回は困難、予測がつかないので何でもありとも言われました。

小池都知事が新年のあいさつ、今年も小池劇場は続くのか、自民から離脱した議員に挨拶して、都民ファーストと小池節は健在で、各党派へのあいさつ回り、夏の都議選、40人規模の独自候補で自民に刺客を出すともしており、自民に勝つ案を練っており、新風自民党を、離脱した議員が標榜して、小池都知事と連携し、若手の中には今の自民だとだめだと、新党派に10数人参加するともコメントして、小池氏 vs 都議会自民党、公明との連立解消、今年夏の都議選で、42の選挙区に投入して、40人規模の当選&公明との連携で過半数を上回り、二木さん、今年の東京も小池劇場、選挙があり、7月の都議選が天王山、自民は悪者扱いで、豊洲、オリンピックゴタゴタ、都議会の公明党が自民と決裂して、自民の中も分裂で、みんな小池氏のところに行こうとして、小池氏の立てる40人が微妙で、選挙区に立てると、自民の当選1回が4割で、彼らは落ちて、自民が無党派層として取ったもので、彼らは新風自民党に行きたい、今回では有権者は小池氏に入れて、40人立てるのは大変で、千代田区長選、今の区長は小池氏の支持者で、ここは都議会のドンの内田氏の選挙区で、自民がここで候補を立てられず、ここで負けたら、内田氏の引責辞任もあり得て、都議選で、小池新党&公明、民進党で与党になる可能性があると言われました。また、小池氏は政界渡り鳥と言われて、細川氏、小沢氏、小泉氏についてものがいつまでもつのかと言われました。

フランスで日本人女性が行方不明になっている件、チリ人の男性を国際手配であり、この男は2014年に筑波大学に留学して知り合い、昨年秋に別れて、警察は殺人事件として捜査しており、フランスとチリで犯罪人引き渡し条約がなく、これについて二木さん、犯罪で司法協力の協定が要り、チリ側が強制退去をして、公海上でフランスが逮捕するしかなく、チリの協力が要ると言われました。

本日の気になる新聞記事、毎日の記事で、高齢者は寒いと血圧が上がり、風呂に入ると下がる点、脱衣室を温めると良いと言うもの、死亡直前に入浴の方は1000人を超えて、二木さん、ヒートショック、平幹二郎さんの死亡もこれで、浴室は温めて、冬寒い時に露天風呂は絶対ダメと言われて、産経の記事で、参院議員の資産公開、自民の元栄氏がトップ、女性では元SPEEDの今井氏がトップで、二木さん、定期的に議員の資産公開、政治献金以外を見るものだと言われました。以上、二木さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14951]

朝日放送ラジオ 堀江政生のほりナビクロス 谷口真由美 正月休み はみんなで休んで豊かな社会を！

2017/1/3, Tue 20:03

永岡です、朝日放送ラジオの、堀江政生のほりナビ、火曜日のレギュラーは大阪国際大の谷口真由美さんの、新春ドタバタ!? 会議でした。

2017年の谷口さんのお話、全日本おばちゃん党の代表代行の谷口さん、3が日からドタバタ働くことに気になり、朝日にも記事、三越伊勢丹が2018年から正月3が日を休業することになり、今は多くの店が1月2,3日から営業で、大西社長は、三が日に休めると帰省できるとして、百貨店は2日→3日からのオープンになり、休日増加が従業員のためで、谷口さん、スーパーは元旦から開いていたらありがたいが、働く方は大変で、昔は元旦は怠け者が働くと言われて、しかし今は違い、日本の伝統、美しい日本と言いつつ、結局日本の伝統は失われて、谷口さん子供に残したいのは正月で、休んだらいい、おせちは保存食、三が日は寒く、冷蔵庫なしで保存できて、ごまめも保存できて、昔は7日くらいまで開いておらず、それが元旦から開くようになり、開けないといけない業界もあり、社会人ラグビーは勝つと正月なし、近鉄の社員はそれで元旦に営業して、しかしすべての産業がやると休める人が減り、その中でこんなニュースで、休みの検討を三越伊勢丹が12月にしたと報じられて、すると大手のケーキ店も、銀座ウエストがツイートで、これにテナントとして感謝されて、三越伊勢丹の1/2まで休みを英断として、これは一朝一夕にできたものではなく、2012年から業界が働きかけた結果であり、日本の全てのスーパーや百貨店の店員は正月休めないのか？ 正月は書き入れ時で、鉄道は替わりの人がいて動いているものの、ワンオペのテナントだと、自分&家族のためしんどく、おせち、食文化を大切にするためには休みが大切で、生鮮食品は在庫を売っており、流通も休んでおり、昔は百貨店も正月は休んで、不便ではなく、こうなったのはここ20年、バブル崩壊後、長時間労働、ブラック労働がアカンと言いつつ、消費者も譲り、ファミレスも24時間営業を止めており、牛丼チェーンでは、バイトが来なければ閉めていいとして、店のブランド力は上がり、堀江さん、隣がやったらうちもやらないといけなくなり、その間おいていた弁当は大丈夫か、しかし店同士競わせ

たら休めず、谷口さん、夜中でも開いているべき店はあるが、人件費、電気代、防犯対策も入り、セブンイレブンは24時間になっても、消費者はそこまで望むべきか？ 消費者がそこまでしなくてもいいというべきで、便利を迫及して長時間労働、ブラック労働になり、考える暇も無くなり、盆暮れ正月は休んでいいのではないか？ 病院も替わりの職員を用意しており、堀江さん、初詣もあるが、店は全部開いているべきか？ 大勢の人が休むべきと言われて、谷口さん、みんなで休むのが正月なのに、元旦からスーパーも開いていたら、普段着であり、24時間365日のコンビニ社会で、このままでいいのか、そんなことをしていたら、AI（人工知能 Artificial Intelligence）に取って代わられると言われて、堀江さんも、子どもにとっては両親や祖父母と暮らすべきなのに、親が働いている意味を問われて、谷口さん、元旦にやっていた店はその後休んでいたのに、今はそうではなく、そんなブラック労働でプレミアムフライデーなど無意味で、世界ではみんな休んでおり、台湾、中国も旧正月、365日開いているのは日本のみ、サラリーマンは休みでも、商売、流通の人が休めず、元旦に不在連絡票が来て、谷口さん、行き過ぎ、そんなに働かなくてもいいのではと言われて、堀江さんも、豊かにとしても、心は豊かではないと言われて、谷口さん、心の豊かさ、ゆとりがなくなっていると言われて、しかしこの番組も正月やり、この番組はナイターオフのみで、堀江さんは正月もそれならやっていいのでは、と言われました。以上、谷口さんのお話でした。

[civilsociety-forum:14950]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 小西克哉 ポピュリズムを語る

2017/1/3, Tue 17:01

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 火曜日のレギュラーは国際ジャーナリストの小西克哉さんでした。

デイキャッチャーズボイス、小西さんが、ポピュリズムについて語られました。

ポピュリズムは悪という主張は間違っている、イギリスのEU離脱とトランプ氏の当選、そしてグローバリズムへの反対というもので、小西さん、去年の現象を調べるべきで、今年には世界に総選挙、オランダ、香港、ドイツ、フランス、イランの大統領や議会、韓国の大統

領選挙、ドイツの連邦議会、日本も都議会議員選で、注目されるのは、去年の、中産階級の怒り、イギリスのEU離脱とトランプ氏の当選のようなことがヨーロッパで起きると、世界が戦前のようにになると危惧されて、グローバリズムとポピュリズム、金、情報が国境を超えるグローバリズムは冷戦後ではなく、大航海時代、ヨーロッパ人がアジアを発見してから、16,17世紀からあり、冷戦後の90年代以降加速して、90年代のフランスの農民がマクドナルド反対のトラクターデモをして、フランス人の食がファーストキッチン化することへの危惧、99年に学生のデモもあり、反グローバリズムの最初のこと、グローバリズムには、目に見えていない被害者がいると、フランスの農民や学生が動き、それが選挙に出たのは2016年、イギリス、アメリカの没落した中産階級の白人がEU離脱と、トランプ氏の支持をして、白人が民主党政権に反発して、グローバリズムに批判しないのを、トランプ氏に全権委任、問題もあるのに、あばたもえくぼでやってしまい、反グローバリズムは90年代からあり、そしてポピュリズム、本来、グローバリズムは政策で対抗すべきなのに、既存の政党は動かず、大衆迎合、ポピュリズム、19世紀のアメリカにポピュリスト党が出来て、19世紀のアメリカは資本主義で貧富の差が広がり、それを共和党も民主党も是正せず、この党は大統領になれずとも、後のアメリカの運動に影響して、しかしこれも民主主義、民主主義だからポピュリストが出てきて、中国や北朝鮮でポピュリストは出ず、小泉政権もポピュリストで、政権が忘れられた人たちを手当てしないと、そういう人たちに手をのばすのはポピュリスト、本来リベラル左翼が、労働者のことを代弁すべきなのにエリート化して、今の民主党になり、全体の人口の4割の白人のことを理解せず、白人男性がポピュリストのトランプ氏に入れて、ヨーロッパでも、ポピュリストの台頭をリベラルが防げるのか、ポピュリストの台頭は既存政治のデタラメと、左翼リベラルの衰退が招いたもので、ポピュリズム=悪との認識は間違い（つまり、左派リベラルが手当てすべきものをしなかった結果）だと言われました。以上、小西さんのお話でした。

▽報道するラジオ（2017/01/02）の発信順は《14940⇒14942》ですが、本ページでも、番組順にした《14940⇒14942》。

[civilsociety-forum:14940]

報道するラジオ（2017/1/2）新春スペシャル トランプで世界を占う
2017年、(1)北丸雄二さんのアメリカのお話、杉尾直哉さんのロシアのお話

永岡です、報道するラジオ・新春スペシャル（第 225 回）、今週も MBS アナウンサーの水野晶子さんの司会、同志社大学でイスラムに詳しい内藤正典さんの案内で放送されました。今年もこの番組を追跡します。

今回は新春スペシャル、2 時間半、明るい話ではなく、世界はエライことになり、トランプで世界は占う、はカードゲームではなく次期大統領、アメリカ、中東、アフリカにもトランプ政権の与える影響は大きく、自分の生活とも直結して、2017 年、世界のあちこちで影響、すでにトルコのイスタンブールでテロ、銃乱射、現地時間の元旦の未明に 39 人死亡、最新の情報はイスラム国が犯行声明であり、海外のセレブも来る高級レストラン、日本の駐在員も来ている場所、トルコはイスラム圏で、お酒が飲める、肌を露出した格好が出来る＝イスラム圏には反発されて、しかしトルコはイスラムではなく、まだ憲法上はイスラム法を使ってはならず、お酒は飲んで、今までイスラム圏でも自由のあったトルコで、これであり、世界で寛容さが失われた始末で、世界は、日本はどうなるのか、今日は世界各地からのジャーナリストの方の中継で、ニューヨーク、モスクワ、ロンドン、台湾からの報告で、内藤さんは中東をお話されて、まずはラジオでの世界の俯瞰なのです。

トランプ政権で世界はどうなるのか、ニューヨーク在住のジャーナリスト、北丸雄二さんにアメリカのこと、毎日新聞ロシア支局長の杉尾直哉さんがロシアについて、ロンドン在住のジャーナリスト、木村正人さんがヨーロッパのこと、台湾在住のジャーナリスト、本田善彦さんの中国・アジアのことでお話を聞いて、2017 年を占います。中東について、内藤さんがお話をされます。

トップバッターはアメリカ、北丸雄二さんのお電話でのお話、北丸さんのアメリカは朝の 4 時！ で寒く、北丸さんの部屋の暖房が壊れてのもの（泣）、トランプ大統領を迎えるアメリカの新年は、ショックから醒めてあきらめムード、トランプ新政権は、得票ではクリントン氏の方が上でも、歴史の動きでトランプ氏が当選して、国民は仕方ないと思っており、そして、ロシアによるサイバー攻撃の話があり、ロシアがアメリカ大統領選を標的にして、オバマ氏はロシアの外交官を追放したら、トランプ氏はロシア以外がやったと、正反対の対応で、オバマ政権には 17 の情報機関があり、それらが全てロシアを批判して、昨日のトランプ氏はみんなの知らない情報を知っていると看做しても、内部情報か、ニュースサイトか、信憑性に疑問があるものを、次期大統領が自国の情報機関を信用せず、トランプ氏は情報の勉強を拒否！ しており、まだ就任していないので、パーティー三昧で 5000 万儲けて！ フロリダのリゾートホテルがあり、参加費は 545 ドル＝6 万ほどを 800 枚売りだして、ト

ランプ氏のものとして完売、5000 万丸儲け、常識としてももちろん許されないのに、大統領職を利用してポッタマロン！

つまり、トランプ氏は金儲けに執着しており、12月にトランプタワーで、ビジネスと大統領の職を切り離すとしても、ところがそれを反故にして、様々な問題があり、ロシアとの関係、トランプ氏は144の事業に関係している会社のトップで、外国政府と一緒にやっており、利益はその国の国策と関与するので、大統領は許されないのに、アメリカだけでなく、トランプ氏の会社の収益になり、これをメディア、ジャーナリストの調査報道が追い付かず、トランプ氏はビジネスマンのまま大統領になり、これはトランプ氏一人ではなく、トランプ政権に軍人も参加して、それも保守本流ではなくはみ出し者、軍人の中で問題の人、フリン氏はかろうじて正気とつながっていて、補佐官、顧問、フリン氏はエキセントリックなピザの店で、児童買春にクリントン氏が関与しているとデマを流し、フリン氏と、息子もツイートして、嘘と判明しても取り消さず、とんでもない親子！

デマを流すものがなぜ補佐官に、と水野さん突っ込まれて、北丸さん、前代未聞のことが起きて、ゴールドマンサックスや、エクソンモービルなどのビジネスの中枢が入り、ウォールストリートの人も入り、閣僚の資産は総額 3.5 兆円！ WSJは大富豪内閣と報じる始末で（頭が痛くなってきた）、水野さん、アメリカの経済がどうなるかを聞かれて、日本のビジネスマンには、ビジネスの専門家で経済は良くなるという人があるものの、北丸さん、法人税の減税、35%→15%、企業が潤い、内部留保でトリクルダウン（懐かしい言葉！）と言うものの、風が吹けば桶屋が儲かるであり、どうなるかは未定。

トランプ政権の試算の相続税を廃止する！ =最大のメリットは閣僚、90 億ドル（1 兆円以上）がゼロ＝トランプ氏も閣僚も万々歳、これを聞いたアメリカの有権者は怒り、労働者の味方ではなく、ところが共和党は労働者と富裕層の、小さな政府、規制緩和、保守的な宗教の人に支えられて、経済は2の次で票を獲得した矛盾がモロに出たものなのです。

内藤さん、トランプ氏のマイノリティー、移民送出国について聞かれて、北丸さん、オバマ氏が大統領令で保護した人たち、オバマ氏は500万の不法移民に税金を払ってもらおう政策を取り、しかしトランプ氏は大統領令を撤廃するので、どこまでできるか不明だが、トランプ氏は移民政策を真っ先にするので、移民の皆さんは戦々恐々、また内藤さん、イスラム教徒にもトランプ氏は厳しく、大惨事を懸念されて、北丸さん、オバマ政権の最後のあがき、トランプ氏に好き勝手にさせないと、国連でイスラエルに初の拒否権を行使し、アメリカとイスラエルの一体化、ネタニヤフ政権の横暴に初めてNOを突きつけて、これでトランプ氏をひっくり返すもので、さらにロシアも関わり、大統領選挙への介入、プーチン氏は報復せず、トランプ氏といいからで、プーチン氏とトランプ氏はビジネスで仲が良く、クリミア半

島侵攻でロシアに制裁、ところが、トランプ氏はミスユニバースを 2013 年にロシアで、不動産デベロッパーの権利を売り、モスクワで開発できると、モスクワにトランプタワーを立てたい、ロシアにカジノをトランプ氏は建てたい…フロリダのトランプ氏高級マンションの宣伝をロシアでやっており、ロシアマネーに来てくれであり、経済制裁を解除して、ロシアとアメリカの談合をするもので、プーチン氏は大喜び、それを大統領がするもので、アメリカは政治的な正しさと言って、ロシアとうまく行かず、トランプ氏はそれを取っ払って、アメリカとロシアの金だけの関係なら、世界がうまく行くというようなものなのです。私（永岡）は頭が痛いですが、続けます。

北丸さんのお話の続き、プーチン氏とトランプ氏は金で談合はショッキングと水野さん言われて、北丸さん、大国が金だけで談合は初で、どうなるか北丸さんもわからず、就任式には、一流のミュージシャンはみんな出席拒否、名前すら出してほしくない、であり、16歳の少女が国歌斉唱、マイケル・ムーアさんの監督が、大規模な抗議集会を呼び掛けて、ワシントンでトランプ氏への抗議の大活動が予想されて、エライことになるのです。以上、北丸さんのお話でした。

これを聞いて、水野さんも絶句で、内藤さん、プーチン氏も政治的な正しさを話したくなく、ところが今の世界で理念を語らず、ロシアも、中国もであり、政治は行き詰まりトランプ氏が勝利して、しかしそれでうまく行くか、破綻するか見ないとわからず、ロシアは制裁に応じないからです。

続いて、杉尾さんのお話、モスクワからのお話で、ロシアはプーチン氏の支持率が高く、安倍総理と会談して、北方領土には進展なしで、しかしこれをロシアでは大成功と報じており、今回の会談で、北方領土の経済活動をするとして、ロシアから見たら、島の領有権より、日本がお金をくれたので成功と見なされて、日本だと北方領土の見返りに経済協力と見ても、ロシアには北方領土の足枷はなくなり、日本にはそっぽを向けせず、プーチン氏は 2000 年の就任後、北方領土は一貫して、56 年の日ソ宣言を尊重、平和条約→歯舞、色丹を善意であげるとする（返還ではない、主権はロシア）、これは当時の日露の国会も認めた国際条約であり、ロシアは、今はアメリカやヨーロッパから経済制裁であり、そこで山口にプーチン氏が行ったのは大きく、経済制裁は 2014 年のクリミア半島問題以来、アメリカ、日本、ヨーロッパが制裁して、ロシアは旧西側から疎外、外国の銀行の資金が来ない中で、安倍氏が G 7 の首都にプーチン氏を招待したのは、ロシアにとってウハウハ、お礼はしなくても、安倍君良くやってくれた。

それが、世界から見てどうなるのか、クリミア併合をロシアは批判されて、プーチン氏は

ロシア国民からそれでも支持されて、支持率は 9 割近く、内藤さん、批判したら弾圧されるのかと言われて、杉尾さん、ロシア国民の評価と、弾圧を恐れての双方があり、ロシア国民はプーチン氏を支持しないと大声で言えず、プーチン氏以外に強い指導者がいないため、それで、ロシア市民はトランプ氏の大統領をどう思うか、一般の人はアメリカを表向き嫌い（文化は好き）、ロシアいじめのオバマ氏と、トランプ氏の対照で、オバマ氏は最初リセットと言ひ、アメリカをロシア人は信用できず、まだアメリカのことは様子見。

内藤さん、シリア内戦で、ロシアとトルコの停戦合意があり、アレッポに取り残された人たちを取り出して、中東とロシアは、杉尾さん難しく、2 年前からやらないと言っていた空爆をやって、中東で戦争していたアメリカを見ていたため、しかし腹をくくって責任を取り、しかし長期的な軍事作戦は続き、ソ連はアフガン侵攻で痛い目に合い、だから地上戦はしない。

プーチン氏が何も言わないと、どこにも動かないのがロシアで、メディアは統制されて、シリアに空爆していたものがトルコに撃墜された件を、論評せず、プーチン氏がテロリストと結託したという、メディアはトルコを批判して、メディアを使ってプーチン氏はロシアを支配して、プーチン氏は大統領になり、初めて手を付けたのがメディア、ソ連崩壊後、メディアが自由になり、金持ちがメディアを持って好き勝手にやり、それを武装警官を送り込んで、民放を国営化！ したもので、水野さん唾然！ 杉尾さん、それで、ソ連時代のような秩序になり、それでも支持率は落ちず、秩序で安定の方が、自由と混乱よりマシ。

内藤さん、トルコとシリアの接近はプーチン氏には気味が悪く、トルコも、大統領に権力を求めて、混乱したら、秩序を求めて、ロシアは、強い指導者の元で、自分たちの生活が安定したらいい、ロシア国民の経済は、3 年間制裁、石油価格が低下して、ロシアの産品は石油と天然ガスで収入は減っても、ショッピングモールはそこそこにぎわっても、高級な店はガラガラ。

水野さん、プーチン氏が釣りをする、馬に乗るのに裸はなぜかと聞かれて、杉尾さんナルシスト、スポーツマン、柔道の黒帯、若々しく強い大統領を国民は支持して、しかし最近裸をあまりせず、年齢もあり、水野さん、プーチン氏は小さいころから K G B にあこがれていたと指摘されて、杉尾さん、プーチン氏はロシアの国益を認識して、K G B はソ連時代の秘密警察、レニングラードの K G B 支部を小学生で訪問して入れてくれ！ であり、大人になり K G B に入り東独で将校として活躍して、[F S B](#)、[連邦保安庁](#)のトップ→大統領、今も目は笑わず、しかしロシア人はみんな笑わず、打ち解けると笑みは見せるが、なのです。

国益で、ロシアの国益として、トランプ氏とどう付き合うか、対等な関係、アメリカとロシアは対等、支従関係ではない、ソ連崩壊から 26 年、ロシアとして、世界秩序を作るもの

で、内藤さん、軍拡に行くかと言われて、杉尾さん、アメリカ次第、ヨーロッパにロシアを攻撃する武器をアメリカは置いている、反ロシアなら対抗するというものであり、そして制裁を続けてきたEUにロシアはどうするのか、G7の一角の日本は落ちて、今後イタリア、ブルガリアなど、弱いところから切り崩すのです、以上、杉尾さんのお話でした。

内藤さん、北丸さんのお話と杉尾さんのお話、アメリカとロシアが、冷戦のようなものは困る、軍拡競争になり、アメリカ国民はトランプ氏には批判的だが、軍拡を、核軍拡でないならまだまし、しかし、ブッシュ政権のようなことになったら、それがもとでオバマ氏が出てきて、戦争が嫌でオバマ氏になり、それでトランプ氏はどう出るか、ビジネス=兵器を開発して売る、であり、ソ連はアフガンに戦争して、それでソ連崩壊の原因、アメリカも中東でえらい目になり、地上戦はトランプ氏もせず、武器を作って売る、犠牲者は弱い人たちにしわ寄せなのです。

次のコーナーに行きます。

[civilsociety-forum:14941]

報道するラジオ (2017/1/2) 新春スペシャル トランプで世界を占う 2017年、(2)木村正人さんのヨーロッパ報告、内藤正典さんの中東のお話

2017/1/2, Mon 21:05

永岡です、報道するラジオ・新春スペシャル (第225回)、今週もMBSアナウンサーの水野晶子さんの司会、同志社大学でイスラムに詳しい内藤正典さんの案内で放送されました。

次はヨーロッパ、ロンドンの木村さんのお話、木村さんは大阪弁(笑)で、2016年の世界を揺るがしたのはトランプ氏とイギリスのEU離脱、イギリスでもヘンリー8世の離脱以来、その後のイギリスはどうなっているか、女性の首相のメイ氏が離脱を決めても、女王の権利で出来るのか、議会の承認がいるが裁判になって今月に判決で、シナリオはいろいろあり、複雑なEUとどう交渉するか、シナリオを作っており、EUはイギリスに何をしてくれた、であり、中学校の不良グループから抜けるならリンチされるのと同じ、EUは見せしめしないと、後に続かれるとブリュッセルは見えており、しかし経済だと、泥沼の離婚劇となっ

たら打撃が大きく、それをどうするか。

イギリスでも、EU離脱に48%が反対で、しかし賛成、反対共に、移民を拒否しており、EU離脱を後悔しておらず、それほど移民問題は深刻で、ウエストサイド物語で最後は殺し合いになり、移民が増えると人種間の緊張感が増す&イギリスは医療費が全額税金で、納税者の負担感が増えたのも大きいのです。

内藤さん、イギリスにはもともと移民も多く、今回はポーランド、ラトヴィアのEU内で、移民排斥はどうなったかと問われて、木村さん、彼らはパスポートを持って60年代にかつての植民地から来ており、パキスタンなどは自分を英国国民と思い、元からいた移民は離脱派、バーミンガムではイスラムへの排斥のムードも高まっており、ロンドンでは、市長がパキスタン系で、そうはなっていない。

テロ対策で、イギリスはえげつない、イスラム系の移民社会に、通報ネットワークを作り上げており、イスラム系にそれで批判されて、スコットランドはEU離脱に反対であり、木村さん、スコットランドはEUとつながりイングランドの支配を弱めていたために、EUを離れるとイングランドに支配されて、しかし石油価格は昔より下がり、財政赤字が膨らみ、北海油田がしんどく、イギリスから離脱してEU入りを言う政党は支持されていない。

リスナーより、EUの崩壊はあり得るかとの質問があり、木村さん3年前にEU崩壊の本を書かれて、景気の悪化→政府の下支えの仕組みがなく、金本位制で、1930年代に崩壊、為替を流動化して、ドイツは良くて、ギリシャやイタリアは大変で、ギリシャでは医療に税金が使えず、国民が医療を使えず、イタリアも近く、メルケル氏の対策がないと、EUは崩壊して、今年はヨーロッパで選挙ラッシュ、ポイントはフランス、サルコジ氏を破った候補が、極右のルペン氏より優勢であり、しかし極右政党がソフィステートされて、社会主義的な政策を打ち出して、ナチスもユダヤ排斥&国内は社会主義であり、移民は排斥しても、自国民は手厚くするのが、欧米の政治のトレンドで、これはトランプ氏では逆、自国優先&毒の政策で、ルペン氏と逆のことで勝利して、フランスの極右は、フランス人にはやさしく、移民を排斥したらフランスは良くなると言い、ルペン氏は決選投票には確実に進み、世論調査では、フランスだと、不満がアメリカより高く、オランド氏の支持率は4%! 森総理の最低支持率より低く、フィヨンズ氏はフランスのサッチャー氏、移民規制はしても、構造改革派であり、しかし国民の不満が高くて、構造改革、週35時間の労働の規制がやられたらフランス人は不満もあり、それをルペン氏に取り込むと、ルペン氏の勝つのが恐ろしいシナリオ。

ルペン氏は、ロシアのプーチン大統領の最大の欧州戦略はEU解体、しかしルペン氏のところの銀行がロシアに融資して、テレビ、ネットを使って、移民が仕事を奪う、難民でテロ

が起こる、難民が強盗など、裏の取れない話が拡大すると、フランスで極右の政権もあり得る。

今年はヨーロッパに困難な年になり、ロシアとNATOの緊張が高まり、これがとんでもない事態＝戦争もあり得て、欧州の結束は守らないといけない、最悪、軍事衝突もヨーロッパであり、トランプ政権にはロシアに親しく、ヨーロッパは危うく、プーチン氏はEUを解体して、領土を広げることを画策して、内藤さん、トルコはロシアに協力して、EU加盟国で亀裂が起きて、もしルペン氏が勝ったら、フランスのEU離脱＝EU崩壊、さらに3月のオランダの総選挙、自由党の言うことはトランプ氏より過激で、イスラム排斥、訴えられるほど支持される危険な状態。

水野さん、排斥主義が支持を得る意味を問われて、木村さん、緊張が生じて、ウエストサイド物語で、しかし乗り越えており、いがみ合いは悲劇を呼ぶので、互いに協力するように、気づかせる指導者は出てくるのかと、木村さん締めくくられました。

水野さん、世界が物騒になっていると言われて、日本では駆けつけ警護も始めており、それで今であり、そしてトランプ氏、プーチン氏であり、平和を望まれて、戦闘は中東が懸念されて、内藤さん、中東の専門家として、日々状況は悪化して、シリアは内戦ではなく戦争、アラビア半島のイエメンも、サウジ、イランの介入で国が崩壊、リビアも崩壊の危機、エジプトはクーデターで民主政権が崩壊して、観光客も来ず、何とか保ってきたトルコも大変であり、トルコ航空の観光客は破綻、しかし内藤さん、専門家としてトルコに行ってくれとは言えない、どこで何が起きるかわからず、元旦のテロはイスラム国が犯行声明、イスラム国は軍事拠点に有志連合が攻撃して、シリアの方は弱まっても、イラクのモスルはどうなっているかわからず、追い詰めても、彼らは砂漠にいて、アリの穴に石をぶつけても、散らばるのみ、隣国トルコがあり、トルコでテロ、ベルリンでクリスマスにテロもイスラム国が関与して、リスナーより、イスラム国は壊滅するののかとの質問もあり、トランプ氏は何でもする、トランプ氏はブルドーザーでやるようなもので、アリを壊滅させられず、シリアの中で様々な組織があり、今日イスラム国でなかったものが明日イスラム国に参加するので、イスラム国というのを空爆してもダメ、アメリカもロシアも空爆はしても、地上戦は現地の人たちを戦わせて、クルド人はイスラム国と戦うのが目的ではなく、自分たちの国を作りたく、しかし停戦合意はクルド人は関係なく、停戦和平と言っても、ブローカーのトルコとイランの取り引きで、アメリカがイスラム国と都合よく戦わせるのにこうして、クルド人は梯子を外されることになり、クルド人はえらい目、大国のダブルスタンダード、しかしアメリカは聞かず、トルコはNATOの加盟国なのに、アメリカと関係が悪化して、ロシアに接近＝ロ

シアにはNATOの一角を切り崩したことになる、今度、トランプ大統領の中東政策はまだ見えないが、イスラエルとの関係は強化されて、アメリカにはユダヤ系の力は強く、イスラエルはパレスチナにはみ出して、国連がイスラエルを非難する決議、今までアメリカが拒否権を使って潰してきたのに、オバマ氏は棄権して、ネタニヤフ氏はアメリカを恨み、その決定の瞬間に、トランプ氏はイスラエルを守るとして、トランプ氏はビジネスマン、イスラエルをビジネスとして結託しているため、そうなったら、トランプ氏のアメリカがイスラエル寄りになり、イスラエルの周りはヨルダン以外は敵、アラブの皆さんをイスラエルはいじめ、イスラエルはどこかから攻撃される危惧があり、イスラエルがこの国が危ないと指摘するとアメリカは攻撃することになり、対象はイラン、核開発のことがあり、しかしオバマ政権はイランへの制裁を解除しても、イスラエルにとってイランは最大の脅威、イランが核を持ったら、核攻撃の恐怖があり、トランプ氏はイランとの合意を白紙にして、しかし制裁したら、イランは核開発を始めるので、せつかく [IAEA](#)（国際原子力機関）の監視に置いたのに、また、であり、イスラエルにとって攻撃が最大の防御として、イスラエルとイランの軍事衝突の危惧があり、すると、戦争準備法案で、自衛隊の派兵の危惧があり、2017年の想定はあり得ず、しかしトランプ政権で予期せぬ緊張が高まったら、ペルシヤ湾通行は危険になり、サウジとイランは仲が悪く、それにイスラエルが絡むと、中東で不測の事態が起こり得て、機雷掃海で過ぎず、日本がドンパチする危惧すらある。

南スーダンの駆けつけ警護、南スーダンは政府側が一般人を傷つけており、[PKO](#)は誰に向けて銃口を向けるか、しかし9条で相手が国の政府だと武器の使用はできず、世界で、政府側が良くて反政府が悪いのではない、ところが、そこに介入したら、相手に発砲＝宣戦布告、やらないと一方的にやられて、日本が戦争に巻き込まれるものであり、事態が悪化して、トランプ政権は日本に金を出せ、であるのです。

リスナーより、トランプ政権の米軍撤退は、沖縄から出ていくのではなく、もっと金を出せではないかとの質問があり、内藤さん、韓国の米軍と在日米軍は意味が異なり、トランプ政権で、日本がロシアと接近したら北方領土は返る、沖縄から米軍は出ていくが、非現実的、日本政府に処理は不可能で、水野さん、内藤さんのお話を、安倍総理に聞いてもらい、トランプ氏にレクチャーすべきと言われて、リスナーより、これから世界は利己主義になり、日本はどうなるかとあり、内藤さん、日本の自国中心主義＝9条を守る、撃たれたくないならトラックに出ない＝参戦しない、であり、トラックに誰も出ないと、犠牲者は出ず、トラックで犠牲者が出て、世界で軍事衝突、EUの崩壊の危機があり、その中でプリンシプル、原則を持っていると強く、日本の原則は軍力なしで経済を進めるもので、今から軍力を増やしても勝てない。

リスナーより、日本でテロは起きないかとの質問があり、内藤さん、あり得る、ヨーロッパはイスラム系をたくさんいて、しかし、日本だとインターネットの情報を知った人たちが、ジハードをやったら天国に行けるとなったら、テロはあり得て、しかしテロは世界のどこでも起きる、「アリは殺すのではなく共存、噛み殺さない社会にすべき」、「武力行使で相手を全滅させるのは不可能」、宗教を消さないため、我々が安心して暮らせる武器は憲法、ドイツのメルケル氏も窮地にあり、しかし難民を受け入れたら危機が来るのに、ドイツの戦後の原則を守っている、迫害されたらドイツの憲法で守れるからであり、EUは揺らいでも、メルケル氏は憲法を守ろうとしており、そして、日本は憲法を変えてどうするのか、メルケル氏は保守で憲法を守る、日本では戦前に帰る危惧があり、「憲法を守ることが日本の最大の安全保障」と内藤さん締めくくられました。次のコーナーに行きます。

[civilsociety-forum:14942]

報道するラジオ (2017/1/2) 新春スペシャル トランプで世界を占う 2017年 (3) 本田善彦さんのアジア (中国、台湾) のお話&内藤さんの締めくくり

2017/1/2, Mon 21:08

永岡です、報道するラジオ・新春スペシャル (第 225 回)、今週も MBS アナウンサーの水野晶子さんの司会、同志社大学でイスラムに詳しい内藤正典さんの案内で放送されました。

台湾在住のジャーナリストの本田善彦さんのお話、中国の経済は大丈夫か、バブルは崩壊しないかというもの、経済には勢いは落ちても、成長は 6%、内需で当局のかじ取りで経済は伸びて、それがどこまで伸びるか、なのです。

そして、トランプ氏は一つの中国に縛られず、12/11 のアメリカの FOX ニュースで、中国が譲歩しないと台湾の主権を認めるとトランプ氏は言い、認めるよりは反対しない、アメリカの中国政策は、一つの中国、台湾の関係の法律、台湾に武器は、国交はないのにアメリカは売っており、防衛のためであり、武器の供給も減らすとニクソン氏は言ったが、台湾の法律など 3 つのセットがあり、これをトランプ氏は中国との取り引き材料にするものな

のです。

これに中国は大反発、大統領に就任前だが、警戒して、台湾はトランプ氏の当選に、日本も困惑したが、中国は歓迎、ところが一つの中国を揺るがしたので大きく問題。台湾は、一つの中国が無くなると、アメリカの関係を期待する声もあるが、アメリカと中国の取り引きの駒に台湾がされる危惧を持っている。内藤さん、経済規模では大陸が圧倒的で、台湾が駒にされることへの危惧、台湾はアメリカがより接近する期待もあり、しかし一つの中国の放棄は、トランプ氏の過去の発言と矛盾して、トランプ氏は在韓米軍の撤退も言った意味は、アメリカにそれを続ける金がなく、トランプ氏は減税と公共投資をやり、財源は海外の軍事費の削減であり、一つの中国放棄は矛盾する。

アメリカがアジアから手を引いて、南アジア、東アジアでどうなるか、中国は南シナ海の問題があり、裁判で負けてもフィリピンのドゥテルテ氏は中国に歩み寄り、中国はトランプ政権がアメリカの衰退が生んだと見ており、アメリカは貧しいというのはマイノリティーであったのが、白人層も困窮してトランプ氏の当選＝アメリカ弱体化→南シナ海に強く出られるとの意図が中国にあり、これは日米、米韓の関係にも影響する。

日米関係は、台湾も入り、トランプ氏が共和党の候補になるずっと前の本があり、台湾で、アメリカが弱って日米関係が弱体化したらどうなるかについて論じられて、その際に日本は中国と妥協して、中国に頭を下げると書いた中国人がいて、彼はトランプ氏以前に、アメリカの弱体化を予想していた。

水野さん、日本が中国に寄るべきなのかと言われて、本田さん、アメリカに頼れなくなると、妥協点は必要になり、日米同盟が弱体化したら、日本は核武装をするかも知れないとなり、日中間の軍拡競争の危惧を語っており、内藤さん、台湾の皆さんは、世界の中でどうやって生き延びようとしているかと問われて、本田さん、蔡政権は経済も悪く支持率は低迷して、経済と言うものの、台湾の経済は中国大陸と深い関係で、これで距離を取ると台湾の経済も悪くなり、台湾は中国と関係改善か、日本と深めるか、これは結論も出ていない。

アメリカの撤退で、南シナ海のバランスが崩れて、水野さん、日本で中国に頭を下げる政権はうまく行かず、中国に強く出ないと政権は成り立たないとと言われて、そういう日本をアジア、中国はどう見ているかと問われて、本田さん、アジアでも、トランプ氏がどう出るか不透明であり、いずれも、どうなるかは仮設で、しかし日米関係は、今までなかった局面を考えないといけない、中国、あるいはロシアとどういう立場を取るのか、問われて、日本だと、右派は日米安保条約が当たり前、左派は武力拡大を防ぐためにアメリカに抑えてもらうとして、この点を左右とも避けてきて、これを今後どうするか、今までなかった旅をすることになり、内藤さん、東アジアの全体の安全保障も難しく、フィリピンは裁判で勝っても、

中国に歩み寄り、左右が筋論を展開しても、もっと複合的に見るべきで、台湾はフィリピンみたいに行かないが、日本は台湾、フィリピンのことの情報を知ってやるべきで、日本は日米安保しか見ず、それ以外を見ていなかったと言われました。

本田さん、中国がこんなにアジアで存在意義を持ったことはアジアの歴史がなく、日本が中国とどう付き合うのか、アメリカとの付き合いもあり、これを考えるべきと、本田さん締めくくられました。

ニュースは上田崇順さんの担当でした。

A F P通信で、イラクで自爆テロ、32人死亡、仕事を求める人が集まり、イスラム国の仕業の様で、オランド氏はイラクでの行動を訴えて、バクダッドでは先月も爆弾テロであり、内藤さん、テロが止まらず、イラクがイスラム国との抵抗でも、イスラム国はあちこちに飛び火して、シーア派のいるところで、武力で解決できない、フランスが今頃イラクに行ったのは、武器を売るため、汚い仕事を中東ですると言われました。

福島事故で避難区域の葛尾村にて、事故後初の成人式、原発事故後、離れ離れの友人たちと再会で、震災後、村での初の成人式に感謝されて、将来福島で先生になりたいと言い、葛尾村では原発事故後全村避難、去年6月に避難指示解除、葛尾村の解除でも、住民は8%しか戻っていないのです。

昨日、今日と富士山で滑落事故です。

韓国のチェ・スンシル氏の娘が国際指名手配して、デンマークで不法滞在の件で逮捕、特別検察が捜査しています。

キプロスの分断の再統合、北部が占領されて、北キプロスと分断されて、国連の仲介の元で交渉しても合意する、再統合の後でどのような連邦制を取るか、北キプロスとキプロス共和国で争い、12日に和平案を協議することになり、しかし住民投票が最大の関門で、住民投票は順調なら夏になると言うものの、内藤さん、北はトルコ系、南はギリシャ系、1959年のチューリヒ・ロンドン協定で、シリアの停戦の際に、ロシアとトルコが同じところで落とすところを見出すか、しかしそれしか道はないと言われました。

2017年最初の、報道するラジオの新春スペシャル、2時間半の内容、トランプで世界を占う、リスナーより、今後の日本の行方が心配、テロが日本で起きる、日本が戦争の危惧があるもので、内藤さん、世界がなにか、知って、市民にメディアはそれを伝えるべきで、今までアメリカからの情報だけであり、しかし中東の情勢は悪く、100万人の難民の皆さんをどう受け入れるかでヨーロッパに亀裂が入り、一つの国で起きたことが、別の国にすごい

スピードで波及し、難民が押し寄せて、シリアやリビアの内戦でも、その受け入れ国はシリアやリビアのことを知らずに恐れて、これをポピュリストの政治家が悪用するものであり、トランプ氏は就任後もツイッターを続けるものであり、私たちは身の回りのことだけでなく、世界のことを知るべきで、異質なものをどう受け入れるのかと、内藤さん締めくくられました。以上、2017年報道するラジオ新春スペシャルでした。

[civilsociety-forum:14939]

TBSラジオ 荒川強啓デイ・キャッチ！ 武田一顕&青木理 2017年の政治・選挙を語る

2017/1/2, Mon 17:01

永岡です、TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ 月曜日のレギュラーはジャーナリストの青木理さんでした。

TBSラジオの、荒川強啓デイ・キャッチ！ で、武田一顕さんが、2017年の政治日程について語られて、安倍総理の年頭所感は憲法改悪の意図があり、しかし天皇のことがあり、国会と憲法審査会、戦争準備法案で憲法学者から戦争準備法案を批判されて中断して、安倍政権は憲法に手をつけたく、そしてトランプ政権の就任と、日本がどう出るか、武田さん、トランプ氏の出方は日本はおろかアメリカのジャーナリストもわからず、2001年のブッシュ大統領の就任と9・11、ブッシュ氏はゴア氏に僅差で勝っており、今回のトランプ氏はアメリカの不満を代弁して、それは日本にも影響であり、そしてトランプ氏は安倍氏にプーチン氏のことをもっと聞いてやれと言われる可能性があり、トランプ氏には安倍氏はポチ、就任前に来てくれて、そして米軍基地にもっと日本は金を出せ、アメリカは日本の傭兵で金を出せ、ロシアにも、アメリカにも金を出せとなる可能性があり、1/20の安倍・トランプ会談が初の正式なもので、TPPはどうなるか、トランプ氏にやる気がないのに通してしまい、自民の議員はTPPをアメリカ抜きでやって、後からアメリカに入ってもらうことになるというもの。

衆院の解散は、新聞の書いてあることと、ないことがあり、1月の解散はなくなり、初夏に都議会議員選がダブルでやるのは、公明党が嫌がり、秋以降の解散が濃厚で、しかしいつ

やっても関係なく、武田さん安倍政権に批判的な人には申し訳ないが、野党がだらしく、自公はいつやっても 2/3 くらい取れて、野党共闘は、共産党と民進党の仲が時間が経つと悪くなる可能性があり、小沢一郎氏が野党共闘と言うものの、共産党と組まないと民進党は伸ばすことができず、99 年の自自公連立、小沢氏、野中氏が悪魔にひれ伏すと言っても、蓮舫氏や野田氏にはそこまでできず、野党共闘はそれほど伸びず、むしろ都議会選挙が小池氏の出方に注目されて、武田さんは面白く、しかし地方選で、自民が落ちて民進党の伸びることはなく、安倍一強は続き、しかし景気、経済が問題と、武田さん締めくくられました。

デイキャッチャーズボイス、青木さんが 2017 年の日本の、世界の選挙について語られました。今年、ヨーロッパで選挙、冷戦が終わり 28 年、しかし新しい時代の分岐点で、いい方ではなく、孤立主義、真実より感情が優先して、トランプ氏やイギリスの EU 離脱になったと言われました。共通しているのは、経済で中間層がなくなり、グローバリズムに対抗するのが、ポストトランスの指導者なのが懸念だと言われました。

今年の世界で選挙で、青木さん、世界各国で重要な選挙があり、(1)重要なのは話題になっていないものの、オランダの総選挙はヨーロッパを占い、ポピュリズム、極右が反 EU、反移民でリードして、白人の中間層の支持、過去に左派を支持していた層がここを支持して、しかし比例で、極右が単独過半数はなく、中道左派と連立し、自由党のウィルダース氏以外にも EU 批判があり、EU 離脱の国民投票も可能性があり、ウィルダース氏は人種差別で有罪になっている人、(2)フランスは大統領選、オランド氏が出ずに、中道左派と中道右派、そして極右のルペン氏が争い、ルペン氏が第 1 回で勝ち、決選投票で、極右の勝つ可能性はあり、(3)ドイツの首相と総選挙、メルケル氏の支持率は高く、第 1 党は強いものの、ペトリック氏の右派が伸ばして、州議会で勝って、第 3 党になる可能性があり、第 2 野党の社会民主党は 2 割の支持率で、極右がそれに匹敵すると、メルケル氏が再任されても、極右が伸びたら大変で、もしドイツを極右が取ったら EU 崩壊、(4)イタリアも総選挙が 2018 年ではなく今年、前政権が負けた & 金融不安、イタリアの崩壊、イタリアでも EU に批判的な五つ星運動が伸びており、中道左派に匹敵し、どうなるかわからない、(5)イランの大統領選、韓国も間違いなく今年、タイでも選挙、中国は共産党大会で、習近平氏以外は変わり、中国の次期首脳部を占い、トランプ氏が 1/20 に就任、解散総選挙もあり得て、都議会議員選、ポピュリズムの台頭でエライことになる可能性を示唆されました、以上、デイ・キャッチ！の内容でした。

[civilsociety-forum:14937]

ネットワーク 1・17 (2017/1/1) 新春スペシャル 3つの被災地からの年賀状～熊本、石巻、長田から

2017/1/1, Sun 06:20

永岡です、第 1046 回ネットワーク 1・17、今回はスペシャル、毎日放送アナウンサーの千葉猛さんと、フリーアナウンサーの野村朋未さんの司会で放送されました。

2017 年になり、今年もよろしくというあいさつもありました。今回は 45 分版です。

近藤勝重さんの、ラジオエッセイ、しあわせの風景、大晦日のしあわせの五・七・五の放送から、近藤さんこの 1 年雨にも負けず風にも負けず、朝夕に 1 時間合計散歩されて、今は冬で静かだが、冬の木、冬場には冬の良さがあり、なぜ人間は冬になったらオーバーを着るのに、木は裸で、その答え、木の枝の先に芽が宿っており、思ったことは、ああなるほど、桜は葉を落としてエネルギーを貯えていると知り、それに引き換え人間のふるまいは何か、倉本聡さん、当たり前なのに逆らってきたのが人間、熱いものを冷やし、冷たいものを温めた、自然に逆らったのが人間の文化、他者のエネルギーを浪費して、人間は狂っていると倉本さんは言われて、自然の木、備わっているそのままに、あるべき姿を自力で見せており、必死に立っている木を見て、冬の葉は見せるものがあり、春に花を咲かせるものがあり、人間社会の浪費を煽る経済、一億総活躍、復興五輪など言われて、自然は、3・11 以降我々が学んだものは何か、自然のまま、消費を排して、もっとつつましく生きられないのかと問われたのが原発事故であったのに、消費を煽り、40 年たった原発を再稼働させて、この国は歴史に学ばず、迷ってられないテーマは、人間の生存そのものに関わり、世界に関わるもので、この時期、外に出て歩いて、木一本に学ぶものもあり、川柳をやって、ぜいたくも、浪費もせずに楽しめるのは五・七・五であり、自分の暮らしを、ぜいたくしないほどいい作品ができる、紙と鉛筆があればできて、3・11 以降、自然に触れて、五・七・五でも詠んではどうかと近藤さん提案されて、水野さんも、冬の葉の落ちた木に学べるものだ、当たり前なのに歯向かわない生き方と指摘されて、近藤さん、しあわせの風景をこれからも続けられるのです。

去年の暮れに茨城で震度 6 弱の地震、マグニチュード 6.3、内陸で津波はなかったものの、中学校のガラスが割れて、茨城の地盤が 2cm 動いており、地震の力は大変なもので、東日本大震災の余震であり、余震は減っても、今後には注意が必要なのです。

今回は新年のスペシャル、3つの被災地からの報告、阪神・淡路からは長田区の和田幹司さん、東日本大震災からは宮城県石巻市の武山友幸さん、熊本県益城町からは福永和子さんの、いずれもお電話での報告がありました。3つの場所にMBSラジオの災害リポーターがおられて、普段は地域の防災や被災地の現状を報じられて、まず、熊本大地震の益城町の福永さんのお話、自宅は無事でも、8割が全壊、倒壊した家は、一部は自費解体、残りは公費解体、まだ7割は残っており、当初公費解体も時間がかかると言われて、行政が対応もしてくれて、今年は進むと思われて、益城町の光景は、解体も進んで、震災の瓦礫の姿と異なり、見通しが良すぎて、角の家がないなど、道しるべがなくなり、町の感覚が異なり、町の様子はすっかり変わり、家を無くした方は仮設やみなし仮設（民間を自治体が家賃補償）、福永さんは自宅が残ったものの、地域のコミュニティーは、仮設だと抽選なので、近所の方がまとまっていくのは困難で、家の近くのアパートを使って、6軒ほど一緒にいる例もあるが、皆さんバラバラになってしまう。

復興住宅は、計画が進んでも、青写真のまま、どう建てて、入居にはまだまだかかり、被災者の仕事は、サラリーマンなどは仮設から通勤、しかし農家は仮設から畑に行くのは、畑の土がトラックなどについて、泥など関係ない仮設に持ち帰ると一緒に住んでいる人に申し訳ない、土を洗い落とすシステムは仮設、アパートになく、大変であり、作物を作るのは、お米が昨年5割しか作れず、地面が割れる、水路が確保できなかったためであり、餅つきが出来ず、スーパーのお餅が売り切れる。

今年は何とかお米も作れて、お米が作れないのがみなさんしんどく、兼業農家も多く、今年は米を作りたいと何とか思い、地域のJAで、夏の祭りもなく、近所の方が4000~5000人参加したものをその後やり、地域でステージを楽しんで、思う存分楽しんだものもあり、忘年会を近所の方とやって、座敷に集まっても、ビニールハウスに料理を持ち寄って、頑張ろうとするもので、皆さん、振り向いても仕方ない、前向きに、というものであり、今年の復興は、上下水道をちゃんと直す、道路が波打っており、車道がこれで地震を思い出し、再建には、水田地帯で、水位が上がっており、地面が変わり、普通の家を建てるのも、行政に支援してほしいのです。

福永さんの実家は余震で倒壊、母と再建するものです、以上、福永さんのお話でした。

続いて、武山さん、自宅は内陸にあり津波は免れても、石巻は大変な被害であり、東日本大震災から6年目の正月、正月を震災以来楽しんだことはなく、年賀状を書く気持ちに6年経ってもなれず、新しい年に、ではなく、楽しまなければならないとしても、一人になったら6年前を思い出す。

16000 人も、県内で仮設に入り、2016 年まで仮設は存続して、仮設で 6 回目の正月、これを後 2 年使い、仮設→復興住宅は、石巻は広く、一律に進まず、被災後の調査、当時と今は変わり、移行調査の段階で復興住宅に入りたくても、子どもさんの学校や、主人の勤務先で難しく、入居条件を緩和して、一般の方を入れる場合もあり、仮設はまだ残り、武山さんのおられるところにも仮設は残り、そこを通過の通勤で、仕事が終わって帰ると仮設に電気がついても、付かない家も多く、忘年会も人が集まらない、仮設の中でのコミュニティが壊れて、再建は困難。

仮設の統廃合、集約を進めており、仮設→仮設は、生活環境も良くなるのではなく、仮設→復興住宅のような、1 回で済むべき引っ越しが複数で、期間は半年、1 年と限られるものの、被災者は我慢を強いられて、大変であり、復興住宅に入っても落ち着けるか、家は仮設よりプライバシーは守られても、意外な問題があり、心のケア、復興住宅に入ると見守りが無くなり、仮設は全戸を対象とした見回りを行政がしても、復興住宅では民間で、毎日の全戸訪問は、希望者のみ定期訪問で、支援を必要としている人を見つけるのは難しく、東北の方は遠慮がちの方もあり、周りに迷惑をかけないように、東北人の傾向で、全戸訪問できないのは問題、武山さんが一番の問題と思うのは、超高齢化、震災から 6 年で高齢化、コミュニティ維持は困難で、若い人たちの手助けが必要でも、他人に迷惑をかけないようにとしても、自立するのも難しく、まだまだ細やかな支援が必要で、6 年たって、ようやく心を開く人たちもいる、6 年間建物などのハードの復興で、心の復興、ケアはこれから必要、これが今後の課題です、以上、武山さんのお話でした。

阪神・淡路の被災地、長田の和田さんのお話、阪神・淡路から間もなく 22 年、追悼行事は 1 月 17 日で、準備もできて、竹筒が出来たら準備完了、その後各地で災害で、神戸は先輩で、町の復興などの経験を伝えるのは神戸の役目と思い、行事は、震災から 3,4 年の 99 年から、長田では火事も多く、市民の手で、JR 新長田の駅前で、1・17 とながたとペットボトルで作り、市民レベルで 1 月 17 日の夕方 5 時 46 分、夜は市民ボランティアを招くのは、19 回目、朝の 5 時 46 分ではなく、夕方で、社会人、学生、和尚さんがその日に、朝の 5 時 46 分だと前日からつぶれるので、1 日で済むものを今やって、ボランティアもたくさん集まり、朝の 10 時には多くの方が集まり、片付けに来てくれるメンバーもあり、何とかうまくやっているのです。

多くの人数が集まり、最初は高齢者が多く、しかし震災から 22 年、子供時代に震災を経験して、社会人になりまた長田に来てくれる例もあり、様々な年齢の人が集まり、子どもさんも参加、小学生は区域外で、中学生～大学生が、自分たちでやるとして手伝ってくれて、

震災を体験していない世代で、震災、防災のことを話しつつ、子どもさんとろうそくを作り、そのような子供たちが来てくれる。

子供たちは、6校～7校参加して、違った話をして、幼稚園にも命の大切さを説くもので、小学4,5年生には、災害から3日間の場合、生きている可能性があり、助けるものが必要で、3日間は自分たちで生きようとして、神戸の子供たちは防災の教育はあり、ろうそくを子供たちも作ってくれて、意味合いのあるろうそく、古いろうそくを溶かして濾して卵のパックに詰めて、1月16日に準備。

和田さん、若い世代に、神戸で震災のあったことをありのままに伝えて、生きることの大切さ、小学校低学年は助けてくれても、あいさつして顔を知ってもらい、しあわせ運べるように神戸の子供たちは全員歌えて、生きることの大切さと、犠牲者への追悼のために、意味のあるものとして、文集を書いてくれる学校もあり、子どもが母親に連れられて手伝う例もあり、やらないといけない、元気でやってくれるのがありがたく、一般のボランティアの方も、ふらりと来て交流してくれたらありがたく、教職員のOBも今年は参加してくれて、消防士の方も参加してくれて、引き続き、協力してくれるのです。

1/17の夜にJR新長田で追悼、1・17、神戸に灯りをin長田、イベントの資金は募金でやり、去年も募金は集まり、これからも続けるのです、以上、和田さんのお話でした。

今年のネットワーク1・17、リスナーより、毎週聞いており、激動の1年、一人暮らしで下半身麻痺の方で、一人で車椅子にも乗れず不安との声もあり、災害時に避難の難しい方は、周りに知ってもらうことが大事であり、災害時要援護者の名簿の自治体での登録もやっており、災害時に助けてほしい、また、身の回りにお年寄りや障害者がいないかも知るべきなのです、以上、新年最初のネットワーク1・17でした。